

北 区

障害者実態・意向調査報告書

令和 2 年 3 月



目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的と方法	3
(1) 調査の目的	3
(2) 調査の対象と調査方法	3
(3) 調査期間	3
(4) 配付・回収状況	3
2 調査結果の概要	5
第2章 調査結果の詳細	11
調査票の回答者	13
1 ご本人について	14
(1) 性別、年齢	14
(2) 居住地	17
(3) 障害の種類	17
(4) 身体障害者手帳の等級と障害名	18
(5) 愛の手帳の程度	19
(6) 精神障害者保健福祉手帳の等級と疾病名	19
(7) 特定医療費（指定難病）受給者証または(都)医療券の疾病名	20
(8) 障害支援区分と介護保険制度の要支援・要介護認定	21
(9) 医療的ケアの必要性	24
2 通院や入院について	27
(1) 最近1年間の通院状況	27
(2) 最近1年間の入院状況	28
(3) 最近1年間の在宅医療や訪問看護の受診状況	30
3 住居について	32
(1) 住まいの種類	32

(2) 同居している人	35
(3) グループホームにいる期間	38
(4) 今の施設・病院にいる期間	38
(5) 将来の住まいの希望	39
4 収入・就労について	42
(1) 本人の収入	42
(2) 就労状況	44
(3) 1ヶ月あたりの収入額	47
(4) 将来の仕事への希望	49
(5) 就労への不安	53
(6) 働くために必要な支援	57
5 介護・支援について	60
(1) 介護者	60
(2) 主な介護者	63
(3) 主な介護者の年齢	64
(4) 主な介護者の性別	66
(5) 主な介護者の就労状況	67
6 日常生活について	68
(1) 日中過ごしている場所	68
(2) 余暇の過ごし方	71
7 外出・地域環境・交通について	73
(1) 外出に関して困っていること	73
(2) まちのバリアフリーの満足度	78
(3) バリアフリー化への希望	81
8 情報や相談について	84
(1) 区政や福祉情報の入手先	84
(2) 情報入手に関して困っていること	88
(3) 困ったときの相談先	91
(4) 相談の内容	92
(5) 相談しやすい体制作りのために必要なこと	95

9 サービスの利用について	98
(1) 障害福祉サービスの利用状況、今後の利用意向、満足度	98
(2) 北区独自サービスの利用状況、今後の利用意向、満足度	132
10 障害児について	144
(1) 療育に関しての希望	144
(2) 小学生～高校生の教育や学校生活に関しての希望	146
(3) 発達について気になり始めた時期	147
(4) 子どもの発達や行動についての相談先	149
11 権利擁護について	151
(1) 成年後見制度の認知と利用	151
(2) 成年後見制度を利用しない理由	153
(3) 障害者差別解消法の認知状況	155
(4) 障害を理由とする差別を感じた経験	156
(5) 「障害者虐待防止センター」の認知状況	159
(6) 虐待を見たり聞いたり、受けた経験	160
(7) 経験した虐待の内容	161
12 災害対策について	162
(1) 災害への不安として感じる事	163
(2) 災害時の援助者	167
(3) 災害時の避難場所への備え	168
(4) 災害への対策	169
13 社会参加について	171
(1) 社会活動への取り組み	171
(2) 社会活動を行っていない理由	172
(3) 今後取り組みたい社会活動	174
14 区の施策について	176
(1) 地域で安心して暮らすために重要な施策	176
(2) 自由意見	180

第 1 章

調 査 の 概 要

1 調査の目的と方法

(1) 調査の目的

本調査は、令和2（2020）年度に予定する「北区障害者計画」の改定及び「第6期北区障害福祉計画・第2期北区障害児福祉計画」の策定に向け、北区内在住の障害者（障害児を含む。）及び難病患者の生活実態及び障害福祉サービス等利用状況やニーズを調査するとともに、障害福祉政策への意向を把握することを目的としています。

(2) 調査の対象と調査方法

調査の対象	調査方法
北区内在住の、身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費（指定難病）受給者証または ^都 医療券をお持ちの方から無作為に抽出した約4,000人	調査票を郵送配布し、郵送回収する方法で実施しました。

(3) 調査期間

令和2年1月6日（月）～令和2年1月27日（月）の期間に実施しました。

（調査基準日 令和2年1月1日（水））

(4) 配付・回収状況

配付数	回収数	白票・無効票	有効回収数	有効回収率
3,981	1,976	2	1,974	49.6%

※ 配付数の内訳・・・身体障害 1,796、知的障害 699、精神障害 686、難病 800

◆ 調査結果の見方について

- ① 集計した数値（％）は小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位まで表示しています。このため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値（％）を全て合計しても、100％にならない場合があります。
- ② 回答者数を分母として割合（％）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100％を越えます。
- ③ 表では、特別の表記がない限り、上段が実数、下段が％（小数点以下第1位まで）を表示しています。
- ④ 回答結果を見やすくするため、グラフや表では無回答など一部の項目を省略している場合があります。
- ⑤ 障害別の集計では、2つ以上の障害を重複してお持ちの方は、それぞれの障害の集計結果に含まれています。このため、障害別の集計を合計したのべ人数は、全体の人数よりも多くなります。
- ⑥ 集計区分によっては母数が少ないため、活用にあたっては注意が必要です。

2 調査結果の概要

●年齢（問2②）

全体では、「75歳以上」が29.9%で最も多く、次いで「50～59歳」（11.8%）、「70～74歳」（10.8%）、「40～49歳」（10.3%）となっています。

障害別に見ると、知的障害では「18～29歳」が、精神障害では「50～59歳」が最も多くなっています。

●障害の種類（問4）

「身体障害」が48.2%で最も多く、次いで「難病」（21.8%）、「知的障害」（17.9%）、「精神障害」（13.9%）となっています。

●医療的ケアの必要性（問6）

全体では、「医療的ケアを必要としていない」と無回答を足した合計が9割弱となっています。医療的ケアの内容では、「酸素療法」が1.6%で最も多く、次いで「たんの吸引」（1.3%）、「経管栄養」（1.2%）となっています。

障害別の結果も概ね同様の傾向でした。

●最近1年間の入院状況（問8）

全体では、「入院していない」が75.7%で最も多く、次いで「1週間以内」（4.5%）、「20日以内」（4.4%）、「延べ2・3ヶ月ほど」（3.4%）となっています。

障害別の結果も概ね同様の傾向でした。

●住まいの種類（問10）

全体では、「持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）」が53.2%で最も多く、次いで「民間賃貸住宅」（15.6%）、「都営住宅・区営住宅」（14.7%）、「都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅」（8.1%）となっています。

障害別に見ると、精神障害、難病では「民間賃貸住宅」がやや多くなっています。

●将来の住まいの希望（問11）

全体では、「持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）」が44.7%で最も多く、次いで「都営住宅・区営住宅」（19.0%）、「入所施設」（7.5%）、「都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅」（5.1%）となっています。

障害別に見ると、知的障害では「グループホーム」がやや多くなっています。

●本人の収入（問 12）

全体では、「障害年金などの年金」が 40.0%で最も多く、次いで「仕事による収入（工賃を含む）」（32.7%）、「生活保護」（8.4%）、「親族からの援助や仕送り」（8.2%）となっています。

障害別に見ると、難病では「仕事による収入（工賃を含む）」が最も多くなっています。

●就労状況（問 12-1）（問 12 で「仕事による収入（工賃を含む）」と回答した方への質問）

全体では、「会社などの正社員」が 33.2%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」（22.0%）、「会社などの契約社員、派遣社員」（16.3%）、「就労継続支援 B 型」（11.5%）となっています。

障害別に見ると、知的障害では「就労継続支援 B 型」が最も多くなっています。

●働くために必要な支援（問 14）

全体では、「障害についての職場での理解と協力」が 44.5%で最も多く、次いで「能力や体調に合った仕事の紹介」（41.2%）、「就職するために必要な情報提供や相談」（34.1%）、「就職するために必要な知識や技術を学ぶための支援」（28.0%）となっています。

障害別に見ると、難病では「能力や体調に合った仕事の紹介」が最も多くなっています。

●介護者（問 15）

全体では、「夫または妻」が 28.0%で最も多く、次いで「父母」（27.0%）、「子どもやその夫または妻」（20.7%）、「兄弟姉妹やその夫または妻」（14.2%）となっています。

障害別に見ると、知的障害、精神障害では「父母」が最も多くなっています。

●主な介護者の年齢（問 15-2）

全体では、「75 歳以上」が 19.9%で最も多く、次いで「50 歳代」（19.4%）、「40 歳代」（14.0%）、「70～74 歳」（10.8%）となっています。

障害別に見ると、知的障害、難病では「50 歳代」が最も多くなっています。

●外出に関して困っていること（問 18）

全体では、「自力での歩行・移動が困難または不安がある」が 27.2%で最も多く、次いで「自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある」（27.0%）、「自力での買い物が困難、または不安がある」（22.4%）、「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」（21.4%）となっています。

障害別に見ると、知的障害、精神障害では「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」が最も多くなっています。

●情報入手に関して困っていること（問 22）

全体では、「だれ(どこ)に聞けばよいかわからないこと」が 20.1%で最も多く、次いで「パソコンやスマホの操作ができないこと」(19.8%)、「文字が読めない、文字が小さいこと」(16.8%)、「言葉で人に聞くことができないこと、電話ができないこと」(10.1%)となっています。

障害別に見ると、身体障害では「パソコンやスマホの操作ができないこと」が最も多くなっています。

●困ったときの相談先（問 23）

全体では、「家族・親族」が 66.3%で最も多く、次いで「かかりつけ医など医療機関」(26.1%)、「友人・知人」(25.3%)、「通所施設やグループホームの職員」(8.0%)となっています。

障害別に見ると、難病では「友人・知人」が、知的障害では「通所施設やグループホームの職員」が、精神障害では「かかりつけ医など医療機関」がやや多くなっています。

●相談の内容（問 24）

全体では、「病気や障害の状態について」が 43.3%で最も多く、次いで「日常生活について」(28.5%)、「仕事について」(15.8%)、「生活費や税金、年金などについて」(14.8%)となっています。

障害別に見ると、知的障害では「日常生活について」が最も多くなっています。

●相談しやすい体制作りのために必要なこと（問 25）

全体では、「身近なところで相談できること」が 34.1%で最も多く、次いで「プライバシーが守られること」(29.5%)、「専門的な相談ができること」(25.2%)、「電話での相談が充実していること」(23.5%)となっています。

障害別に見ると、精神障害では「プライバシーが守られること」が最も多くなっています。

●障害福祉サービスの利用（問 26）①一般のサービス

現在利用している			今後利用したい		
1	居宅介護（ホームヘルプ）	5.8%	1	居宅介護（ホームヘルプ）	11.4%
2	短期入所（ショートステイ）	4.9%	2	短期入所（ショートステイ）	10.5%
3	就労継続支援（B型）	4.3%	3	生活介護	7.8%
4	生活介護	2.8%	4	自立訓練（機能訓練・生活訓練）	6.9%
5	計画相談支援・障害児相談支援	2.4%	5	施設入所支援	6.5%

●障害福祉サービスの利用（問 26）②児童を対象としたサービス

現在利用している			今後利用したい		
1	放課後等デイサービス	41.7%	1	放課後等デイサービス	40.3%
2	児童発達支援・医療型児童発達支援	16.0%	2	児童発達支援・医療型児童発達支援	17.4%
3	居宅訪問型児童発達支援	1.4%	3	保育所等訪問支援	4.2%
	保育所等訪問支援		3	障害児入所施設	
5	障害児入所施設	0.7%	5	居宅訪問型児童発達支援	2.8%

●北区独自サービスの利用（問 27）

現在利用している			今後利用したい		
1	区の相談窓口（障害相談係）	5.0%	1	移動支援	9.3%
2	移動支援	4.4%	2	区の相談窓口（障害相談係）	9.2%
3	日中一時支援	1.8%	3	日中一時支援	6.8%
4	就労支援センター北	1.4%	4	就労支援センター北	3.8%
5	障害者地域活動支援室支援センターきらきら	1.3%	5	滝野川地域障害者相談支援センター	3.7%

●療育に関する希望（問 28）

全体では、「送り迎えなど通園・通所に関するサービス」が 48.6%で最も多く、次いで「学習に関する支援」(47.9%)、「友人など人とのかかわり方に関する支援」(47.2%)、「療育（医療・保育）を行う施設の増設」(46.5%)となっています。

障害別に見ると、知的障害では「友人など人とのかかわり方に関する支援」「療育（医療・保育）を行う施設の増設」がそれぞれ最も多くなっています。

●小学生～高校生の教育や学校生活に関する希望（問 29）

全体では、「学習指導」が 45.8%で最も多く、次いで「就労に向けた教育」(45.1%)、「教職員の理解・支援」(43.1%)、「友人との関係づくり」(40.3%)となっています。

障害別に見ると、身体障害では「教職員の理解・支援」が、知的障害では「就労に向けた教育」が最も多くなっています。

●成年後見制度の認知と利用（問 32）

全体では、「知っているが、利用したことはない」が 49.7%で最も多く、次いで「知らない」(32.5%)、「利用したことがある、または、現在利用している」(1.5%)となっています。

障害別に見ると、精神障害では「知らない」が最も多くなっています。

●障害者差別解消法の認知状況（問 33）

全体では、「まったく知らない」が42.4%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」（31.3%）、「聞いたことがあり、内容も知っている」（10.3%）となっています。

障害別の結果も概ね同様の結果でした。

●障害を理由とする差別を感じた経験（問 34）

全体では、「電車・バスなどの交通機関で」が12.9%で最も多く、次いで「職場で」（7.9%）、「お店（小売店、飲食店、銀行など）で」（7.4%）、「学校で」（5.7%）となっています。

障害別に見ると、精神障害では「職場で」が最も多くなっています。

●災害への不安として感じる事（問 37）

全体では、「必要な情報を入手できるか」が38.9%で最も多く、次いで「避難所で必要な支援を受けられるか」（37.8%）、「避難所へ移動できるか」（35.8%）、「自分のけがや病気の状態が悪くならないか」（32.1%）となっています。

障害別に見ると、身体障害では「避難所へ移動できるか」が、知的障害では「避難所で必要な支援を受けられるか」が、精神障害、難病では「自分のけがや病気の状態が悪くならないか」が最も多くなっています。

●社会活動への取り組み（問 41）

全体では、「趣味の活動（スポーツを含む）」が17.1%で最も多く、次いで「町会・自治会などの行事や催し」（10.0%）、「障害者団体の活動」（4.2%）、「区・社会福祉協議会の行事や催し」（3.0%）となっています。

障害別に見ると、知的障害者では「障害者団体の活動」がやや多くなっています。

●地域で安心して暮らすために重要な施策（問 43）

全体では、「障害に対する理解や交流の促進」が43.8%で最も多く、次いで「経済的支援の充実」（39.7%）、「医療の充実」（39.1%）、「就労支援の充実」（30.4%）となっています。

障害別に見ると、精神障害では「経済的支援の充実」が最も多くなっています。

第 2 章

調 査 結 果 の 詳 細

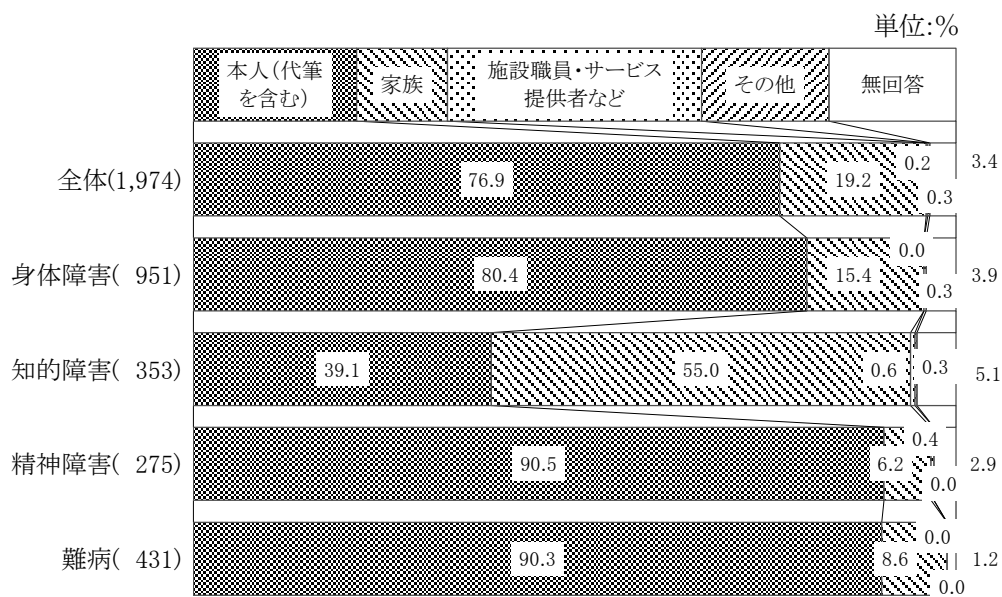
調査票の回答者

問1 すべての方にうかがいます。このアンケートに回答していただく方はどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

全体では、「本人（代筆を含む）」が 76.9%で最も多く、次いで「家族」（19.2%）、「施設職員・サービス提供者など」（0.2%）となっています。

障害別に見ると、知的障害では「家族」が最も多くなっています。

問1 調査票の回答者



1 ご本人について

(1) 性別、年齢

問2 すべての方にうかがいます。あなたの性別、年齢をお答えください。

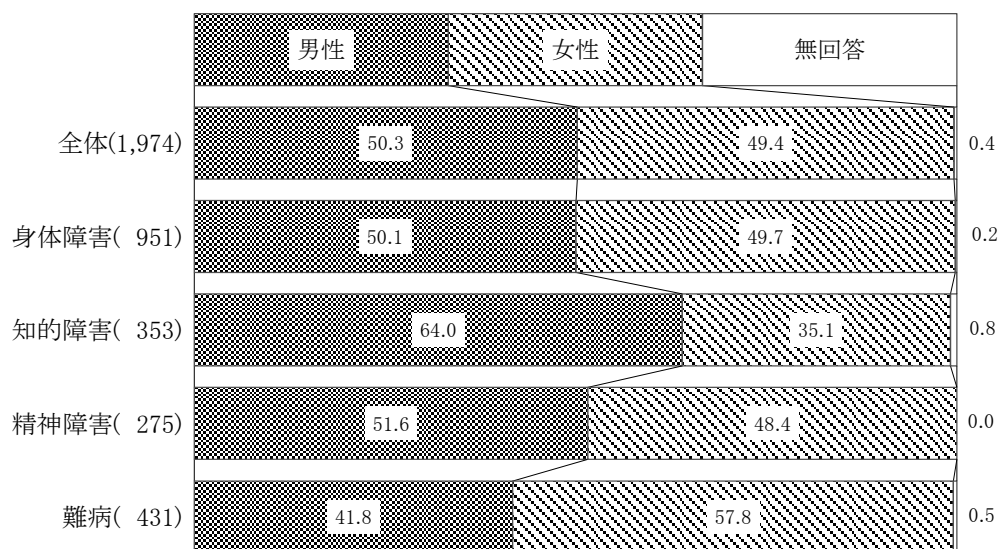
①性別

全体では、「男性」が50.3%、「女性」が49.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「男性」がやや多く、難病では「女性」がやや多くなっています。

問2① 性別

単位:%



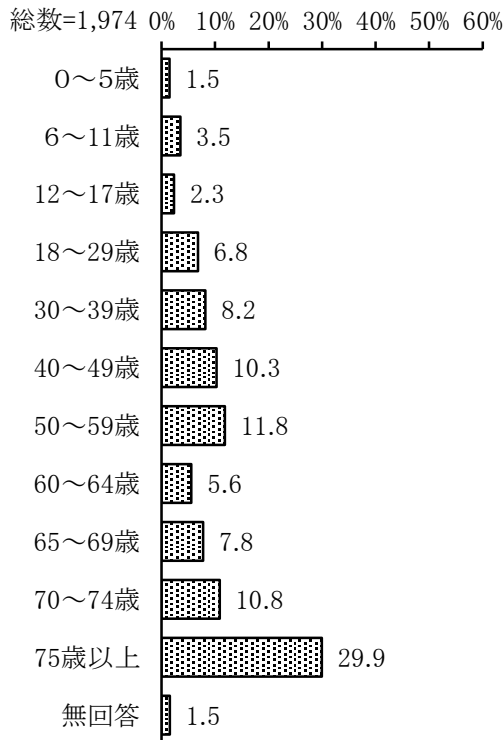
②年齢

全体では、「75 歳以上」が 29.9%で最も多く、次いで「50～59 歳」(11.8%)、「70～74 歳」(10.8%)、「40～49 歳」(10.3%) となっています。

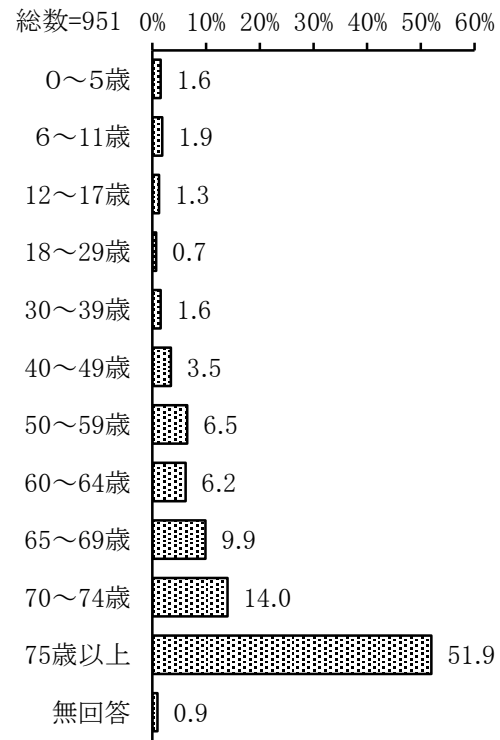
障害別に見ると、知的障害では「18～29 歳」が、精神障害では「50～59 歳」が最も多くなっています。

問 2 ② 年齢

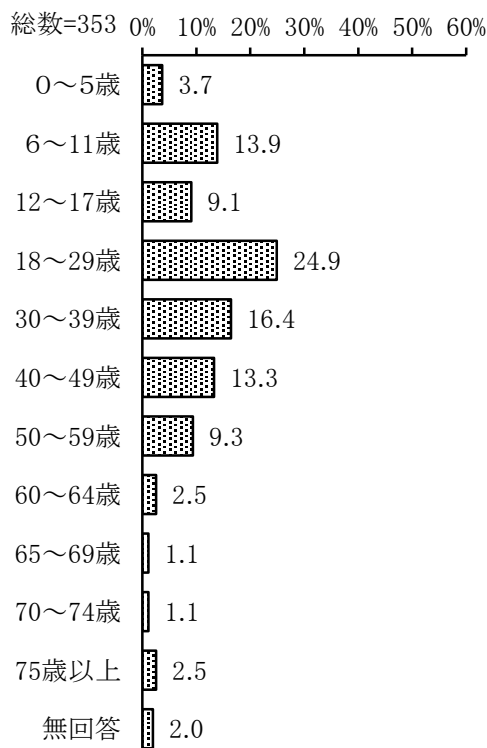
全体



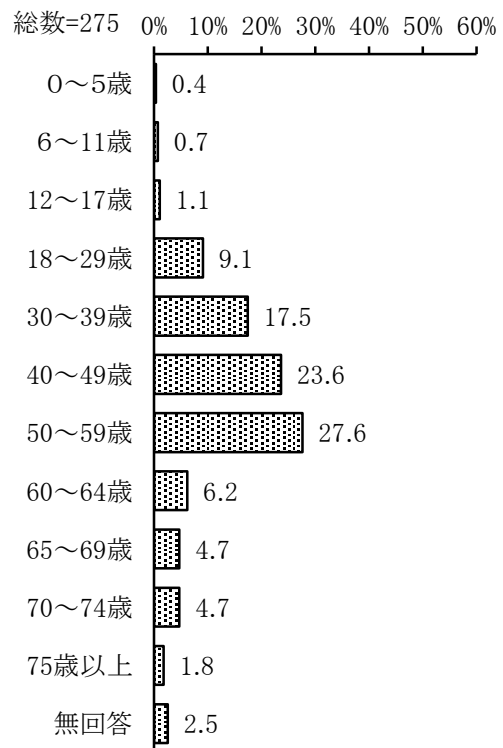
身体障害



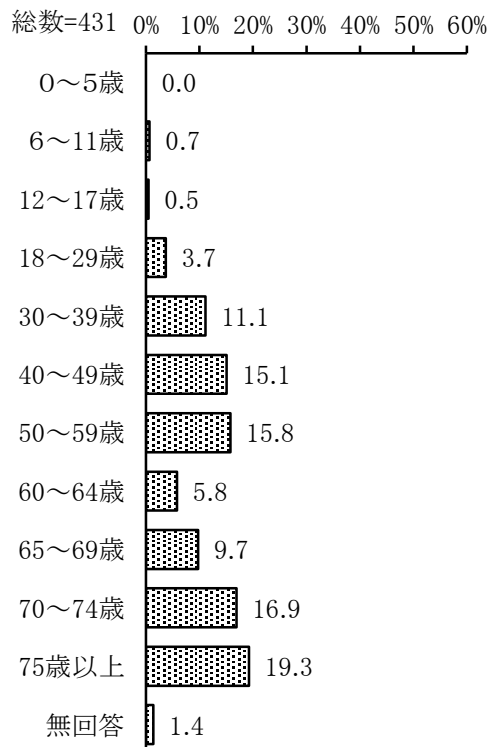
知的障害



精神障害



難病



身体障害の種類別に見ると、聴覚・平衡機能障害、内部障害では「75歳以上」が特に多くなっています。

●年齢（身体障害の種類別）

		全体	0 ～ 5 歳	6 ～ 11 歳	12 ～ 17 歳	18 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 歳 以上	無 回 答
	全体	951	15	18	12	7	15	33	62	59	94	133	494	9
		100.0	1.6	1.9	1.3	0.7	1.6	3.5	6.5	6.2	9.9	14.0	51.9	0.9
身体 障害 の 種 類	視覚障害	82	1	—	—	—	1	7	3	6	10	12	39	3
		100.0	1.2	—	—	—	1.2	8.5	3.7	7.3	12.2	14.6	47.6	3.7
	聴覚・平衡機能障害	110	3	3	3	1	3	4	5	3	3	12	70	—
		100.0	2.7	2.7	2.7	0.9	2.7	3.6	4.5	2.7	2.7	10.9	63.6	—
	音声・言語・そしゃく機能障害	29	—	—	—	—	—	1	2	5	3	5	12	1
		100.0	—	—	—	—	—	3.4	6.9	17.2	10.3	17.2	41.4	3.4
	肢体不自由 (上肢・下肢・体幹・運動)	435	6	11	7	3	5	14	37	34	43	65	206	4
		100.0	1.4	2.5	1.6	0.7	1.1	3.2	8.5	7.8	9.9	14.9	47.4	0.9
	内部障害 (心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ ぼうこう・直腸・小腸など)	273	6	4	2	3	2	2	15	13	26	42	157	1
		100.0	2.2	1.5	0.7	1.1	0.7	0.7	5.5	4.8	9.5	15.4	57.5	0.4
身体 障害 の 種 類	免疫機能障害	12	—	—	—	—	3	2	1	—	4	—	2	—
		100.0	—	—	—	—	25.0	16.7	8.3	—	33.3	—	16.7	—
	その他	59	—	1	—	—	2	2	2	5	6	4	36	1
		100.0	—	1.7	—	—	3.4	3.4	3.4	8.5	10.2	6.8	61.0	1.7
身体 障害 の 種 類	無回答	20	1	—	—	—	—	3	—	1	2	3	10	—
		100.0	5.0	—	—	—	—	15.0	—	5.0	10.0	15.0	50.0	—

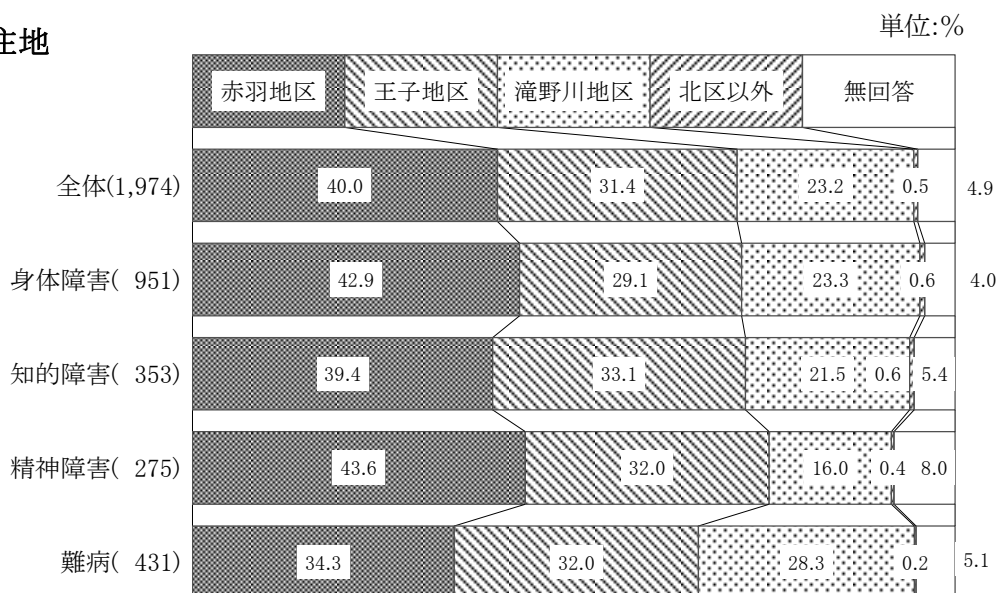
(2) 居住地

問3 すべての方にうかがいます。あなたのお住まいの地域をお答えください。

全体では、「赤羽地区」が40.0%で最も多く、次いで「王子地区」(31.4%)、「滝野川地区」(23.2%)、「北区以外」(0.5%)となっています。

障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問3 居住地

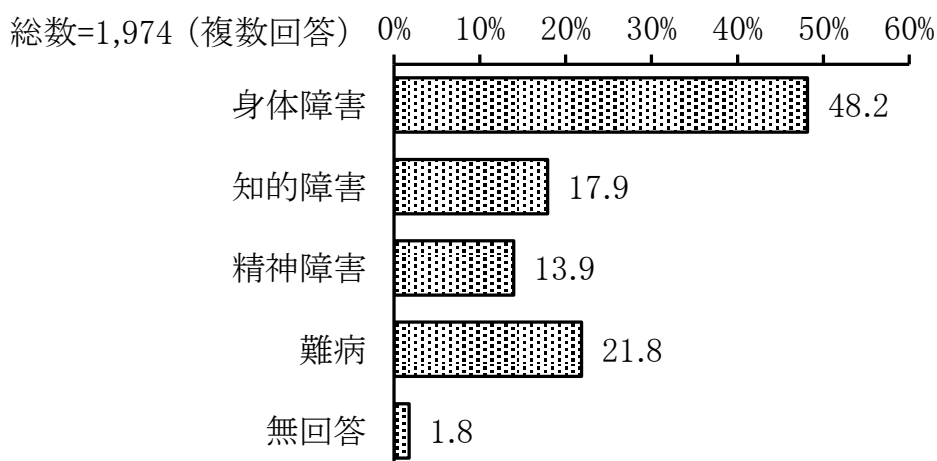


(3) 障害の種類

問4 すべての方にうかがいます。あなたは次の手帳や特定医療費（指定難病）受給者証または都医療券をお持ちですか。（あてはまる番号すべてに○）

「身体障害」が48.2%で最も多く、次いで「難病」(21.8%)、「知的障害」(17.9%)、「精神障害」(13.9%)となっています。

問4 障害の種類



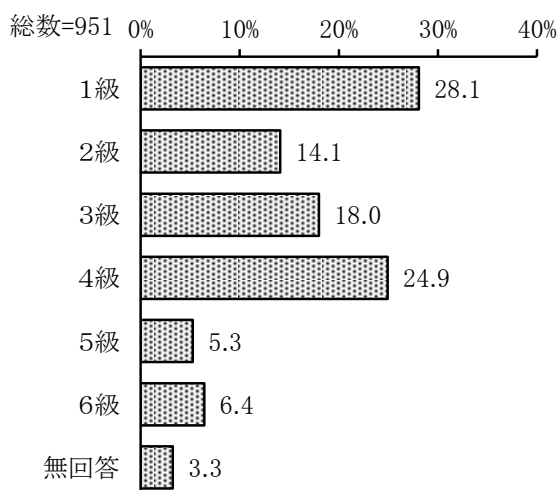
(4) 身体障害者手帳の等級と障害名

問 4-1 あなたが持っている身体障害者手帳の等級と障害名はどれですか。

① 身体障害者手帳の等級

「1級」が28.1%で最も多く、次いで「4級」(24.9%)、「3級」(18.0%)、「2級」(14.1%)となっています。

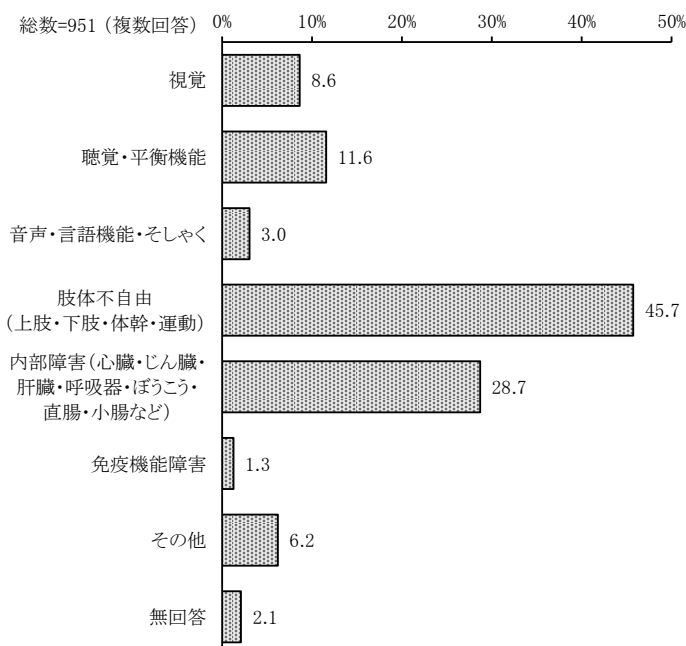
問 4-1① 身体障害者手帳の等級



② 身体障害者手帳の障害名

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹・運動）」が45.7%で最も多く、次いで「内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸など）」(28.7%)、「聴覚・平衡機能」(11.6%)、「視覚」(8.6%)となっています。

問 4-1② 身体障害者手帳の障害名

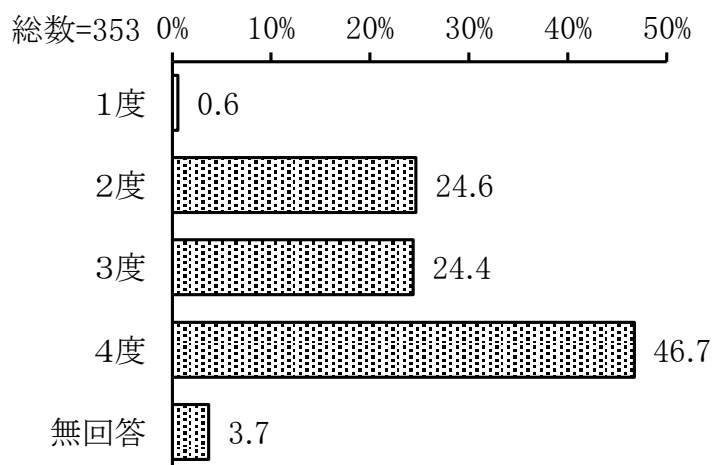


(5) 愛の手帳の程度

問 4-2 あなたが持っている愛の手帳の度数はどれですか。(あてはまる番号 1 つに○)

「4 度」が 46.7%で最も多く、次いで「2 度」(24.6%)、「3 度」(24.4%)、「1 度」(0.6%)となっています。

問 4-2 愛の手帳の程度



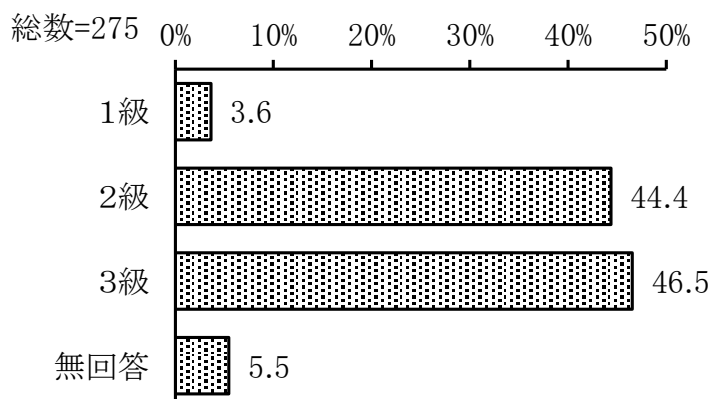
(6) 精神障害者保健福祉手帳の等級と疾病名

問 4-3 あなたが持っている精神障害者保健福祉手帳の等級と疾病名はどれですか。

①精神障害者保健福祉手帳の等級

「3 級」が 46.5%で最も多く、次いで「2 級」(44.4%)、「1 級」(3.6%) となっています。

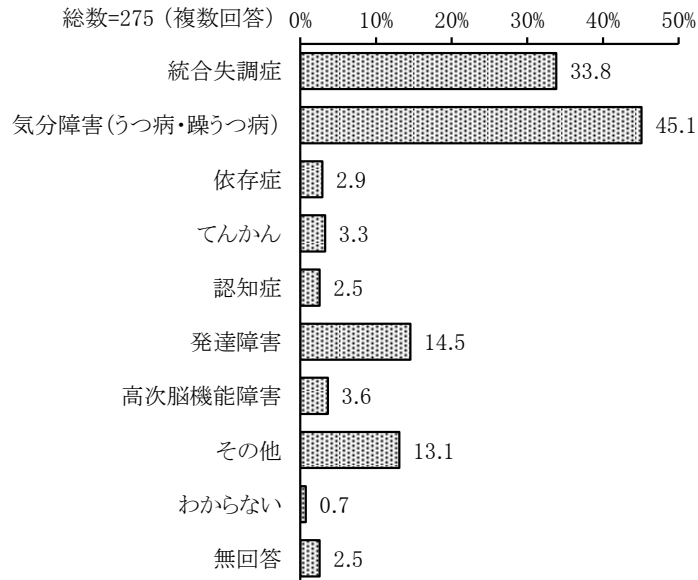
問 4-3① 精神障害者保健福祉手帳の等級



②精神障害者保健福祉手帳の疾病名

「気分障害（うつ病・躁うつ病）」が45.1%で最も多く、次いで「統合失調症」（33.8%）、「発達障害」（14.5%）となっています。

問 4-3② 精神障害者保健福祉手帳の疾病名

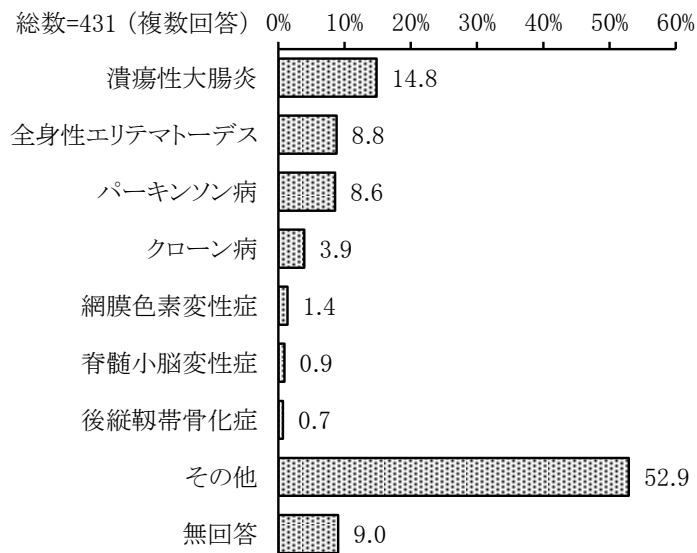


（7）特定医療費（指定難病）受給者証または都医療券の疾病名

問 4-4 あなたが持っている特定医療費（指定難病）受給者証または都医療券に記されている疾病名はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

「潰瘍性大腸炎」が14.8%で最も多く、次いで「全身性エリテマトーデス」（8.8%）、「パーキンソン病」（8.6%）、クローン病（3.9%）となっています。

問 4-4 特定医療費（指定難病）受給者証または都医療券の疾病名



(8) 障害支援区分と介護保険制度の要支援・要介護認定

問5 すべての方にうかがいます。あなたの障害支援区分はどれですか。また、介護保険制度の要支援・要介護認定を受けていますか。

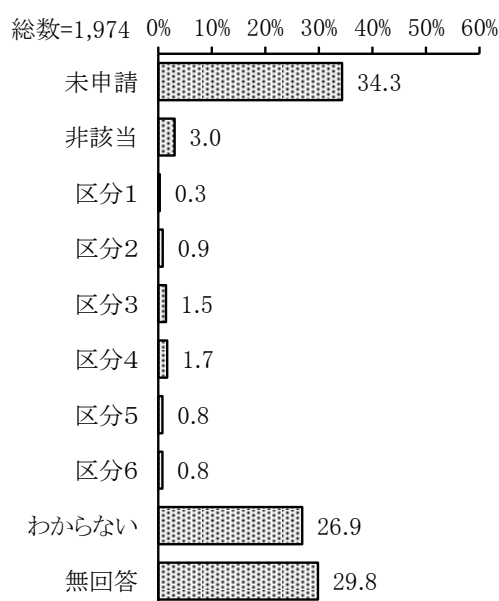
① 障害支援区分

全体では、「未申請」が34.3%で最も多く、次いで「非該当」(3.0%)、「区分4」(1.7%)、「区分3」(1.5%)となっています。

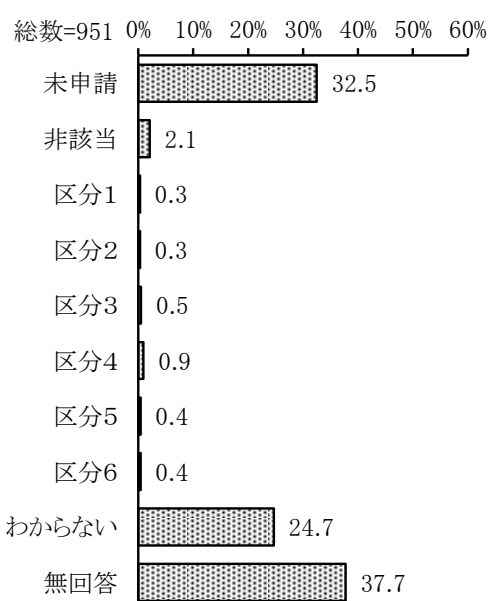
障害別に見ると、知的障害では「区分4」がやや多くなっています。

問5① 障害支援区分

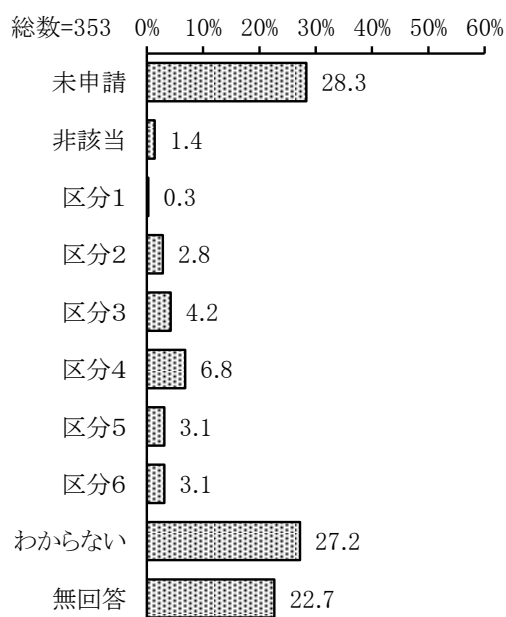
全体



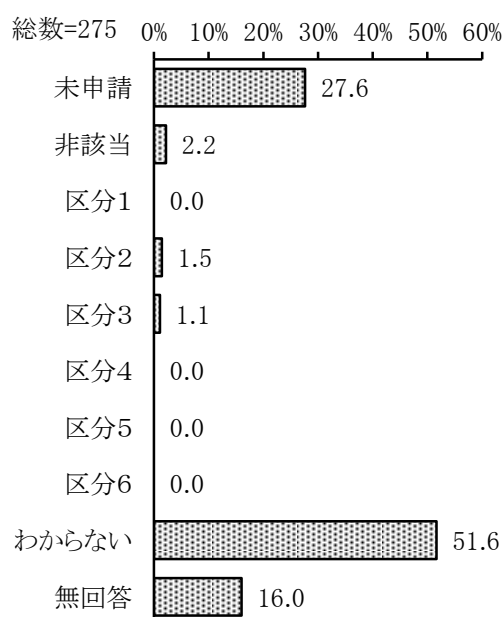
身体障害



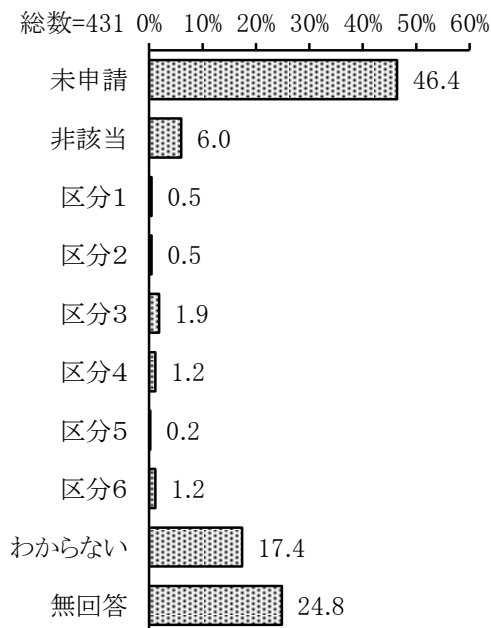
知的障害



精神障害



難病



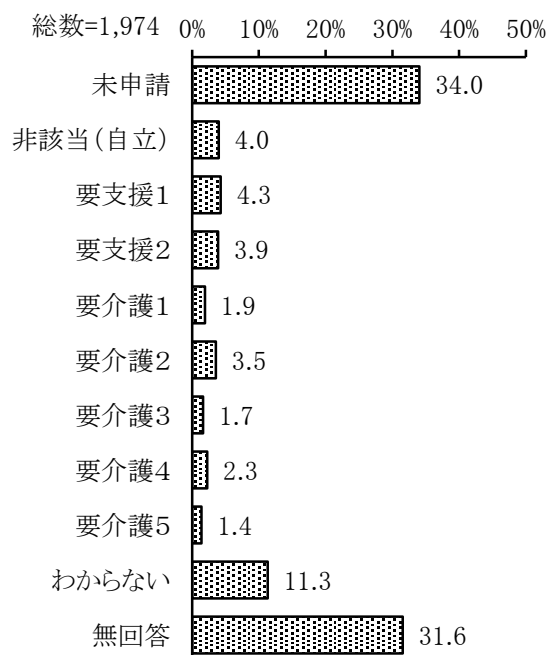
②要支援・要介護認定

全体では、「未申請」が 34.0%で最も多く、次いで「要支援1」(4.3%)、「非該当(自立)」(4.0%)、「要支援2」(3.9%)となっています。

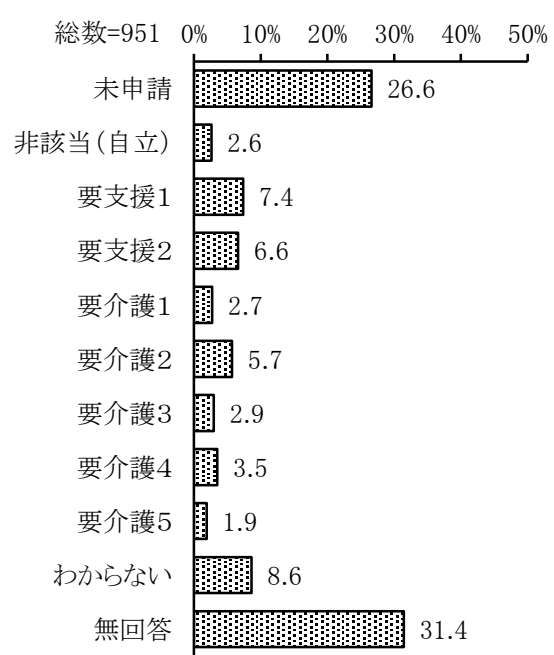
障害別に見ると、身体障害では「要支援1」が、難病では「非該当(自立)」がやや多くなっています。

問5② 要支援・要介護認定

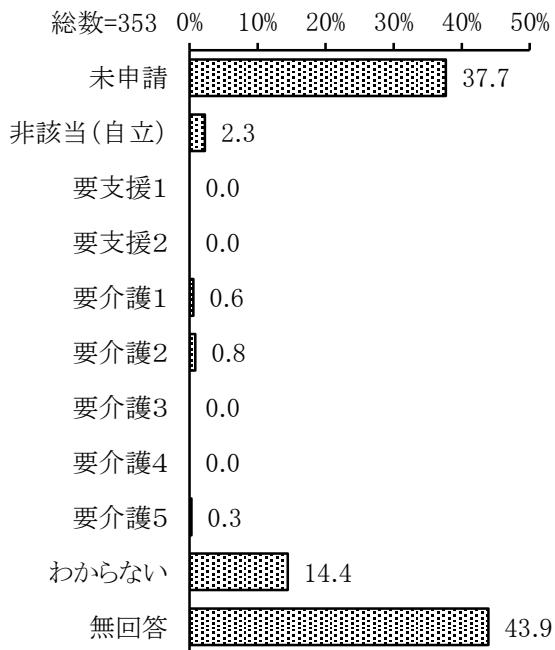
全体



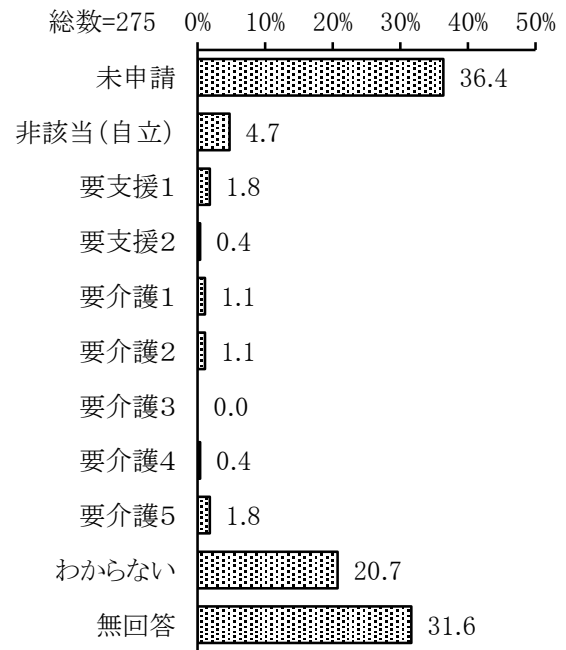
身体障害



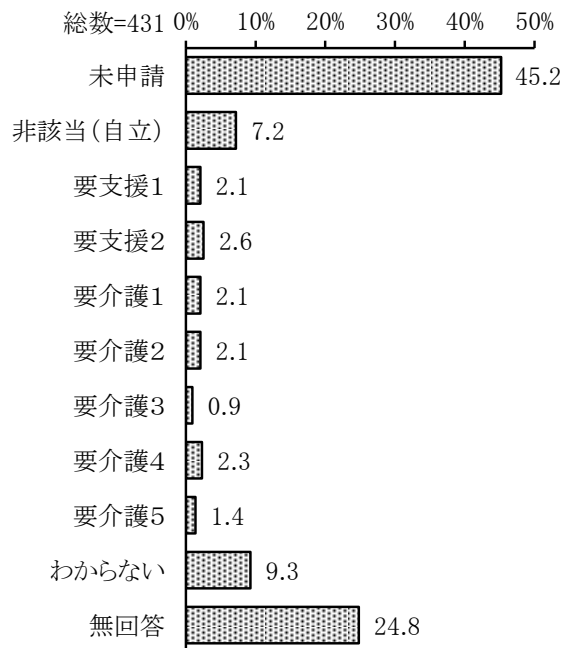
知的障害



精神障害



難病





問6を回答するにあたっての解説

痰の吸引や経管栄養の注入など、日常生活に必要とされる医療的な生活援助行為のことを「医療的ケア」といいます。

● 医療的ケアの例

吸引 吸入・ネブライザー 経管栄養 導尿 酸素療法 気管切開部の管理（ガーゼ交換等） 人工呼吸器の管理 中心静脈栄養 鼻咽喉頭エアウェイなど

（９）医療的ケアの必要性

問6 すべての方にうかがいます。あなたは、日常生活で次の医療的ケアを必要としていますか。（あてはまる番号すべてに○）

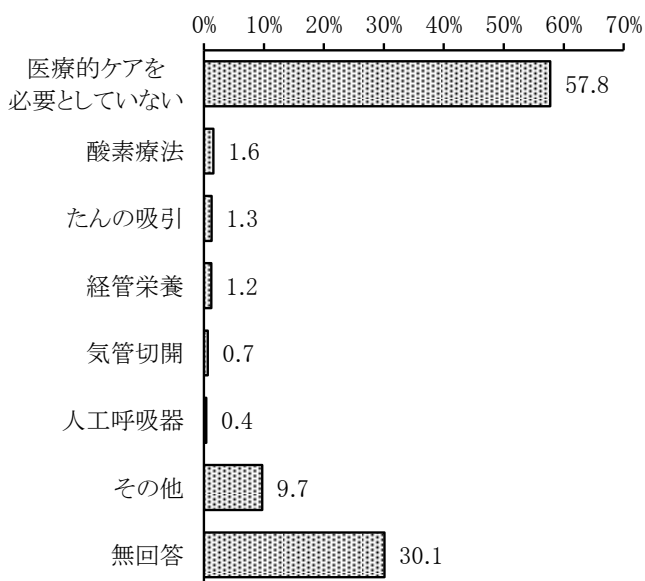
全体では、「医療的ケアを必要としていない」と無回答を足した合計が9割弱となっています。医療的ケアの内容では、「酸素療法」が1.6%で最も多く、次いで「たんの吸引」(1.3%)、「経管栄養」(1.2%)となっています。

障害別の結果も概ね同様の傾向でした。

問6 医療的ケアの必要性

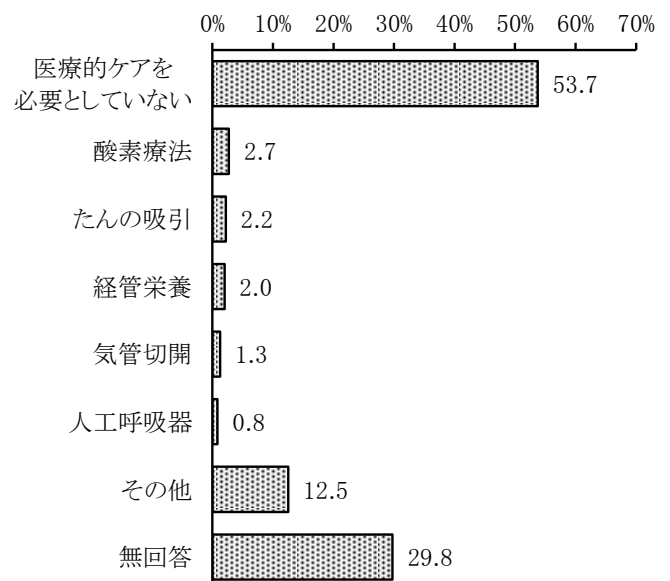
全体

総数=1,974（複数回答）



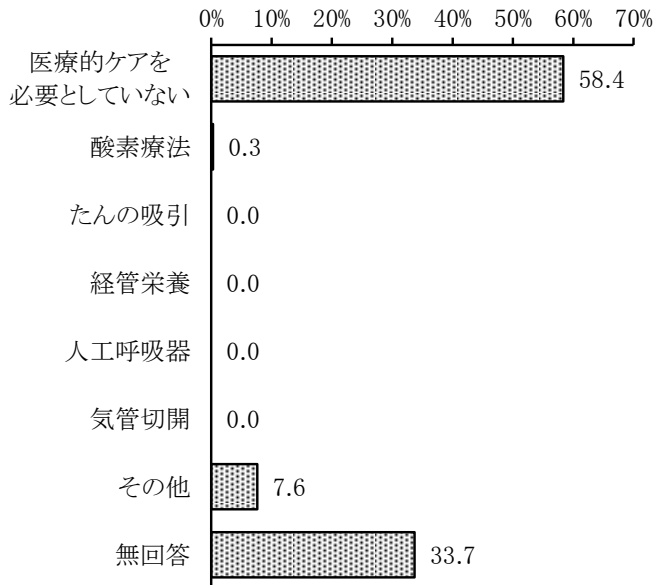
身体障害

総数=951（複数回答）



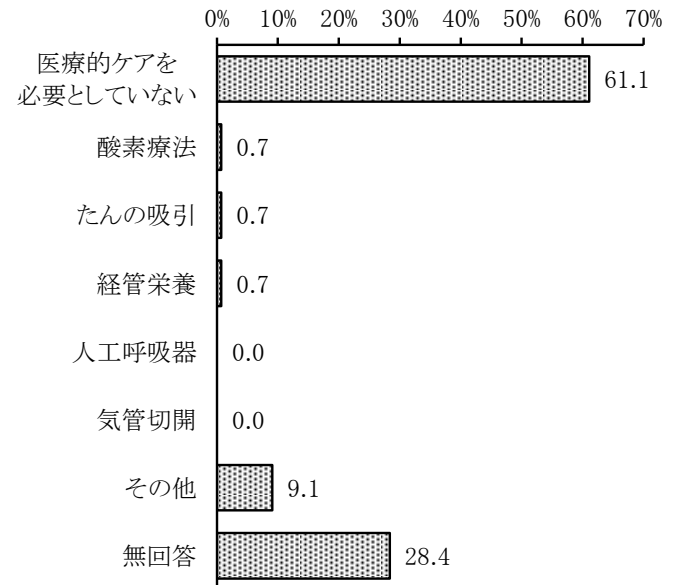
知的障害

総数=353（複数回答）



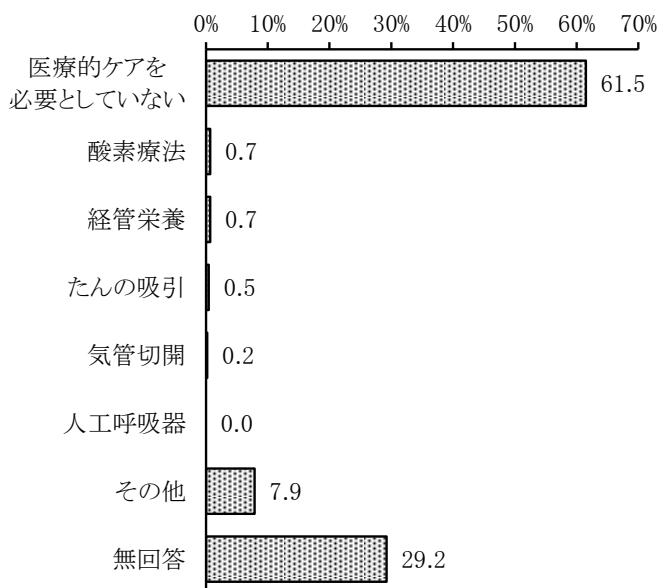
精神障害

総数=275（複数回答）



難病

総数=431（複数回答）



年齢別に見ると、身体障害・18歳未満では「たんの吸引」「経管栄養」が特に多くなっています。

●医療的ケアの必要性（年齢別）

		全体	医療的ケアを必要 としている	酸素療法	たんの吸引	経管栄養	人工呼吸器	気管切開	その他	無回答
全体		1,974 100.0	1,140 57.8	31 1.6	25 1.3	24 1.2	8 0.4	13 0.7	192 9.7	594 30.1
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	26 57.8	1 2.2	6 13.3	7 15.6	4 8.9	5 11.1	7 15.6	5 11.1
	身体障害・18～64歳	176 100.0	116 65.9	4 2.3	5 2.8	4 2.3	2 1.1	3 1.7	19 10.8	38 21.6
	身体障害・65歳以上	721 100.0	364 50.5	21 2.9	10 1.4	8 1.1	2 0.3	4 0.6	91 12.6	238 33.0
	知的障害・18歳未満	94 100.0	69 73.4	— —	— —	— —	— —	— —	2 2.1	23 24.5
	知的障害・18～64歳	235 100.0	128 54.5	1 0.4	— —	— —	— —	— —	22 9.4	84 35.7
	知的障害・65歳以上	17 100.0	6 35.3	— —	— —	— —	— —	— —	3 17.6	8 47.1
	精神障害・18歳未満	6 100.0	2 33.3	— —	— —	— —	— —	— —	— —	4 66.7
	精神障害・18～64歳	231 100.0	154 66.7	1 0.4	— —	— —	— —	— —	21 9.1	55 23.8
	精神障害・65歳以上	31 100.0	10 32.3	1 3.2	2 6.5	2 6.5	— —	— —	3 9.7	15 48.4
	難病・18歳未満	5 100.0	3 60.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 20.0	1 20.0
	難病・18～64歳	222 100.0	148 66.7	— —	— —	— —	— —	— —	16 7.2	58 26.1
	難病・65歳以上	198 100.0	110 55.6	3 1.5	2 1.0	2 1.0	— —	1 0.5	17 8.6	66 33.3
	無回答	62 100.0	28 45.2	— —	— —	1 1.6	— —	— —	4 6.5	29 46.8

2 通院や入院について

(1) 最近1年間の通院状況

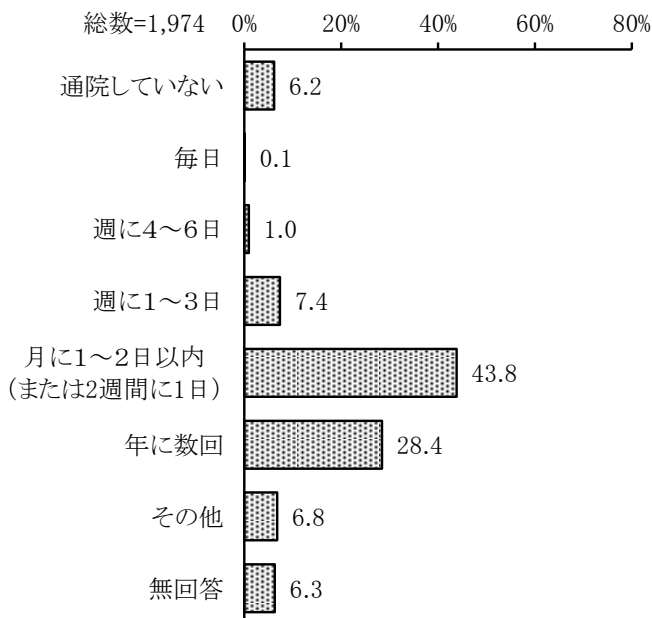
問7 すべての方にうかがいます。あなたは最近1年間で、どれくらい通院しましたか。※入院はのぞく。(あてはまる番号1つに○)

全体では、「月に1～2日以内（または2週間に1日）」が43.8%で最も多く、次いで「年に数回」（28.4%）、「週に1～3日」（7.4%）、「通院していない」（6.2%）となっています。

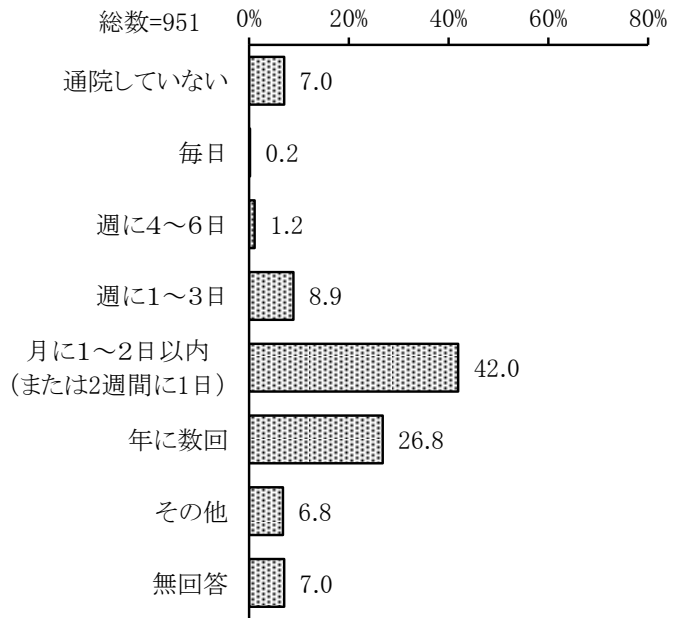
障害別に見ると、知的障害では「年に数回」が最も多くなっています。

問7 最近1年間の通院状況

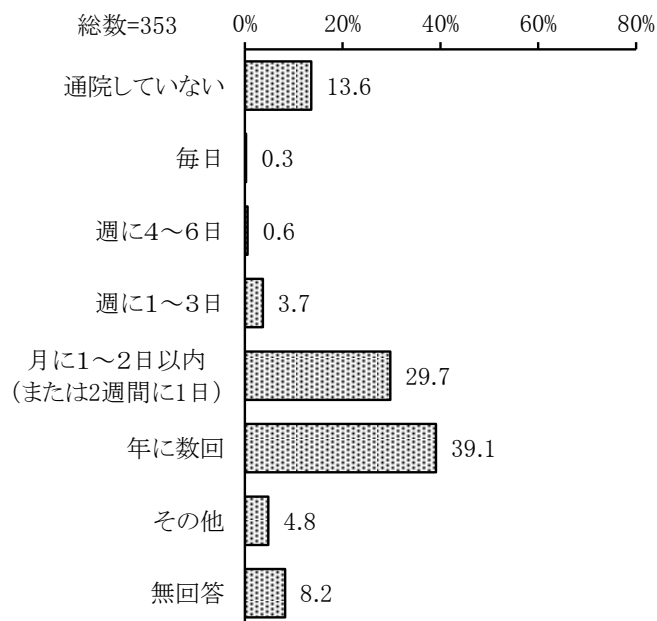
全体



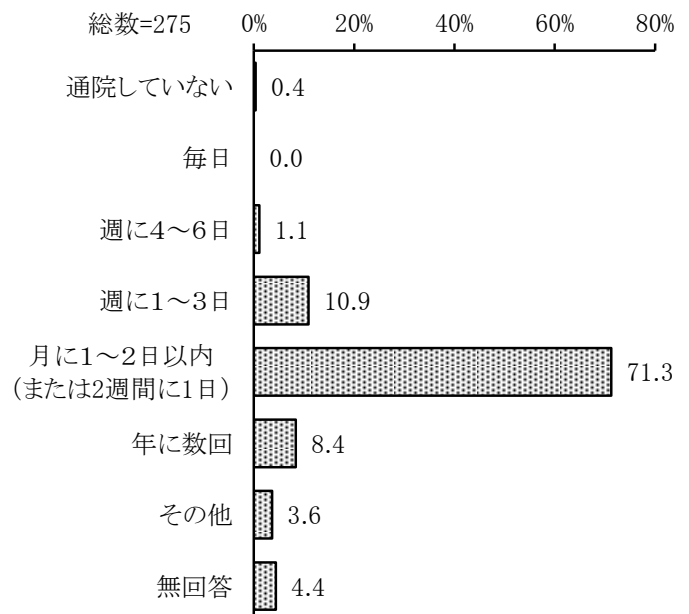
身体障害



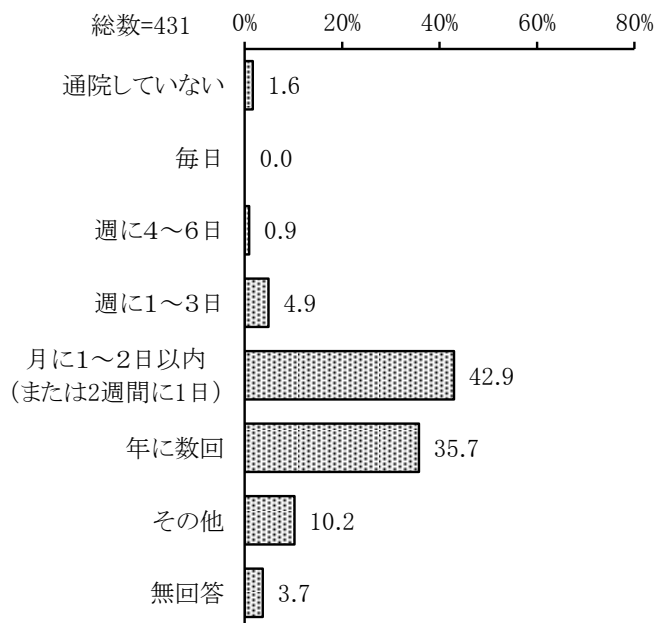
知的障害



精神障害



難病



(2) 最近1年間の入院状況

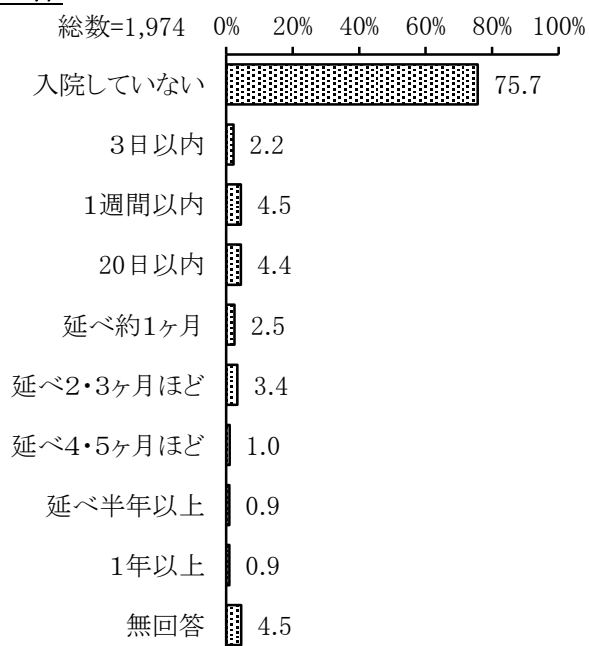
問8 すべての方にうかがいます。あなたは最近1年間で、入院したことがありますか。また、どれくらい入院しましたか。(あてはまる番号1つに○)

全体では、「入院していない」が75.7%で最も多く、次いで「1週間以内」(4.5%)、「20日以内」(4.4%)、「延べ2・3ヶ月ほど」(3.4%)となっています。

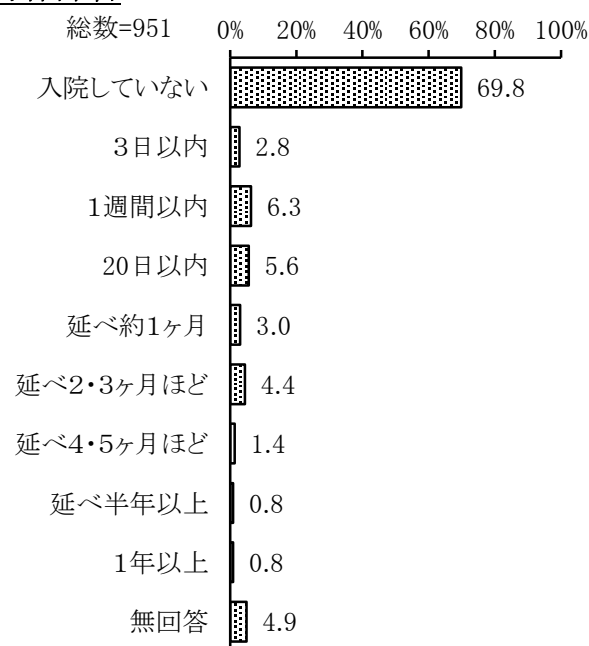
障害別の結果も概ね同様の傾向でした。

問8 最近1年間の入院状況

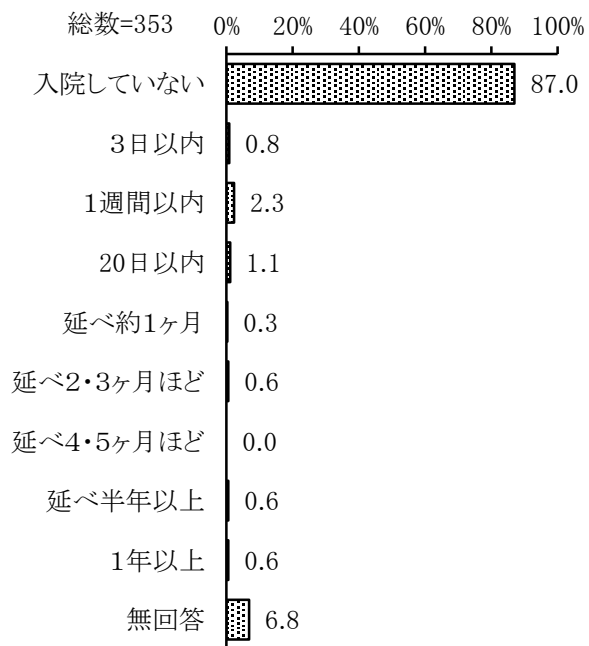
全体



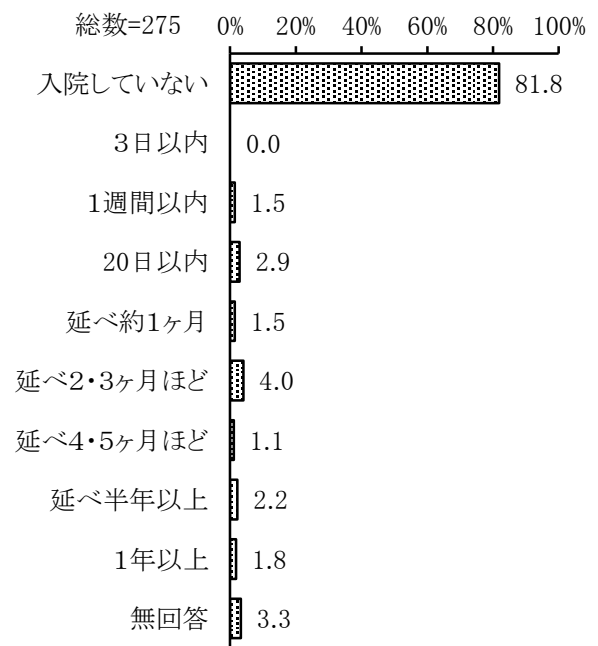
身体障害



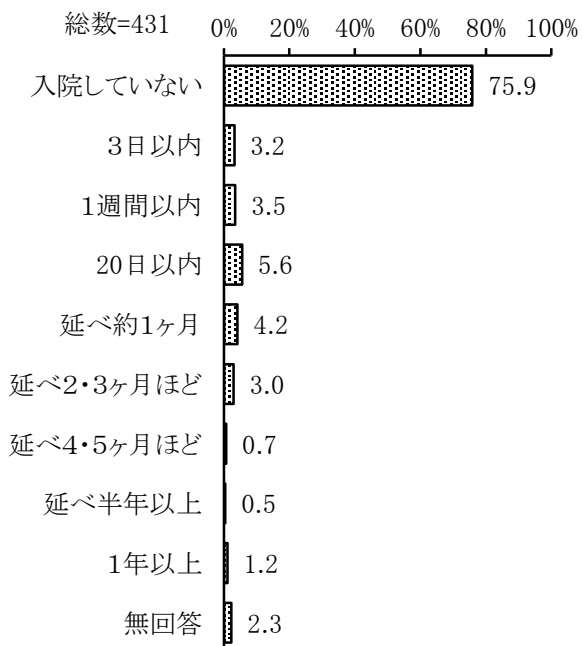
知的障害



精神障害



難病



障害別に見ると、精神障害では「延べ半年以上」「1年以上」の長期入院者がやや多くなっています。

●最近1年間の入院状況（障害の種類別）

		全体	入院していない	3日以内	1週間以内	20日以内	延べ約1ヶ月	延べ2・3ヶ月ほど	延べ4・5ヶ月ほど	延べ半年以上	1年以上	無回答
	全体	1,974 100.0	1,494 75.7	43 2.2	88 4.5	87 4.4	50 2.5	67 3.4	20 1.0	18 0.9	18 0.9	89 4.5
障害の種類	身体障害	951 100.0	664 69.8	27 2.8	60 6.3	53 5.6	29 3.0	42 4.4	13 1.4	8 0.8	8 0.8	47 4.9
	知的障害	353 100.0	307 87.0	3 0.8	8 2.3	4 1.1	1 0.3	2 0.6	— —	2 0.6	2 0.6	24 6.8
	精神障害	275 100.0	225 81.8	— —	4 1.5	8 2.9	4 1.5	11 4.0	3 1.1	6 2.2	5 1.8	9 3.3
	難病	431 100.0	327 75.9	14 3.2	15 3.5	24 5.6	18 4.2	13 3.0	3 0.7	2 0.5	5 1.2	10 2.3
	無回答	35 100.0	22 62.9	— —	2 5.7	3 8.6	1 2.9	2 5.7	1 2.9	— —	— —	4 11.4

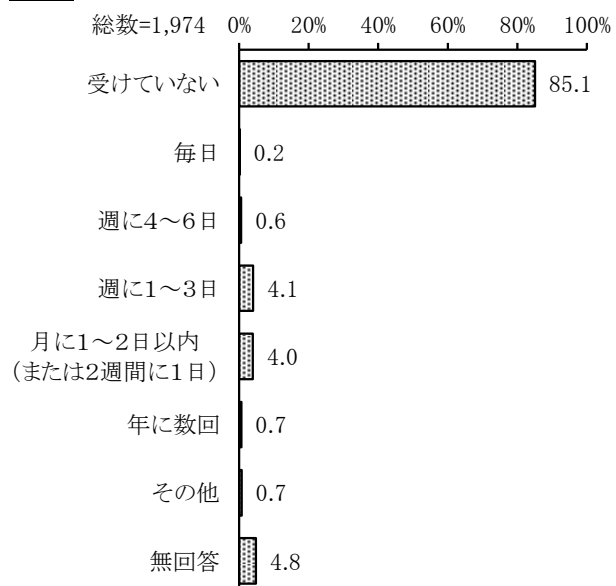
（3）最近1年間の在宅医療や訪問看護の受診状況

問9 すべての方にうかがいます。あなたは最近1年間で、在宅医療（往診、訪問診療）や訪問看護を受けたことがありますか。また、どれくらい受けましたか。（あてはまる番号1つに○）

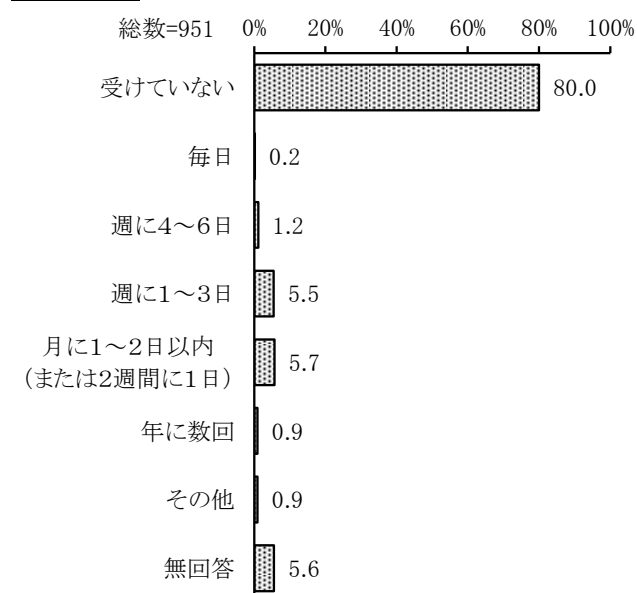
全体では、「受けていない」が85.1%で最も多く、次いで「週に1～3日」（4.1%）、「月に1～2日以内（または2週間に1日）」（4.0%）、「年に数回」（0.7%）となっています。
障害別の結果も概ね同様の傾向でした。

問9 最近1年間の在宅医療や訪問看護の受診状況

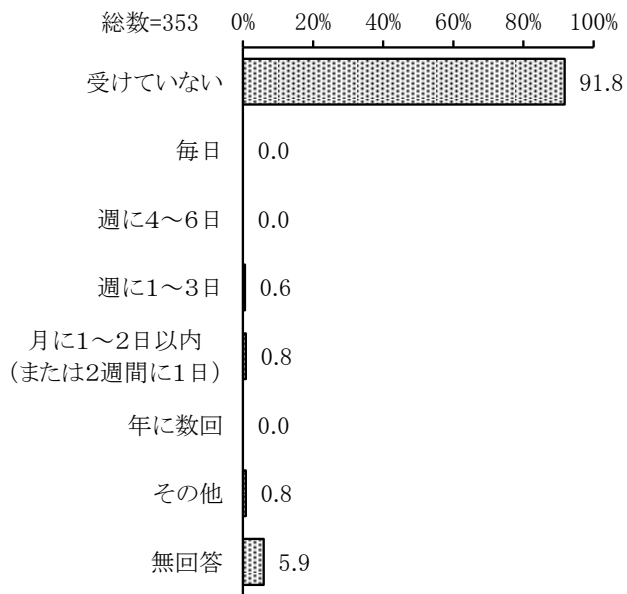
全体



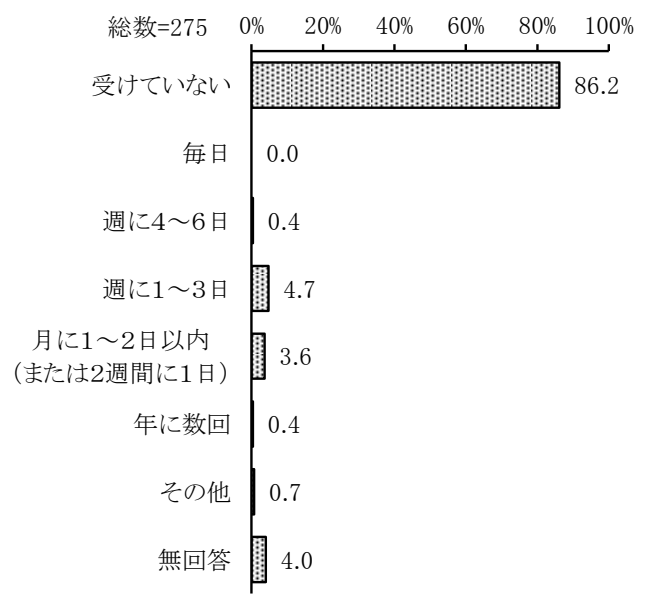
身体障害



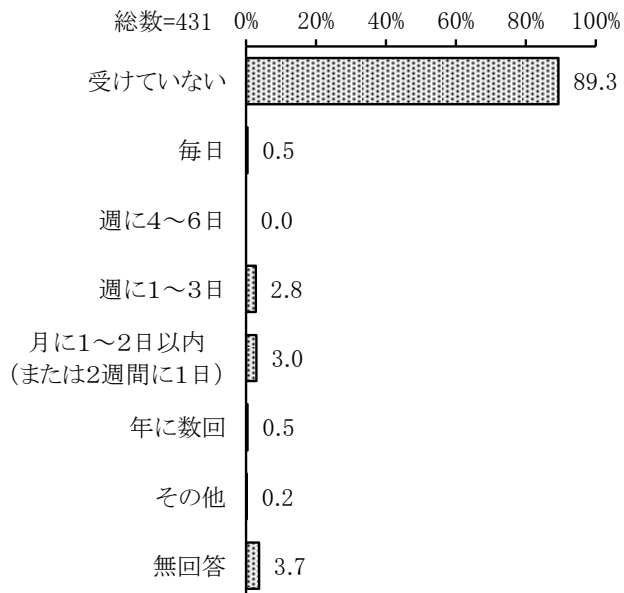
知的障害



精神障害



難病



3 住居について

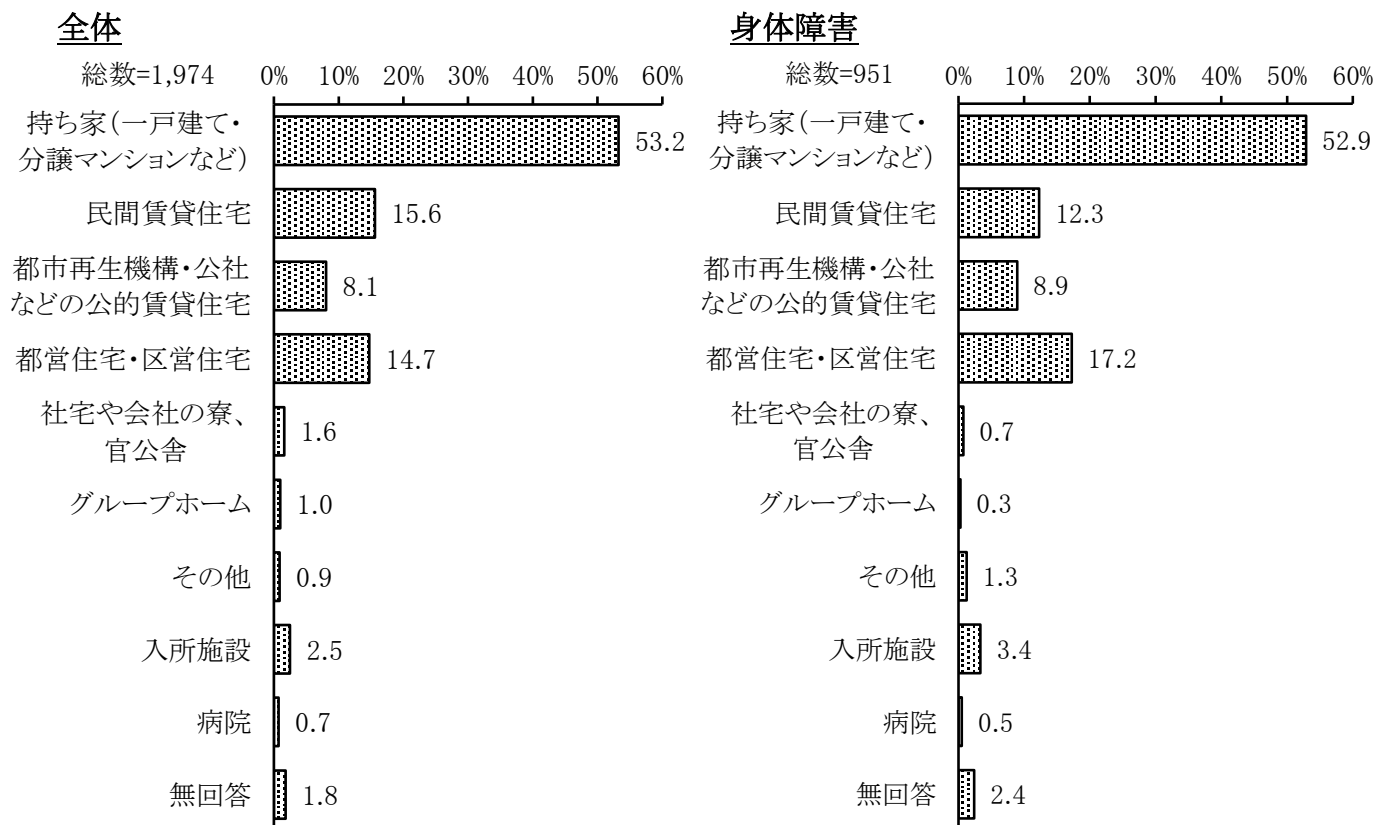
(1) 住まいの種類

問 10 すべての方にうかがいます。現在、あなたが暮らしているところは次のどれですか。(あてはまる番号1つに○)

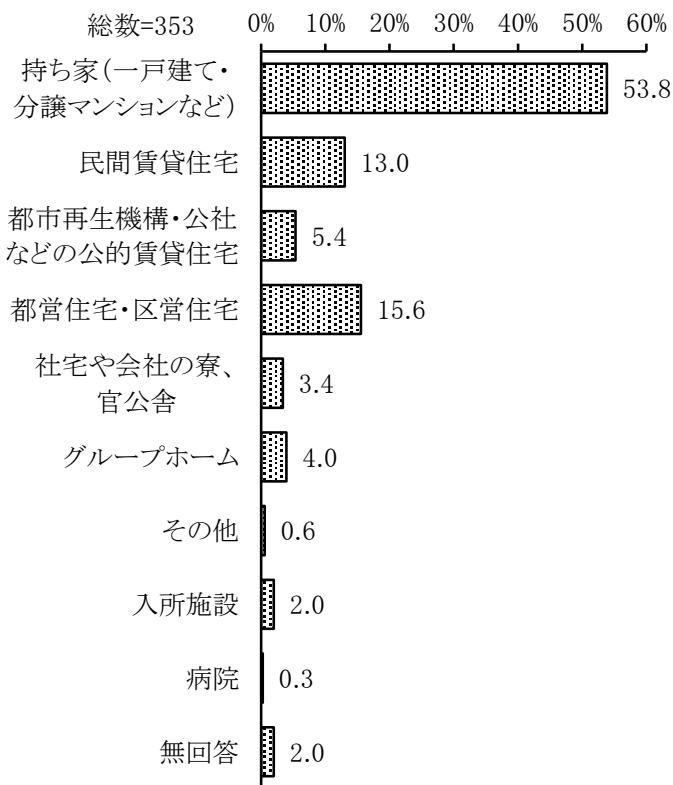
全体では、「持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）」が53.2%で最も多く、次いで「民間賃貸住宅」（15.6%）、「都営住宅・区営住宅」（14.7%）、「都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅」（8.1%）となっています。

障害別に見ると、精神障害、難病では「民間賃貸住宅」がやや多くなっています。

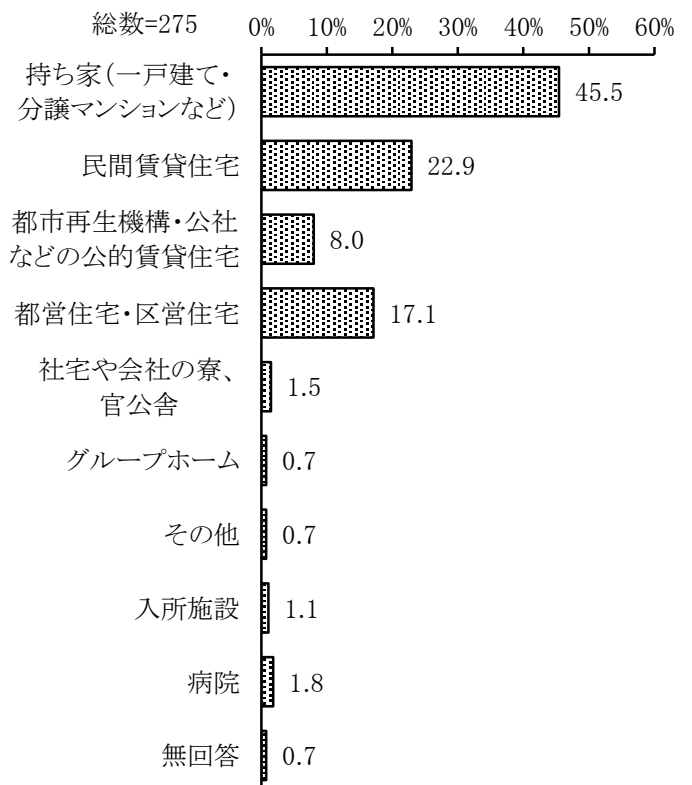
問 10 住まいの種類



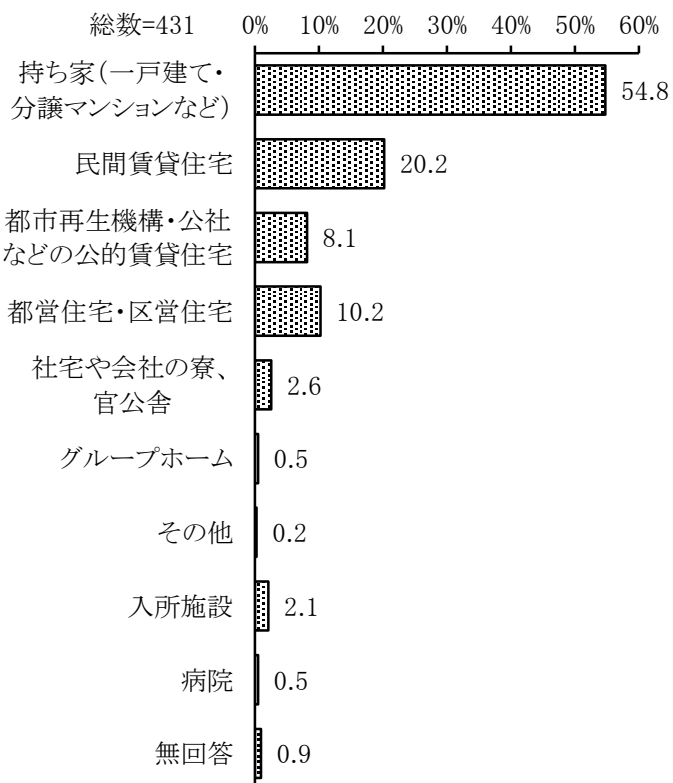
知的障害



精神障害



難病



居住地域別に見ると、精神障害では、赤羽地区、滝野川地区で「民間賃貸住宅」がやや多くなっています。いずれの障害でも、赤羽地区で「都営住宅・区営住宅」がやや多くなっています。

●住まいの種類（居住地域別）

		全体	持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）	民間賃貸住宅	都市再生機構・公社などの公的賃貸	都営住宅・区営住宅	社宅や会社の寮、官公舎	グループホーム	その他	入所施設	病院	無回答
全体		1,974 100.0	1,051 53.2	308 15.6	159 8.1	291 14.7	31 1.6	19 1.0	17 0.9	49 2.5	14 0.7	35 1.8
居住地域	身体障害・赤羽	408 100.0	197 48.3	42 10.3	27 6.6	110 27.0	2 0.5	1 0.2	5 1.2	13 3.2	3 0.7	8 2.0
	身体障害・王子	277 100.0	140 50.5	41 14.8	53 19.1	23 8.3	3 1.1	－ －	3 1.1	3 1.1	1 0.4	10 3.6
	身体障害・滝野川	222 100.0	150 67.6	28 12.6	1 0.5	24 10.8	2 0.9	2 0.9	2 0.9	10 4.5	－ －	3 1.4
	知的障害・赤羽	139 100.0	58 41.7	15 10.8	7 5.0	36 25.9	8 5.8	5 3.6	1 0.7	4 2.9	1 0.7	4 2.9
	知的障害・王子	117 100.0	73 62.4	14 12.0	10 8.5	10 8.5	2 1.7	4 3.4	1 0.9	1 0.9	－ －	2 1.7
	知的障害・滝野川	76 100.0	47 61.8	15 19.7	1 1.3	6 7.9	2 2.6	4 5.3	－ －	1 1.3	－ －	－ －
	精神障害・赤羽	120 100.0	51 42.5	30 25.0	5 4.2	27 22.5	3 2.5	－ －	－ －	1 0.8	2 1.7	1 0.8
	精神障害・王子	88 100.0	38 43.2	16 18.2	14 15.9	15 17.0	1 1.1	1 1.1	－ －	－ －	2 2.3	1 1.1
	精神障害・滝野川	44 100.0	25 56.8	11 25.0	1 2.3	3 6.8	－ －	1 2.3	1 2.3	1 2.3	1 2.3	－ －
	難病・赤羽	148 100.0	67 45.3	27 18.2	9 6.1	31 20.9	6 4.1	－ －	1 0.7	5 3.4	1 0.7	1 0.7
	難病・王子	138 100.0	78 56.5	25 18.1	24 17.4	5 3.6	4 2.9	1 0.7	－ －	－ －	1 0.7	－ －
	難病・滝野川	122 100.0	80 65.6	31 25.4	－ －	6 4.9	1 0.8	1 0.8	－ －	2 1.6	－ －	1 0.8
	無回答	139 100.0	66 47.5	24 17.3	14 10.1	13 9.4	－ －	1 0.7	3 2.2	11 7.9	2 1.4	5 3.6

(2) 同居している人

《問 10 で 1 ～ 7 に○をした方にうかがいます》

問 10-1 現在、だれと暮らしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

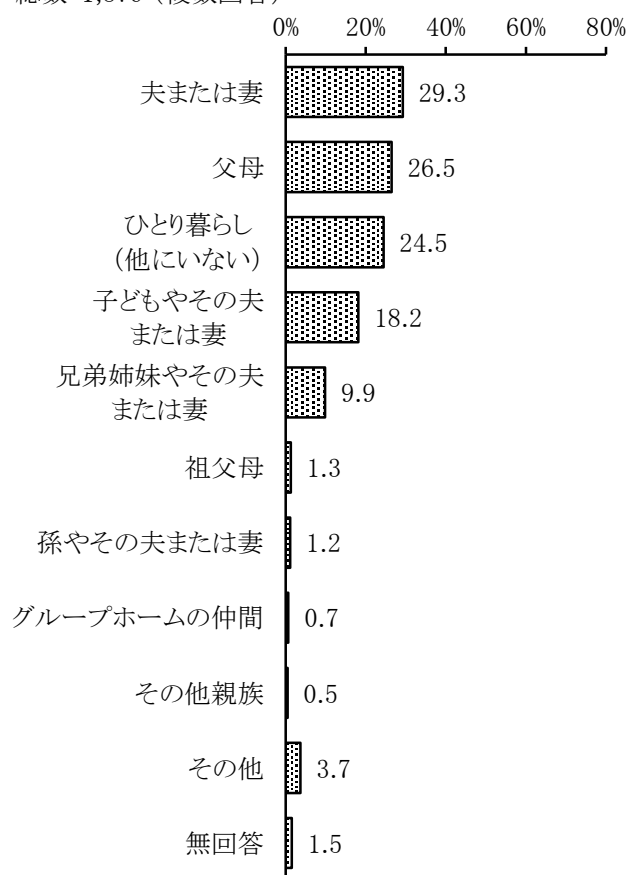
全体では、「夫または妻」が 29.3% で最も多く、次いで「父母」(26.5%)、「ひとり暮らし (他にいない)」(24.5%)、「子どもやその夫または妻」(18.2%) となっています。

障害別に見ると、知的障害、精神障害では「父母」が最も多くなっています。

問 10-1 同居している人

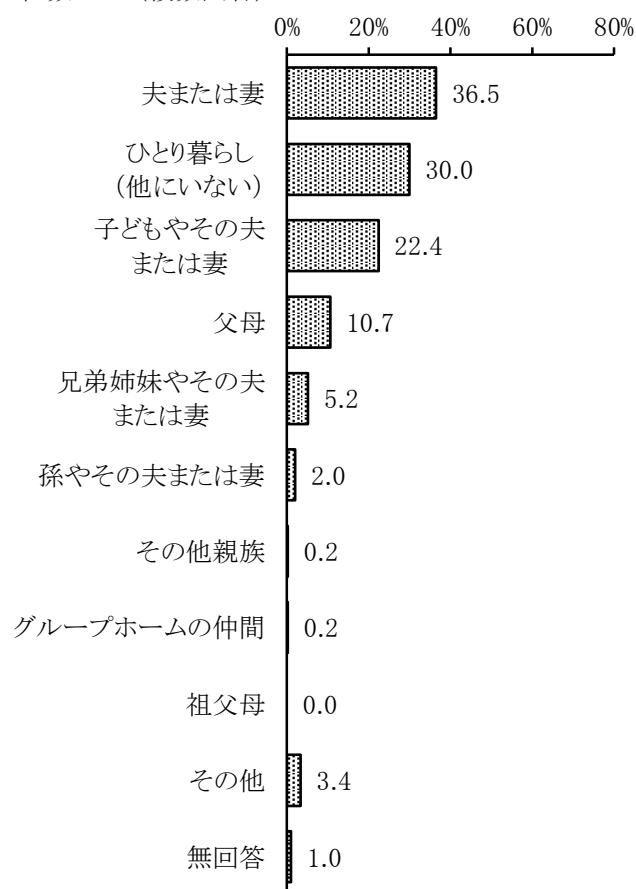
全体

総数=1,876 (複数回答)



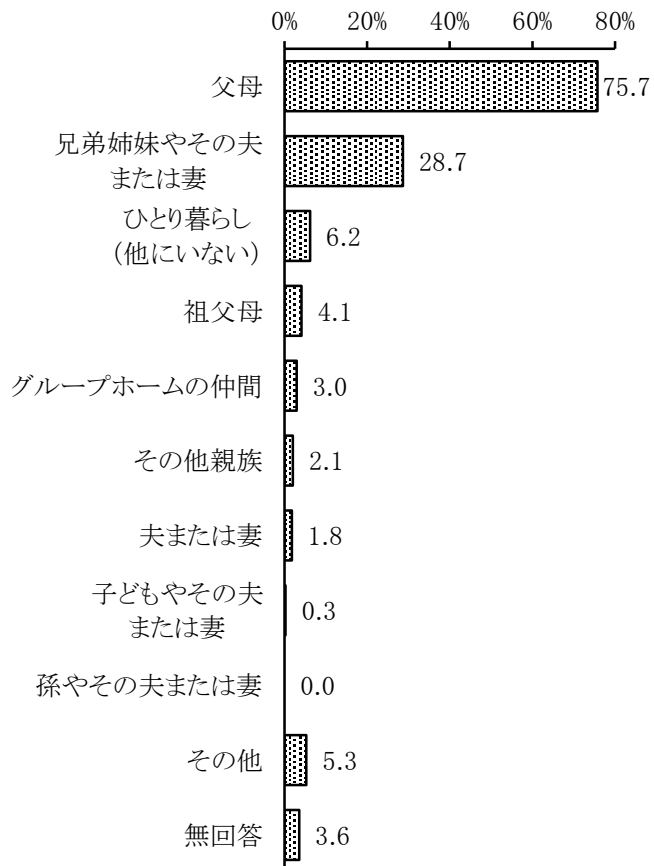
身体障害

総数=891 (複数回答)



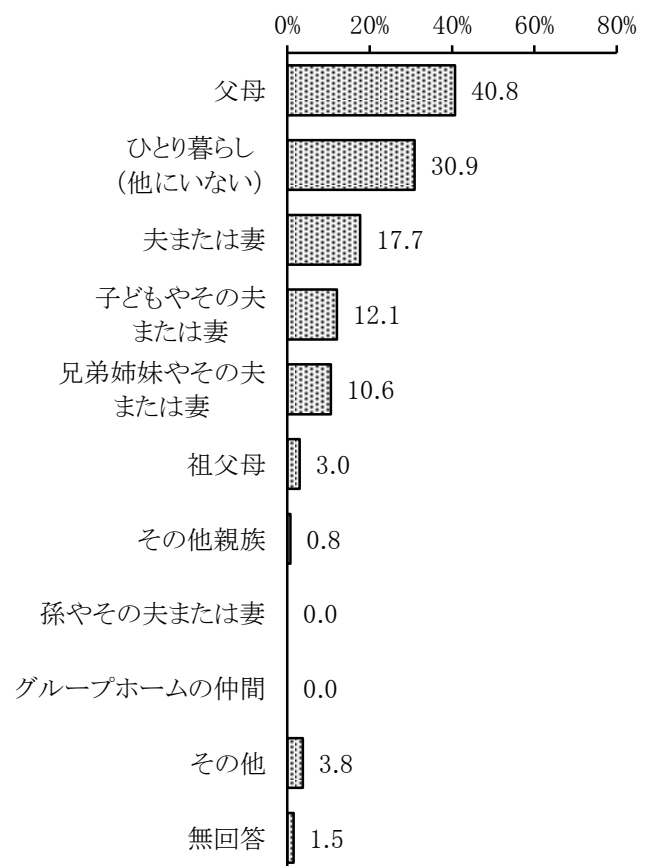
知的障害

総数=338 (複数回答)



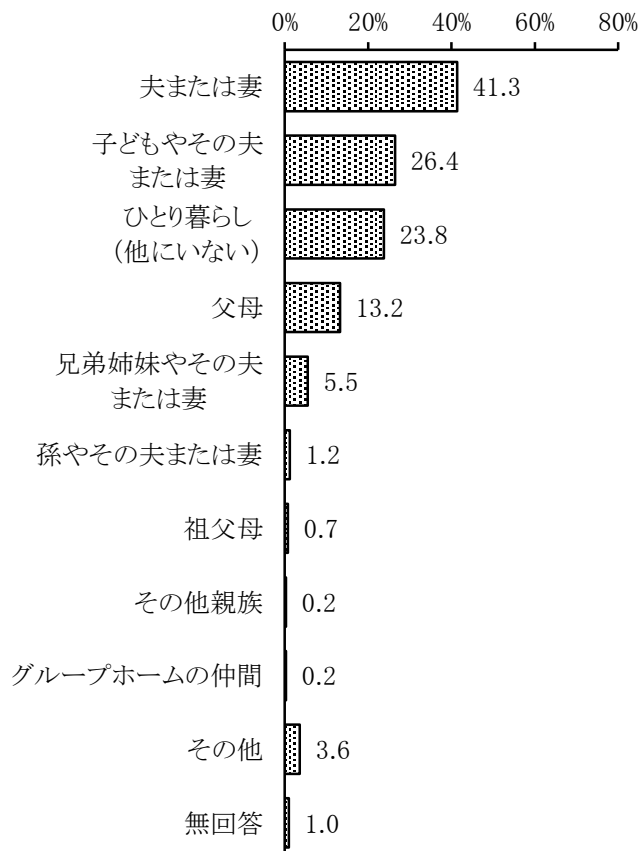
精神障害

総数=265 (複数回答)



難病

総数=416 (複数回答)



年齢別に見ると、いずれの障害でも、18歳未満では「父母」が多くなっています。知的障害では、18～64歳でも「父母」が多くなっています。

●同居している人（年齢別）

		全体	ひとり暮らし (他にいない)	夫または妻	父母	兄弟姉妹やその夫 または妻	子どもやその夫 または妻	孫やその夫または妻	祖父母	その他親族	グループホームの仲間	その他	無回答
全体		1,876 100.0	459 24.5	549 29.3	497 26.5	185 9.9	341 18.2	22 1.2	24 1.3	9 0.5	13 0.7	70 3.7	29 1.5
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	- -	1 2.2	43 95.6	17 37.8	- -	- -	- -	- -	- -	1 2.2	- -
	身体障害・18～64歳	170 100.0	50 29.4	58 34.1	41 24.1	12 7.1	30 17.6	- -	- -	1 0.6	2 1.2	6 3.5	1 0.6
	身体障害・65歳以上	668 100.0	217 32.5	260 38.9	10 1.5	17 2.5	166 24.9	18 2.7	- -	1 0.1	- -	23 3.4	8 1.2
	知的障害・18歳未満	94 100.0	- -	- -	83 88.3	34 36.2	- -	- -	5 5.3	1 1.1	1 1.1	5 5.3	3 3.2
	知的障害・18～64歳	223 100.0	19 8.5	3 1.3	168 75.3	60 26.9	- -	- -	9 4.0	4 1.8	8 3.6	11 4.9	7 3.1
	知的障害・65歳以上	14 100.0	2 14.3	3 21.4	- -	3 21.4	1 7.1	- -	- -	2 14.3	- -	1 7.1	2 14.3
	精神障害・18歳未満	6 100.0	- -	- -	6 100.0	2 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	精神障害・18～64歳	226 100.0	71 31.4	34 15.0	97 42.9	25 11.1	30 13.3	- -	8 3.5	1 0.4	- -	10 4.4	2 0.9
	精神障害・65歳以上	27 100.0	10 37.0	12 44.4	2 7.4	1 3.7	1 3.7	- -	- -	1 3.7	- -	- -	1 3.7
	難病・18歳未満	5 100.0	- -	- -	3 60.0	3 60.0	- -	- -	1 20.0	- -	- -	1 20.0	- -
	難病・18～64歳	218 100.0	47 21.6	80 36.7	42 19.3	15 6.9	71 32.6	- -	2 0.9	1 0.5	- -	7 3.2	2 0.9
	難病・65歳以上	188 100.0	51 27.1	91 48.4	8 4.3	4 2.1	37 19.7	5 2.7	- -	- -	1 0.5	7 3.7	2 1.1
	無回答	54 100.0	10 18.5	20 37.0	13 24.1	2 3.7	10 18.5	- -	2 3.7	- -	1 1.9	3 5.6	2 3.7

(3) グループホームにいる期間

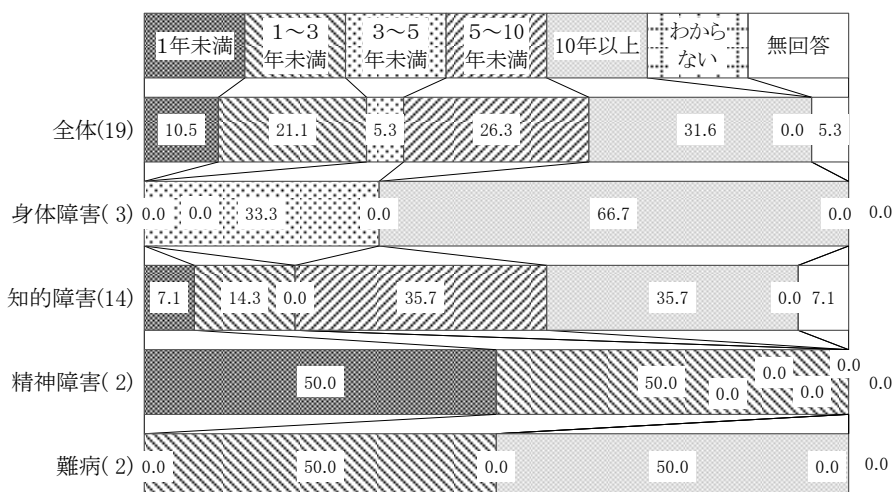
《問 10 で「6. グループホーム」に○をした方にうかがいます》

問 10-2 今のグループホームにどれくらいの期間いますか。(あてはまる番号 1 つに○)

全体では、「10 年以上」が 31.6%で最も多く、次いで「5～10 年未満」(26.3%)、「1～3 年未満」(21.1%)、「1 年未満」(10.5%) となっています。

単位:%

問 10-2 グループホーム
にいる期間



(4) 今の施設・病院にいる期間

《問 10 で「8. 入所施設」「9. 病院」に○をした方にうかがいます》

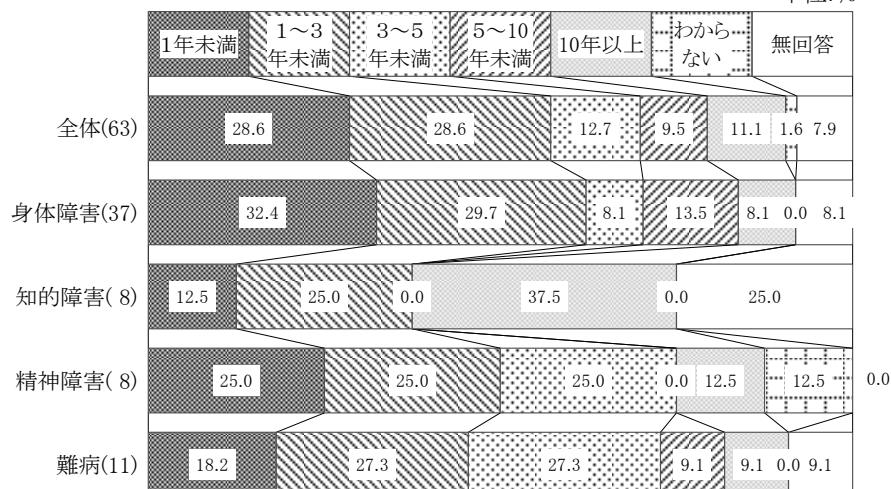
問 10-3 今の施設・病院にどれくらいの期間いますか。(あてはまる番号 1 つに○)

全体では、「1 年未満」「1～3 年未満」がそれぞれ 28.6%で最も多く、次いで「3～5 年未満」(12.7%)、「10 年以上」(11.1%) となっています。

障害別に見ると、難病では「1～3 年未満」「3～5 年未満」がそれぞれ最も多くなっています。

単位:%

問 10-3 今の施設・病院
にいる期間



(5) 将来の住まいの希望

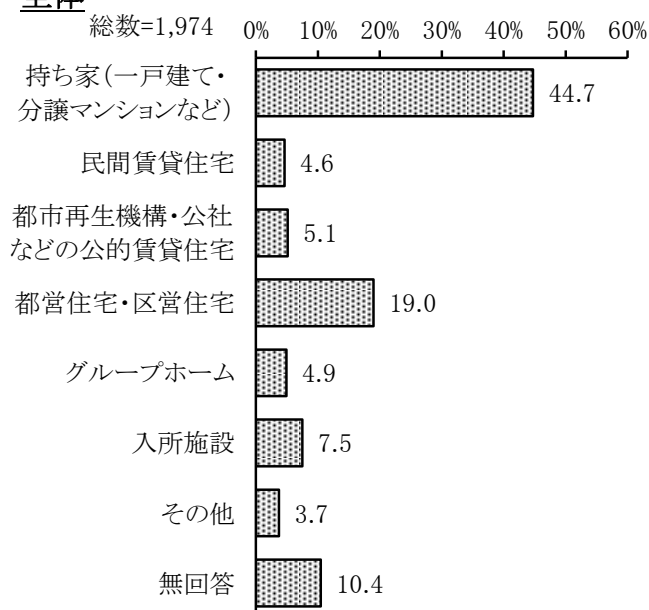
問 11 すべての方にうかがいます。将来はどこで暮らしたいですか。理由もお答えください。(あてはまる番号 1 つに○)

全体では、「持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）」が 44.7% で最も多く、次いで「都営住宅・区営住宅」（19.0%）、「入所施設」（7.5%）、「都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅」（5.1%）となっています。

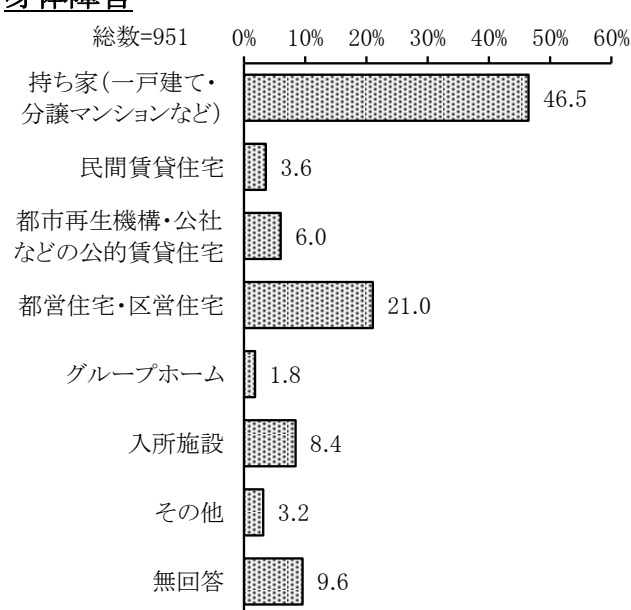
障害別に見ると、知的障害では「グループホーム」がやや多くなっています。

問 11 将来の住まいの希望

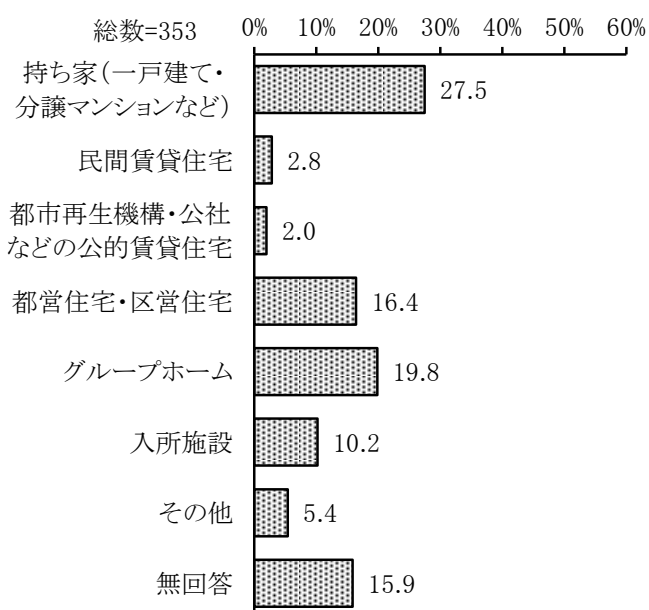
全体



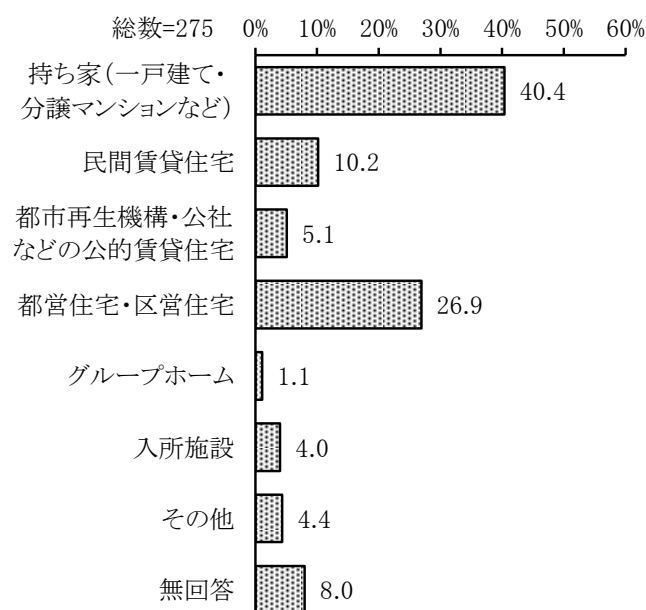
身体障害



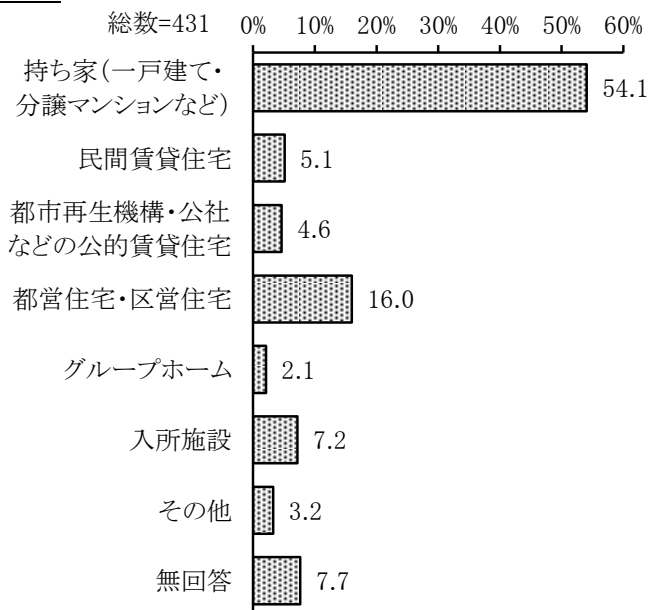
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、精神障害では、18～64歳で「都営住宅・区営住宅」が、知的障害では、18歳未満で「グループホーム」がやや多くなっています。

●将来の住まいの希望（年齢別）

		全体	持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）	民間賃貸住宅	都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅	都営住宅・区営住宅	グループホーム	入所施設	その他	無回答
全体		1,974 100.0	883 44.7	91 4.6	101 5.1	375 19.0	97 4.9	148 7.5	73 3.7	206 10.4
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	19 42.2	6 13.3	— —	2 4.4	3 6.7	3 6.7	7 15.6	5 11.1
	身体障害・18～64歳	176 100.0	80 45.5	7 4.0	8 4.5	34 19.3	6 3.4	13 7.4	8 4.5	20 11.4
	身体障害・65歳以上	721 100.0	339 47.0	21 2.9	48 6.7	162 22.5	8 1.1	64 8.9	15 2.1	64 8.9
	知的障害・18歳未満	94 100.0	26 27.7	4 4.3	1 1.1	6 6.4	26 27.7	7 7.4	8 8.5	16 17.0
	知的障害・18～64歳	235 100.0	64 27.2	6 2.6	4 1.7	48 20.4	40 17.0	25 10.6	11 4.7	37 15.7
	知的障害・65歳以上	17 100.0	7 41.2	— —	2 11.8	3 17.6	— —	3 17.6	— —	2 11.8
	精神障害・18歳未満	6 100.0	3 50.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 16.7	2 33.3
	精神障害・18～64歳	231 100.0	93 40.3	26 11.3	12 5.2	67 29.0	3 1.3	7 3.0	11 4.8	12 5.2
	精神障害・65歳以上	31 100.0	10 32.3	2 6.5	2 6.5	6 19.4	— —	3 9.7	— —	8 25.8
	難病・18歳未満	5 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 20.0	2 40.0	2 40.0
	難病・18～64歳	222 100.0	135 60.8	18 8.1	5 2.3	24 10.8	4 1.8	11 5.0	8 3.6	17 7.7
	難病・65歳以上	198 100.0	94 47.5	4 2.0	15 7.6	45 22.7	5 2.5	19 9.6	4 2.0	12 6.1
無回答		62 100.0	25 40.3	— —	9 14.5	4 6.5	4 6.5	4 6.5	3 4.8	13 21.0

●将来の住まいの希望（理由）

回 答	理 由
持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）	この地で 35 年住んできたので、ここに住んでいたい。
持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）	安心して住み続けられそうだから。
持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）	家族と一緒に暮らすことを望んでいるため。
持ち家（一戸建て・分譲マンションなど）	いつまで働けるか分からない為、賃貸住宅だとお金が毎月払えるか不安の為、今のうちにマンションなどを購入したいです。
民間賃貸住宅	仕事や自身の健康状態により、その都度住まいを変えることができるように。
都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅	環境が良い。同世代の方もいらっしゃいますし、子供の声も元気良く聞こえて、元気をもらえます。
都営住宅・区営住宅	家賃が安いので安心して生活ができます。
都営住宅・区営住宅	自宅から出て一人暮らしをする事になるが、収入が少ないので都営や区営に入りたい。
グループホーム	1 人で全て自立して生活するのは難しいから。
グループホーム	施設は大人数で個別の対応がされにくいので、できればアットホームな場がいい。
グループホーム	近くのグループホームだと今、通所している作業所に通えるので。
入所施設	できるかぎり自宅にいたいですが、家族の介護がゆきとどかなくなった時は、専門のスタッフがいる所で暮らしたい。
入所施設	両親が高齢化または死亡した時、1 人で暮らせない。またグループホームで暮らせる程自立しているとは思えない。生活のすべてで介助が必要なので。
入所施設	娘夫婦と同居家族も精神的には窮屈。出来る事なら特別養護老人ホーム等に入りたいです。

4 収入・就労について

(1) 本人の収入

問 12 すべての方にうかがいます。あなたの収入はどれですか。

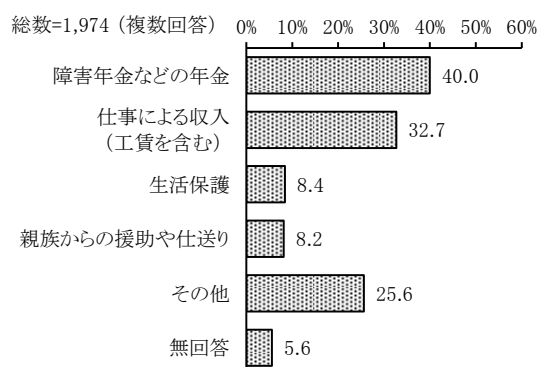
(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「障害年金などの年金」が40.0%で最も多く、次いで「仕事による収入（工賃を含む）」(32.7%)、「生活保護」(8.4%)、「親族からの援助や仕送り」(8.2%)となっています。

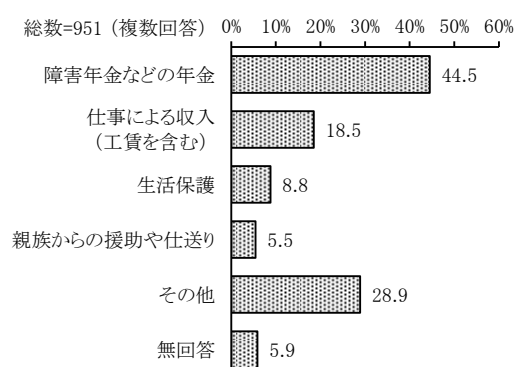
障害別に見ると、難病では「仕事による収入（工賃を含む）」が最も多くなっています。

問 12 本人の収入

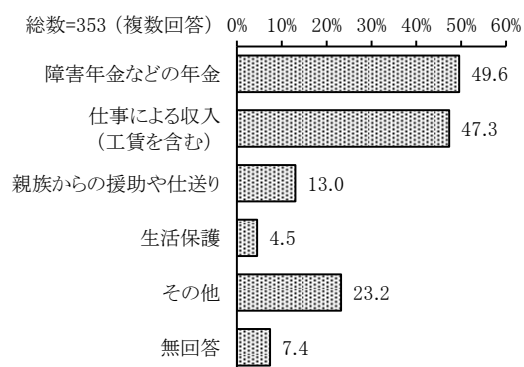
全体



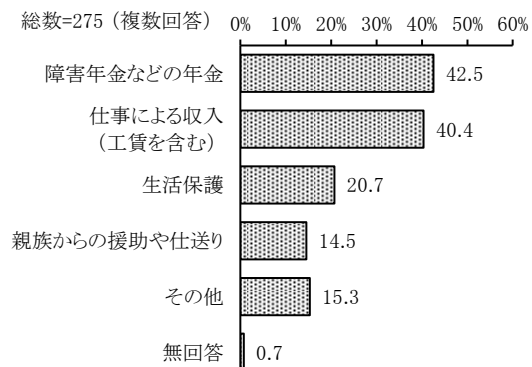
身体障害



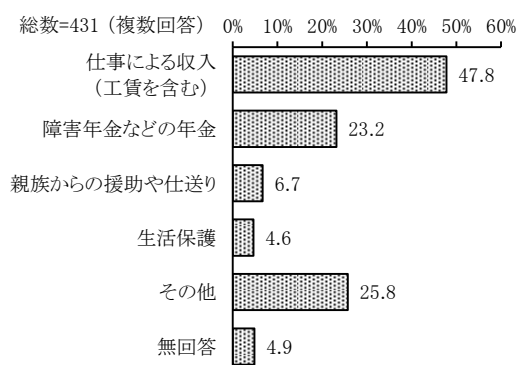
知的障害



精神障害



難病



男女別に見ると、いずれの障害でも、「仕事による収入（工賃を含む）」は男性の方が多くなっています。

●本人の収入（男女別）

		全体	（仕事による収入 （工賃を含む）	障害年金などの年金	親族からの 援助や仕送り	生活保護	その他	無回答
全体		1,974 100.0	645 32.7	789 40.0	161 8.2	166 8.4	506 25.6	110 5.6
男女別	身体障害・男性	476 100.0	113 23.7	203 42.6	22 4.6	56 11.8	132 27.7	16 3.4
	身体障害・女性	473 100.0	63 13.3	219 46.3	30 6.3	28 5.9	142 30.0	40 8.5
	知的障害・男性	226 100.0	111 49.1	109 48.2	29 12.8	9 4.0	58 25.7	15 6.6
	知的障害・女性	124 100.0	55 44.4	64 51.6	17 13.7	7 5.6	23 18.5	11 8.9
	精神障害・男性	142 100.0	68 47.9	60 42.3	16 11.3	31 21.8	16 11.3	2 1.4
	精神障害・女性	133 100.0	43 32.3	57 42.9	24 18.0	26 19.5	26 19.5	－ －
	難病・男性	180 100.0	98 54.4	45 25.0	8 4.4	11 6.1	49 27.2	2 1.1
	難病・女性	249 100.0	106 42.6	55 22.1	21 8.4	9 3.6	62 24.9	19 7.6
	無回答	42 100.0	8 19.0	12 28.6	3 7.1	1 2.4	17 40.5	7 16.7

精神障害の種類別に見ると、統合失調症では「障害年金などの年金」が、気分障害（うつ病・躁うつ病）、発達障害では「仕事による収入（工賃を含む）」が多くなっています。

●本人の収入（精神障害の種類別）

		全体	（仕事による収入 （工賃を含む）	障害年金などの年金	親族からの 援助や仕送り	生活保護	その他	無回答
全体		275 100.0	111 40.4	117 42.5	40 14.5	57 20.7	42 15.3	2 0.7
精神障害の種類	統合失調症	93 100.0	34 36.6	52 55.9	9 9.7	30 32.3	10 10.8	1 1.1
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	124 100.0	51 41.1	47 37.9	23 18.5	19 15.3	19 15.3	1 0.8
	依存症	8 100.0	2 25.0	5 62.5	－ －	1 12.5	－ －	－ －
	てんかん	9 100.0	3 33.3	5 55.6	1 11.1	1 11.1	3 33.3	－ －
	認知症	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3	－ －	1 14.3	1 14.3
	発達障害	40 100.0	19 47.5	9 22.5	8 20.0	3 7.5	6 15.0	1 2.5
	高次脳機能障害	10 100.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	－ －	3 30.0	－ －
	その他	36 100.0	15 41.7	17 47.2	6 16.7	10 27.8	4 11.1	－ －
	わからない	2 100.0	－ －	－ －	－ －	1 50.0	1 50.0	－ －
	無回答	7 100.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	－ －

(2) 就労状況

《問 12 で「1. 仕事による収入（工賃を含む）」に○をした方にうかがいます》

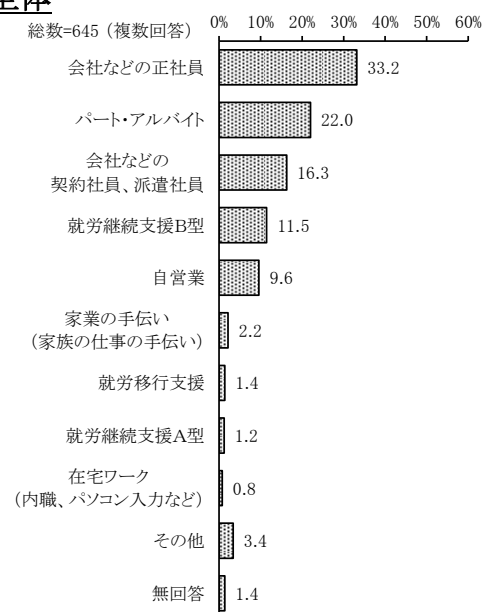
問 12-1 現在、どのような形で仕事をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「会社などの正社員」が 33.2%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」(22.0%)、「会社などの契約社員、派遣社員」(16.3%)、「就労継続支援B型」(11.5%)となっています。

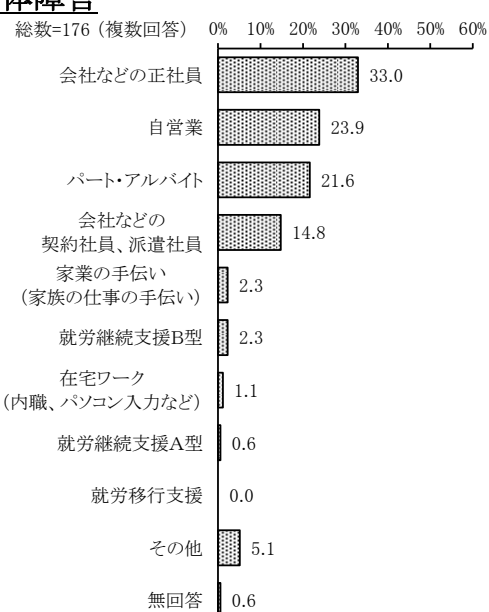
障害別に見ると、知的障害では「就労継続支援B型」が最も多くなっています。

問 12-1 就労状況

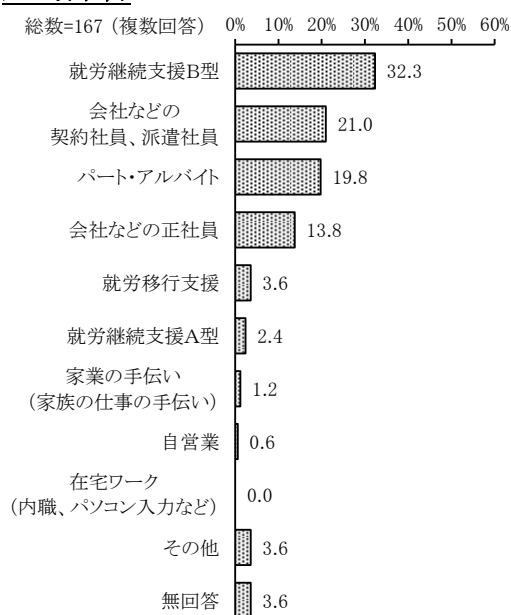
全体



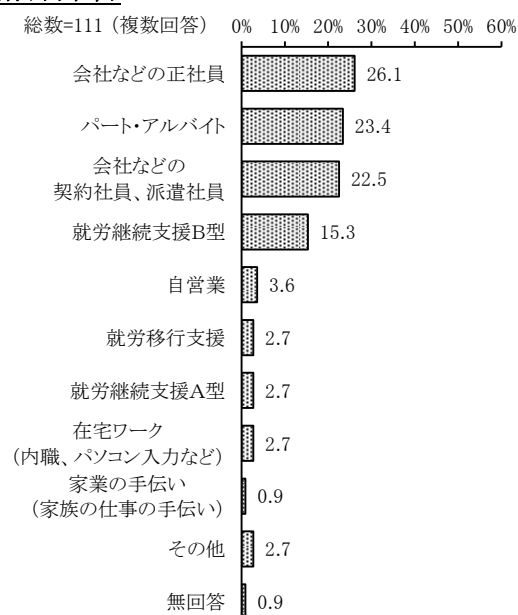
身体障害



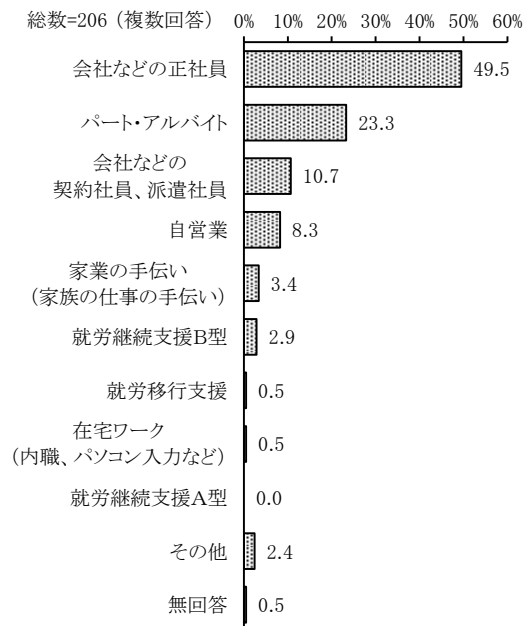
知的障害



精神障害



難病



男女別に見ると、いずれの障害でも、「会社などの正社員」は男性の方が多くなっています。身体障害、難病では、「パート・アルバイト」は女性の方が多くなっています。

●就労状況（男女別）

		全体	自営業	（家族の 家業の手伝い の仕事の手伝い）	会社などの 正社員	会社などの 契約社員、 派遣社員	パート・ アルバイト	就労移行 支援	就労継続 支援A型	就労継続 支援B型	在宅ワー ク（内職、 パソコン入 力など）	その他	無回 答
	全体	645 100.0	62 9.6	14 2.2	214 33.2	105 16.3	142 22.0	9 1.4	8 1.2	74 11.5	5 0.8	22 3.4	9 1.4
男女別	身体障害・男性	113 100.0	30 26.5	1 0.9	46 40.7	16 14.2	14 12.4	-	-	3 2.7	2 1.8	5 4.4	-
	身体障害・女性	63 100.0	12 19.0	3 4.8	12 19.0	10 15.9	24 38.1	-	1 1.6	1 1.6	-	4 6.3	1 1.6
	知的障害・男性	111 100.0	1 0.9	1 0.9	18 16.2	21 18.9	24 21.6	2 1.8	1 0.9	35 31.5	-	5 4.5	5 4.5
	知的障害・女性	55 100.0	-	1 1.8	5 9.1	14 25.5	9 16.4	3 5.5	3 5.5	19 34.5	-	1 1.8	1 1.8
	精神障害・男性	68 100.0	3 4.4	1 1.5	20 29.4	13 19.1	15 22.1	3 4.4	1 1.5	12 17.6	-	1 1.5	1 1.5
	精神障害・女性	43 100.0	1 2.3	-	9 20.9	12 27.9	11 25.6	-	2 4.7	5 11.6	3 7.0	2 4.7	-
	難病・男性	98 100.0	8 8.2	-	60 61.2	11 11.2	9 9.2	1 1.0	-	6 6.1	-	4 4.1	-
	難病・女性	106 100.0	8 7.5	7 6.6	42 39.6	11 10.4	39 36.8	-	-	-	1 0.9	1 0.9	-
	無回答	8 100.0	1 12.5	-	4 50.0	-	-	1 12.5	-	1 12.5	-	-	1 12.5

精神障害の種類別に見ると、統合失調症では「就労継続支援 B 型」が、気分障害（うつ病・躁うつ病）では「会社などの契約社員、派遣社員」が、発達障害では「会社などの正社員」が多くなっています。

●就労状況（精神障害の種類別）

		全体	自営業	（家族の 仕事の 手伝い） 家業の手伝い	会社などの 正社員	会社などの 契約社員、 派遣社員	パート・ アルバイト	就労移行 支援	就労継続 支援 A 型	就労継続 支援 B 型	在宅ワ ーク（内 職、 パソコ ン入力 など）	その他	無回 答
	全体	111 100.0	4 3.6	1 0.9	29 26.1	25 22.5	26 23.4	3 2.7	3 2.7	17 15.3	3 2.7	3 2.7	1 0.9
精神 障害 の 種 類	統合失調症	34 100.0	1 2.9	1 2.9	3 8.8	3 8.8	7 20.6	1 2.9	2 5.9	14 41.2	1 2.9	1 2.9	1 2.9
	気分障害（うつ病・ 躁うつ病）	51 100.0	2 3.9	-	14 27.5	17 33.3	13 25.5	2 3.9	1 2.0	1 2.0	2 3.9	2 3.9	-
	依存症	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
	てんかん	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-	-
	認知症	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	発達障害	19 100.0	-	-	10 52.6	5 26.3	4 21.1	-	-	-	-	-	-
	高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	15 100.0	1 6.7	-	3 20.0	4 26.7	4 26.7	-	-	1 6.7	1 6.7	2 13.3	-
	わからない	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-

(3) 1ヶ月あたりの収入額

《問12で「1. 仕事による収入（工賃を含む）」に○をした方にうかがいます》

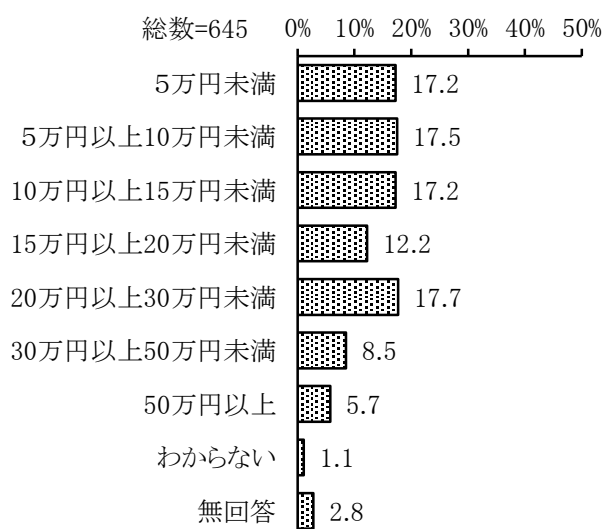
問12-2 あなたの収入額は月平均どれぐらいですか。（あてはまる番号1つに○）

全体では、「20万円以上30万円未満」が17.7%で最も多く、次いで「5万円以上10万円未満」（17.5%）、「5万円未満」「10万円以上15万円未満」がそれぞれ17.2%となっています。

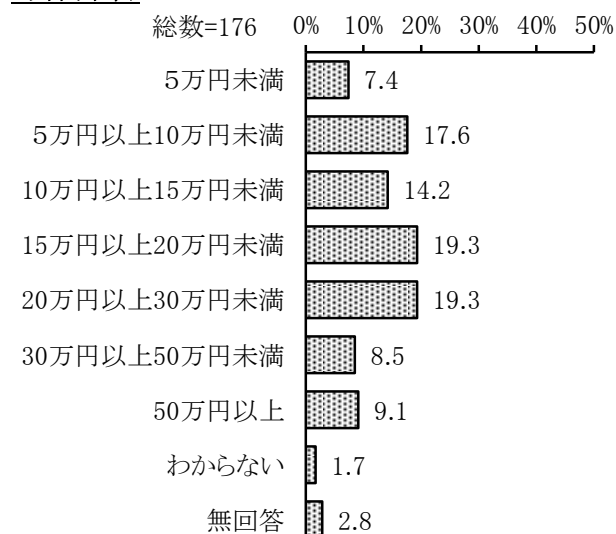
障害別に見ると、知的障害、精神障害では「5万円未満」が最も多くなっています。

問12-2 1ヶ月あたりの収入額

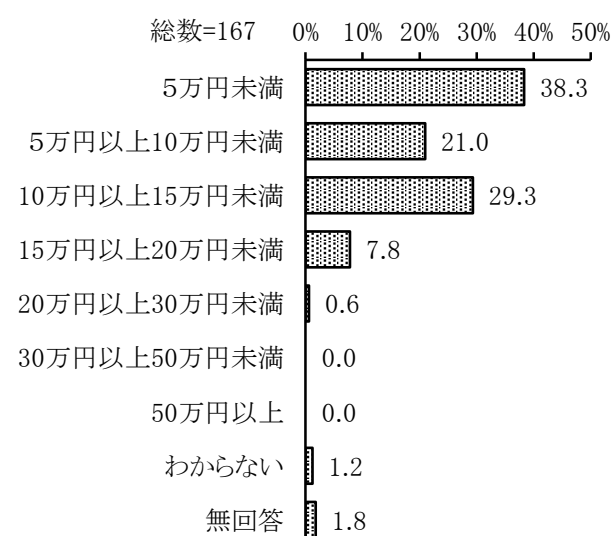
全体



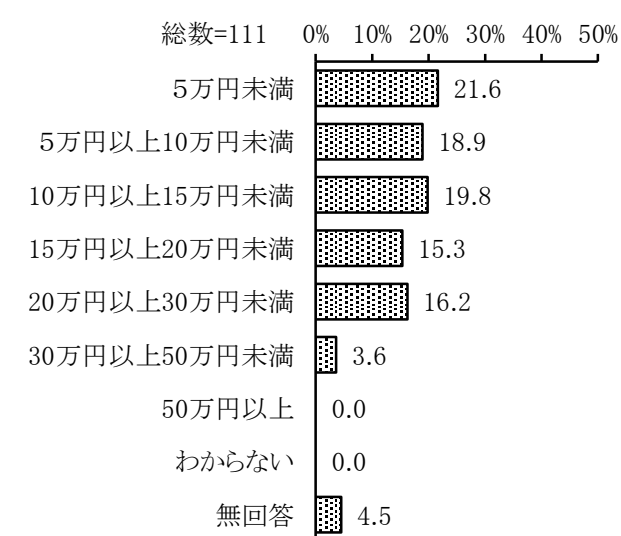
身体障害



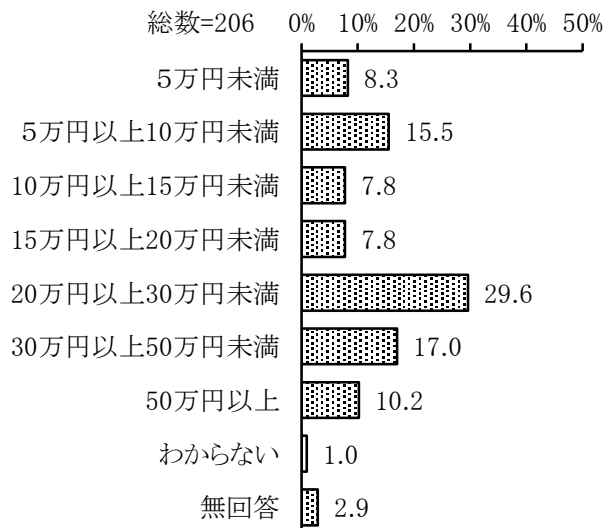
知的障害



精神障害



難病



就労形態別に見ると、会社などの正社員では「20 万円以上 30 万円未満」、会社などの契約社員、派遣社員では「10 万円以上 15 万円未満」、パート・アルバイトでは「5 万円以上 10 万円未満」、就労継続支援 B 型では「5 万円未満」が多くなっています。

● 1 ヶ月あたりの収入額（就労形態別）

		全体	5 万 円 未 満	1 0 万 円 未 満 上	1 5 万 円 未 満 上	2 0 万 円 未 満 上	3 0 万 円 未 満 上	5 0 万 円 未 満 上	5 0 万 円 以 上	わ か ら な い	無 回 答
全体		645 100.0	111 17.2	113 17.5	111 17.2	79 12.2	114 17.7	55 8.5	37 5.7	7 1.1	18 2.8
就 労 形 態	自営業	62 100.0	7 11.3	11 17.7	11 17.7	6 9.7	12 19.4	3 4.8	8 12.9	2 3.2	2 3.2
	家業の手伝い (家族の仕事の手伝い)	14 100.0	3 21.4	5 35.7	2 14.3	3 21.4	-	-	-	-	1 7.1
	会社などの正社員	214 100.0	-	6 2.8	19 8.9	30 14.0	79 36.9	46 21.5	26 12.1	2 0.9	6 2.8
	会社などの契約社員、 派遣社員	105 100.0	1 1.0	17 16.2	41 39.0	24 22.9	17 16.2	3 2.9	-	2 1.9	-
	パート・アルバイト	142 100.0	22 15.5	63 44.4	35 24.6	14 9.9	5 3.5	-	2 1.4	1 0.7	-
	就労移行支援	9 100.0	6 66.7	2 22.2	-	-	-	-	-	1 11.1	-
	就労継続支援 A 型	8 100.0	1 12.5	7 87.5	-	-	-	-	-	-	-
	就労継続支援 B 型	74 100.0	64 86.5	3 4.1	-	-	-	-	-	1 1.4	6 8.1
	在宅ワーク（内職、 パソコン入力など）	5 100.0	3 60.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-
	その他	22 100.0	5 22.7	1 4.5	4 18.2	2 9.1	2 9.1	4 18.2	1 4.5	1 4.5	2 9.1
	無回答	9 100.0	4 44.4	1 11.1	1 11.1	1 11.1	-	-	-	-	2 22.2

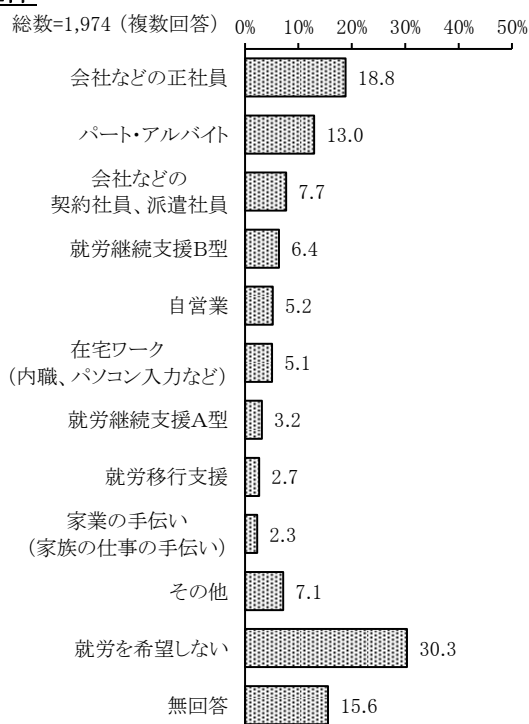
(4) 将来の仕事への希望

問 13 すべての方にうかがいます。あなたは今後、どのような形で仕事をしたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

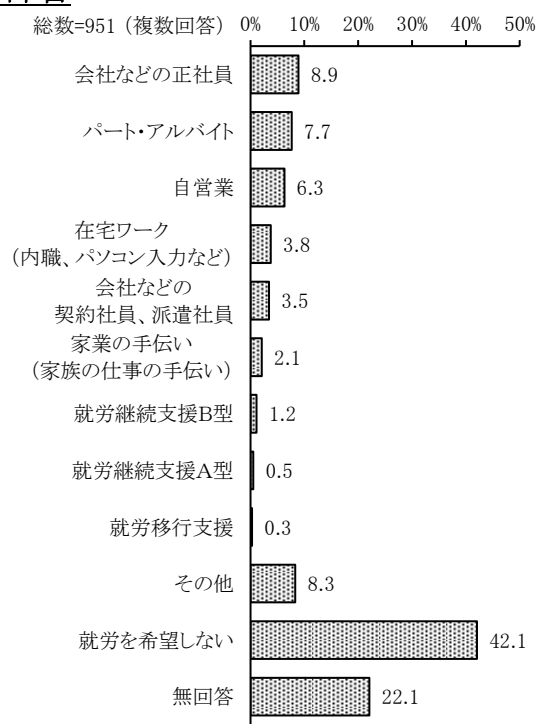
全体では、「会社などの正社員」が 18.8%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」(13.0%)、「会社などの契約社員、派遣社員」(7.7%)、「就労継続支援B型」(6.4%)となっています。
障害別に見ると、知的障害では「就労継続支援B型」が最も多くなっています。

問 13 将来の仕事への希望

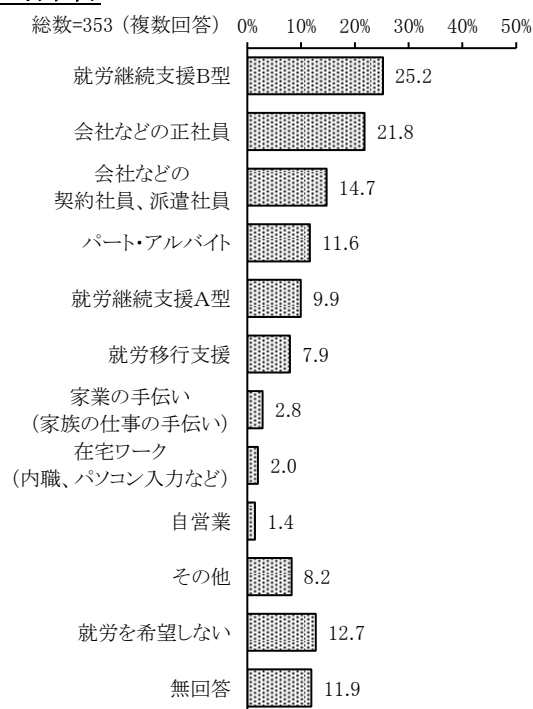
全体



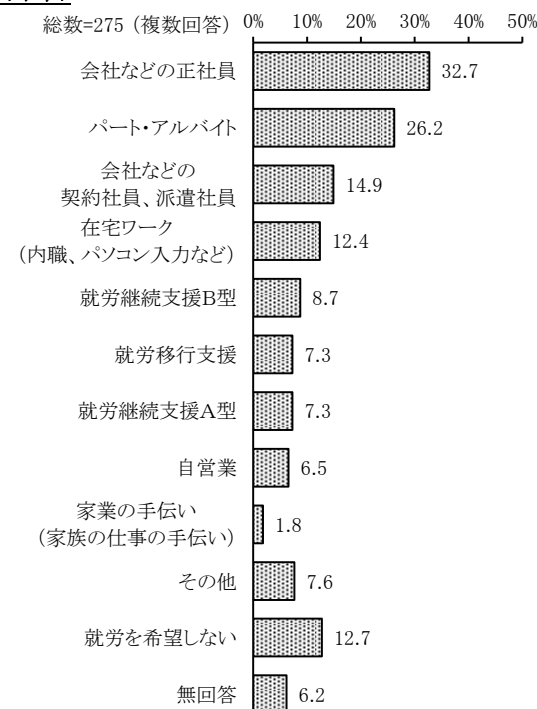
身体障害



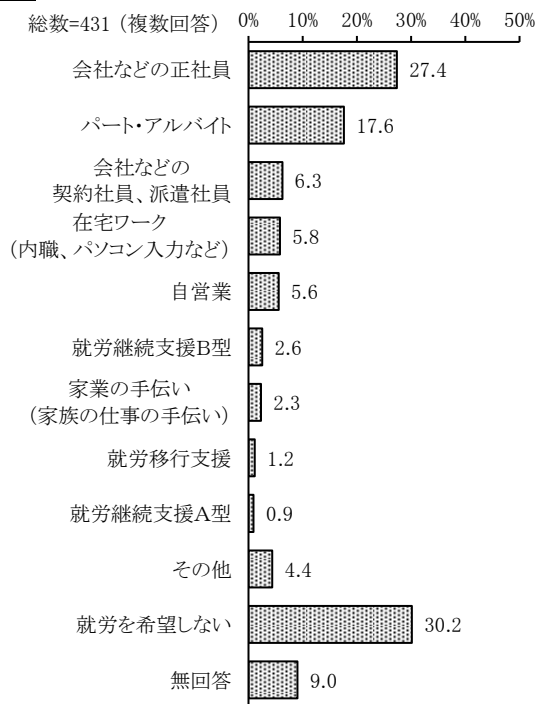
知的障害



精神障害



難病



男女別に見ると、いずれの障害でも、「会社などの正社員」は男性の方が多くなっています。精神障害、難病では、「パート・アルバイト」は女性の方が多くなっています。

●将来の仕事への希望（男女別）

		全体	自営業	(家族の仕事の手伝い)	会社などの正社員	契約社員、派遣社員	パート・アルバイト	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型	在宅ワーク（内職、パソコン入力など）	その他	就労を希望しない	無回答
全体		1,974	103	45	372	152	256	53	63	126	100	141	599	307
		100.0	5.2	2.3	18.8	7.7	13.0	2.7	3.2	6.4	5.1	7.1	30.3	15.6
男女別	身体障害・男性	476	43	6	64	24	31	2	2	6	21	37	179	95
		100.0	9.0	1.3	13.4	5.0	6.5	0.4	0.4	1.3	4.4	7.8	37.6	20.0
	身体障害・女性	473	17	14	21	9	42	1	3	5	15	41	221	114
		100.0	3.6	3.0	4.4	1.9	8.9	0.2	0.6	1.1	3.2	8.7	46.7	24.1
	知的障害・男性	226	5	5	59	32	26	14	19	56	4	20	24	27
		100.0	2.2	2.2	26.1	14.2	11.5	6.2	8.4	24.8	1.8	8.8	10.6	11.9
	知的障害・女性	124	-	5	18	19	15	14	15	32	3	9	21	15
		100.0	-	4.0	14.5	15.3	12.1	11.3	12.1	25.8	2.4	7.3	16.9	12.1
	精神障害・男性	142	14	3	53	15	27	11	11	13	16	11	16	8
		100.0	9.9	2.1	37.3	10.6	19.0	7.7	7.7	9.2	11.3	7.7	11.3	5.6
男女別	精神障害・女性	133	4	2	37	26	45	9	9	11	18	10	19	9
		100.0	3.0	1.5	27.8	19.5	33.8	6.8	6.8	8.3	13.5	7.5	14.3	6.8
	難病・男性	180	14	-	64	13	18	4	3	8	7	9	45	17
		100.0	7.8	-	35.6	7.2	10.0	2.2	1.7	4.4	3.9	5.0	25.0	9.4
	難病・女性	249	9	10	54	14	58	1	1	3	18	10	85	21
		100.0	3.6	4.0	21.7	5.6	23.3	0.4	0.4	1.2	7.2	4.0	34.1	8.4
無回答		42	1	-	5	2	2	1	2	2	1	2	13	14
		100.0	2.4	-	11.9	4.8	4.8	2.4	4.8	4.8	2.4	4.8	31.0	33.3

精神障害の種類別に見ると、気分障害（うつ病・躁うつ病）、発達障害では「会社などの正社員」が多くなっています。

●将来の仕事への希望（精神障害の種類別）

		全体	自営業	（家族の 事業の手伝い の仕事の手伝い）	会社などの 正社員	契約社員、 派遣社員	パート・ アルバイト	就労移行 支援	就労継続 支援A型	就労継続 支援B型	在宅ワーク（内職、 パソコン入力など）	その他	就労を 希望しない	無回答
	全体	275 100.0	18 6.5	5 1.8	90 32.7	41 14.9	72 26.2	20 7.3	20 7.3	24 8.7	34 12.4	21 7.6	35 12.7	17 6.2
精神障害の種類	統合失調症	93 100.0	4 4.3	3 3.2	15 16.1	8 8.6	20 21.5	7 7.5	13 14.0	15 16.1	8 8.6	6 6.5	15 16.1	10 10.8
	気分障害（うつ病・ 躁うつ病）	124 100.0	9 7.3	1 0.8	52 41.9	26 21.0	42 33.9	12 9.7	6 4.8	7 5.6	20 16.1	10 8.1	13 10.5	3 2.4
	依存症	8 100.0	-	-	1 12.5	1 12.5	3 37.5	-	-	-	-	-	2 25.0	1 12.5
	てんかん	9 100.0	1 11.1	-	3 33.3	3 33.3	4 44.4	-	-	-	2 22.2	-	1 11.1	1 11.1
	認知症	7 100.0	-	-	1 14.3	-	2 28.6	-	-	-	-	-	1 14.3	4 57.1
	発達障害	40 100.0	5 12.5	1 2.5	22 55.0	7 17.5	4 10.0	3 7.5	1 2.5	2 5.0	2 5.0	4 10.0	3 7.5	2 5.0
	高次脳機能障害	10 100.0	2 20.0	-	3 30.0	2 20.0	3 30.0	-	1 10.0	-	-	1 10.0	1 10.0	-
	その他	36 100.0	1 2.8	-	10 27.8	4 11.1	8 22.2	2 5.6	1 2.8	3 8.3	6 16.7	6 16.7	5 13.9	2 5.6
	わからない	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	7 100.0	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	-

<サービスの説明>

サービス名	サービスの内容
① 就労移行支援	一般企業への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために訓練を行う。(工房ヴィ、リボーンプロジェクト、アルファ王子、トイトイトイ、ファーストゲート、フロムヴィ、Astage 王子センター、たいよう、ジョブサ赤羽、LITALICO ワークス赤羽、りんりんりん、Cocorport 赤羽 Office)
② 就労継続支援 (A型)	一般企業での就労が難しい人に、雇用契約を結んで働く場を提供し、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。 (ダイニング 街なか、うきま幸朋苑ブレッド&バター、わくわく配食サービス)
③ 就労継続支援 (B型)	一般企業での就労が難しい人に、雇用契約を結ばずに働く場を提供し、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。 (王子福祉作業所、たばた福祉作業所、赤羽西福祉作業所、工房ヴィ、ワーク・スペース・ポピー、ふれあいファクトリー、あゆみ福祉センター、第二あゆみ福祉センター、ヴィ長屋、あいアイ工房、フリッカ・ビーウーマン、ワークハウスペガサス、第二ワークハウスペガサス、ワーク・イン・あすか、第二ワーク・イン・あすか、つばさ工房、就労・生活支援センター飛鳥晴山苑、たいよう、来夢、りんりんりん)

※事業所名は、区内の通所施設の名称を参考に記載しています。

(5) 就労への不安

《問 13 で「3. 会社などの正社員」、「4. 会社などの契約社員、派遣社員」に○をした方にうかがいます》

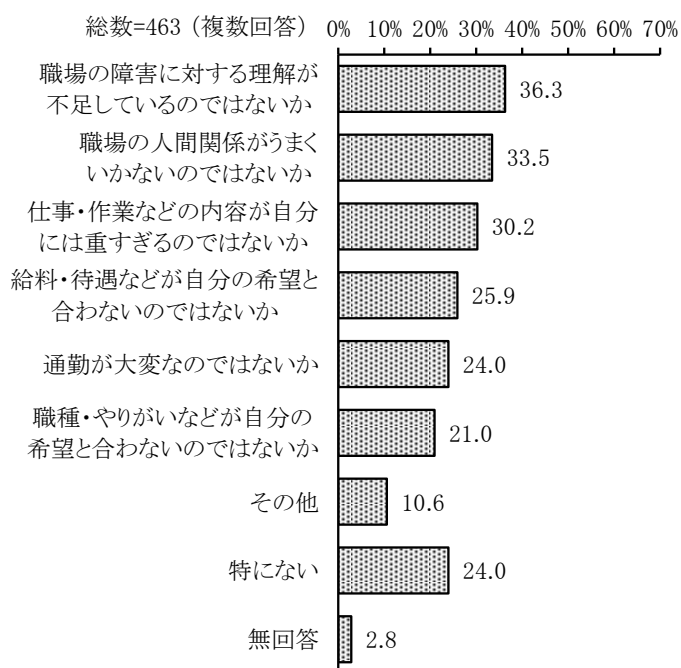
問 13-1 会社などで働くにあたり心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「職場の障害に対する理解が不足しているのではないか」が 36.3%で最も多く、次いで「職場の人間関係がうまくいかないのではないか」(33.5%)、「仕事・作業などの内容が自分には重すぎるのではないか」(30.2%)、「給料・待遇などが自分の希望と合わないのではないか」(25.9%)となっています。

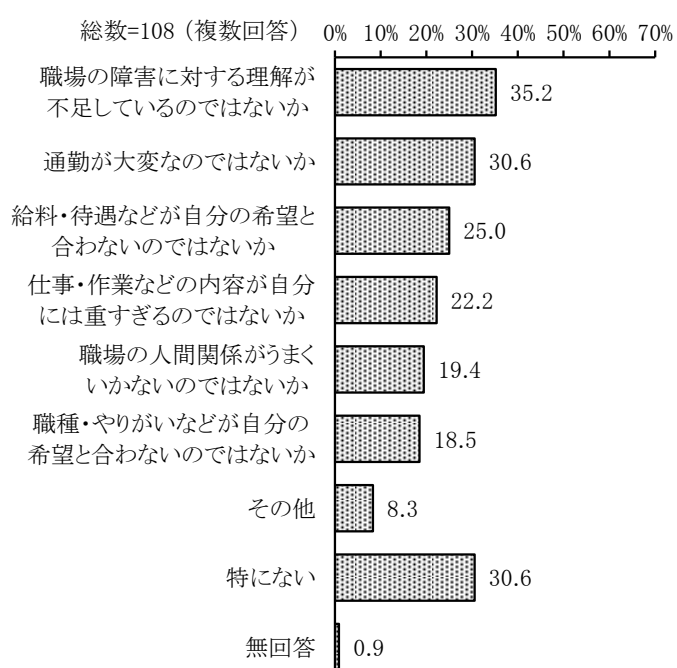
障害別に見ると、知的障害、精神障害では「職場の人間関係がうまくいかないのではないか」が、難病では「仕事・作業などの内容が自分には重すぎるのではないか」が最も多くなっています。

問 13-1 就労への不安

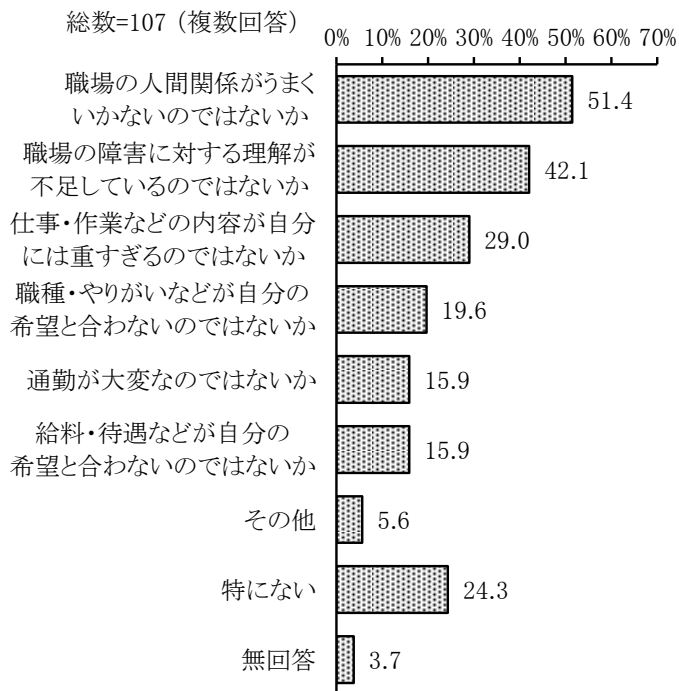
全体



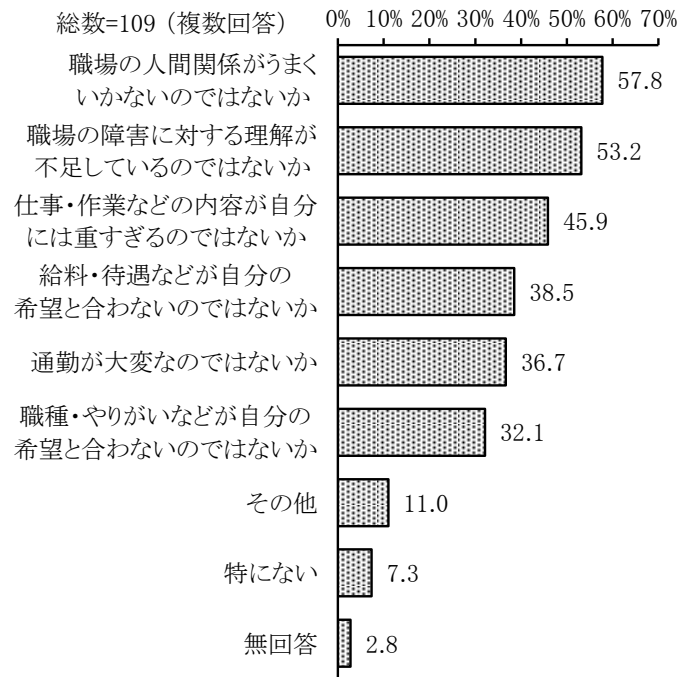
身体障害



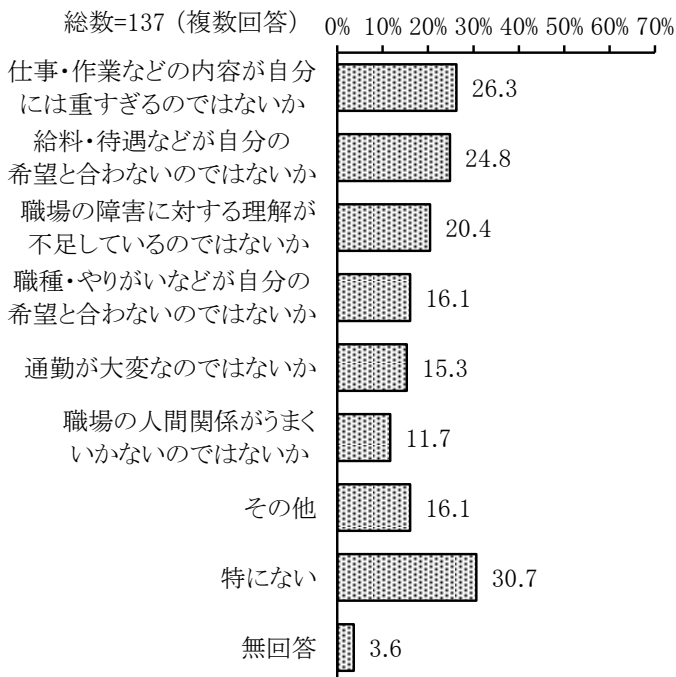
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害では、18歳未満で「職場の障害に対する理解が不足しているのではないか」が、知的障害では、18歳未満で「職場の人間関係がうまくいかないのではないか」「職場の障害に対する理解が不足しているのではないか」が多くなっています。

●就労への不安（年齢別）

		全体	仕事・作業などの内容が自分には重すぎるのではないかな	職場の障害に対する理解が不足しているのではないかな	職場の人間関係がうまくいかないのではないかな	通勤が大変なのではないかな	給料・待遇などが自分の希望と合わないのではないかな	職種・やりがいなどが自分の希望と合わないのではないかな	その他	特にな	無回答
	全体	463 100.0	140 30.2	168 36.3	155 33.5	111 24.0	120 25.9	97 21.0	49 10.6	111 24.0	13 2.8
年齢	身体障害・18歳未満	14 100.0	4 28.6	11 78.6	4 28.6	6 42.9	4 28.6	3 21.4	1 7.1	2 14.3	— —
	身体障害・18～64歳	71 100.0	16 22.5	24 33.8	15 21.1	23 32.4	21 29.6	14 19.7	6 8.5	21 29.6	— —
	身体障害・65歳以上	20 100.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	2 10.0	— —	2 10.0	2 10.0	10 50.0	1 5.0
	知的障害・18歳未満	28 100.0	13 46.4	18 64.3	19 67.9	5 17.9	6 21.4	8 28.6	— —	2 7.1	2 7.1
	知的障害・18～64歳	77 100.0	17 22.1	25 32.5	35 45.5	12 15.6	11 14.3	13 16.9	6 7.8	24 31.2	2 2.6
	知的障害・65歳以上	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *
	精神障害・18歳未満	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	— —	— —	— —
	精神障害・18～64歳	102 100.0	47 46.1	54 52.9	59 57.8	38 37.3	39 38.2	33 32.4	12 11.8	8 7.8	3 2.9
	精神障害・65歳以上	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *
	難病・18歳未満	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *
	難病・18～64歳	129 100.0	35 27.1	27 20.9	16 12.4	18 14.0	32 24.8	20 15.5	21 16.3	39 30.2	5 3.9
	難病・65歳以上	5 100.0	1 20.0	— —	— —	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	— —
	無回答	16 100.0	2 12.5	6 37.5	5 31.3	5 31.3	5 31.3	3 18.8	— —	3 18.8	— —

将来の仕事への希望別に見ると、就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型では「仕事・作業などの内容が自分には重すぎるのではないか」「職場の障害に対する理解が不足しているのではないか」「職場の人間関係がうまくいかないのではないか」が特に多くなっています。自営業では「職場の障害に対する理解が不足しているのではないか」が多くなっています。

●就労への不安（将来の仕事への希望別）

			仕事・作業などの内容が自分には重すぎるのではないか	職場の障害に対する理解が不足しているのではないか	職場の人間関係がうまくいかないのではないか	通勤が大変なのではないか	給料・待遇などが自分の希望と合わないのではないか	職種・やりがいなどが自分の希望と合わないのではないか	その他	特にない	無回答
全体		463 100.0	140 30.2	168 36.3	155 33.5	111 24.0	120 25.9	97 21.0	49 10.6	111 24.0	13 2.8
将来の仕事への希望	自営業	22 100.0	8 36.4	14 63.6	10 45.5	9 40.9	9 40.9	7 31.8	2 9.1	1 4.5	1 4.5
	家業の手伝い （家族の仕事の手伝い）	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	4 66.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	－ －
	会社などの正社員	372 100.0	113 30.4	145 39.0	134 36.0	86 23.1	111 29.8	91 24.5	46 12.4	77 20.7	10 2.7
	会社などの契約社員、 派遣社員	152 100.0	58 38.2	61 40.1	62 40.8	49 32.2	28 18.4	32 21.1	11 7.2	36 23.7	4 2.6
	パート・アルバイト	68 100.0	29 42.6	36 52.9	38 55.9	27 39.7	23 33.8	20 29.4	12 17.6	6 8.8	2 2.9
	就労移行支援	24 100.0	15 62.5	17 70.8	17 70.8	11 45.8	10 41.7	7 29.2	4 16.7	－ －	2 8.3
	就労継続支援A型	20 100.0	12 60.0	14 70.0	13 65.0	6 30.0	7 35.0	7 35.0	－ －	3 15.0	2 10.0
	就労継続支援B型	9 100.0	6 66.7	7 77.8	7 77.8	4 44.4	5 55.6	4 44.4	－ －	1 11.1	1 11.1
	在宅ワーク（内職、 パソコン入力など）	35 100.0	18 51.4	20 57.1	17 48.6	20 57.1	15 42.9	13 37.1	5 14.3	3 8.6	－ －
	その他	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊
	就労を希望しない	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊
	無回答	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊	－ ＊

(6) 働くために必要な支援

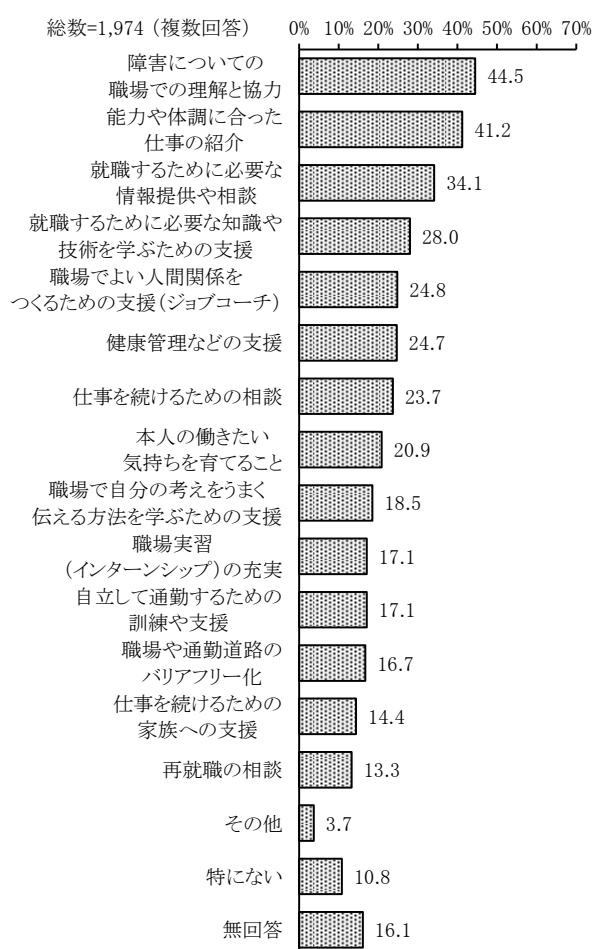
問 14 すべての方にうかがいます。障害者が働くにあたり、必要な支援は何だと思いませんか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「障害についての職場での理解と協力」が 44.5%で最も多く、次いで「能力や体調に合った仕事の紹介」(41.2%)、「就職するために必要な情報提供や相談」(34.1%)、「就職するために必要な知識や技術を学ぶための支援」(28.0%) となっています。

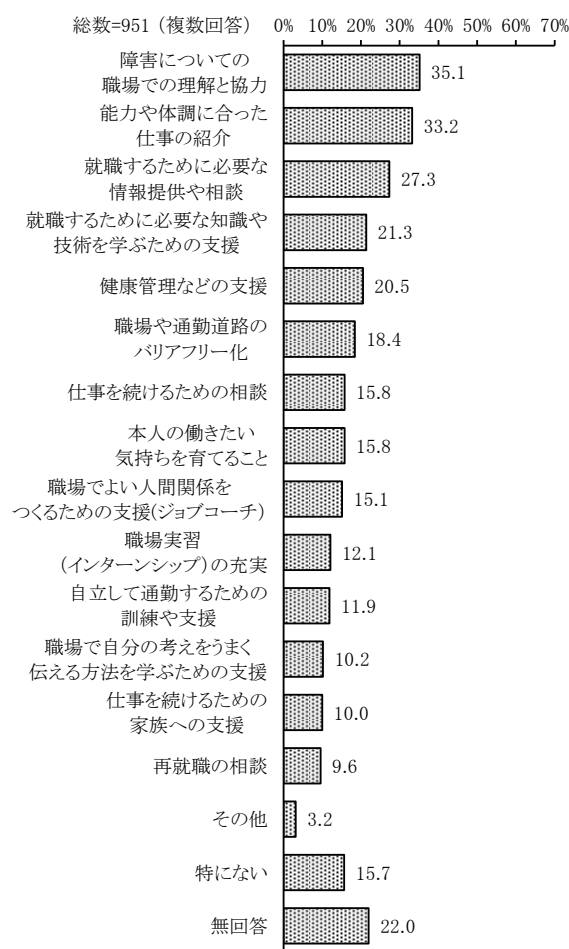
障害別に見ると、難病では「能力や体調に合った仕事の紹介」が最も多くなっています。

問 14 働くために必要な支援

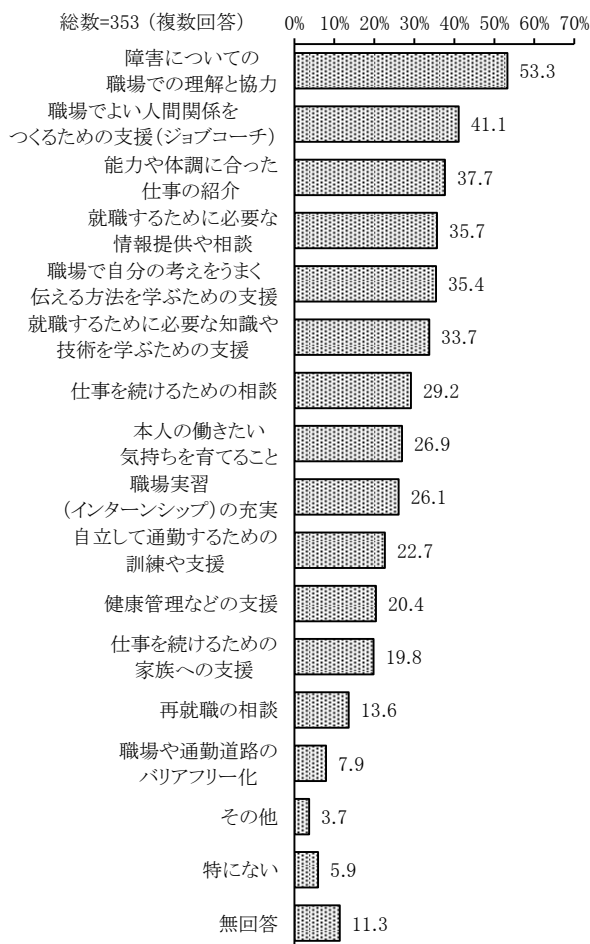
全体



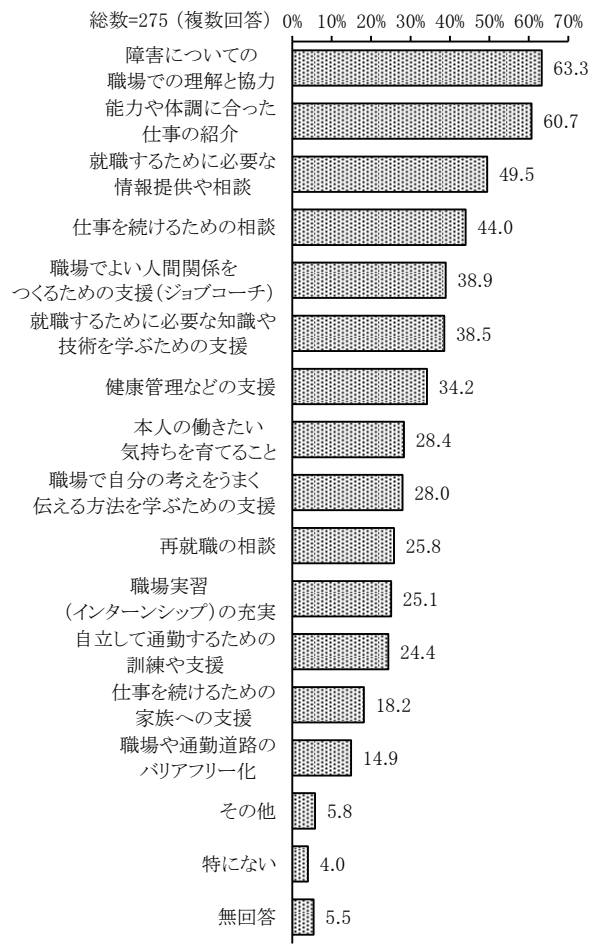
身体障害



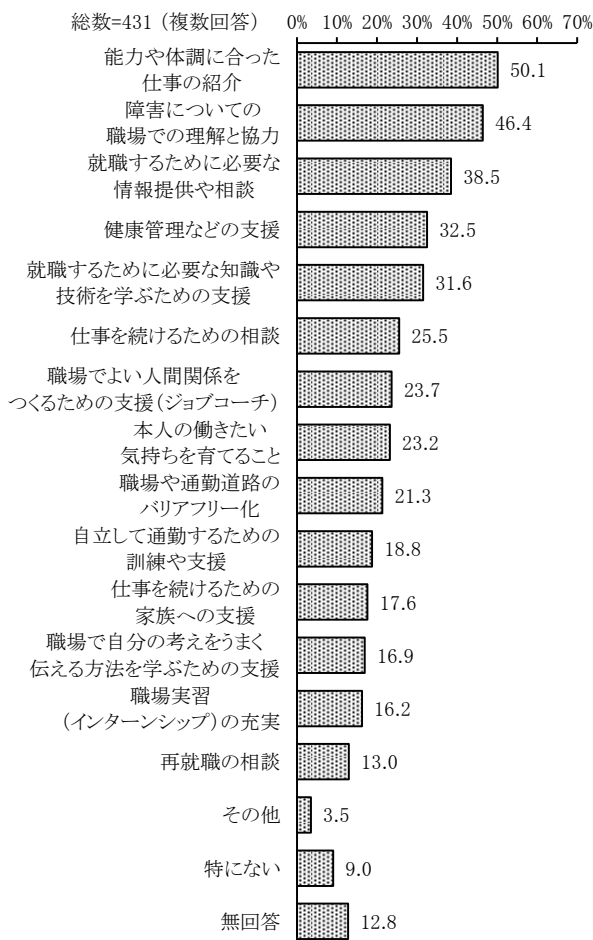
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害、知的障害では、18歳未満で回答の多い項目が多く、特に「障害についての職場での理解と協力」が多くなっています。

●働くために必要な支援（年齢別）

		全体	就職するための必要な 情報提供や相談	就職するための必要な 知識や技術を 学ぶための支援	（インターンシップ） 職場実習の充実	能力や体調に合った 仕事の紹介	職場で自分の考えを うまく伝える方法を 学ぶための支援	健康管理などの支援	職場でよい人間関係を つくるための支援 （ジョブコーチ）	仕事を続ける ための相談
全体		1,974 100.0	674 34.1	553 28.0	338 17.1	814 41.2	366 18.5	487 24.7	490 24.8	468 23.7
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	27 60.0	21 46.7	16 35.6	27 60.0	16 35.6	20 44.4	17 37.8	16 35.6
	身体障害・18～64歳	176 100.0	73 41.5	48 27.3	27 15.3	84 47.7	22 12.5	48 27.3	28 15.9	40 22.7
	身体障害・65歳以上	721 100.0	157 21.8	132 18.3	70 9.7	202 28.0	58 8.0	125 17.3	97 13.5	92 12.8
	知的障害・18歳未満	94 100.0	54 57.4	55 58.5	39 41.5	51 54.3	47 50.0	14 14.9	43 45.7	31 33.0
	知的障害・18～64歳	235 100.0	69 29.4	58 24.7	48 20.4	75 31.9	72 30.6	55 23.4	94 40.0	67 28.5
	知的障害・65歳以上	17 100.0	2 11.8	6 35.3	3 17.6	4 23.5	3 17.6	2 11.8	4 23.5	3 17.6
	精神障害・18歳未満	6 100.0	2 33.3	4 66.7	-	2 33.3	3 50.0	-	5 83.3	1 16.7
	精神障害・18～64歳	231 100.0	119 51.5	95 41.1	66 28.6	154 66.7	69 29.9	87 37.7	94 40.7	114 49.4
	精神障害・65歳以上	31 100.0	10 32.3	4 12.9	2 6.5	8 25.8	2 6.5	3 9.7	5 16.1	1 3.2
	難病・18歳未満	5 100.0	3 60.0	3 60.0	3 60.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	2 40.0	3 60.0
	難病・18～64歳	222 100.0	103 46.4	73 32.9	38 17.1	130 58.6	41 18.5	82 36.9	58 26.1	70 31.5
	難病・65歳以上	198 100.0	58 29.3	59 29.8	28 14.1	80 40.4	29 14.6	55 27.8	41 20.7	36 18.2
	無回答	62 100.0	17 27.4	14 22.6	9 14.5	18 29.0	13 21.0	14 22.6	17 27.4	15 24.2
		仕事 を続ける ための 支援	職場 での理 解と協 力の 力	職場 や通 勤道 路の バリア フリー 化	自立 して 通 勤す る た め の 訓 練 や 支 援	再 就 職 の 相 談	気 持 ち を 育 て る こ と 本 人 の 働 き たい こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体		284 14.4	878 44.5	330 16.7	338 17.1	262 13.3	412 20.9	73 3.7	214 10.8	318 16.1
年齢	身体障害・18歳未満	13 28.9	39 86.7	20 44.4	18 40.0	8 17.8	12 26.7	1 2.2	-	-
	身体障害・18～64歳	26 14.8	81 46.0	46 26.1	20 11.4	30 17.0	28 15.9	5 2.8	15 8.5	18 10.2
	身体障害・65歳以上	54 7.5	212 29.4	104 14.4	71 9.8	51 7.1	109 15.1	24 3.3	134 18.6	189 26.2
	知的障害・18歳未満	25 26.6	62 66.0	13 13.8	42 44.7	14 14.9	34 36.2	2 2.1	1 1.1	7 7.4
	知的障害・18～64歳	43 18.3	117 49.8	15 6.4	35 14.9	32 13.6	58 24.7	9 3.8	17 7.2	27 11.5
	知的障害・65歳以上	2 11.8	6 35.3	-	2 11.8	1 5.9	2 11.8	2 11.8	3 17.6	4 23.5
	精神障害・18歳未満	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	-	-	1 16.7
	精神障害・18～64歳	45 19.5	161 69.7	34 14.7	60 26.0	67 29.0	72 31.2	15 6.5	7 3.0	3 1.3
	精神障害・65歳以上	3 9.7	8 25.8	6 19.4	4 12.9	2 6.5	3 9.7	1 3.2	4 12.9	11 35.5
	難病・18歳未満	2 40.0	3 60.0	2 40.0	2 40.0	2 40.0	3 60.0	-	-	2 40.0
	難病・18～64歳	42 18.9	123 55.4	50 22.5	44 19.8	34 15.3	50 22.5	11 5.0	9 4.1	14 6.3
	難病・65歳以上	31 15.7	70 35.4	38 19.2	34 17.2	19 9.6	47 23.7	4 2.0	30 15.2	38 19.2
	無回答	10 16.1	18 29.0	10 16.1	12 19.4	8 12.9	11 17.7	2 3.2	5 8.1	16 25.8

5 介護・支援について

(1) 介護者

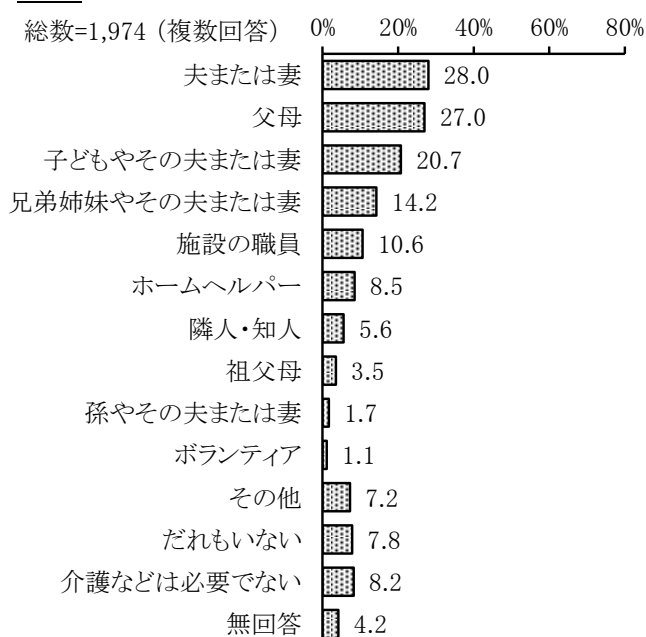
問 15 すべての方にうかがいます。介護や支援など、あなたを支えてくれる人はだれですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「夫または妻」が28.0%で最も多く、次いで「父母」(27.0%)、「子どもやその夫または妻」(20.7%)、「兄弟姉妹やその夫または妻」(14.2%)となっています。

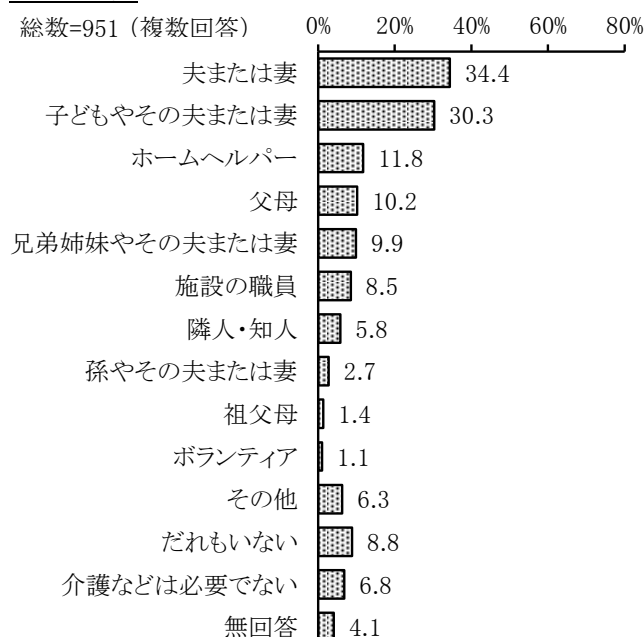
障害別に見ると、知的障害、精神障害では「父母」が最も多くなっています。

問 15 介護者

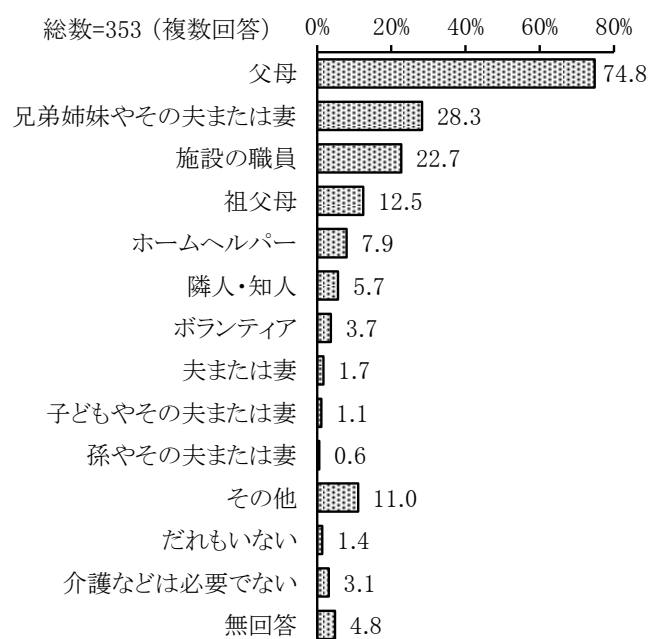
全体



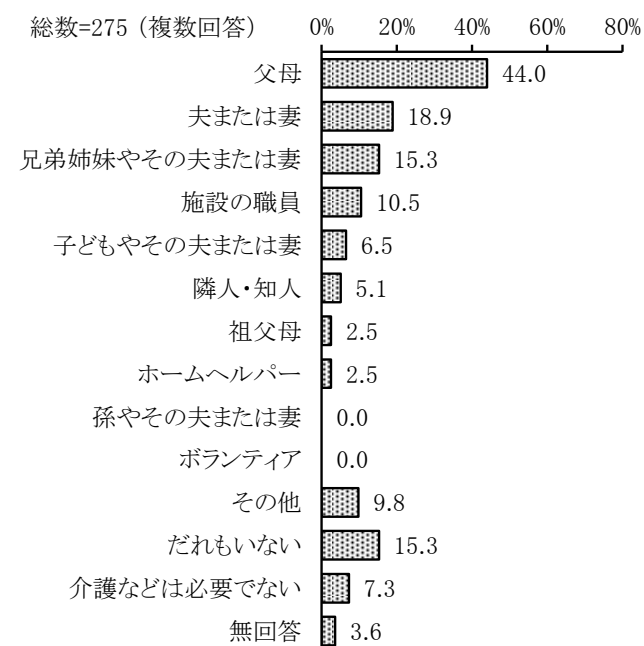
身体障害



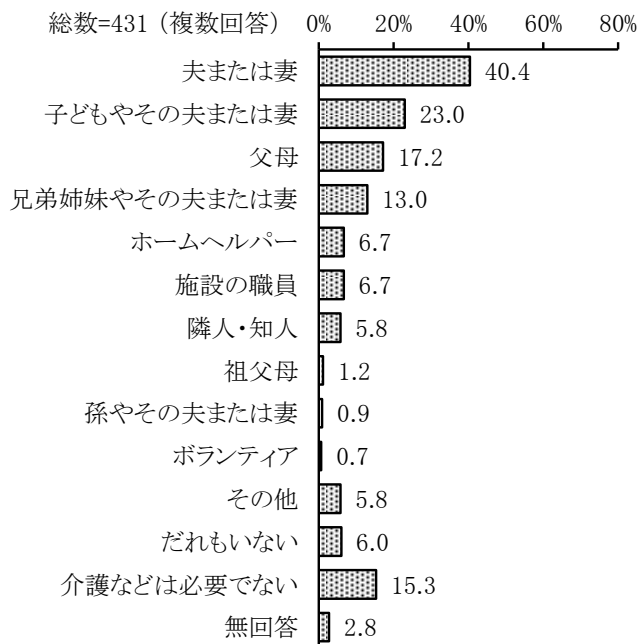
知的障害



精神障害



難病



男女別に見ると、身体障害では、「夫または妻」は男性の方が、「子どもやその夫または妻」は女性の方が多くなっています。難病では、「子どもやその夫または妻」は女性の方が多くなっています。

●介護者（男女別）

		全体	夫または妻	父母	兄弟姉妹やその夫または妻	子どもやその夫または妻	孫やその夫または妻	祖父母	隣人・知人	ボランティア	ホームヘルパー	施設の職員	その他	だれもない	介護などは必要でない	無回答
	全体	1,974	553	533	281	409	33	69	110	22	167	209	143	154	162	83
		100.0	28.0	27.0	14.2	20.7	1.7	3.5	5.6	1.1	8.5	10.6	7.2	7.8	8.2	4.2
男女別	身体障害・男性	476	200	54	46	100	12	8	25	6	46	40	23	54	32	18
		100.0	42.0	11.3	9.7	21.0	2.5	1.7	5.3	1.3	9.7	8.4	4.8	11.3	6.7	3.8
	身体障害・女性	473	126	43	48	188	14	5	30	4	66	41	37	30	33	20
		100.0	26.6	9.1	10.1	39.7	3.0	1.1	6.3	0.8	14.0	8.7	7.8	6.3	7.0	4.2
	知的障害・男性	226	3	172	64	2	1	30	15	8	17	56	23	5	7	11
		100.0	1.3	76.1	28.3	0.9	0.4	13.3	6.6	3.5	7.5	24.8	10.2	2.2	3.1	4.9
	知的障害・女性	124	3	90	36	2	1	14	5	5	11	23	16	-	4	6
		100.0	2.4	72.6	29.0	1.6	0.8	11.3	4.0	4.0	8.9	18.5	12.9	-	3.2	4.8
	精神障害・男性	142	25	58	18	5	-	2	5	-	3	16	12	24	12	7
		100.0	17.6	40.8	12.7	3.5	-	1.4	3.5	-	2.1	11.3	8.5	16.9	8.5	4.9
	精神障害・女性	133	27	63	24	13	-	5	9	-	4	13	15	18	8	3
		100.0	20.3	47.4	18.0	9.8	-	3.8	6.8	-	3.0	9.8	11.3	13.5	6.0	2.3
	難病・男性	180	71	32	22	23	-	3	8	2	10	16	13	14	34	6
		100.0	39.4	17.8	12.2	12.8	-	1.7	4.4	1.1	5.6	8.9	7.2	7.8	18.9	3.3
	難病・女性	249	102	42	34	76	4	2	17	1	19	13	12	12	32	5
		100.0	41.0	16.9	13.7	30.5	1.6	0.8	6.8	0.4	7.6	5.2	4.8	4.8	12.9	2.0
	無回答	42	10	5	2	10	1	2	3	-	3	5	5	1	3	8
		100.0	23.8	11.9	4.8	23.8	2.4	4.8	7.1	-	7.1	11.9	11.9	2.4	7.1	19.0

年齢別に見ると、いずれの障害でも、18歳未満では「父母」が多くなっています。知的障害では、18～64歳でも「父母」が多くなっています。

●介護者（年齢別）

		全体	夫または妻	父母	兄弟姉妹やその夫または妻	子どもやその夫または妻	孫やその夫または妻	祖父母	隣人・知人	ボランティア	ホームヘルパー	施設の職員	その他	だれもない	介護などには必要でない	無回答
全体		1,974 100.0	553 28.0	533 27.0	281 14.2	409 20.7	33 1.7	69 3.5	110 5.6	22 1.1	167 8.5	209 10.6	143 7.2	154 7.8	162 8.2	83 4.2
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	1 2.2	43 95.6	16 35.6	-	-	11 24.4	2 4.4	1 2.2	7 15.6	6 13.3	7 15.6	-	1 2.2	-
	身体障害・18～64歳	176 100.0	54 30.7	50 28.4	33 18.8	25 14.2	-	2 1.1	19 10.8	4 2.3	21 11.9	11 6.3	5 2.8	19 10.8	23 13.1	4 2.3
	身体障害・65歳以上	721 100.0	266 36.9	3 0.4	44 6.1	261 36.2	26 3.6	-	33 4.6	5 0.7	83 11.5	63 8.7	48 6.7	64 8.9	41 5.7	34 4.7
	知的障害・18歳未満	94 100.0	-	84 89.4	25 26.6	1 1.1	-	25 26.6	4 4.3	4 4.3	5 5.3	15 16.0	15 16.0	-	2 2.1	3 3.2
	知的障害・18～64歳	235 100.0	3 1.3	172 73.2	66 28.1	-	2 0.9	19 8.1	14 6.0	9 3.8	22 9.4	61 26.0	22 9.4	5 2.1	9 3.8	13 5.5
	知的障害・65歳以上	17 100.0	3 17.6	2 11.8	7 41.2	3 17.6	-	-	1 5.9	-	1 5.9	3 17.6	2 11.8	-	-	1 5.9
	精神障害・18歳未満	6 100.0	-	5 83.3	1 16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 16.7
	精神障害・18～64歳	231 100.0	37 16.0	110 47.6	37 16.0	12 5.2	-	6 2.6	14 6.1	-	5 2.2	22 9.5	23 10.0	35 15.2	20 8.7	8 3.5
	精神障害・65歳以上	31 100.0	14 45.2	1 3.2	2 6.5	6 19.4	-	-	-	-	2 6.5	4 12.9	3 9.7	7 22.6	-	1 3.2
	難病・18歳未満	5 100.0	-	5 100.0	3 60.0	-	-	2 40.0	1 20.0	-	1 20.0	2 40.0	2 40.0	-	-	-
	難病・18～64歳	222 100.0	86 38.7	64 28.8	30 13.5	29 13.1	1 0.5	3 1.4	9 4.1	2 0.9	8 3.6	12 5.4	12 5.4	18 8.1	47 21.2	4 1.8
	難病・65歳以上	198 100.0	87 43.9	2 1.0	22 11.1	69 34.8	3 1.5	-	15 7.6	1 0.5	20 10.1	15 7.6	11 5.6	8 4.0	18 9.1	7 3.5
	無回答	62 100.0	15 24.2	16 25.8	8 12.9	13 21.0	1 1.6	3 4.8	5 8.1	-	4 6.5	9 14.5	6 9.7	2 3.2	4 6.5	8 12.9

(2) 主な介護者

《問 15 で「1～11」に○をした方にうかがいます》

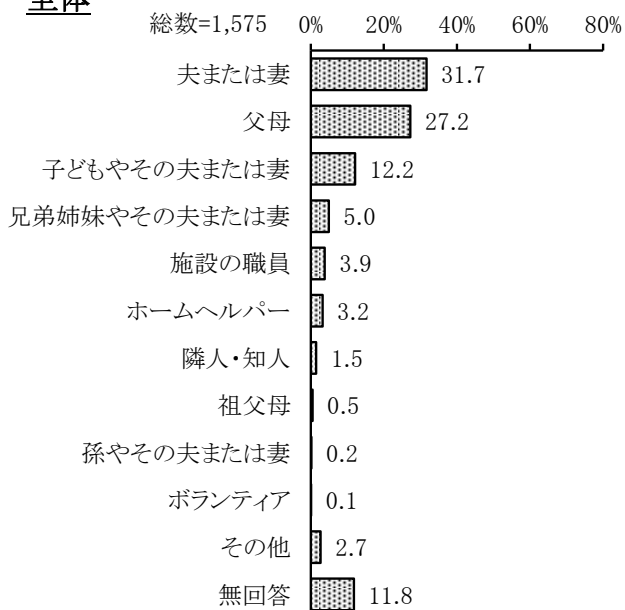
問 15-1 いちばん長い時間、あなたを支えてくれる方はだれですか。

全体では、「夫または妻」が 31.7% で最も多く、次いで「父母」(27.2%)、「子どもやその夫または妻」(12.2%)、「兄弟姉妹やその夫または妻」(5.0%) となっています。

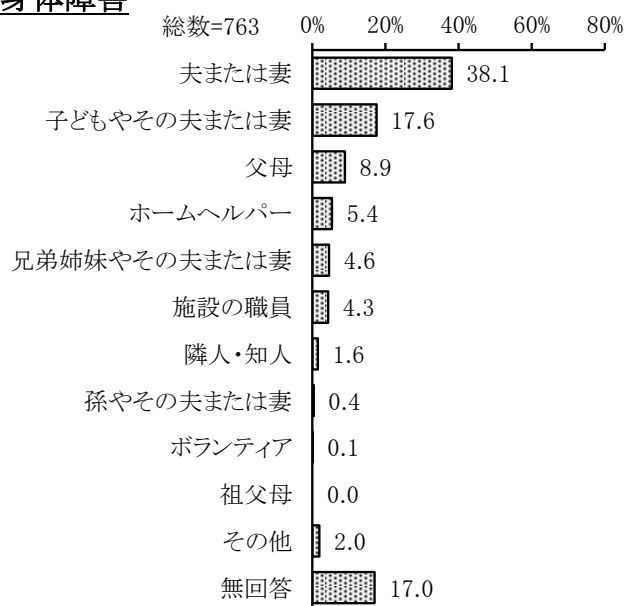
障害別に見ると、知的障害、精神障害では「父母」が最も多くなっています。

問 15-1 主な介護者

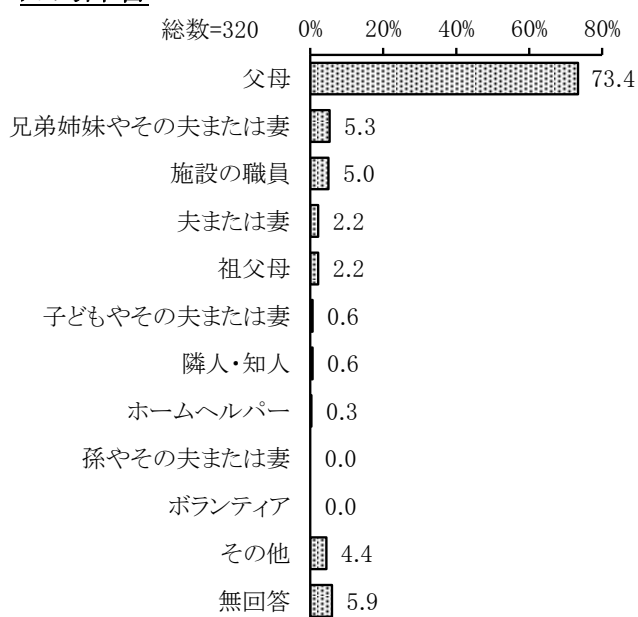
全体



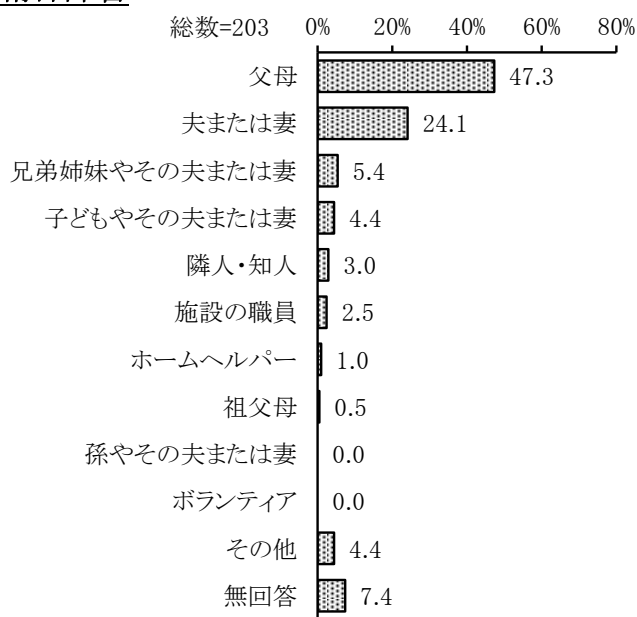
身体障害



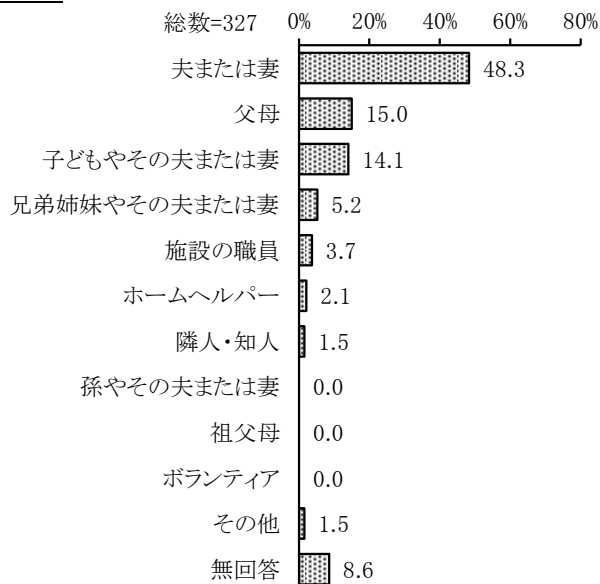
知的障害



精神障害



難病



(3) 主な介護者の年齢

《問 15 で「1～6」の親族に○をした方にうかがいます》

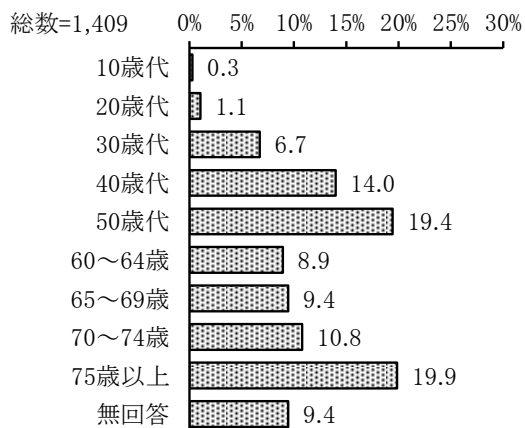
問 15-2 主な介護者の年齢をうかがいます。(あてはまる番号 1 つに○)

全体では、「75 歳以上」が 19.9%で最も多く、次いで「50 歳代」(19.4%)、「40 歳代」(14.0%)、「70～74 歳」(10.8%) となっています。

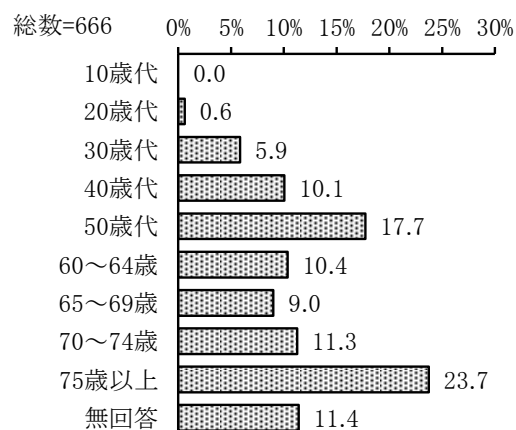
障害別に見ると、知的障害、難病では「50 歳代」が最も多くなっています。

問 15-2 主な介護者の年齢

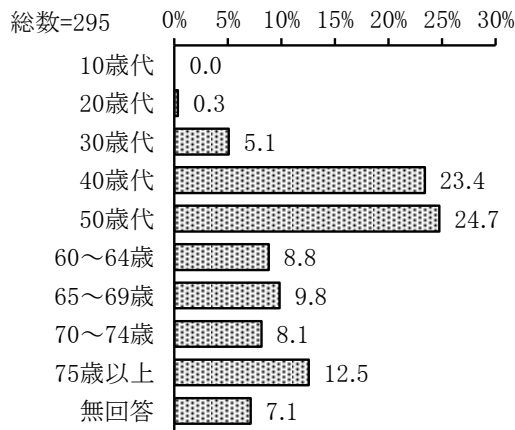
全体



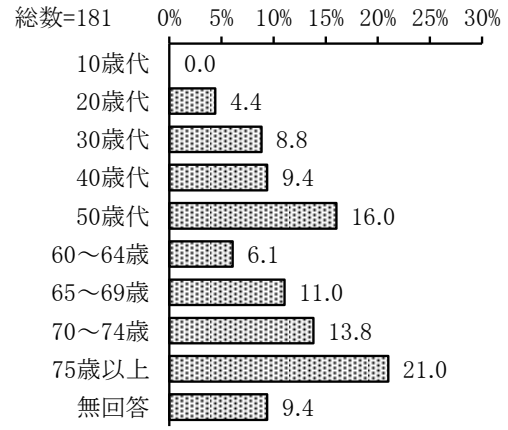
身体障害



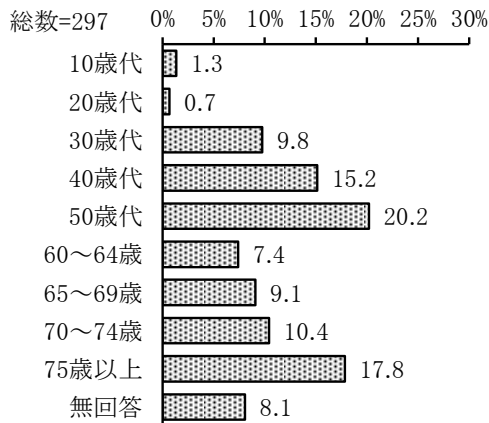
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、いずれの障害でも、本人の年齢が 65 歳以上の場合、介護者の半数以上が「65 歳以上」となっています。

●主な介護者の年齢（年齢別）

	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	無回答
全体	1,409	4	15	95	197	274	126	133	152	280	133
	100.0	0.3	1.1	6.7	14.0	19.4	8.9	9.4	10.8	19.9	9.4
年齢	身体障害・18歳未満	44	1	16	19	4	—	—	—	1	3
	100.0	—	2.3	36.4	43.2	9.1	—	—	—	2.3	6.8
	身体障害・18～64歳	115	3	15	14	30	16	3	6	17	11
	100.0	—	2.6	13.0	12.2	26.1	13.9	2.6	5.2	14.8	9.6
	身体障害・65歳以上	500	—	7	34	83	52	57	68	140	59
	100.0	—	—	1.4	6.8	16.6	10.4	11.4	13.6	28.0	11.8
	知的障害・18歳未満	85	—	13	51	16	—	1	1	—	3
	100.0	—	—	15.3	60.0	18.8	—	1.2	1.2	—	3.5
	知的障害・18～64歳	190	1	2	16	56	25	26	20	28	16
	100.0	—	0.5	1.1	8.4	29.5	13.2	13.7	10.5	14.7	8.4
	知的障害・65歳以上	13	—	—	1	—	—	1	2	7	2
	100.0	—	—	—	7.7	—	—	7.7	15.4	53.8	15.4
	精神障害・18歳未満	5	—	1	1	3	—	—	—	—	—
	100.0	—	—	20.0	20.0	60.0	—	—	—	—	—
	精神障害・18～64歳	149	8	15	14	22	10	15	19	34	12
	100.0	—	5.4	10.1	9.4	14.8	6.7	10.1	12.8	22.8	8.1
	精神障害・65歳以上	20	—	—	—	3	1	4	6	2	4
	100.0	—	—	—	—	15.0	5.0	20.0	30.0	10.0	20.0
	難病・18歳未満	5	—	2	2	1	—	—	—	—	—
	100.0	—	—	40.0	40.0	20.0	—	—	—	—	—
	難病・18～64歳	145	4	22	24	40	9	13	6	13	12
	100.0	2.8	1.4	15.2	16.6	27.6	6.2	9.0	4.1	9.0	8.3
	難病・65歳以上	143	—	3	19	19	13	13	25	39	12
	100.0	—	—	2.1	13.3	13.3	9.1	9.1	17.5	27.3	8.4
	無回答	43	—	2	6	5	3	4	5	11	7
	100.0	—	—	4.7	14.0	11.6	7.0	9.3	11.6	25.6	16.3

（４）主な介護者の性別

《問 15 で「１～６」の親族に○をした方にうかがいます》

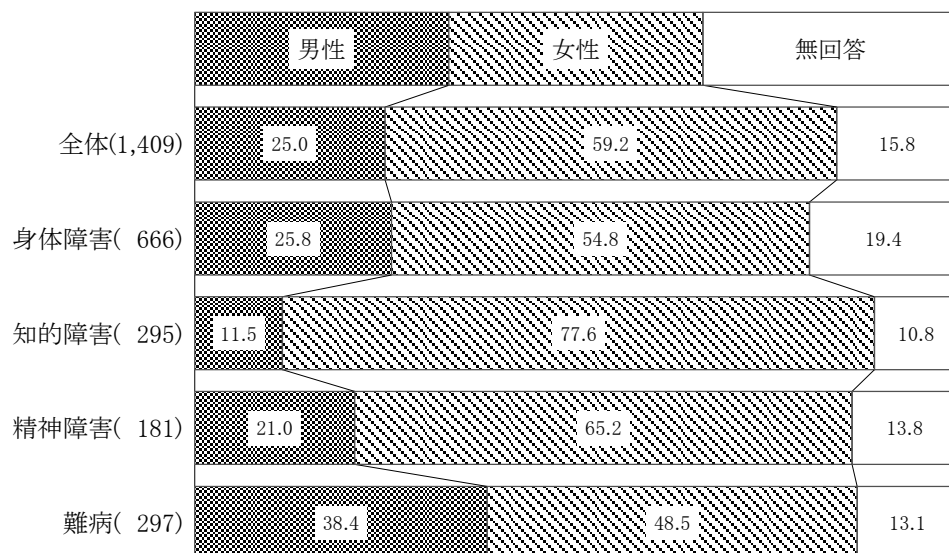
問 15-3 主な介護者の性別をうかがいます。（あてはまる番号１つに○）

全体では、「女性」が 59.2%、「男性」が 25.0%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「女性」が特に多くなっています。

問 15-3 主な介護者の性別

単位: %



(5) 主な介護者の就労状況

《問 15 で「1～6」の親族に○をした方にうかがいます》

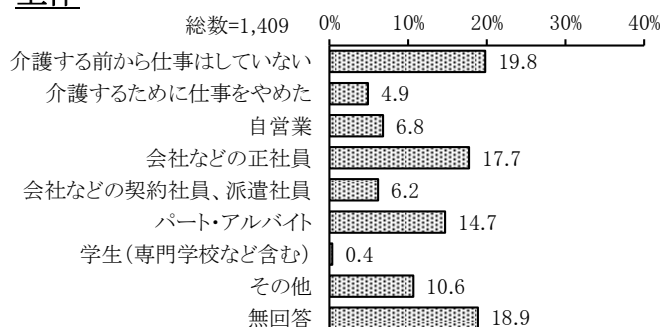
問 15-4 主な介護者の現在の仕事についてうかがいます。(あてはまる番号 1 つに○)

全体では、「介護する前から仕事はしていない」が 19.8%で最も多く、次いで「会社などの正社員」(17.7%)、「パート・アルバイト」(14.7%)、「自営業」(6.8%)となっています。

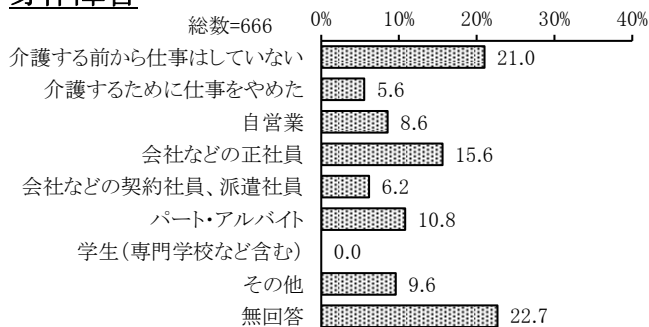
障害別に見ると、知的障害では「パート・アルバイト」が、難病では「会社などの正社員」が最も多くなっています。

問 15-4 主な介護者の就労状況

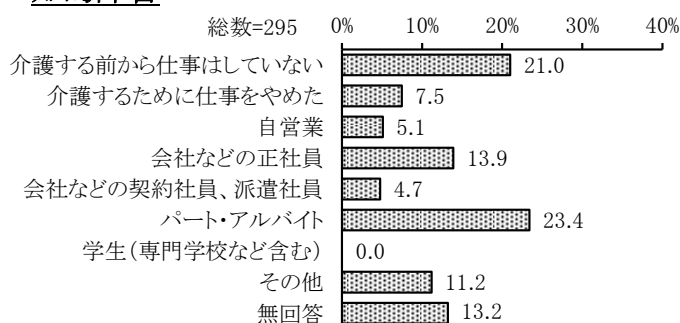
全体



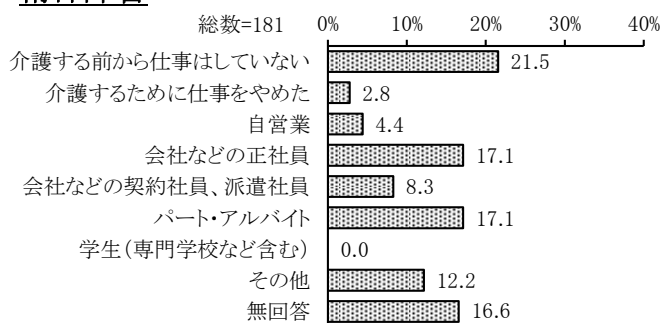
身体障害



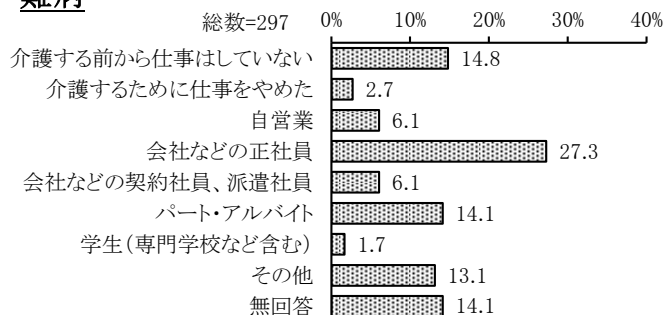
知的障害



精神障害



難病



6 日常生活について

(1) 日中過ごしている場所

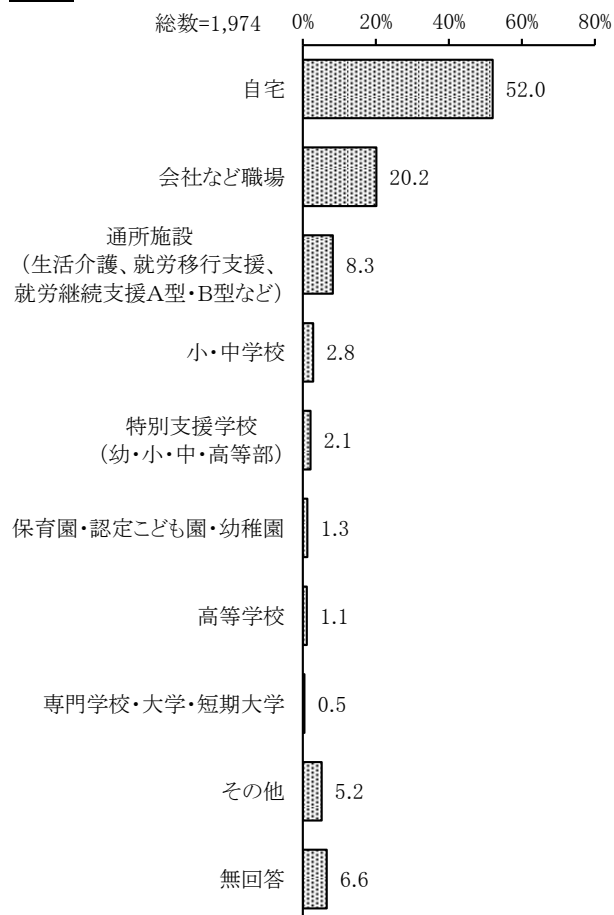
問 16 すべての方にうかがいます。あなたは、平日の昼間、主にどこで過ごしていますか。(あてはまる番号1つに○)

全体では、「自宅」が52.0%で最も多く、次いで「会社など職場」(20.2%)、「通所施設(生活介護、就労移行支援、就労継続支援A型・B型など)」(8.3%)、「小・中学校」(2.8%)となっています。

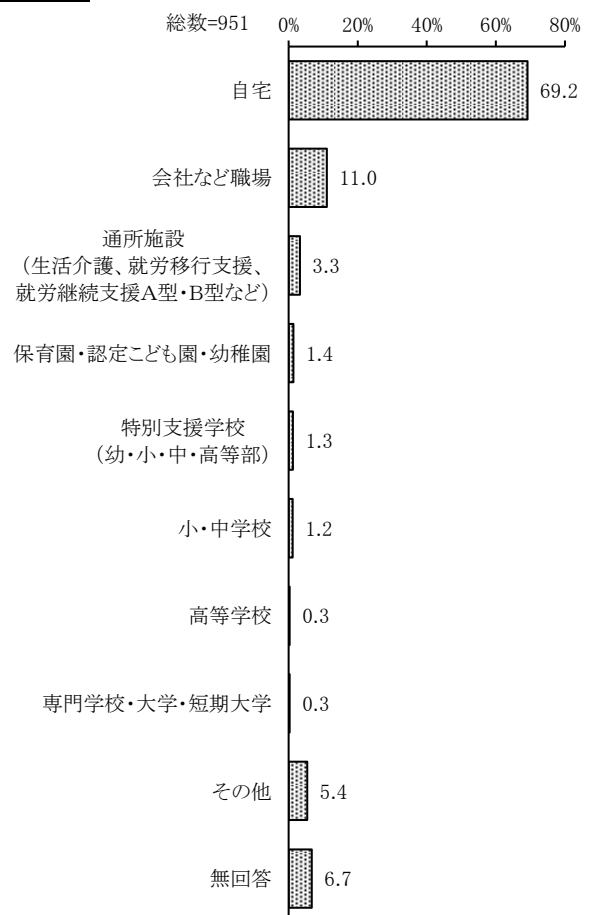
障害別に見ると、知的障害では「通所施設(生活介護、就労移行支援、就労継続支援A型・B型など)」が最も多くなっています。

問 16 日中過ごしている場所

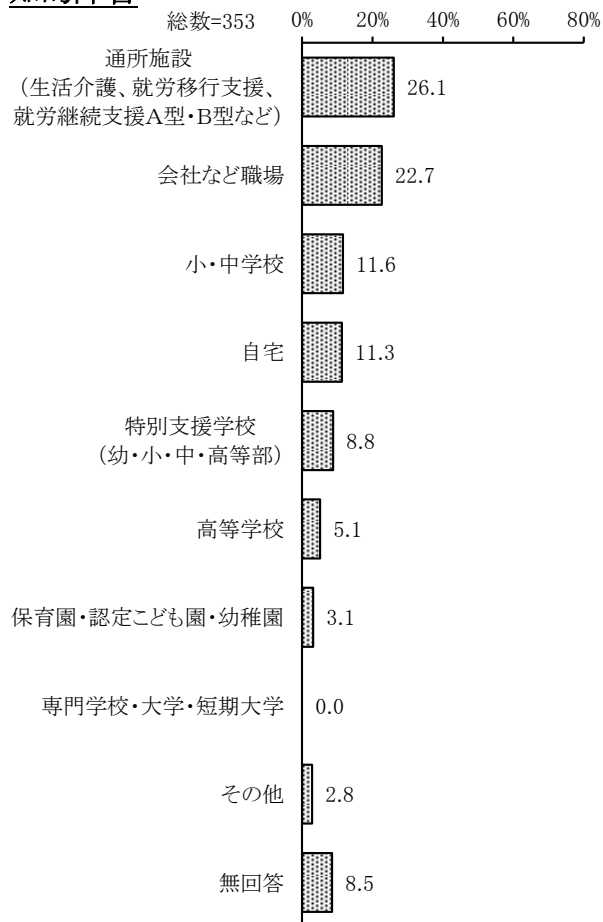
全体



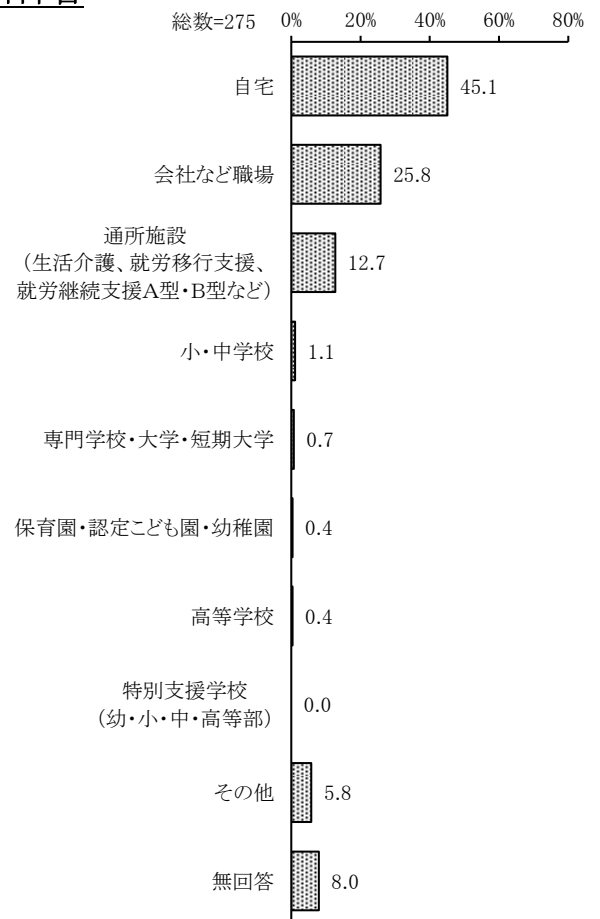
身体障害



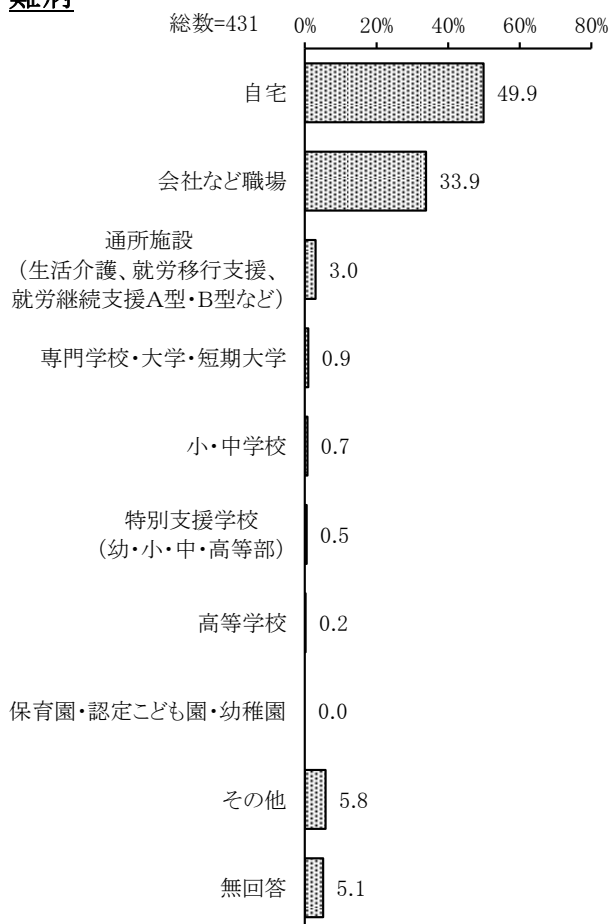
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害では、18歳未満で「保育園・認定こども園・幼稚園」「特別支援学校（幼・小・中・高等部）」「小・中学校」が、知的障害では、18歳未満で「小・中学校」「特別支援学校（幼・小・中・高等部）」が多くなっています。難病では、18～64歳で「会社など職場」が多くなっています。

●日中過ごしている場所（年齢別）

		全体	自宅	通所施設（生活介護、 就労継続支援A型・B型など）	保育園・認定こども園・幼稚園	特別支援学校（幼・小・中・高等部）	小・中学校	高等学校	専門学校・大学・短期大学	会社など職場	その他	無回答
全体		1,974 100.0	1,027 52.0	163 8.3	25 1.3	42 2.1	56 2.8	22 1.1	9 0.5	398 20.2	102 5.2	130 6.6
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	5 11.1	1 2.2	12 26.7	12 26.7	11 24.4	2 4.4	-	-	1 2.2	1 2.2
	身体障害・18～64歳	176 100.0	71 40.3	15 8.5	1 0.6	-	-	1 0.6	2 1.1	70 39.8	7 4.0	9 5.1
	身体障害・65歳以上	721 100.0	578 80.2	13 1.8	-	-	-	-	-	34 4.7	43 6.0	53 7.4
	知的障害・18歳未満	94 100.0	4 4.3	-	10 10.6	30 31.9	39 41.5	5 5.3	-	-	4 4.3	2 2.1
	知的障害・18～64歳	235 100.0	25 10.6	87 37.0	1 0.4	1 0.4	2 0.9	13 5.5	-	79 33.6	4 1.7	23 9.8
	知的障害・65歳以上	17 100.0	9 52.9	2 11.8	-	-	-	-	-	-	2 11.8	4 23.5
	精神障害・18歳未満	6 100.0	1 16.7	-	1 16.7	-	3 50.0	-	-	-	-	1 16.7
	精神障害・18～64歳	231 100.0	101 43.7	30 13.0	-	-	-	1 0.4	2 0.9	70 30.3	13 5.6	14 6.1
	精神障害・65歳以上	31 100.0	20 64.5	3 9.7	-	-	-	-	-	-	2 6.5	6 19.4
	難病・18歳未満	5 100.0	-	-	-	2 40.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-	-
	難病・18～64歳	222 100.0	61 27.5	10 4.5	-	-	1 0.5	-	4 1.8	128 57.7	9 4.1	9 4.1
	難病・65歳以上	198 100.0	152 76.8	3 1.5	-	-	-	-	-	15 7.6	16 8.1	12 6.1
	無回答	62 100.0	31 50.0	11 17.7	-	-	-	-	1 1.6	9 14.5	3 4.8	7 11.3

(2) 余暇の過ごし方

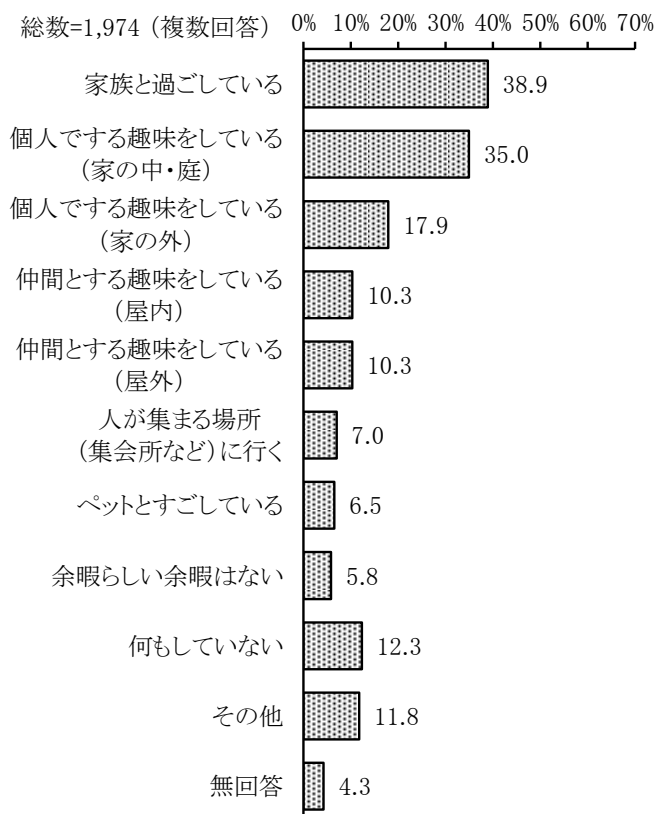
問 17 すべての方にうかがいます。あなたは、余暇をどのように過ごしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「家族と過ごしている」が 38.9%で最も多く、次いで「個人でする趣味をしている(家の中・庭)」(35.0%)、「個人でする趣味をしている(家の外)」(17.9%)、「仲間とする趣味をしている(屋内)」(10.3%)「仲間とする趣味をしている(屋外)」(10.3%)がそれぞれ 10.3%となっています。

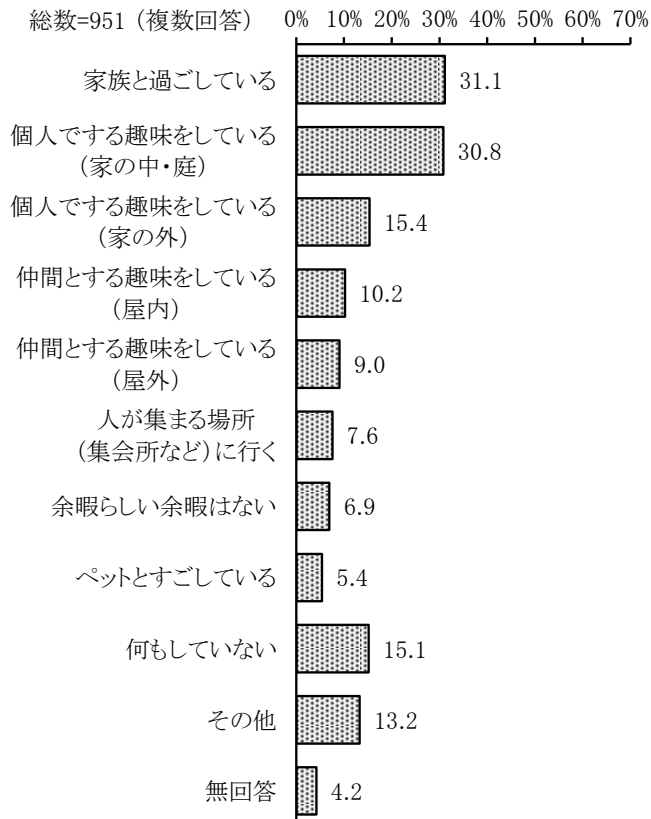
障害別に見ると、精神障害では「個人でする趣味をしている(家の中・庭)」が最も多くなっています。

問 17 余暇の過ごし方

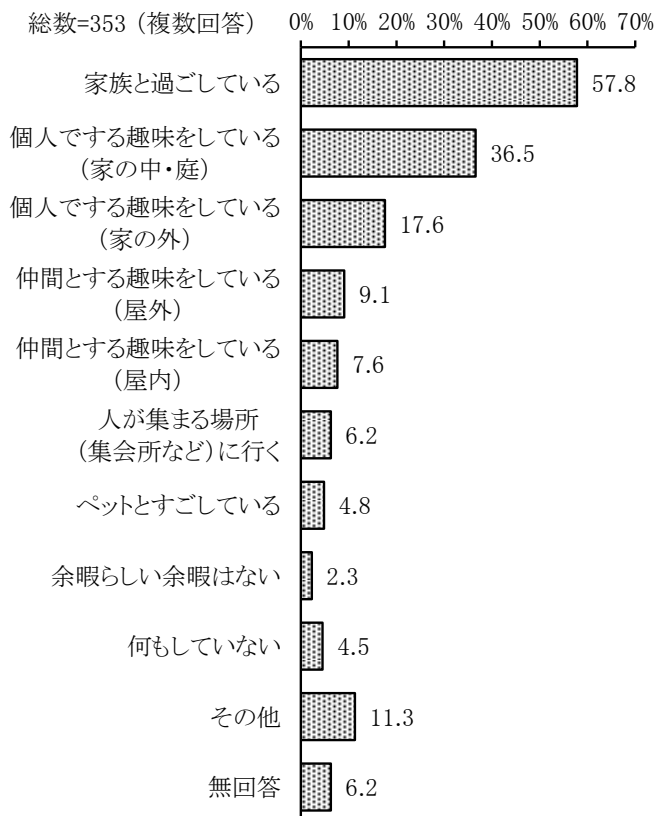
全体



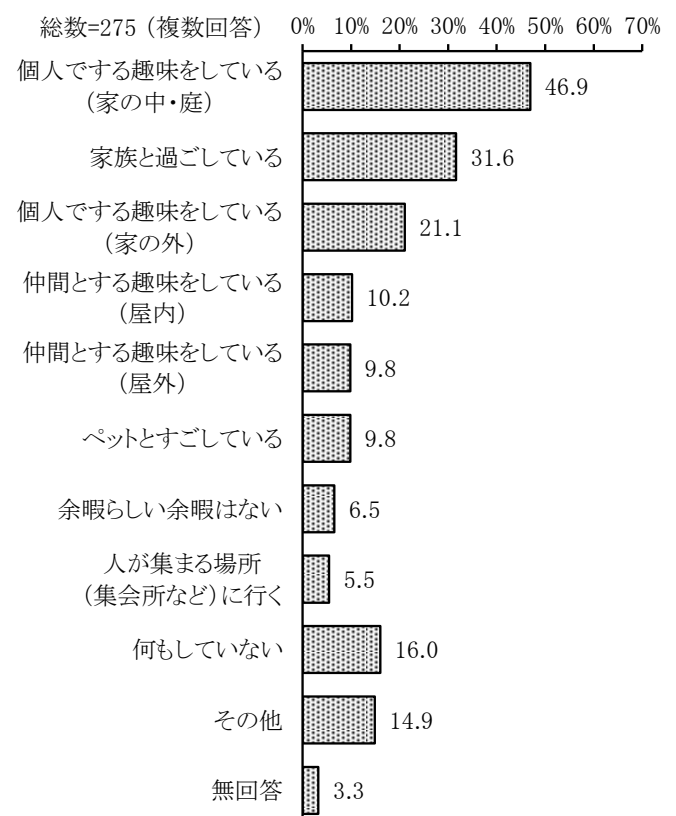
身体障害



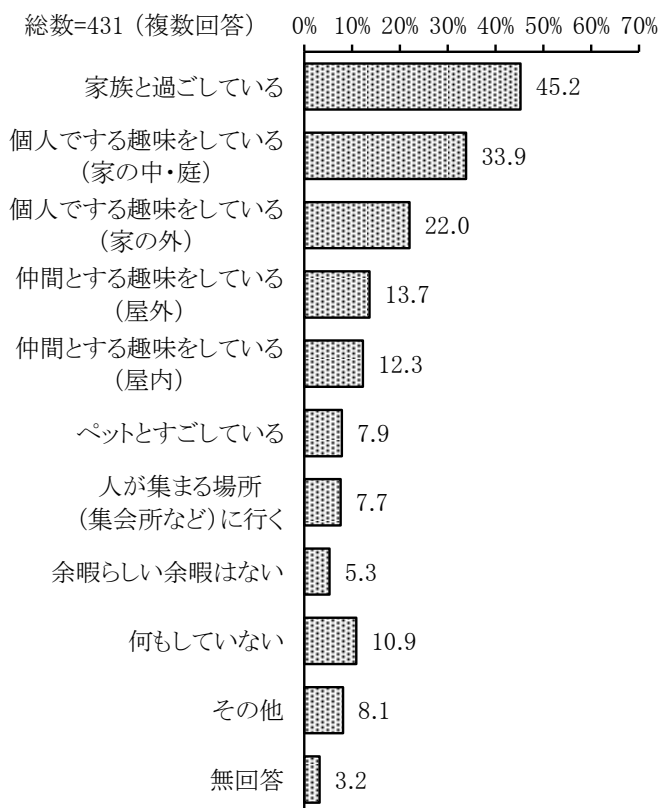
知的障害



精神障害



難病



7 外出・地域環境・交通について

(1) 外出に関して困っていること

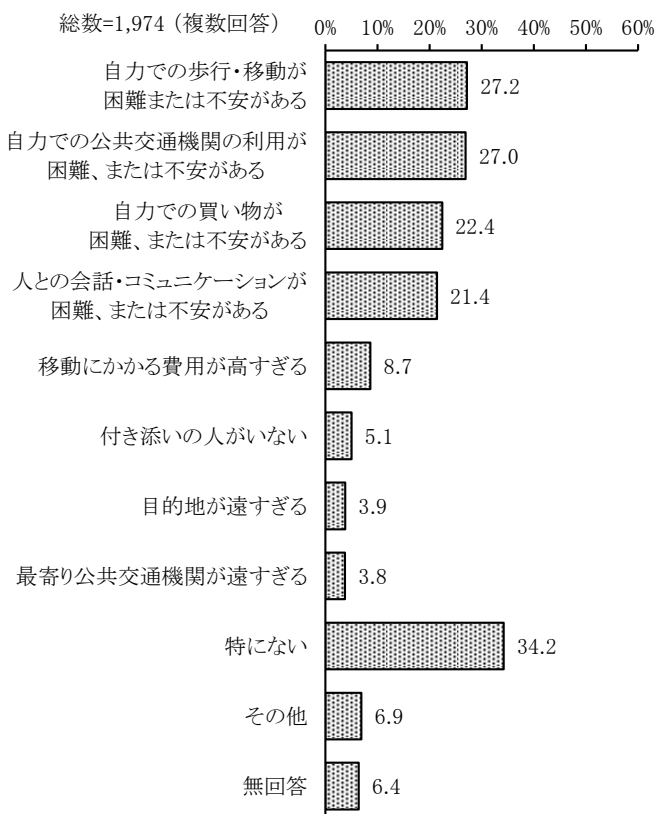
問 18 すべての方にうかがいます。あなたが、外出のときに困ることは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「自力での歩行・移動が困難または不安がある」が 27.2%で最も多く、次いで「自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある」(27.0%)、「自力での買い物が困難、または不安がある」(22.4%)、「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」(21.4%) となっています。

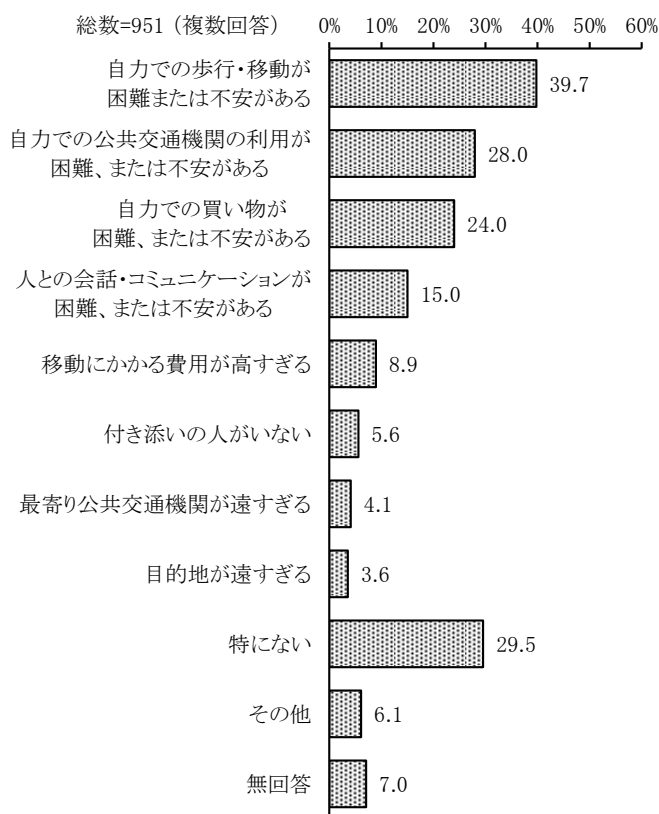
障害別に見ると、知的障害、精神障害では「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」が最も多くなっています。

問 18 外出に関して困っていること

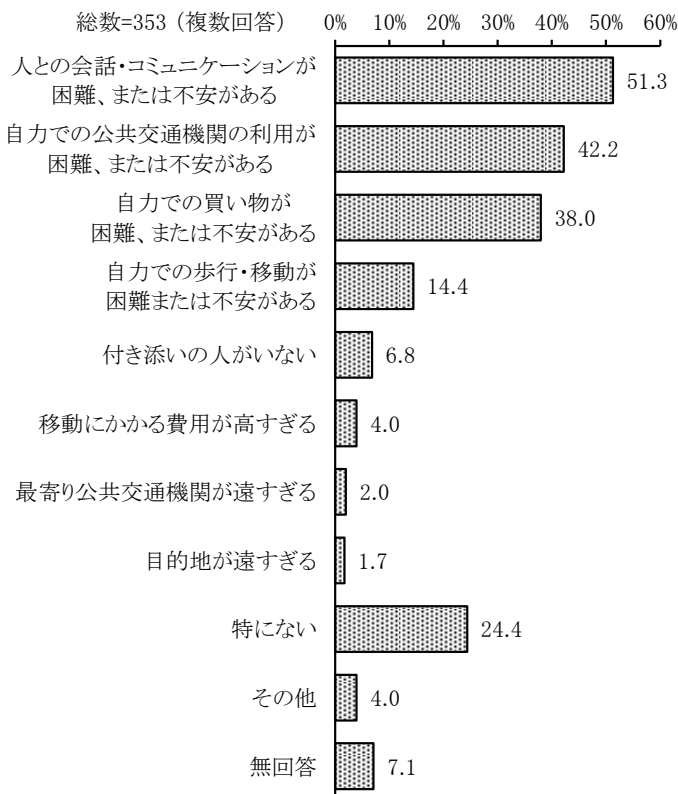
全体



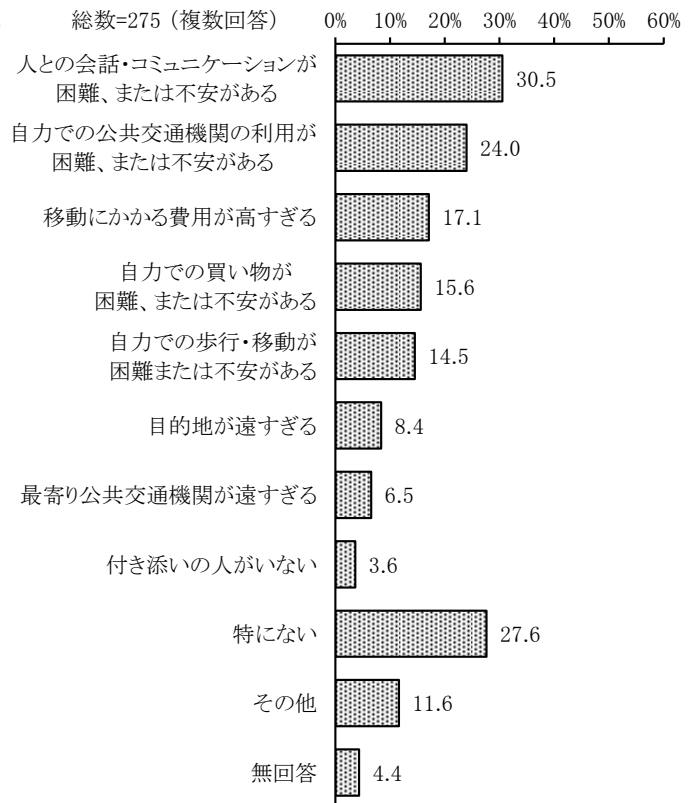
身体障害



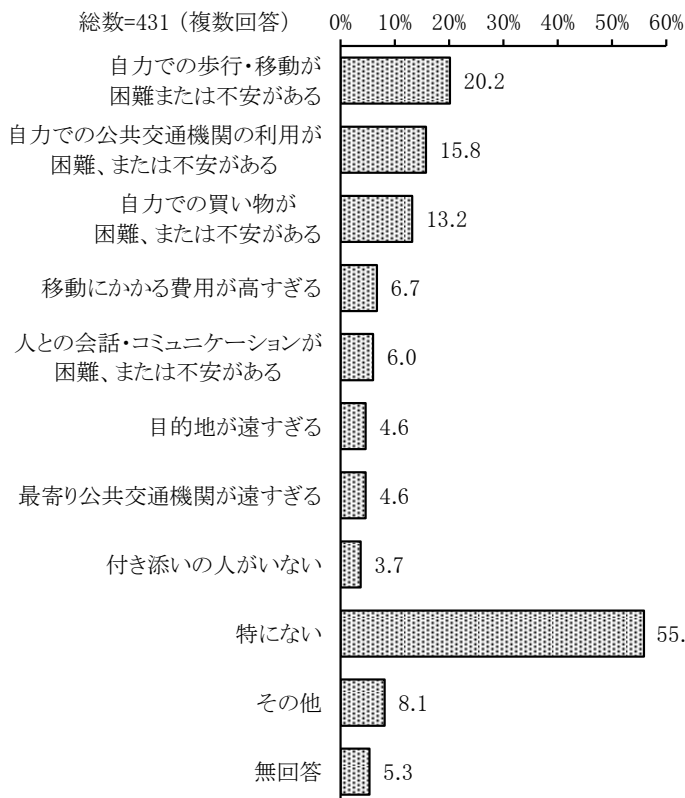
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害、知的障害では、18歳未満で「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」「自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある」「自力での買い物が困難、または不安がある」が多くなっています。

●外出に関して困っていること（年齢別）

		全体	自力での歩行・移動が困難または不安がある	人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある	自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある	自力での買い物が困難、または不安がある	付き添いの人がいない	目的地が遠すぎる	最寄り公共交通機関が遠すぎる	移動にかかる費用が高すぎる	特にない	その他	無回答
	全体	1,974 100.0	537 27.2	423 21.4	532 27.0	443 22.4	100 5.1	76 3.9	75 3.8	171 8.7	676 34.2	137 6.9	127 6.4
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	20 44.4	24 53.3	21 46.7	17 37.8	3 6.7	-	2 4.4	7 15.6	10 22.2	5 11.1	-
	身体障害・18～64歳	176 100.0	58 33.0	30 17.0	48 27.3	34 19.3	9 5.1	11 6.3	10 5.7	21 11.9	61 34.7	8 4.5	7 4.0
	身体障害・65歳以上	721 100.0	296 41.1	88 12.2	193 26.8	173 24.0	41 5.7	23 3.2	27 3.7	55 7.6	209 29.0	44 6.1	58 8.0
	知的障害・18歳未満	94 100.0	19 20.2	68 72.3	64 68.1	57 60.6	5 5.3	1 1.1	2 2.1	5 5.3	11 11.7	2 2.1	3 3.2
	知的障害・18～64歳	235 100.0	26 11.1	105 44.7	78 33.2	70 29.8	18 7.7	5 2.1	5 2.1	8 3.4	68 28.9	11 4.7	21 8.9
	知的障害・65歳以上	17 100.0	6 35.3	3 17.6	7 41.2	5 29.4	1 5.9	-	-	1 5.9	6 35.3	-	1 5.9
	精神障害・18歳未満	6 100.0	-	3 50.0	2 33.3	-	-	-	-	-	2 33.3	-	-
	精神障害・18～64歳	231 100.0	28 12.1	72 31.2	51 22.1	31 13.4	10 4.3	19 8.2	16 6.9	42 18.2	69 29.9	29 12.6	8 3.5
	精神障害・65歳以上	31 100.0	11 35.5	7 22.6	11 35.5	12 38.7	-	3 9.7	2 6.5	3 9.7	4 12.9	1 3.2	4 12.9
	難病・18歳未満	5 100.0	2 40.0	3 60.0	4 80.0	5 100.0	2 40.0	-	-	-	-	-	-
	難病・18～64歳	222 100.0	19 8.6	14 6.3	22 9.9	17 7.7	6 2.7	10 4.5	11 5.0	13 5.9	150 67.6	22 9.9	7 3.2
	難病・65歳以上	198 100.0	65 32.8	8 4.0	41 20.7	33 16.7	8 4.0	10 5.1	9 4.5	16 8.1	89 44.9	12 6.1	15 7.6
	無回答	62 100.0	14 22.6	13 21.0	16 25.8	11 17.7	3 4.8	2 3.2	-	7 11.3	13 21.0	5 8.1	8 12.9

身体障害の種類別に見ると、視覚障害では、「自力での歩行・移動が困難、または不安がある」「自力での買い物が困難、または不安がある」「自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある」が、聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害では「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」が、肢体不自由では「自力での歩行・移動が困難、または不安がある」が多くなっています。

●外出に関して困っていること（身体障害の種類別）

		全体	自力での歩行・移動が困難または不安がある	人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある	自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある	自力での買い物が困難、または不安がある	付き添いの人がいない	目的地が遠すぎる	最寄り公共交通機関が遠すぎる	移動にかかる費用が高すぎる	特にない	その他	無回答
	全体	951 100.0	378 39.7	143 15.0	266 28.0	228 24.0	53 5.6	34 3.6	39 4.1	85 8.9	281 29.5	58 6.1	67 7.0
身体障害の種類	視覚障害	82 100.0	38 46.3	10 12.2	36 43.9	38 46.3	3 3.7	1 1.2	-	8 9.8	21 25.6	3 3.7	6 7.3
	聴覚・平衡機能障害	110 100.0	24 21.8	53 48.2	19 17.3	20 18.2	4 3.6	-	2 1.8	4 3.6	27 24.5	3 2.7	7 6.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	29 100.0	11 37.9	16 55.2	5 17.2	7 24.1	-	-	-	2 6.9	5 17.2	1 3.4	3 10.3
	肢体不自由（上肢・下肢・体幹・運動）	435 100.0	231 53.1	63 14.5	160 36.8	134 30.8	30 6.9	21 4.8	28 6.4	55 12.6	99 22.8	35 8.0	21 4.8
	内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸など）	273 100.0	91 33.3	16 5.9	54 19.8	43 15.8	18 6.6	7 2.6	8 2.9	22 8.1	110 40.3	13 4.8	26 9.5
	免疫機能障害	12 100.0	-	-	1 8.3	-	-	-	-	2 16.7	9 75.0	-	-
	その他	59 100.0	14 23.7	5 8.5	14 23.7	9 15.3	4 6.8	4 6.8	3 5.1	1 1.7	16 27.1	5 8.5	11 18.6
	無回答	20 100.0	5 25.0	4 20.0	4 20.0	4 20.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	2 10.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0

精神障害の種類別に見ると、発達障害では「人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある」が特に多くなっています。

●外出に関して困っていること（精神障害の種類別）

		全体	自力での歩行・移動が困難または不安がある	人との会話・コミュニケーションが困難、または不安がある	自力での公共交通機関の利用が困難、または不安がある	自力での買い物が困難、または不安がある	付き添いの人がいない	目的地が遠すぎる	最寄り公共交通機関が遠すぎる	移動にかかる費用が高すぎる	特にない	その他	無回答
	全体	275 100.0	40 14.5	84 30.5	66 24.0	43 15.6	10 3.6	23 8.4	18 6.5	47 17.1	76 27.6	32 11.6	12 4.4
精神障害の種類	統合失調症	93 100.0	15 16.1	30 32.3	20 21.5	11 11.8	4 4.3	10 10.8	6 6.5	16 17.2	26 28.0	7 7.5	5 5.4
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	124 100.0	18 14.5	34 27.4	36 29.0	22 17.7	5 4.0	10 8.1	11 8.9	22 17.7	36 29.0	20 16.1	4 3.2
	依存症	8 100.0	4 50.0	-	2 25.0	1 12.5	-	2 25.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	-	2 25.0
	てんかん	9 100.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	2 22.2	-	1 11.1	1 11.1	1 11.1	3 33.3	-	-
	認知症	7 100.0	-	2 28.6	1 14.3	1 14.3	-	-	-	2 28.6	-	-	3 42.9
	発達障害	40 100.0	4 10.0	23 57.5	8 20.0	6 15.0	3 7.5	2 5.0	1 2.5	5 12.5	8 20.0	5 12.5	1 2.5
	高次脳機能障害	10 100.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	-	-	1 10.0	2 20.0	3 30.0	-	1 10.0
	その他	36 100.0	7 19.4	12 33.3	10 27.8	8 22.2	-	2 5.6	4 11.1	7 19.4	5 13.9	12 33.3	1 2.8
	わからない	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-
	無回答	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	3 42.9	1 14.3	1 14.3	-	-	2 28.6	-	-

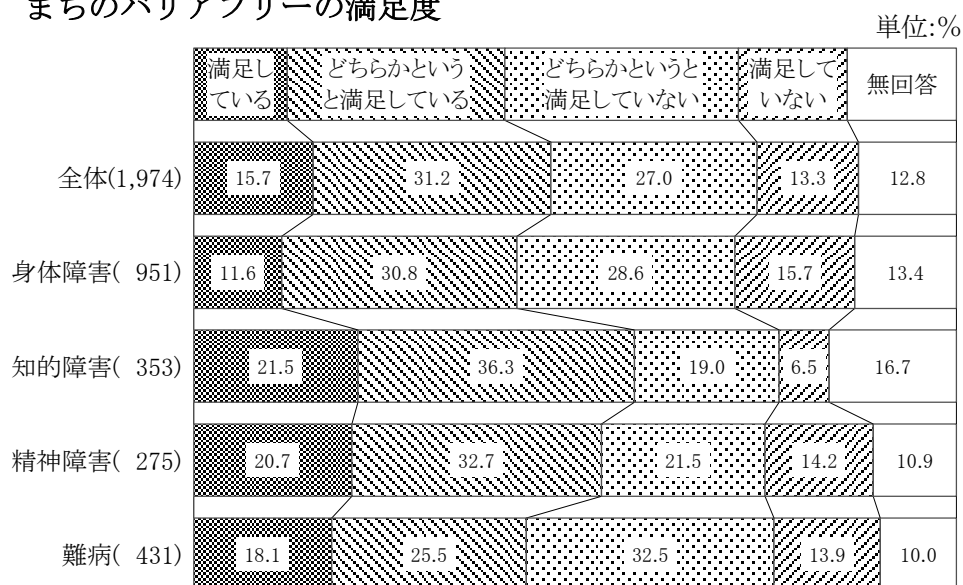
(2) まちのバリアフリーの満足度

問 19 すべての方にうかがいます。あなたは、まち（日常生活の範囲）のバリアフリーについて満足していますか。（あてはまる番号 1 つに○）

全体では、「どちらかという満足している」が 31.2%で最も多く、次いで「どちらかという満足していない」(27.0%)、「満足している」(15.7%)、「満足していない」(13.3%)となっています。

障害別に見ると、難病では「どちらかという満足していない」が最も多くなっています。

問 19 まちのバリアフリーの満足度



居住地域別に見ると、身体障害では、赤羽地区、王子地区で、難病では、王子地区で『不満（満足していない、どちらかという満足していないの合計）』が『満足（満足している、どちらかといえば満足しているの合計）』を上回っています。

●まちのバリアフリーの満足度（居住地域別）

		全体	満足している	どちらかという満足している	どちらかという満足していない	満足していない	無回答
	全体	1,974 100.0	309 15.7	616 31.2	533 27.0	263 13.3	253 12.8
居住地域	身体障害・赤羽	408 100.0	43 10.5	132 32.4	115 28.2	62 15.2	56 13.7
	身体障害・王子	277 100.0	34 12.3	71 25.6	80 28.9	52 18.8	40 14.4
	身体障害・滝野川	222 100.0	28 12.6	76 34.2	70 31.5	24 10.8	24 10.8
	知的障害・赤羽	139 100.0	20 14.4	54 38.8	24 17.3	12 8.6	29 20.9
	知的障害・王子	117 100.0	30 25.6	44 37.6	24 20.5	6 5.1	13 11.1
	知的障害・滝野川	76 100.0	22 28.9	23 30.3	15 19.7	2 2.6	14 18.4
	精神障害・赤羽	120 100.0	30 25.0	43 35.8	25 20.8	16 13.3	6 5.0
	精神障害・王子	88 100.0	13 14.8	25 28.4	21 23.9	15 17.0	14 15.9
	精神障害・滝野川	44 100.0	12 27.3	15 34.1	7 15.9	5 11.4	5 11.4
	難病・赤羽	148 100.0	22 14.9	44 29.7	42 28.4	23 15.5	17 11.5
	難病・王子	138 100.0	21 15.2	30 21.7	53 38.4	22 15.9	12 8.7
	難病・滝野川	122 100.0	31 25.4	30 24.6	40 32.8	12 9.8	9 7.4
	無回答	139 100.0	15 10.8	44 31.7	27 19.4	26 18.7	27 19.4

身体障害の種類別に見ると、肢体不自由では、「満足していない」がやや多く、『不満（満足していない、どちらかという満足していないの合計）』が『満足（満足している、どちらかといえば満足しているの合計）』を上回っています。

●まちのバリアフリーの満足度（身体障害の種類別）

		全 体	満 足 し て い る	ど ち ら か と い う と 満 足 し て い る	ど ち ら か と い う と 満 足 し て い な い	満 足 し て い な い	無 回 答
全体		951 100.0	110 11.6	293 30.8	272 28.6	149 15.7	127 13.4
身 体 障 害 の 種 類	視覚障害	82 100.0	7 8.5	31 37.8	23 28.0	14 17.1	7 8.5
	聴覚・平衡機能障害	110 100.0	12 10.9	33 30.0	32 29.1	9 8.2	24 21.8
	音声・言語・そしゃく機能障害	29 100.0	1 3.4	12 41.4	7 24.1	4 13.8	5 17.2
	肢体不自由 （上肢・下肢・体幹・運動）	435 100.0	44 10.1	123 28.3	132 30.3	93 21.4	43 9.9
	内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ ぼうこう・直腸・小腸など）	273 100.0	29 10.6	90 33.0	79 28.9	34 12.5	41 15.0
	免疫機能障害	12 100.0	5 41.7	4 33.3	2 16.7	1 8.3	－ －
	その他	59 100.0	9 15.3	20 33.9	10 16.9	6 10.2	14 23.7
	無回答	20 100.0	6 30.0	3 15.0	3 15.0	4 20.0	4 20.0

(3) バリアフリー化への希望

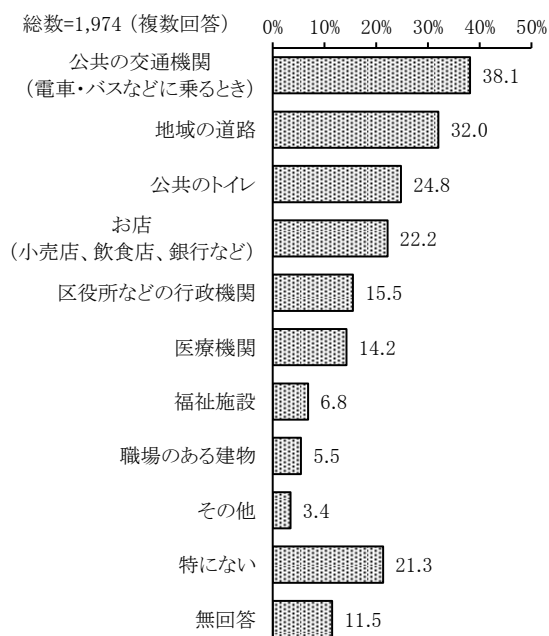
問 20 すべての方にうかがいます。これからバリアフリー化を進めてほしい施設
はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「公共の交通機関（電車・バスなどに乗るとき）」が 38.1%で最も多く、次いで「地域の道路」(32.0%)、「公共のトイレ」(24.8%)、「お店（小売店、飲食店、銀行など）」(22.2%) となっています。

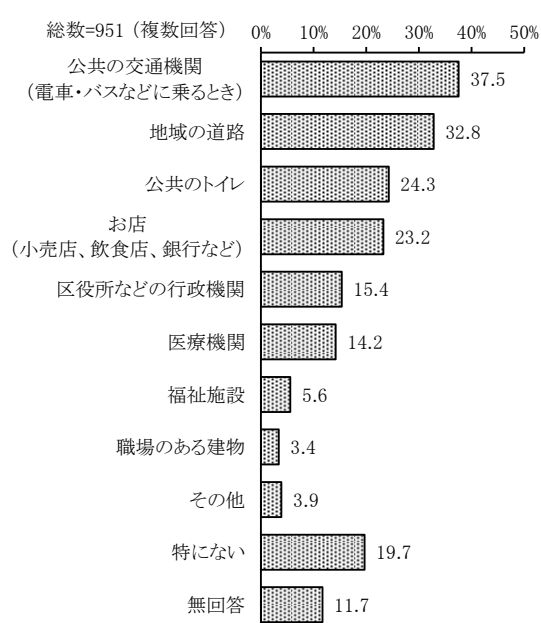
障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問 20 バリアフリー化への希望

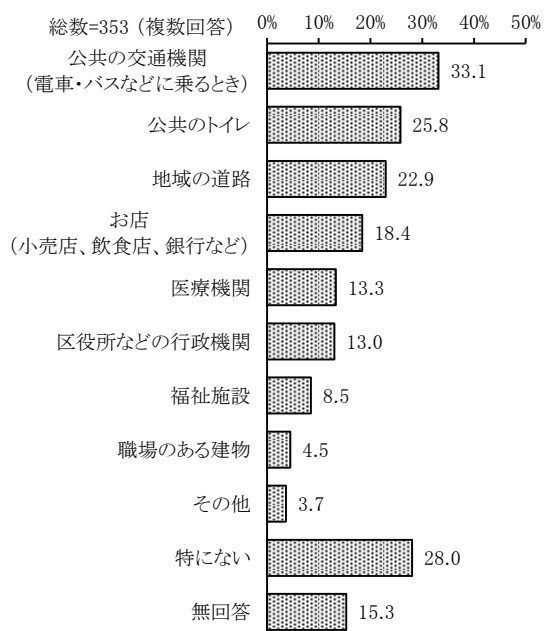
全体



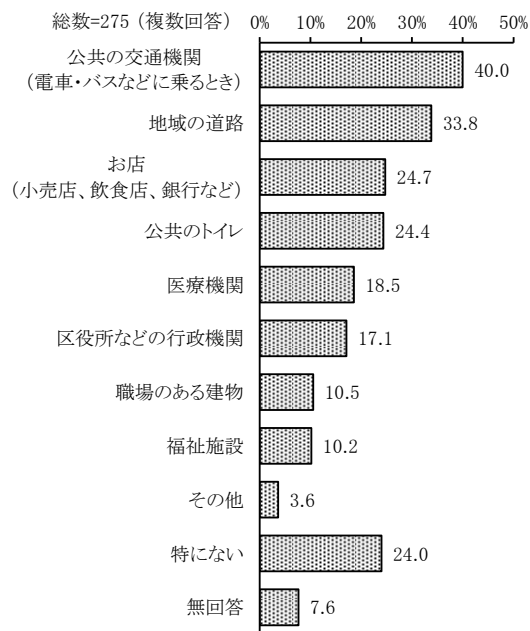
身体障害



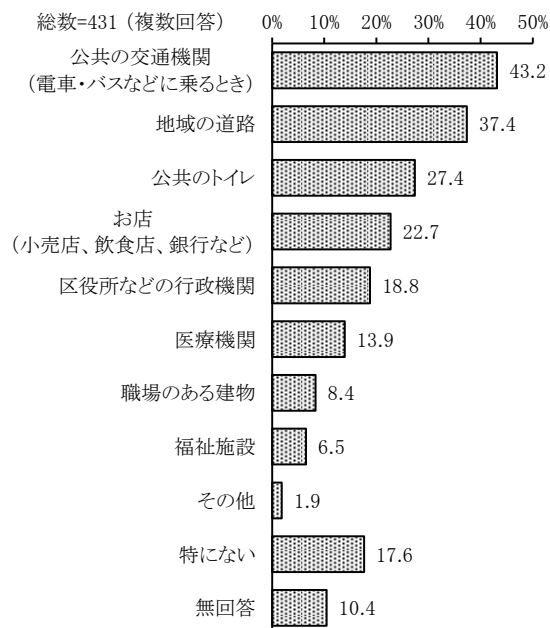
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害では、18歳未満で「公共の交通機関（電車・バスなどに乗るとき）」「地域の道路」が多くなっています。

●バリアフリー化への希望 (年齢別)

		全体	区役所などの行政機関	(電車・バスなどに乗るとき)	公共のトイレ	職場のある建物	医療機関	お店 (小売店、飲食店、銀行など)	福祉施設	地域の道路	その他	特にない	無回答
全体		1,974	306	753	489	108	281	438	135	632	68	421	227
		100.0	15.5	38.1	24.8	5.5	14.2	22.2	6.8	32.0	3.4	21.3	11.5
年齢	身体障害・18歳未満	45	6	28	15	3	5	20	4	23	3	7	2
		100.0	13.3	62.2	33.3	6.7	11.1	44.4	8.9	51.1	6.7	15.6	4.4
	身体障害・18～64歳	176	31	80	48	19	29	59	13	66	8	24	10
		100.0	17.6	45.5	27.3	10.8	16.5	33.5	7.4	37.5	4.5	13.6	5.7
	身体障害・65歳以上	721	107	246	165	10	100	141	36	221	25	155	97
		100.0	14.8	34.1	22.9	1.4	13.9	19.6	5.0	30.7	3.5	21.5	13.5
	知的障害・18歳未満	94	11	38	29	4	12	20	9	27	5	14	11
		100.0	11.7	40.4	30.9	4.3	12.8	21.3	9.6	28.7	5.3	14.9	11.7
	知的障害・18～64歳	235	32	74	58	11	30	41	19	51	6	81	35
		100.0	13.6	31.5	24.7	4.7	12.8	17.4	8.1	21.7	2.6	34.5	14.9
	知的障害・65歳以上	17	2	4	3	1	3	2	1	2	1	3	5
		100.0	11.8	23.5	17.6	5.9	17.6	11.8	5.9	11.8	5.9	17.6	29.4
	精神障害・18歳未満	6	1	-	-	-	1	-	-	3	-	1	1
		100.0	16.7	-	-	-	16.7	-	-	50.0	-	16.7	16.7
	精神障害・18～64歳	231	44	96	60	28	47	63	26	78	9	56	11
		100.0	19.0	41.6	26.0	12.1	20.3	27.3	11.3	33.8	3.9	24.2	4.8
	精神障害・65歳以上	31	2	11	6	1	3	5	2	9	1	7	8
		100.0	6.5	35.5	19.4	3.2	9.7	16.1	6.5	29.0	3.2	22.6	25.8
	難病・18歳未満	5	2	4	2	1	1	3	1	3	-	-	-
		100.0	40.0	80.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	60.0	-	-	-
	難病・18～64歳	222	47	102	68	28	31	56	17	82	4	35	19
		100.0	21.2	45.9	30.6	12.6	14.0	25.2	7.7	36.9	1.8	15.8	8.6
	難病・65歳以上	198	31	78	47	5	27	38	10	75	4	40	25
		100.0	15.7	39.4	23.7	2.5	13.6	19.2	5.1	37.9	2.0	20.2	12.6
	無回答	62	5	20	9	2	5	7	2	16	2	9	16
		100.0	8.1	32.3	14.5	3.2	8.1	11.3	3.2	25.8	3.2	14.5	25.8

身体障害の種類別に見ると、音声・言語・そしゃく機能障害では、「公共のトイレ」が、視覚障害、肢体不自由では「地域の道路」が多くなっています。

●バリアフリー化への希望（身体障害の種類別）

		全体	区役所などの行政機関	(電車・バスなどに乗るとき) 公共の交通機関	公共のトイレ	職場のある建物	医療機関	お店（小売店、飲食店、銀行など）	福祉施設	地域の道路	その他	特にない	無回答
	全体	951 100.0	146 15.4	357 37.5	231 24.3	32 3.4	135 14.2	221 23.2	53 5.6	312 32.8	37 3.9	187 19.7	111 11.7
身体障害の種類	視覚障害	82 100.0	15 18.3	28 34.1	27 32.9	4 4.9	14 17.1	24 29.3	7 8.5	35 42.7	3 3.7	13 15.9	10 12.2
	聴覚・平衡機能障害	110 100.0	14 12.7	35 31.8	15 13.6	3 2.7	20 18.2	22 20.0	6 5.5	17 15.5	2 1.8	33 30.0	17 15.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	29 100.0	8 27.6	11 37.9	14 48.3	3 10.3	4 13.8	7 24.1	4 13.8	9 31.0	1 3.4	5 17.2	8 27.6
	肢体不自由 (上肢・下肢・体幹・運動)	435 100.0	75 17.2	190 43.7	132 30.3	14 3.2	65 14.9	124 28.5	27 6.2	166 38.2	22 5.1	67 15.4	35 8.0
	内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ ぼうこう・直腸・小腸など）	273 100.0	43 15.8	95 34.8	60 22.0	9 3.3	38 13.9	55 20.1	16 5.9	93 34.1	5 1.8	54 19.8	36 13.2
	免疫機能障害	12 100.0	-	3 25.0	1 8.3	-	-	-	-	2 16.7	1 8.3	6 50.0	-
	その他	59 100.0	7 11.9	14 23.7	8 13.6	3 5.1	5 8.5	6 10.2	1 1.7	18 30.5	2 3.4	15 25.4	12 20.3
	無回答	20 100.0	-	7 35.0	1 5.0	-	1 5.0	5 25.0	-	3 15.0	2 10.0	3 15.0	5 25.0

8 情報や相談について

(1) 区政や福祉情報の入手先

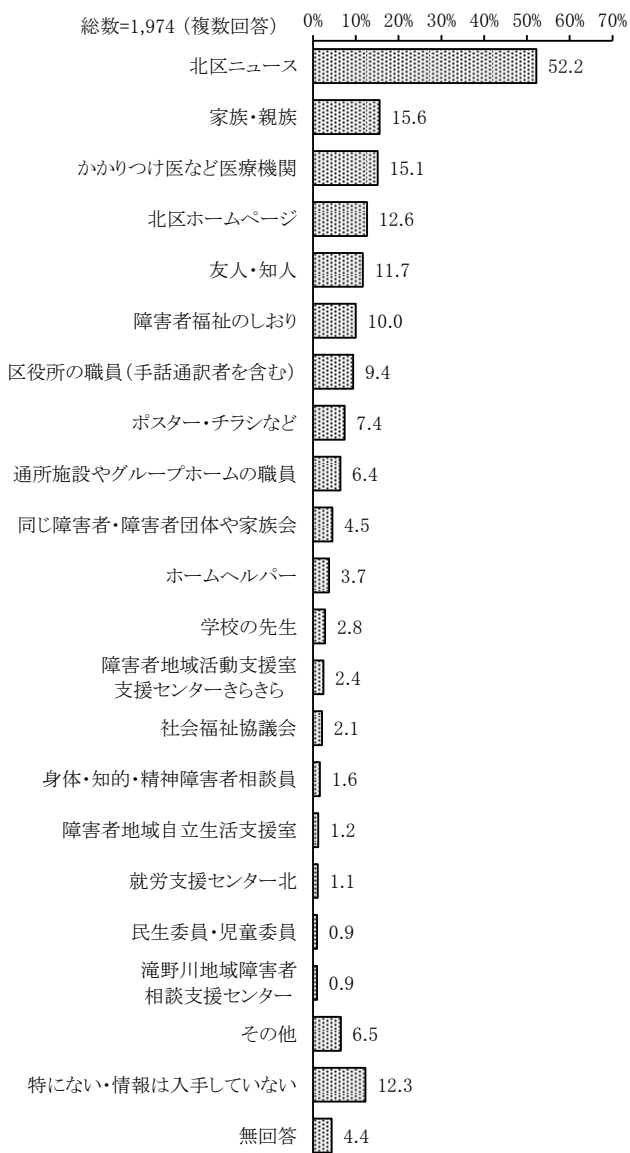
問 21 すべての方にうかがいます。あなたは、区政や福祉サービス情報をどこから入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「北区ニュース」が52.2%で最も多く、次いで「家族・親族」(15.6%)、「かかりつけ医など医療機関」(15.1%)、「北区ホームページ」(12.6%)となっています。

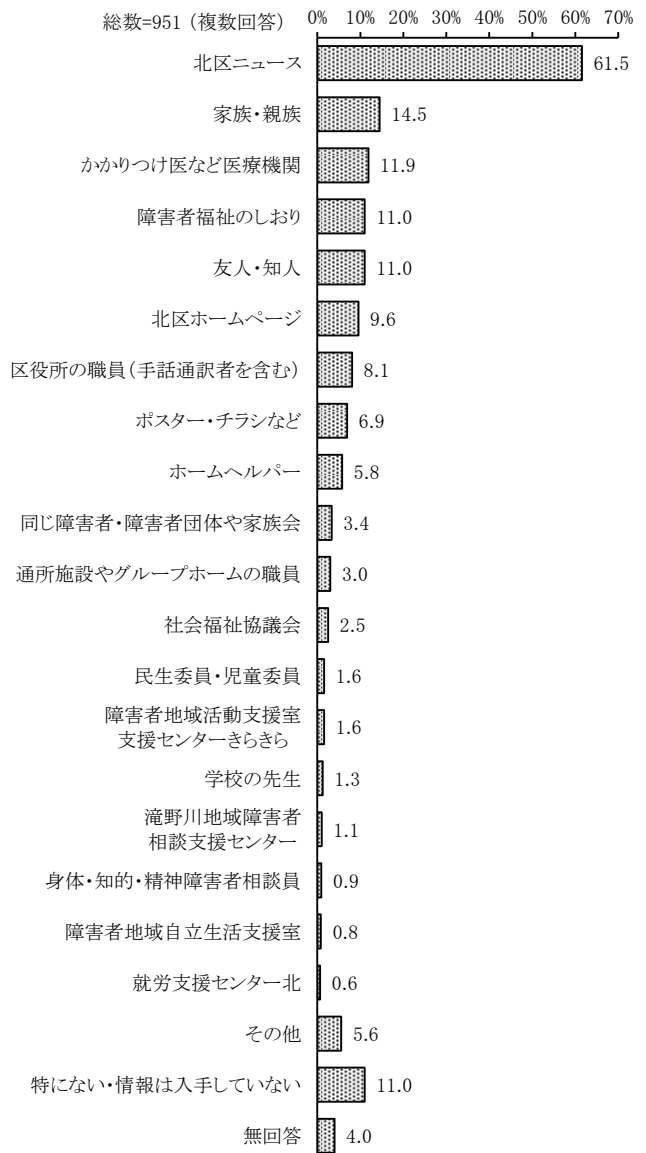
障害別に見ると、精神障害では「かかりつけ医など医療機関」が、難病では「北区ホームページ」がやや多くなっています。

問 21 区政や福祉情報の入手先

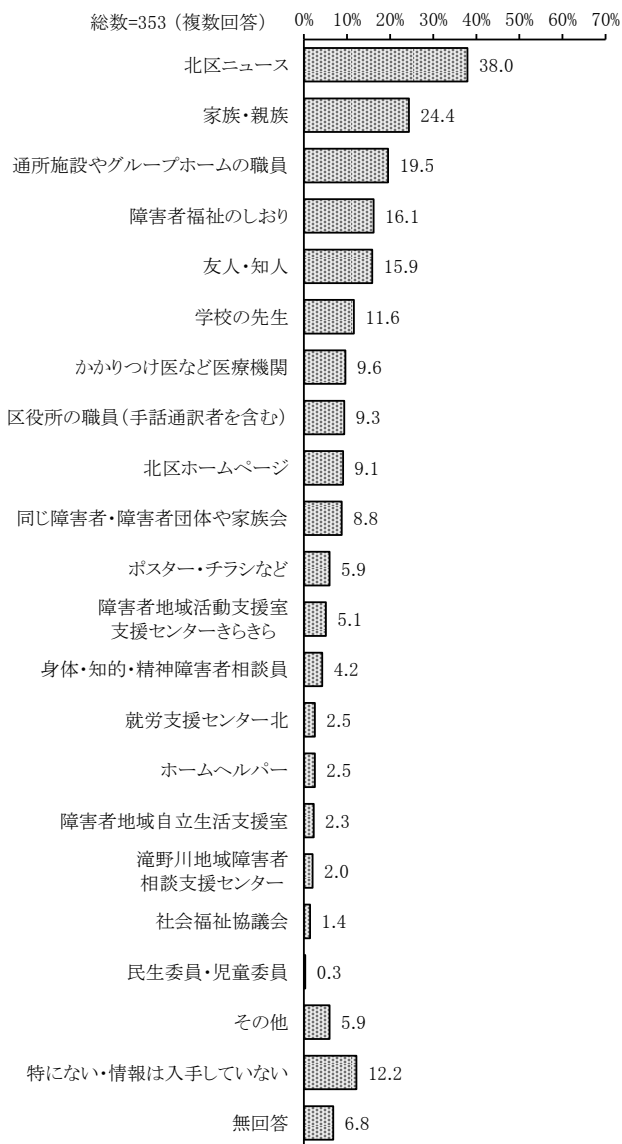
全体



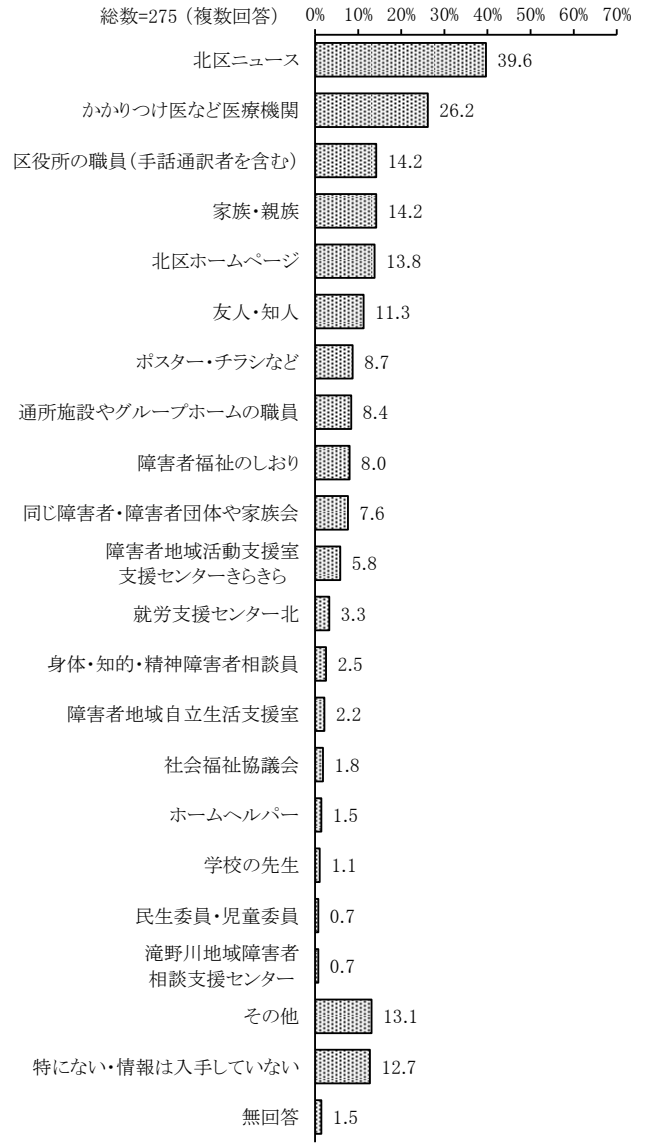
身体障害



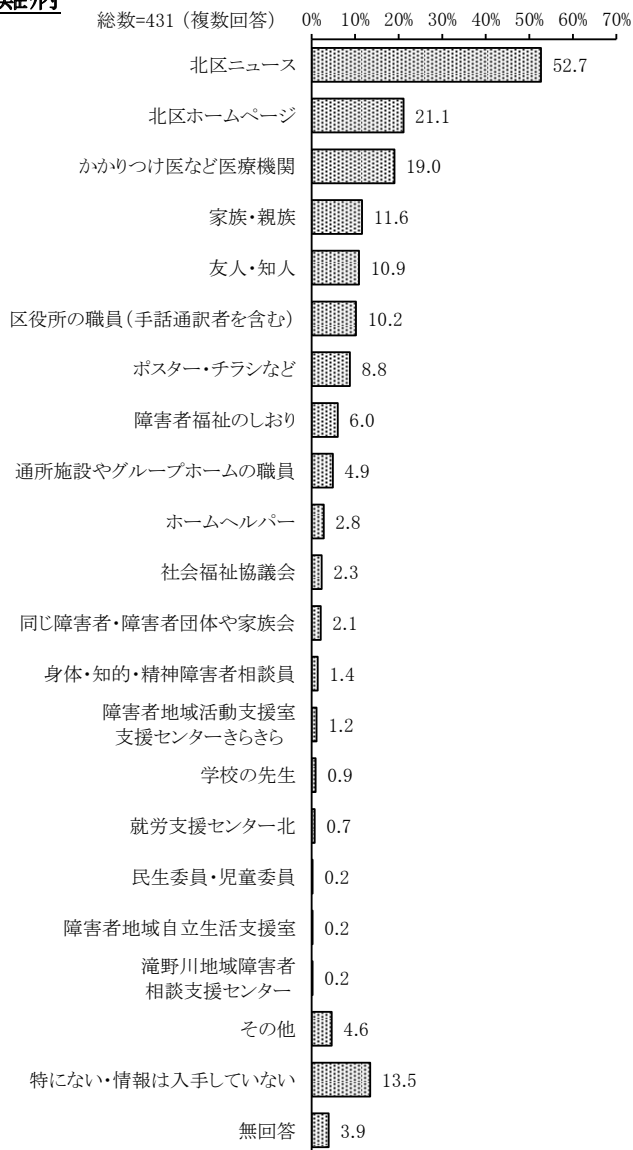
知的障害



精神障害



難病



＜サービスの説明＞

サービス名	サービスの内容
① 障害者地域活動支援室 支援センターきらきら	相談支援や創作的活動などの機会を提供して、社会との交流などを促進する。
② 障害者地域自立生活支援室	自立生活のための各種相談、情報提供、ピア・カウンセリング、専門機関の紹介などを通して、自立を促進する。
③ 滝野川地域障害者相談支援センター	滝野川地域に住む障害のある人を対象に、相談や一部のサービスの申請を受け付ける。
④ 就労支援センター北	一般就労を促進し、安心して働き続けられるよう、就労面と生活面の支援を一体的に行う。

年齢別に見ると、いずれの障害でも、65歳以上で「北区ニュース」が多くなっています。

●区政や福祉情報の入手先（年齢別）

		全体	（手話通訳者の職員を含む） 区役所の職員	北区ニュース	北区ホームページ	障害者福祉のしおり	ポスター・チラシなど	民生委員・児童委員	障害者地域活動支援室 支援センターきらきら	障害者地域自立生活支援室	滝野川地域障害者相談 支援センター	就労支援センター北	身体・知的・精神 障害者相談員
全体		1,974 100.0	185 9.4	1,030 52.2	249 12.6	197 10.0	146 7.4	18 0.9	48 2.4	24 1.2	18 0.9	22 1.1	32 1.6
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	10 22.2	21 46.7	8 17.8	12 26.7	2 4.4	— —	— —	— —	— —	— —	3 6.7
	身体障害・18～64歳	176 100.0	18 10.2	99 56.3	47 26.7	25 14.2	5 2.8	— —	5 2.8	3 1.7	1 0.6	2 1.1	2 1.1
	身体障害・65歳以上	721 100.0	49 6.8	462 64.1	36 5.0	67 9.3	58 8.0	15 2.1	10 1.4	5 0.7	9 1.2	4 0.6	4 0.6
	知的障害・18歳未満	94 100.0	11 11.7	33 35.1	18 19.1	18 19.1	7 7.4	— —	1 1.1	1 1.1	1 1.1	— —	3 3.2
	知的障害・18～64歳	235 100.0	22 9.4	85 36.2	14 6.0	36 15.3	13 5.5	1 0.4	16 6.8	7 3.0	6 2.6	9 3.8	11 4.7
	知的障害・65歳以上	17 100.0	— —	12 70.6	— —	3 17.6	— —	— —	1 5.9	— —	— —	— —	1 5.9
	精神障害・18歳未満	6 100.0	— —	1 16.7	3 50.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	精神障害・18～64歳	231 100.0	35 15.2	89 38.5	32 13.9	20 8.7	20 8.7	2 0.9	15 6.5	4 1.7	1 0.4	8 3.5	5 2.2
	精神障害・65歳以上	31 100.0	4 12.9	16 51.6	1 3.2	1 3.2	3 9.7	— —	— —	2 6.5	1 3.2	1 3.2	1 3.2
	難病・18歳未満	5 100.0	1 20.0	4 80.0	2 40.0	4 80.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	難病・18～64歳	222 100.0	28 12.6	94 42.3	72 32.4	14 6.3	12 5.4	— —	5 2.3	1 0.5	1 0.5	2 0.9	4 1.8
	難病・65歳以上	198 100.0	15 7.6	127 64.1	16 8.1	8 4.0	26 13.1	1 0.5	— —	— —	— —	1 0.5	2 1.0
	無回答	62 100.0	2 3.2	22 35.5	5 8.1	5 8.1	6 9.7	— —	2 3.2	1 1.6	— —	— —	2 3.2

		社会福祉協議会	グループ通所施設や ホームの職員	同じ障害者・障害者団体や 家族会	かかりつけ医など医療機関	学校の先生	ホームヘルパー	家族・親族	友人・知人	その他	特になし・情報は 入手していない	無回答
全体		41 2.1	126 6.4	89 4.5	298 15.1	56 2.8	74 3.7	307 15.6	230 11.7	128 6.5	242 12.3	86 4.4
年齢	身体障害・18歳未満	— —	1 2.2	11 24.4	13 28.9	11 24.4	3 6.7	11 24.4	8 17.8	4 8.9	6 13.3	— —
	身体障害・18～64歳	3 1.7	5 2.8	11 6.3	12 6.8	1 0.6	9 5.1	19 10.8	20 11.4	5 2.8	26 14.8	6 3.4
	身体障害・65歳以上	21 2.9	23 3.2	8 1.1	87 12.1	— —	43 6.0	106 14.7	75 10.4	44 6.1	71 9.8	30 4.2
	知的障害・18歳未満	1 1.1	11 11.7	16 17.0	18 19.1	31 33.0	— —	18 19.1	33 35.1	8 8.5	9 9.6	4 4.3
	知的障害・18～64歳	4 1.7	54 23.0	15 6.4	16 6.8	10 4.3	9 3.8	65 27.7	23 9.8	12 5.1	30 12.8	18 7.7
	知的障害・65歳以上	— —	1 5.9	— —	— —	— —	— —	2 11.8	— —	1 5.9	3 17.6	2 11.8
	精神障害・18歳未満	— —	— —	1 16.7	1 16.7	1 16.7	— —	3 50.0	1 16.7	— —	1 16.7	— —
	精神障害・18～64歳	3 1.3	19 8.2	18 7.8	62 26.8	2 0.9	— —	26 11.3	27 11.7	33 14.3	31 13.4	2 0.9
	精神障害・65歳以上	2 6.5	3 9.7	1 3.2	8 25.8	— —	4 12.9	8 25.8	3 9.7	2 6.5	2 6.5	2 6.5
	難病・18歳未満	— —	1 20.0	1 20.0	— —	3 60.0	— —	— —	4 80.0	— —	— —	— —
	難病・18～64歳	2 0.9	10 4.5	4 1.8	40 18.0	1 0.5	3 1.4	21 9.5	15 6.8	10 4.5	41 18.5	7 3.2
	難病・65歳以上	8 4.0	9 4.5	3 1.5	42 21.2	— —	9 4.5	28 14.1	27 13.6	10 5.1	15 7.6	9 4.5
	無回答	— —	4 6.5	4 6.5	8 12.9	— —	2 3.2	9 14.5	6 9.7	3 4.8	10 16.1	10 16.1

(2) 情報入手に関して困っていること

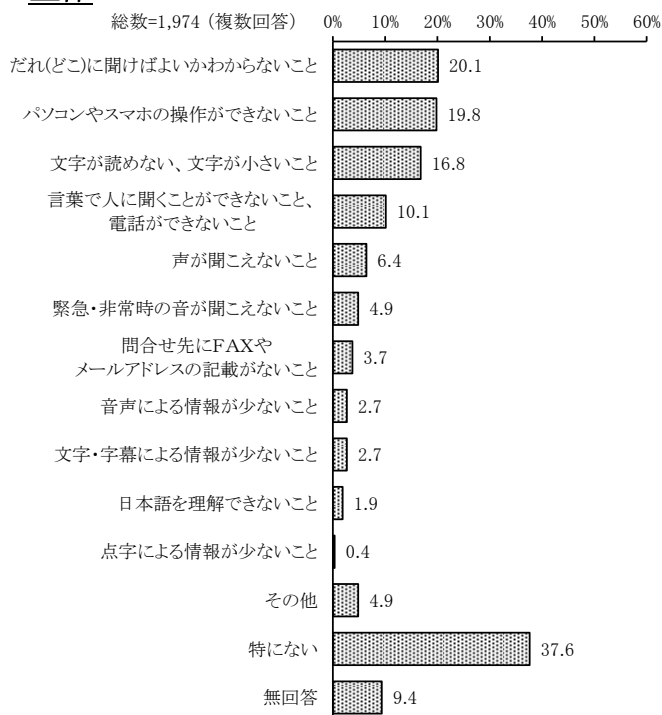
問 22 すべての方にうかがいます。あなたが必要な情報を入手するときに困ることとは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「だれ(どこ)に聞けばよいかわからないこと」が20.1%で最も多く、次いで「パソコンやスマホの操作ができないこと」(19.8%)、「文字が読めない、文字が小さいこと」(16.8%)、「言葉で人に聞くことができないこと、電話ができないこと」(10.1%)となっています。

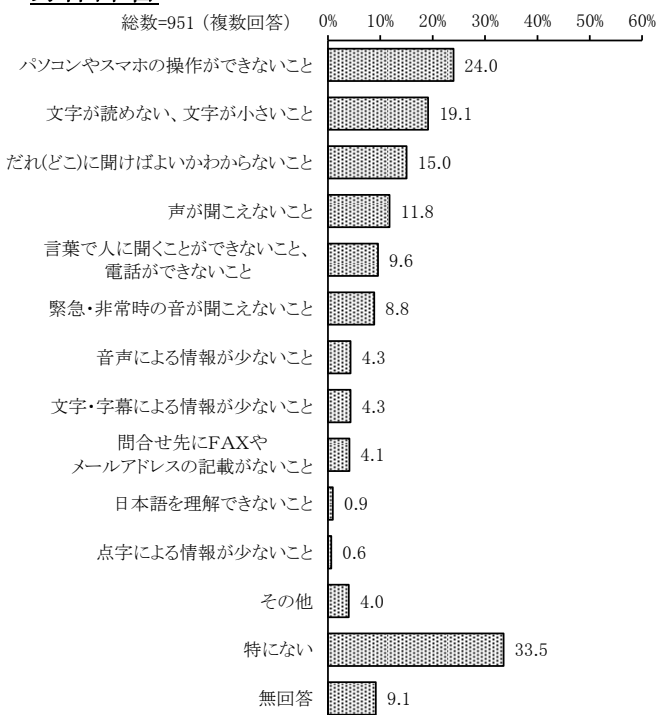
障害別に見ると、身体障害では「パソコンやスマホの操作ができないこと」が最も多くなっています。

問 22 情報入手に関して困っていること

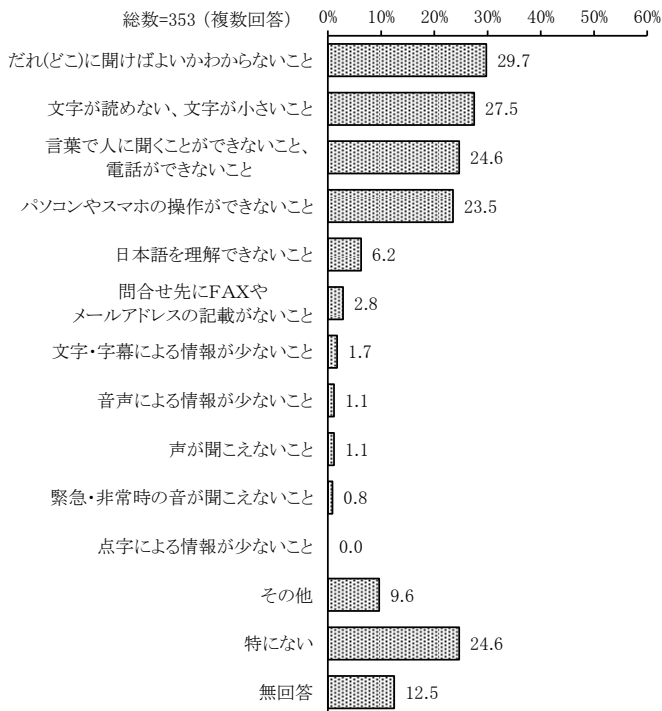
全体



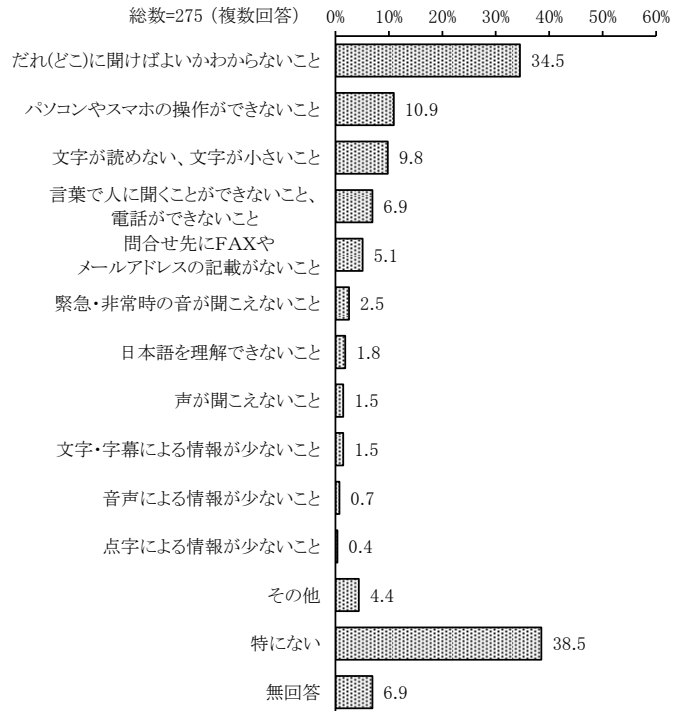
身体障害



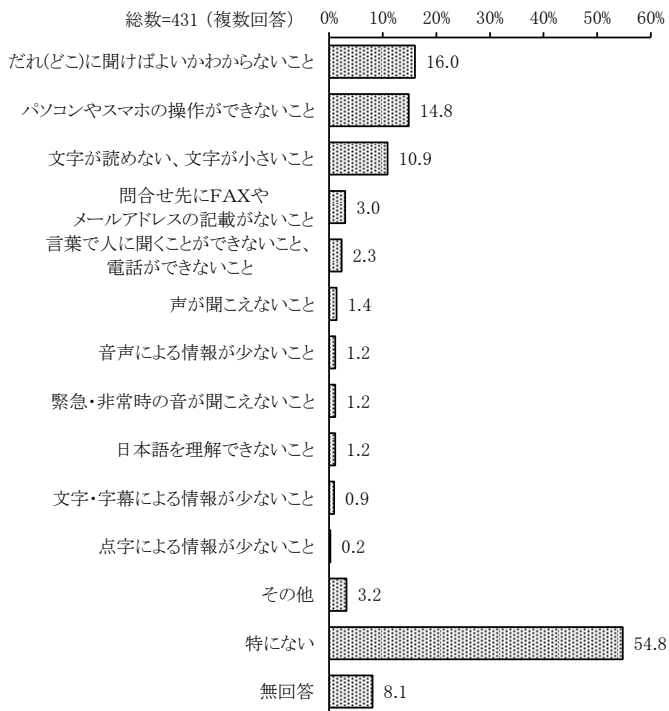
知的障害



精神障害



難病



身体障害の種類別に見ると、視覚障害では、「文字が読めない、文字が小さいこと」が、聴覚・平衡機能障害では「声が聞こえないこと」「緊急・非常時の音が聞こえないこと」が、音声・言語・そしゃく機能障害では「言葉で人に聞くことができないこと、電話ができないこと」が多くなっています。

●情報入手に関して困っていること（身体障害の種類別）

		全体	文字が読めない、文字が小さいこと	点字による情報が少ないこと	音声による情報が少ないこと	声が聞こえないこと	緊急・非常時の音が聞こえないこと	文字・字幕による情報が少ないこと	言葉で人に聞くことができないこと、電話ができないこと	パソコンやスマホの操作ができないこと	日本語を理解できないこと	だれ（どこ）に聞けばよいかわからないこと	メール問合せ先にFAXやメールアドレスの記載がないこと	その他	特になし	無回答
	全体	951 100.0	182 19.1	6 0.6	41 4.3	112 11.8	84 8.8	41 4.3	91 9.6	228 24.0	9 0.9	143 15.0	39 4.1	38 4.0	319 33.5	87 9.1
身体障害の種類	視覚障害	82 100.0	54 65.9	5 6.1	23 28.0	6 7.3	9 11.0	2 2.4	3 3.7	19 23.2	— —	11 13.4	1 1.2	4 4.9	11 13.4	4 4.9
	聴覚・平衡機能障害	110 100.0	12 10.9	— —	11 10.0	65 59.1	45 40.9	23 20.9	38 34.5	21 19.1	2 1.8	13 11.8	14 12.7	4 3.6	10 9.1	6 5.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	29 100.0	7 24.1	— —	3 10.3	5 17.2	2 6.9	1 3.4	15 51.7	9 31.0	— —	3 10.3	2 6.9	1 3.4	6 20.7	2 6.9
	肢体不自由（上肢・下肢・体幹・運動）	435 100.0	65 14.9	1 0.2	10 2.3	22 5.1	19 4.4	11 2.5	36 8.3	116 26.7	6 1.4	72 16.6	15 3.4	21 4.8	166 38.2	40 9.2
	内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸など）	273 100.0	46 16.8	— —	2 0.7	26 9.5	13 4.8	3 1.1	12 4.4	72 26.4	2 0.7	43 15.8	6 2.2	7 2.6	112 41.0	25 9.2
	免疫機能障害	12 100.0	1 8.3	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	3 25.0	1 8.3	— —	7 58.3	1 8.3
	その他	59 100.0	10 16.9	— —	1 1.7	6 10.2	4 6.8	1 1.7	1 1.7	11 18.6	— —	6 10.2	2 3.4	3 5.1	21 35.6	11 18.6
	無回答	20 100.0	5 25.0	— —	— —	2 10.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	— —	4 20.0	1 5.0	3 15.0	4 20.0	4 20.0

(3) 困ったときの相談先

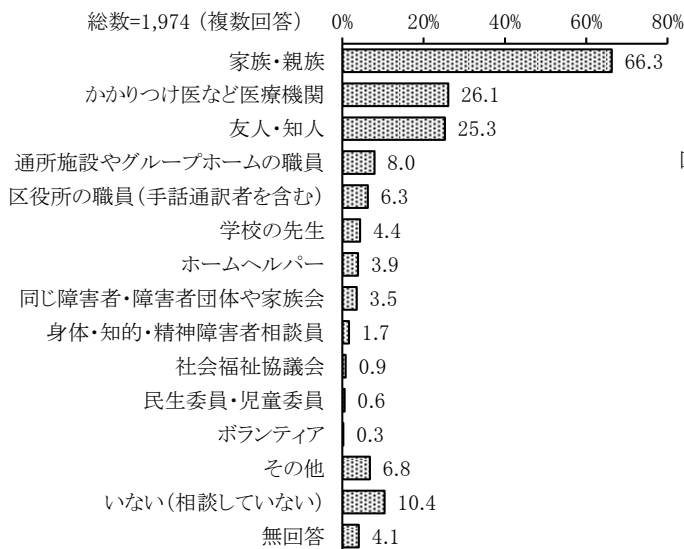
問 23 すべての方にうかがいます。あなたは、悩みごとや困ったことなどについて、だれ（どこ）に相談していますか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「家族・親族」が 66.3%で最も多く、次いで「かかりつけ医など医療機関」（26.1%）、「友人・知人」（25.3%）、「通所施設やグループホームの職員」（8.0%）となっています。

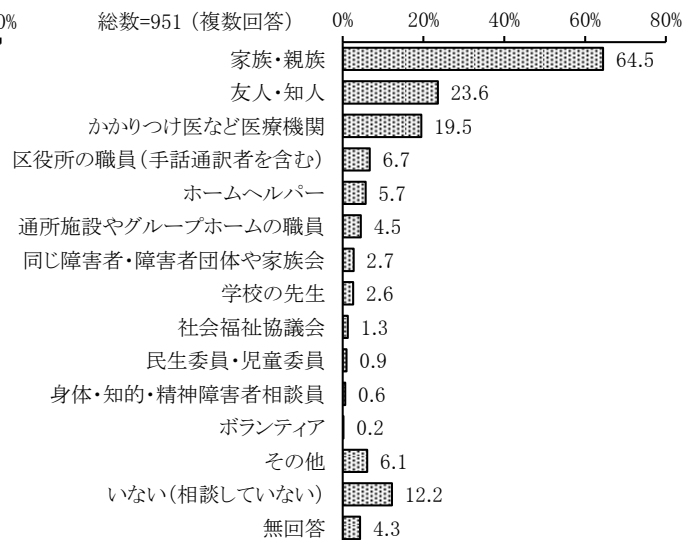
障害別に見ると、難病では「友人・知人」が、知的障害では「通所施設やグループホームの職員」が、精神障害では「かかりつけ医など医療機関」がやや多くなっています。

問 23 困ったときの相談先

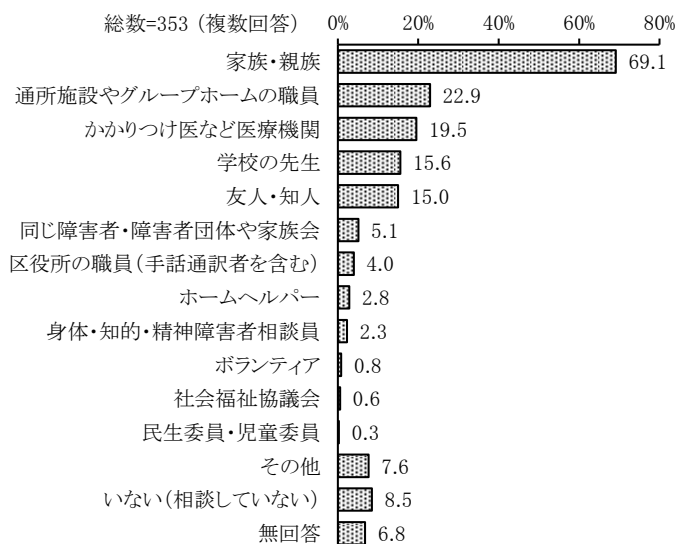
全体



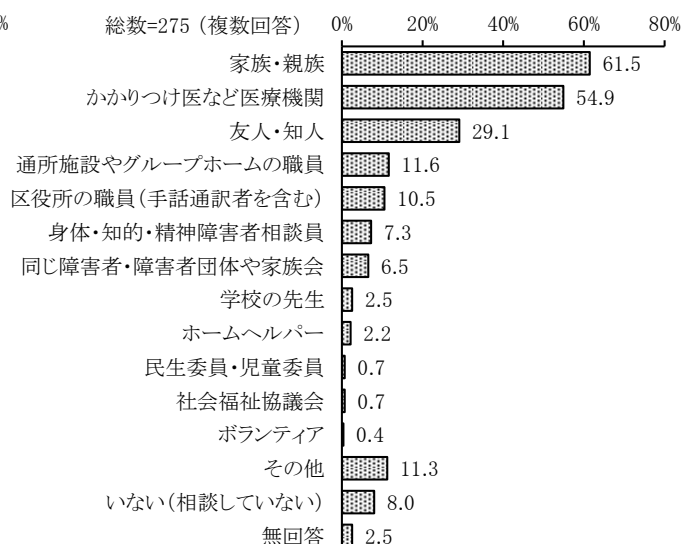
身体障害



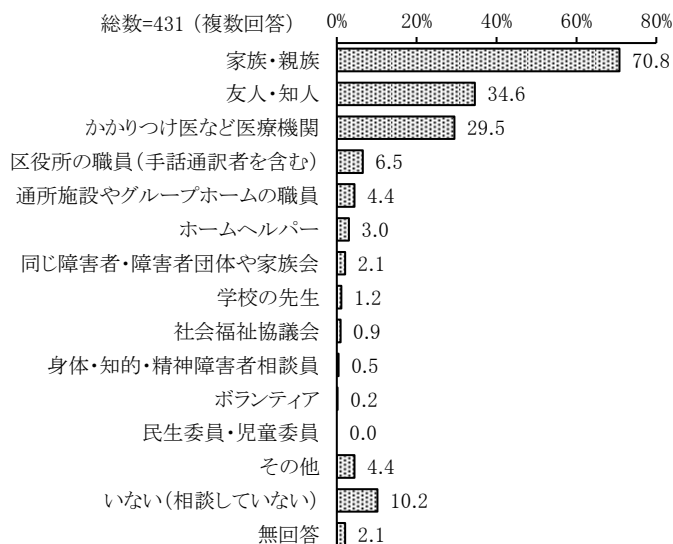
知的障害



精神障害



難病



（４）相談の内容

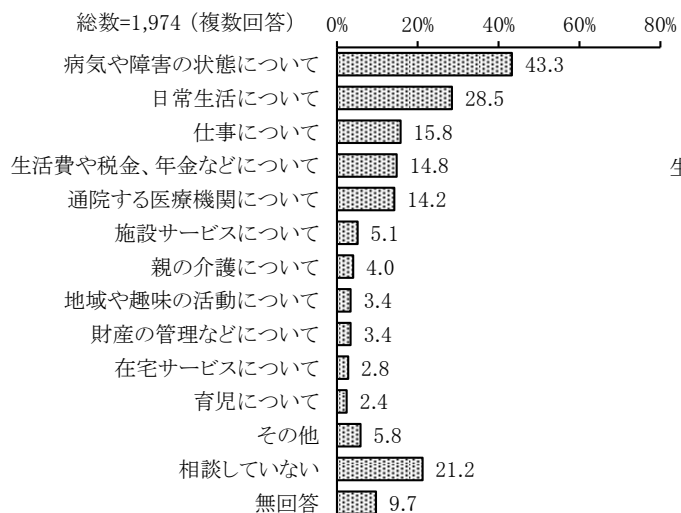
問 24 すべての方にうかがいます。あなたは、どんな悩みごとや困ったことを相談していますか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「病気や障害の状態について」が 43.3%で最も多く、次いで「日常生活について」(28.5%)、「仕事について」(15.8%)、「生活費や税金、年金などについて」(14.8%)となっています。

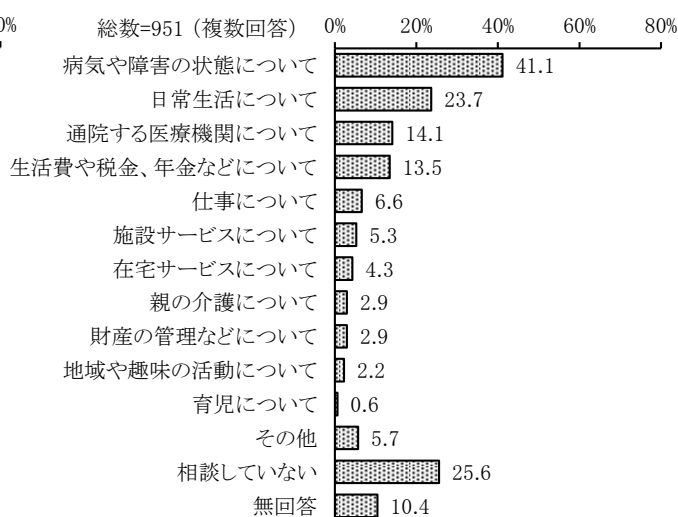
障害別に見ると、知的障害では「日常生活について」が最も多くなっています。

問 24 相談の内容

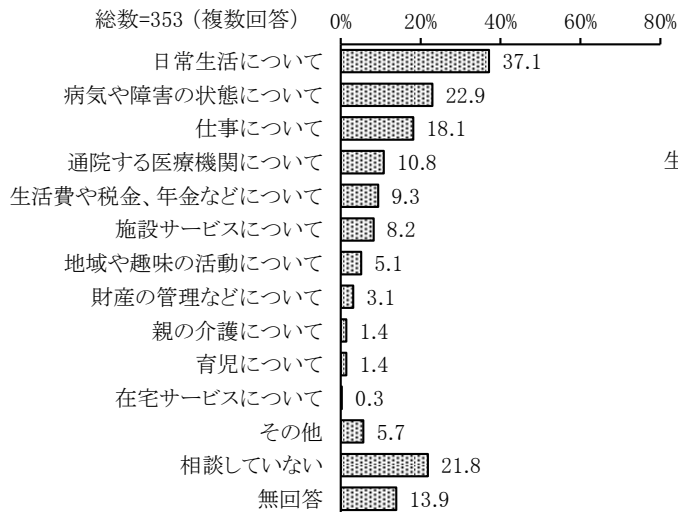
全体



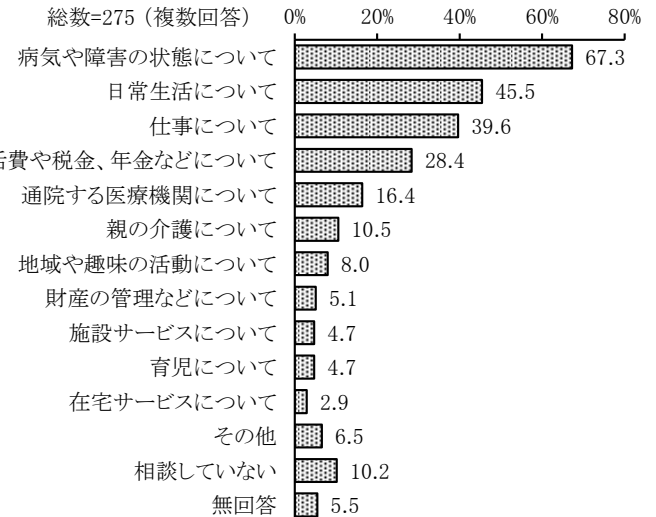
身体障害



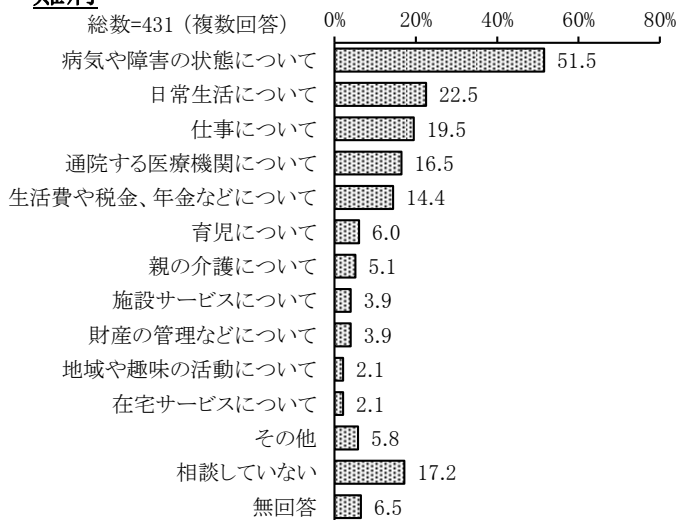
知的障害



精神障害



難病



男女別に見ると、精神障害では、「病気や障害の状態について」「日常生活について」は女性の方が多くなっています。

●相談の内容（男女別）

		全体	病気や障害の状態について	通院する医療機関について	日常生活について	仕事について	地域や趣味の活動について	親の介護について	在宅サービスについて	施設サービスについて	生活費や税金、年金などについて	財産の管理などについて	育児について	その他	相談していない	無回答
全体		1,974 100.0	855 43.3	280 14.2	562 28.5	311 15.8	67 3.4	79 4.0	55 2.8	101 5.1	292 14.8	67 3.4	48 2.4	115 5.8	418 21.2	191 9.7
男女別	身体障害・男性	476 100.0	195 41.0	62 13.0	105 22.1	45 9.5	11 2.3	16 3.4	23 4.8	26 5.5	73 15.3	15 3.2	1 0.2	21 4.4	128 26.9	51 10.7
	身体障害・女性	473 100.0	196 41.4	72 15.2	120 25.4	18 3.8	10 2.1	12 2.5	18 3.8	24 5.1	55 11.6	13 2.7	5 1.1	33 7.0	115 24.3	46 9.7
	知的障害・男性	226 100.0	46 20.4	23 10.2	79 35.0	39 17.3	13 5.8	2 0.9	1 0.4	20 8.8	20 8.8	5 2.2	3 1.3	12 5.3	52 23.0	34 15.0
	知的障害・女性	124 100.0	34 27.4	15 12.1	50 40.3	25 20.2	5 4.0	3 2.4	-	9 7.3	13 10.5	6 4.8	2 1.6	8 6.5	24 19.4	15 12.1
	精神障害・男性	142 100.0	82 57.7	21 14.8	56 39.4	51 35.9	9 6.3	11 7.7	4 2.8	6 4.2	34 23.9	6 4.2	2 1.4	9 6.3	18 12.7	10 7.0
	精神障害・女性	133 100.0	103 77.4	24 18.0	69 51.9	58 43.6	13 9.8	18 13.5	4 3.0	7 5.3	44 33.1	8 6.0	11 8.3	9 6.8	10 7.5	5 3.8
	難病・男性	180 100.0	92 51.1	25 13.9	40 22.2	34 18.9	5 2.8	9 5.0	6 3.3	7 3.9	23 12.8	7 3.9	7 3.9	10 5.6	35 19.4	10 5.6
	難病・女性	249 100.0	130 52.2	46 18.5	57 22.9	50 20.1	4 1.6	12 4.8	3 1.2	10 4.0	39 15.7	10 4.0	19 7.6	15 6.0	39 15.7	17 6.8
	無回答	42 100.0	11 26.2	5 11.9	13 31.0	2 4.8	-	1 2.4	-	-	1 2.4	2 4.8	-	-	1 2.4	9 21.4

年齢別に見ると、身体障害、知的障害では、18歳未満で「日常生活について」が多くなっています。精神障害、難病では、18～64歳で「病気や障害の状態について」が多くなっています。

●相談の内容（年齢別）

		全体	病気や障害の状態について	通院する医療機関について	日常生活について	仕事について	地域や趣味の活動について	親の介護について	在宅サービスについて	施設サービスについて	年金などについて	生活費や税金、財産の管理などについて	育児について	その他	相談していない	無回答
	全体	1,974 100.0	855 43.3	280 14.2	562 28.5	311 15.8	67 3.4	79 4.0	55 2.8	101 5.1	292 14.8	67 3.4	48 2.4	115 5.8	418 21.2	191 9.7
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	22 48.9	10 22.2	24 53.3	1 2.2	2 4.4	2 4.4	3 6.7	7 15.6	4 8.9	2 4.4	1 2.2	10 22.2	11 24.4	1 2.2
	身体障害・18～64歳	176 100.0	79 44.9	17 9.7	54 30.7	42 23.9	4 2.3	14 8.0	4 2.3	4 2.3	29 16.5	3 1.7	3 1.7	5 2.8	43 24.4	10 5.7
	身体障害・65歳以上	721 100.0	286 39.7	107 14.8	144 20.0	18 2.5	14 1.9	12 1.7	34 4.7	39 5.4	93 12.9	23 3.2	1 0.1	39 5.4	189 26.2	84 11.7
	知的障害・18歳未満	94 100.0	28 29.8	14 14.9	46 48.9	4 4.3	7 7.4	1 1.1	-	14 14.9	5 5.3	1 1.1	5 5.3	11 11.7	18 19.1	12 12.8
	知的障害・18～64歳	235 100.0	48 20.4	21 8.9	79 33.6	58 24.7	10 4.3	4 1.7	1 0.4	14 6.0	26 11.1	10 4.3	-	8 3.4	55 23.4	34 14.5
	知的障害・65歳以上	17 100.0	3 17.6	3 17.6	4 23.5	1 5.9	-	-	-	1 5.9	2 11.8	-	-	1 5.9	3 17.6	2 11.8
	精神障害・18歳未満	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	-	-	1 16.7	-	1 16.7	-	1 16.7
	精神障害・18～64歳	231 100.0	161 69.7	36 15.6	114 49.4	104 45.0	21 9.1	27 11.7	6 2.6	11 4.8	73 31.6	12 5.2	12 5.2	17 7.4	23 10.0	6 2.6
	精神障害・65歳以上	31 100.0	15 48.4	7 22.6	5 16.1	1 3.2	-	1 3.2	2 6.5	1 3.2	4 12.9	-	-	-	4 12.9	8 25.8
	難病・18歳未満	5 100.0	4 80.0	1 20.0	4 80.0	-	-	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0	-
	難病・18～64歳	222 100.0	126 56.8	33 14.9	52 23.4	75 33.8	4 1.8	16 7.2	2 0.9	6 2.7	34 15.3	13 5.9	25 11.3	15 6.8	30 13.5	10 4.5
	難病・65歳以上	198 100.0	89 44.9	37 18.7	40 20.2	8 4.0	3 1.5	5 2.5	6 3.0	9 4.5	26 13.1	3 1.5	-	9 4.5	42 21.2	17 8.6
	無回答	62 100.0	24 38.7	6 9.7	21 33.9	9 14.5	3 4.8	1 1.6	-	2 3.2	5 8.1	1 1.6	2 3.2	1 1.6	11 17.7	13 21.0

（５）相談しやすい体制作りのために必要なこと

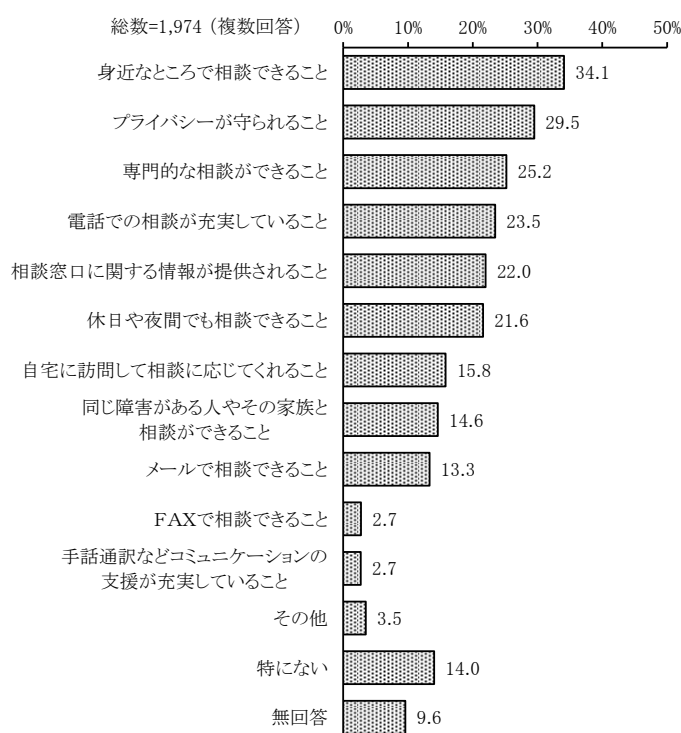
問 25 すべての方にうかがいます。あなたは、相談しやすい体制を作るにはどのようなことが必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「身近なところで相談できること」が 34.1%で最も多く、次いで「プライバシーが守られること」（29.5%）、「専門的な相談ができること」（25.2%）、「電話での相談が充実していること」（23.5%）となっています。

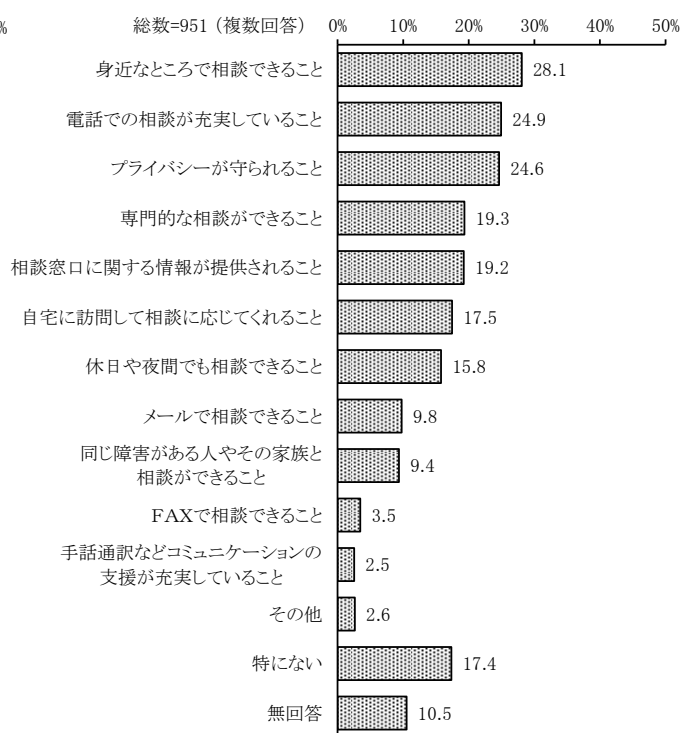
障害別に見ると、精神障害では「プライバシーが守られること」が最も多くなっています。

問 25 相談しやすい体制作りのために必要なこと

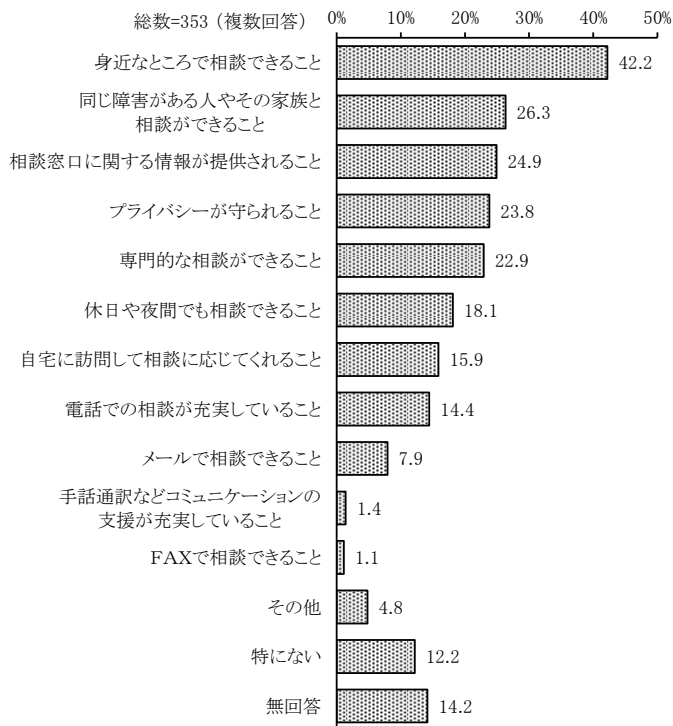
全体



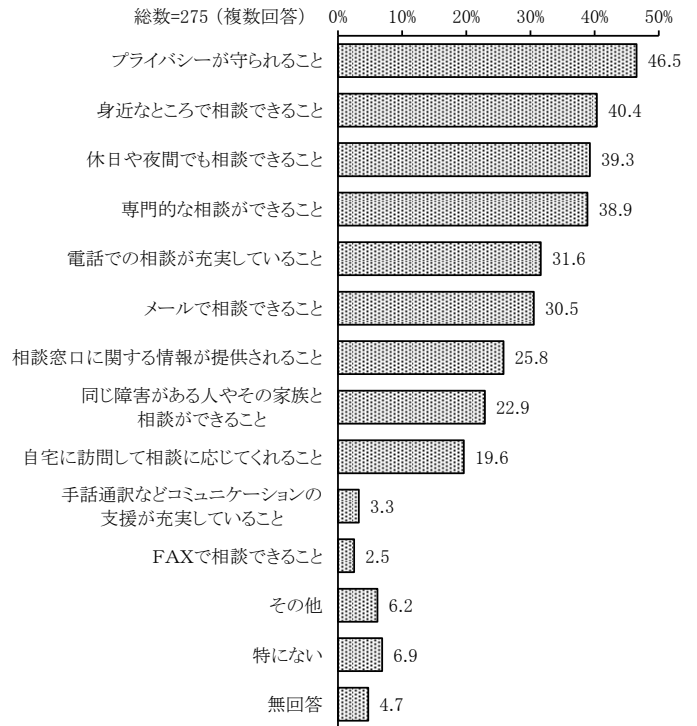
身体障害



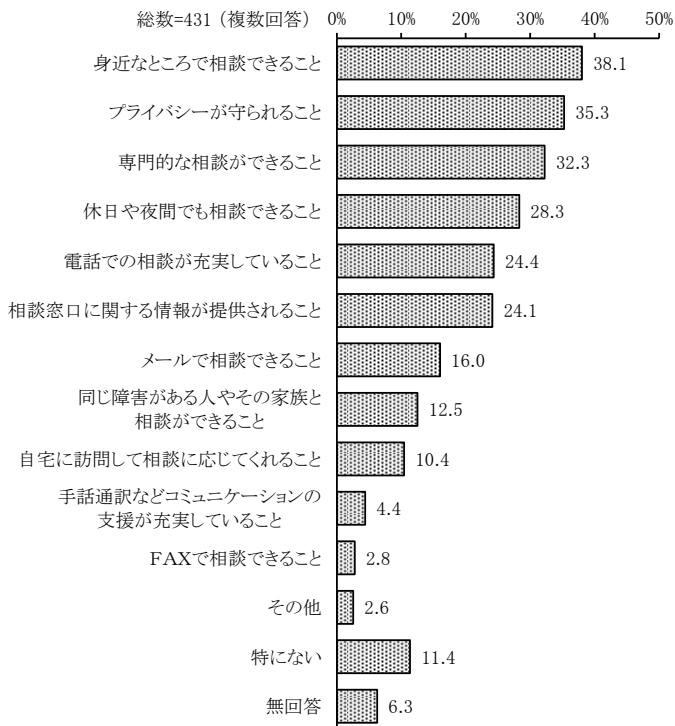
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、知的障害では、18歳未満で「身近なところで相談できること」が多くなっています。精神障害では、18～64歳で「プライバシーが守られること」が多くなっています。

●相談しやすい体制作りのために必要なこと（年齢別）

		全体	電話での相談が充実していること	FAXで相談できること	メールで相談できること	手話通訳などコミュニケーションの支援が充実していること	プライバシーが守られること	自宅に訪問して相談に応じてくれること	休日や夜間でも相談できること	身近なところで相談できること	専門的な相談ができること	同じ障害がある人やその家族と相談ができること	相談窓口に関する情報が提供されること	その他	特になし	無回答
	全体	1,974 100.0	463 23.5	54 2.7	263 13.3	53 2.7	582 29.5	312 15.8	426 21.6	673 34.1	497 25.2	288 14.6	434 22.0	69 3.5	277 14.0	189 9.6
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	9 20.0	2 4.4	9 20.0	7 15.6	15 33.3	6 13.3	14 31.1	17 37.8	22 48.9	20 44.4	18 40.0	7 15.6	4 8.9	1 2.2
	身体障害・18～64歳	176 100.0	37 21.0	9 5.1	40 22.7	8 4.5	63 35.8	29 16.5	43 24.4	65 36.9	49 27.8	37 21.0	45 25.6	2 1.1	17 9.7	11 6.3
	身体障害・65歳以上	721 100.0	188 26.1	22 3.1	43 6.0	9 1.2	154 21.4	129 17.9	91 12.6	183 25.4	110 15.3	30 4.2	118 16.4	16 2.2	143 19.8	85 11.8
	知的障害・18歳未満	94 100.0	13 13.8	2 2.1	11 11.7	4 4.3	19 20.2	19 20.2	16 17.0	57 60.6	33 35.1	43 45.7	28 29.8	9 9.6	7 7.4	7 7.4
	知的障害・18～64歳	235 100.0	33 14.0	2 0.9	17 7.2	— —	60 25.5	36 15.3	45 19.1	85 36.2	45 19.1	48 20.4	57 24.3	7 3.0	34 14.5	36 15.3
	知的障害・65歳以上	17 100.0	4 23.5	— —	— —	— —	2 11.8	1 5.9	2 11.8	2 11.8	2 11.8	— —	3 17.6	1 5.9	2 11.8	6 35.3
	精神障害・18歳未満	6 100.0	— —	— —	— —	— —	1 16.7	2 33.3	— —	1 16.7	1 16.7	2 33.3	— —	— —	— —	1 16.7
	精神障害・18～64歳	231 100.0	79 34.2	4 1.7	79 34.2	9 3.9	119 51.5	46 19.9	102 44.2	102 44.2	95 41.1	53 22.9	62 26.8	17 7.4	13 5.6	5 2.2
	精神障害・65歳以上	31 100.0	5 16.1	2 6.5	3 9.7	— —	3 9.7	5 16.1	3 9.7	6 19.4	8 25.8	7 22.6	8 25.8	— —	6 19.4	6 19.4
	難病・18歳未満	5 100.0	2 40.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	3 60.0	— —	1 20.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	— —	— —
	難病・18～64歳	222 100.0	48 21.6	4 1.8	52 23.4	14 6.3	92 41.4	21 9.5	84 37.8	89 40.1	80 36.0	38 17.1	60 27.0	7 3.2	18 8.1	7 3.2
	難病・65歳以上	198 100.0	54 27.3	7 3.5	12 6.1	3 1.5	54 27.3	23 11.6	35 17.7	69 34.8	54 27.3	12 6.1	42 21.2	3 1.5	31 15.7	18 9.1
	無回答	62 100.0	13 21.0	1 1.6	4 6.5	1 1.6	19 30.6	10 16.1	10 16.1	17 27.4	12 19.4	10 16.1	7 11.3	1 1.6	8 12.9	12 19.4

9 サービスの利用について

(1) 障害福祉サービスの利用状況、今後の利用意向、満足度

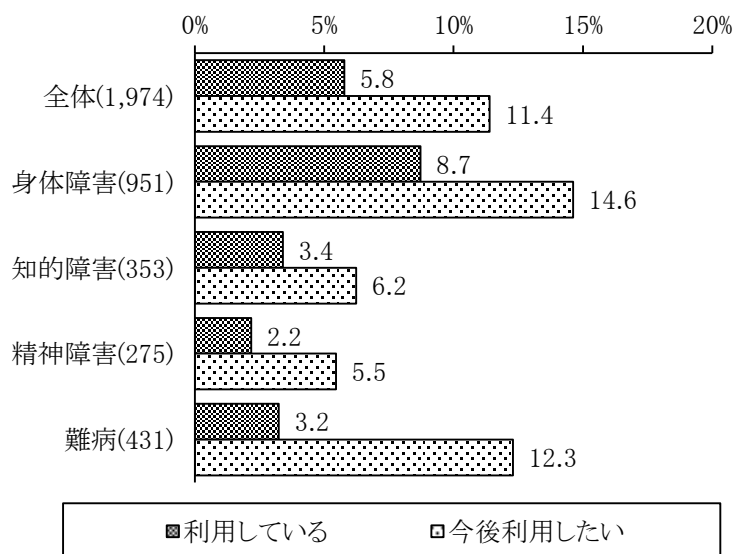
問 26 すべての方にうかがいます。次の障害福祉サービスごとに、利用状況と今後の利用意向、満足度をお答えください。

①-1 居宅介護（ホームヘルプ）の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が 5.8%、「今後利用したい」が 11.4%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-1 居宅介護（ホームヘルプ） の利用状況と今後の利用意向



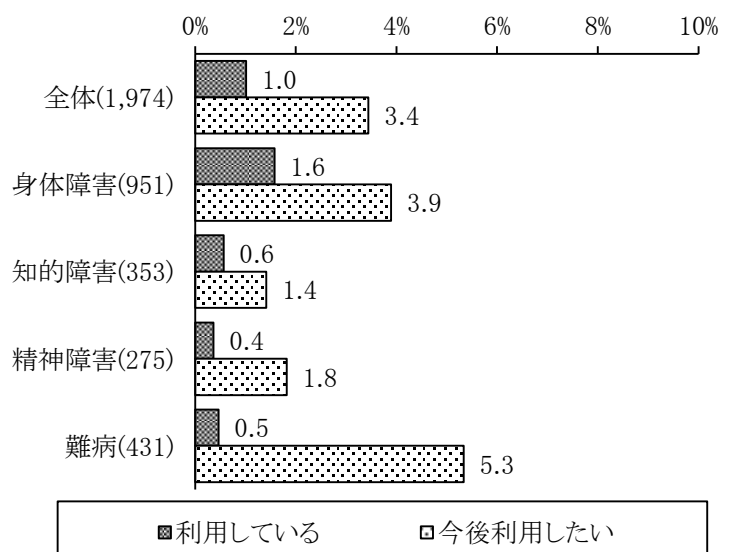
①-2 重度訪問介護の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が 1.0%、「今後利用したい」が 3.4%となっています。

障害別に見ると、難病では「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-2 重度訪問介護

の利用状況と今後の利用意向



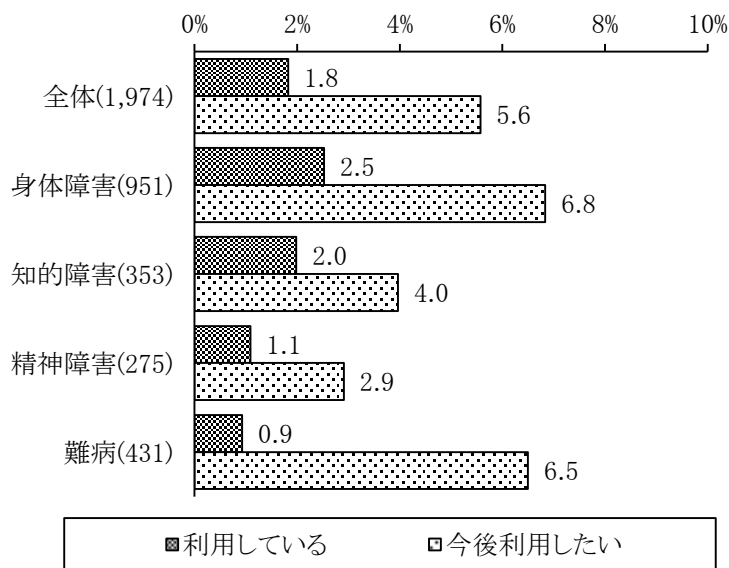
①-3 同行援護の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.8%、「今後利用したい」が5.6%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 26①-3 同行援護

の利用状況と今後の利用意向



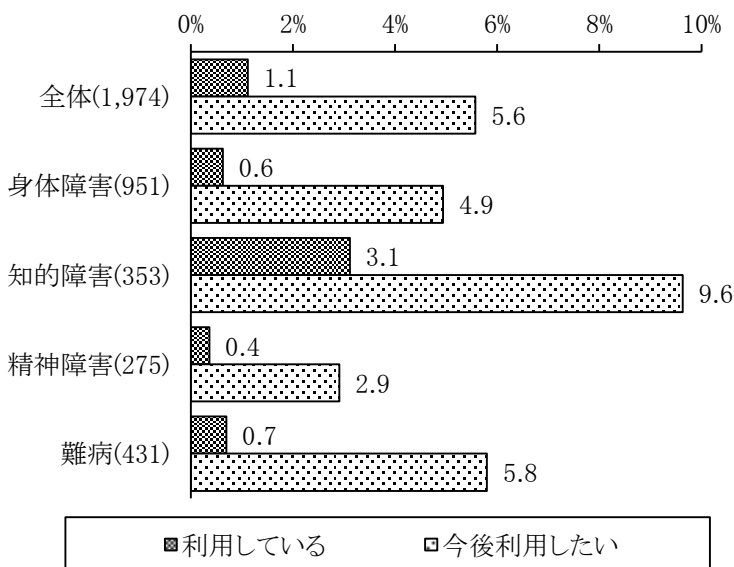
①-4 行動援護の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.1%、「今後利用したい」が5.6%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-4 行動援護

の利用状況と今後の利用意向



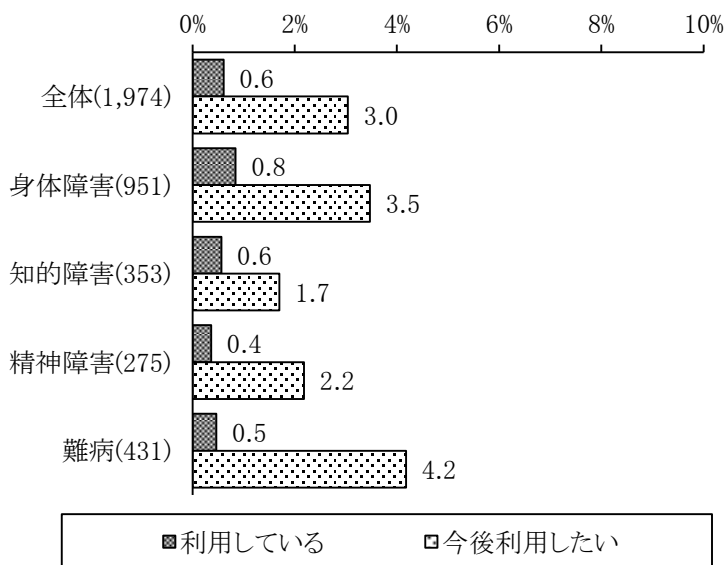
①-5 重度障害者等包括支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.6%、「今後利用したい」が3.0%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 26①-5 重度障害者等包括支援

の利用状況と今後の利用意向



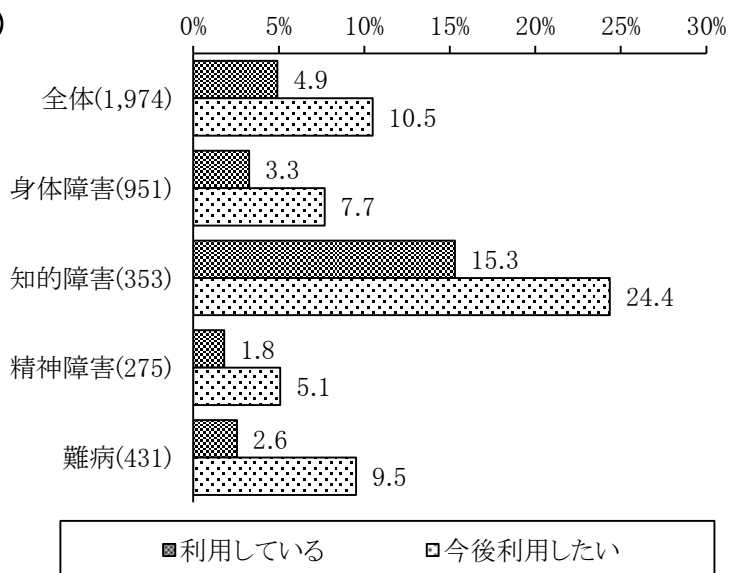
①-6 短期入所（ショートステイ）の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が4.9%、「今後利用したい」が10.5%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」が多くなっています。

問 26①-6 短期入所（ショートステイ）

の利用状況と今後の利用意向



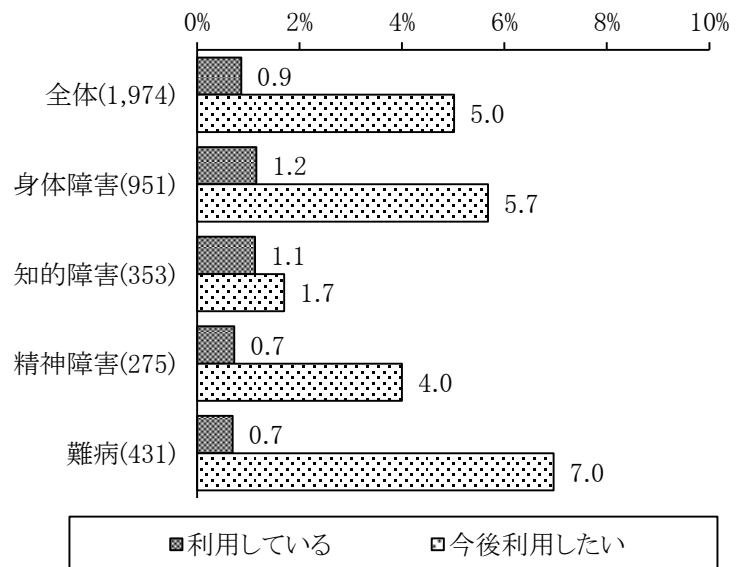
①-7 療養介護の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.9%、「今後利用したい」が5.0%となっています。

障害別に見ると、難病では「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-7 療養介護

の利用状況と今後の利用意向



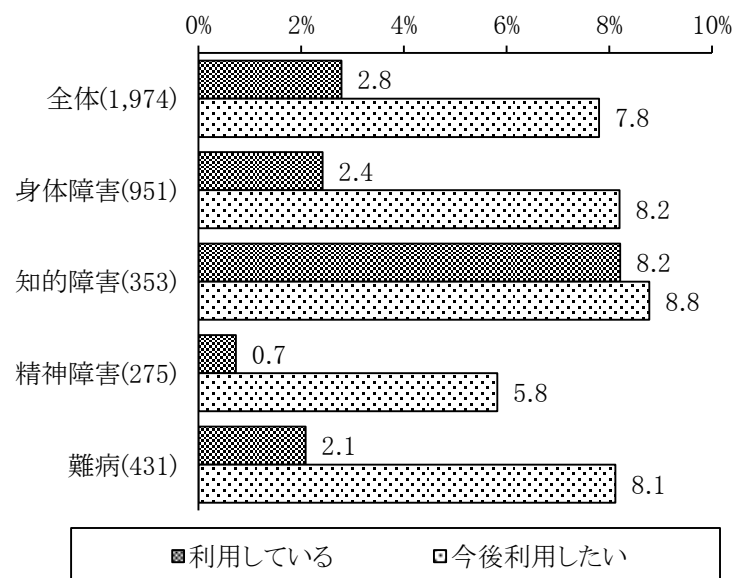
①-8 生活介護の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が2.8%、「今後利用したい」が7.8%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」がやや多くなっています。

問 26①-8 生活介護

の利用状況と今後の利用意向



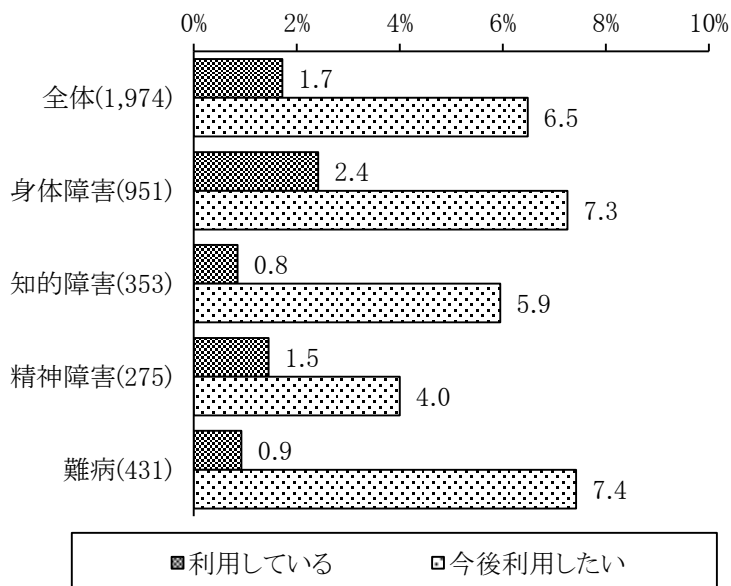
①-9 施設入所支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.7%、「今後利用したい」が6.5%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 26①-9 施設入所支援

の利用状況と今後の利用意向



①-10 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の利用状況と今後の利用意向

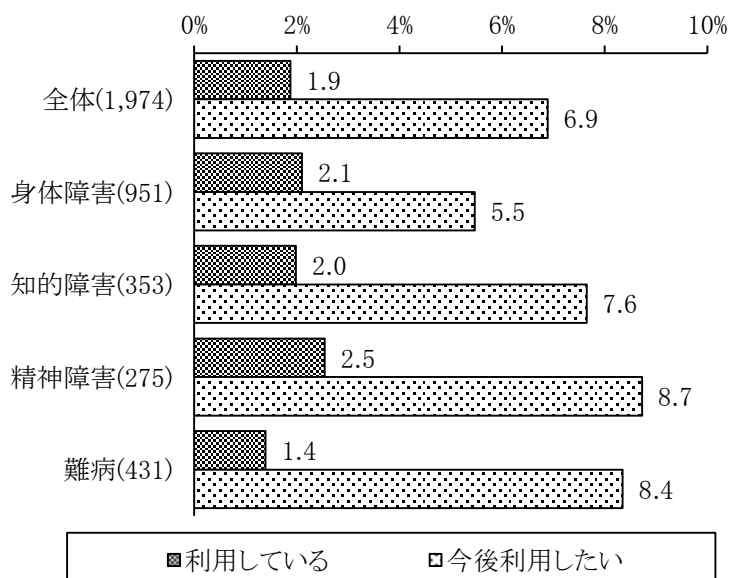
全体では、「利用している」が1.9%、「今後利用したい」が6.9%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 26①-10 自立訓練

（機能訓練・生活訓練）

の利用状況と今後の利用意向



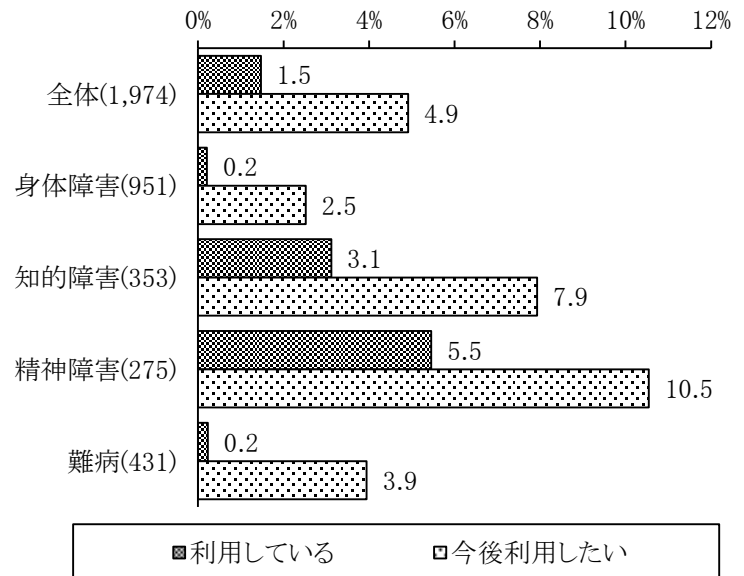
①-11 就労移行支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.5%、「今後利用したい」が4.9%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「今後利用したい」、精神障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-11 就労移行支援

の利用状況と今後の利用意向



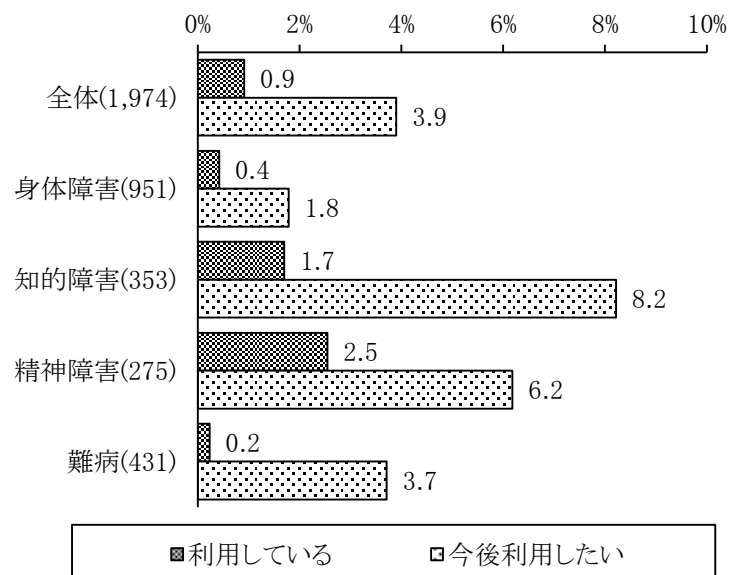
①-12 就労継続支援（A型）の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.9%、「今後利用したい」が3.9%となっています。

障害別に見ると、知的障害、精神障害では「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-12 就労継続支援（A型）

の利用状況と今後の利用意向



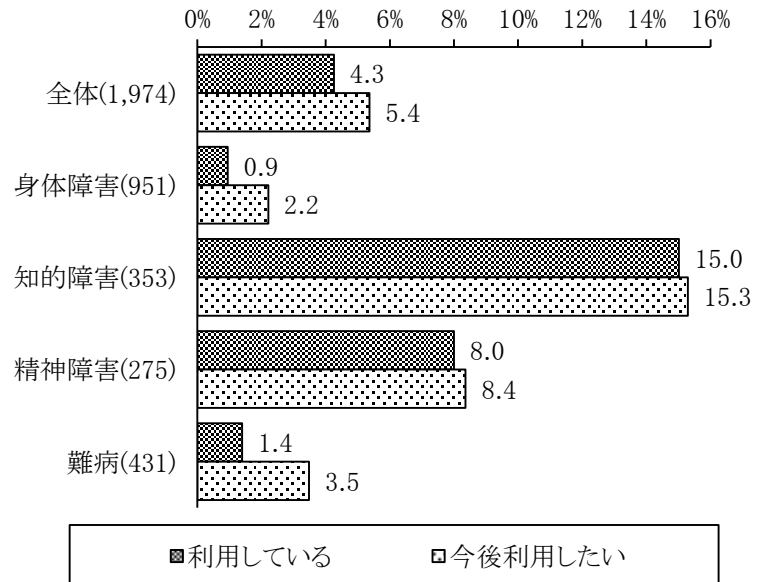
①-13 就労継続支援（B型）の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が4.3%、「今後利用したい」が5.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」が、多くなっています。精神障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-13 就労継続支援（B型）

の利用状況と今後の利用意向



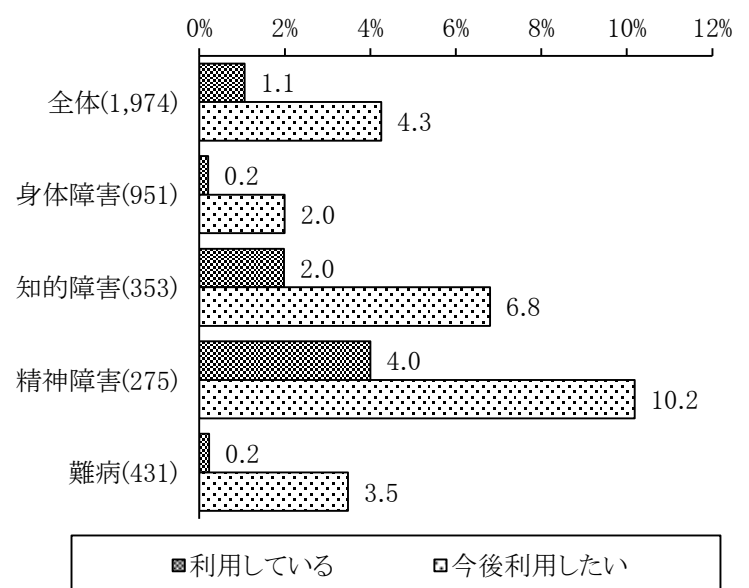
①-14 就労定着支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.1%、「今後利用したい」が4.3%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「今後利用したい」が、精神障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-14 就労定着支援

の利用状況と今後の利用意向



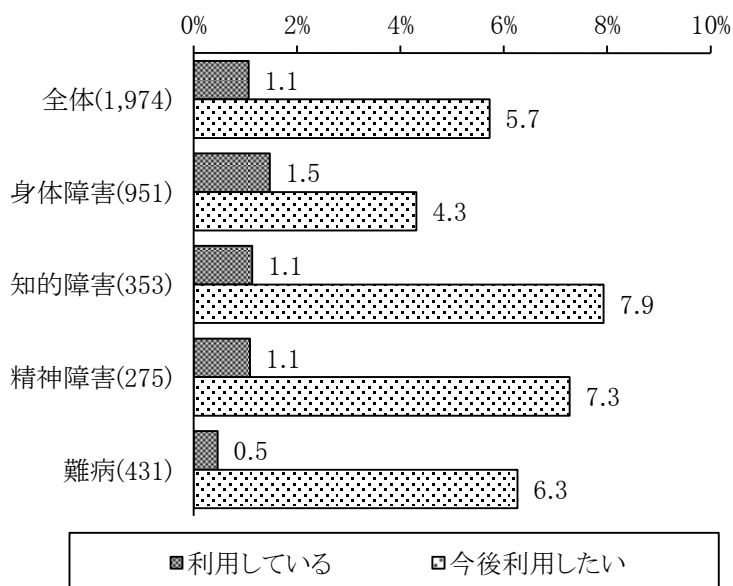
①-15 自立生活援助の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.1%、「今後利用したい」が5.7%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-15 自立生活援助

の利用状況と今後の利用意向



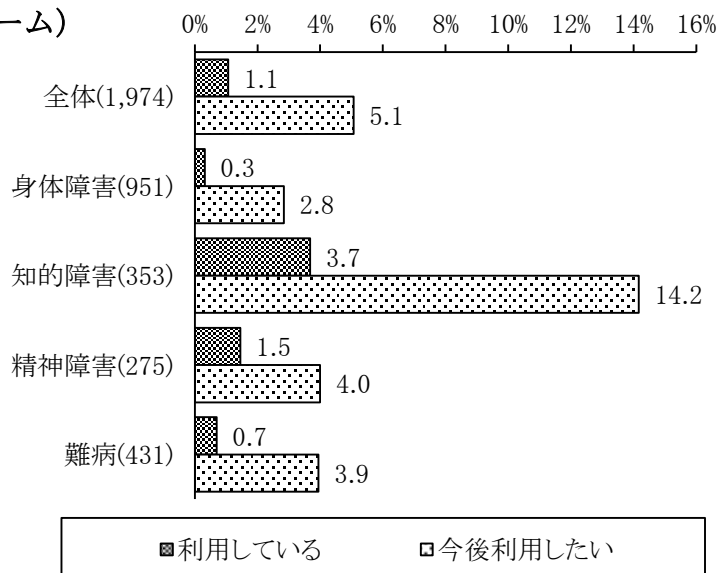
①-16 共同生活援助（グループホーム）の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.1%、「今後利用したい」が5.1%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-16 共同生活援助（グループホーム）

の利用状況と今後の利用意向



①-17 児童発達支援・医療型児童発達支援の利用状況と今後の利用意向

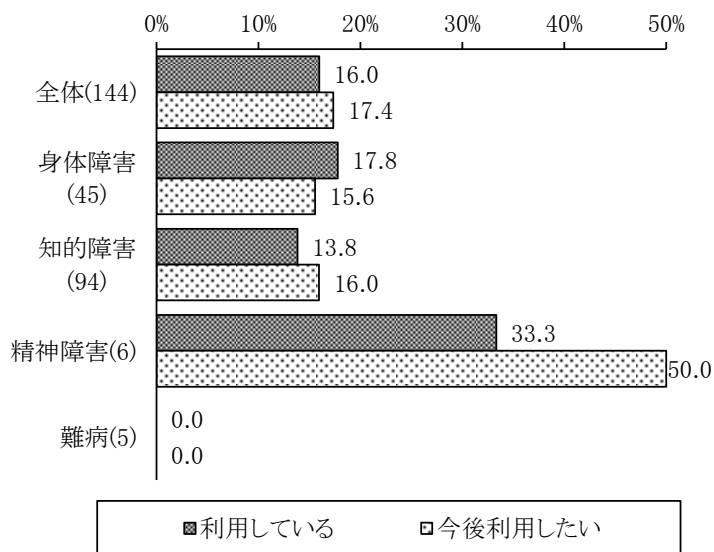
全体では、「利用している」が16.0%、「今後利用したい」が17.4%となっています。

障害別の結果も、身体障害、知的障害では概ね同様の結果となっています。

問 26①-17 児童発達支援・

医療型児童発達支援

の利用状況と今後の利用意向



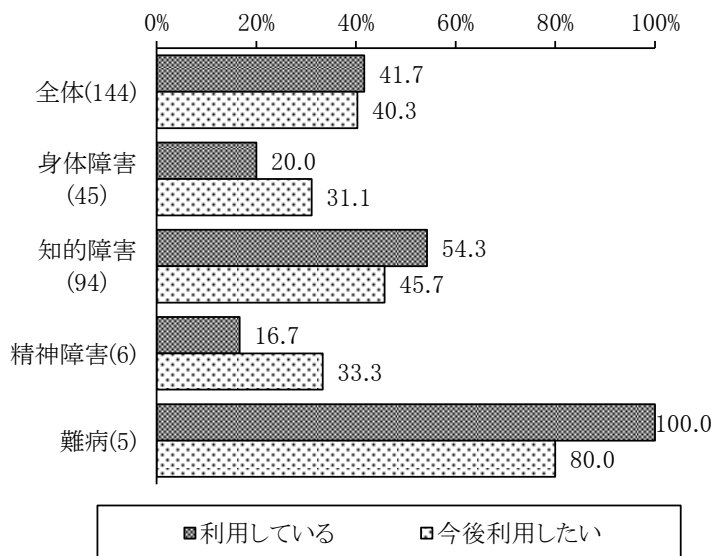
①-18 放課後等デイサービスの利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が41.7%、「今後利用したい」が40.3%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」が多くなっています。

問 26①-18 放課後等デイサービス

の利用状況と今後の利用意向



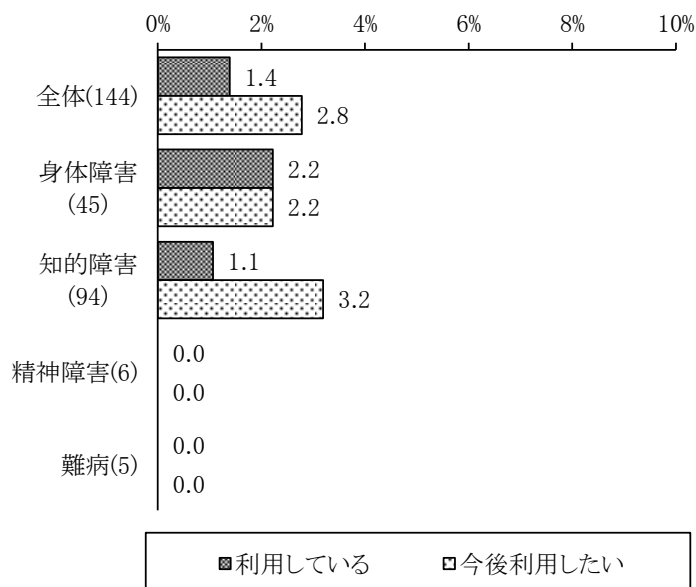
①-19 居宅訪問型児童発達支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.4%、「今後利用したい」が2.8%となっています。

障害別の結果も、身体障害、知的障害では概ね同様の傾向となっています。

問 26①-19 居宅訪問型児童発達支援

の利用状況と今後の利用意向



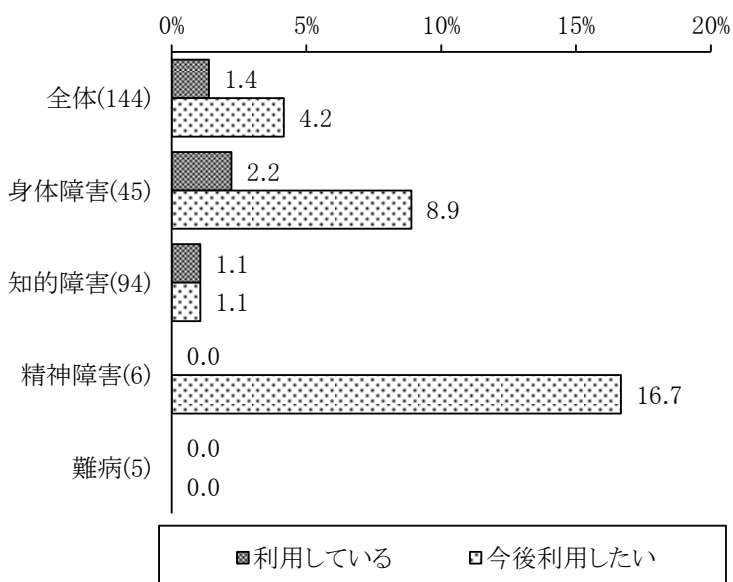
①-20 保育所等訪問支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.4%、「今後利用したい」が4.2%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「今後利用したい」が多くなっています。

問 26①-20 保育所等訪問支援

の利用状況と今後の利用意向



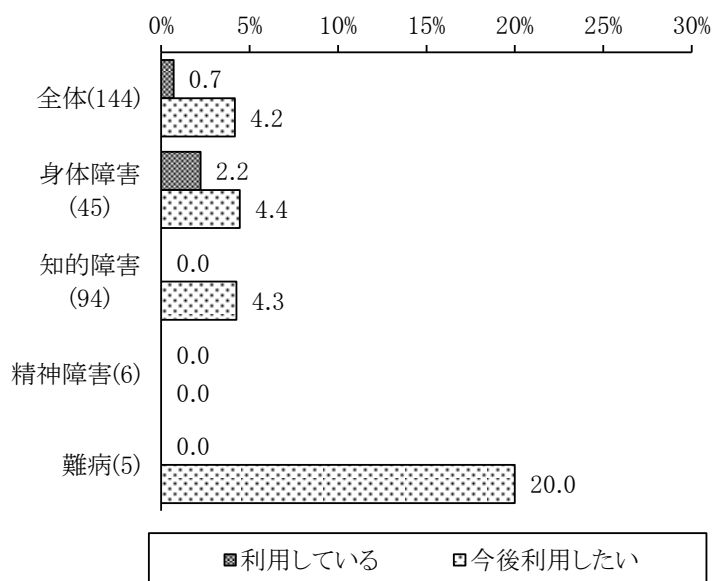
①-21 障害児入所施設の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.7%、「今後利用したい」が4.2%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」に回答がありませんでした。

問 26①-21 障害児入所施設

の利用状況と今後の利用意向



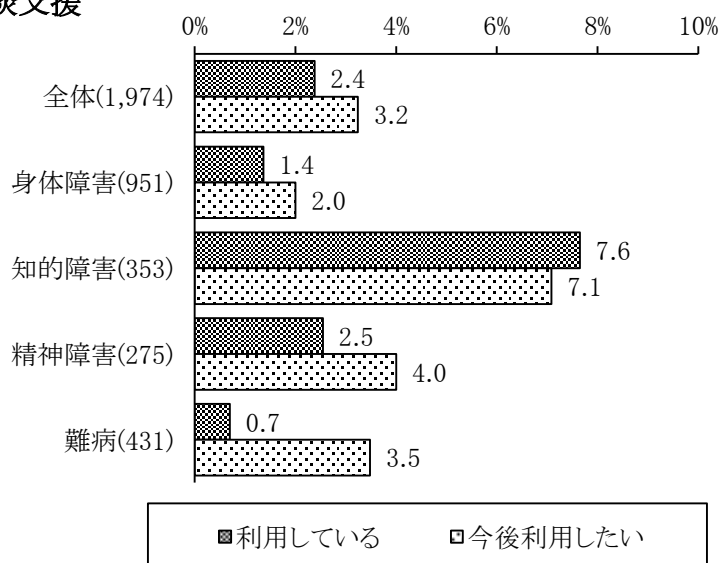
①-22 計画相談支援・障害児相談支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が2.4%、「今後利用したい」が3.2%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 26①-22 計画相談支援・障害児相談支援

の利用状況と今後の利用意向



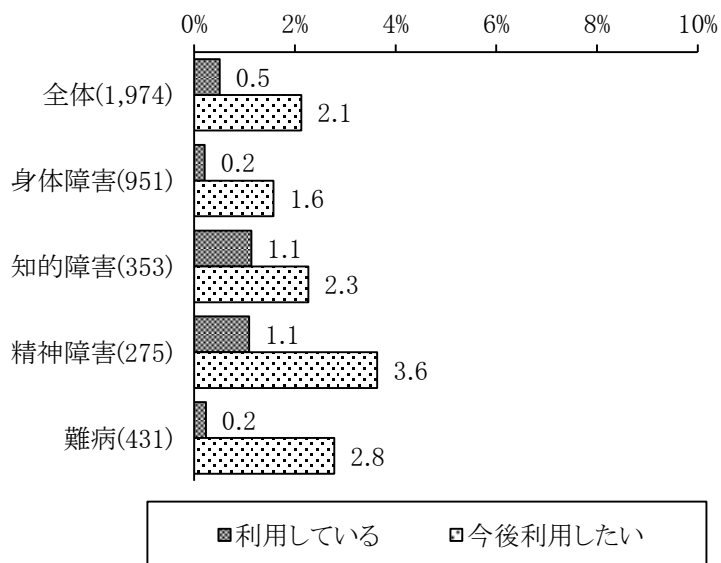
①-23 地域移行支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.5%、「今後利用したい」が2.1%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 26①-23 地域移行支援

の利用状況と今後の利用意向



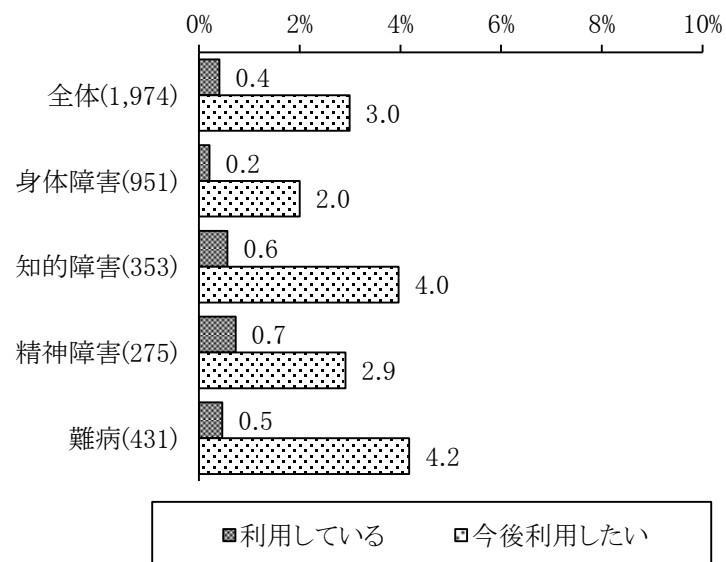
①-24 地域定着支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.4%、「今後利用したい」が3.0%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 26①-24 地域定着支援

の利用状況と今後の利用意向



②-1 居宅介護（ホームヘルプ）の満足度

全体では、「満足」と「やや満足」を足した合計が6割弱と、過半数になっています。

問 26②-1 居宅介護（ホームヘルプ）の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	114 100.0	47 41.2	17 14.9	28 24.6	9 7.9	1 0.9	12 10.5
障害の種類	身体障害	83 100.0	36 43.4	15 18.1	18 21.7	6 7.2	1 1.2	7 8.4
	知的障害	12 100.0	2 16.7	1 8.3	6 50.0	2 16.7	-	1 8.3
	精神障害	6 100.0	4 66.7	-	-	1 16.7	-	1 16.7
	難病	14 100.0	6 42.9	1 7.1	4 28.6	1 7.1	-	2 14.3
	無回答	5 100.0	3 60.0	-	-	-	-	2 40.0

②-2 重度訪問介護の満足度

全体では、「満足」が6人、「ふつう」が4人、「やや満足」が3人となっています。

問 26②-2 重度訪問介護の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	20 100.0	6 30.0	3 15.0	4 20.0	-	-	7 35.0
障害の種類	身体障害	15 100.0	6 40.0	3 20.0	2 13.3	-	-	4 26.7
	知的障害	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0
	精神障害	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
	難病	2 100.0	-	-	-	-	-	2 100.0
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-

②-3 同行援護の満足度

全体では、「満足」が 30.6%と最も多く、次いで「ふつう」が 16.7%、「やや満足」が 11.1%、「やや不満」が 5.6%となっています。

問 26②-3 同行援護の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	36 100.0	11 30.6	4 11.1	6 16.7	2 5.6	1 2.8	12 33.3
障害の種類	身体障害	24 100.0	8 33.3	3 12.5	3 12.5	1 4.2	1 4.2	8 33.3
	知的障害	7 100.0	2 28.6	- -	2 28.6	1 14.3	- -	2 28.6
	精神障害	3 100.0	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3
	難病	4 100.0	2 50.0	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-4 行動援護の満足度

全体では、「ふつう」が 5 人、「満足」が 4 人、「やや満足」「やや不満」がそれぞれ 3 人となっています。

問 26②-4 行動援護の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	22 100.0	4 18.2	3 13.6	5 22.7	3 13.6	- -	7 31.8
障害の種類	身体障害	6 100.0	2 33.3	- -	- -	- -	- -	4 66.7
	知的障害	11 100.0	1 9.1	3 27.3	3 27.3	3 27.3	- -	1 9.1
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	難病	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -

②-5 重度障害者等包括支援の満足度

全体では、「ふつう」が2人、「満足」「やや満足」がそれぞれ1人となっています。

問 26②-5 重度障害者等包括支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		12 100.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	— —	— —	8 66.7
障害の種類	身体障害	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	— —	— —	5 62.5
	知的障害	2 100.0	— —	— —	1 50.0	— —	— —	1 50.0
	精神障害	1 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 100.0
	難病	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	2 100.0
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-6 短期入所（ショートステイ）の満足度

全体では、「満足」が32.0%と最も多く、次いで「ふつう」が22.7%、「やや満足」「やや不満」がそれぞれ15.5%、「不満」が6.2%となっています。

問 26②-6 短期入所（ショートステイ）の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		97 100.0	31 32.0	15 15.5	22 22.7	15 15.5	6 6.2	8 8.2
障害の種類	身体障害	31 100.0	11 35.5	2 6.5	7 22.6	4 12.9	3 9.7	4 12.9
	知的障害	54 100.0	18 33.3	12 22.2	9 16.7	10 18.5	3 5.6	2 3.7
	精神障害	5 100.0	2 40.0	— —	2 40.0	— —	— —	1 20.0
	難病	11 100.0	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	無回答	3 100.0	— —	— —	2 66.7	1 33.3	— —	— —

②-7 療養介護の満足度

全体では、「満足」が4人、「やや満足」「ふつう」がそれぞれ3人、「不満」が1人となっています。

問 26②-7 療養介護の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	17 100.0	4 23.5	3 17.6	3 17.6	— —	1 5.9	6 35.3
障害の種類	身体障害	11 100.0	4 36.4	2 18.2	1 9.1	— —	1 9.1	3 27.3
	知的障害	4 100.0	— —	1 25.0	2 50.0	— —	— —	1 25.0
	精神障害	2 100.0	— —	1 50.0	— —	— —	— —	1 50.0
	難病	3 100.0	— —	1 33.3	— —	— —	— —	2 66.7
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-8 生活介護

全体では、「満足」と「やや満足」を足した合計が約6割と、過半数になっています。

問 26②-8 生活介護の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	55 100.0	21 38.2	12 21.8	13 23.6	4 7.3	— —	5 9.1
障害の種類	身体障害	23 100.0	9 39.1	5 21.7	5 21.7	2 8.7	— —	2 8.7
	知的障害	29 100.0	12 41.4	7 24.1	7 24.1	2 6.9	— —	1 3.4
	精神障害	2 100.0	— —	1 50.0	— —	— —	— —	1 50.0
	難病	9 100.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	1 11.1	— —	2 22.2
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-9 施設入所支援の満足度

全体では、「満足」が 29.4%と最も多く、次いで「ふつう」が 26.5%、「やや満足」が 17.6%、「やや不満」が 8.8%となっています。

問 26②-9 施設入所支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	34 100.0	10 29.4	6 17.6	9 26.5	3 8.8	- -	6 17.6
障害の種類	身体障害	23 100.0	9 39.1	5 21.7	5 21.7	1 4.3	- -	3 13.0
	知的障害	3 100.0	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3
	精神障害	4 100.0	1 25.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0
	難病	4 100.0	- -	- -	2 50.0	- -	- -	2 50.0
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -

②-10 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の満足度

全体では、「ふつう」が 37.8%と最も多く、次いで「満足」が 24.3%、「やや満足」が 13.5%、「やや不満」が 8.1%となっています。

問 26②-10 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	37 100.0	9 24.3	5 13.5	14 37.8	3 8.1	2 5.4	4 10.8
障害の種類	身体障害	20 100.0	5 25.0	3 15.0	8 40.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0
	知的障害	7 100.0	1 14.3	1 14.3	3 42.9	- -	1 14.3	1 14.3
	精神障害	7 100.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	- -	- -	1 14.3
	難病	6 100.0	2 33.3	- -	2 33.3	1 16.7	- -	1 16.7
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-11 就労移行支援の満足度

全体では、「満足」が9人、「ふつう」が7人、「やや満足」が6人、「やや不満」が3人となっています。

問 26②-11 就労移行支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		29 100.0	9 31.0	6 20.7	7 24.1	3 10.3	- -	4 13.8
障害の種類	身体障害	2 100.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	1 50.0
	知的障害	11 100.0	2 18.2	4 36.4	3 27.3	1 9.1	- -	1 9.1
	精神障害	15 100.0	7 46.7	2 13.3	4 26.7	1 6.7	- -	1 6.7
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-12 就労継続支援（A型）の満足度

全体では、「満足」が5人、「やや満足」が4人、「ふつう」が3人となっています。

問 26②-12 就労継続支援（A型）の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		18 100.0	5 27.8	4 22.2	3 16.7	- -	- -	6 33.3
障害の種類	身体障害	4 100.0	2 50.0	- -	- -	- -	- -	2 50.0
	知的障害	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	- -	- -	2 33.3
	精神障害	7 100.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	- -	- -	1 14.3
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-13 就労継続支援（B型）の満足度

全体では、「満足」と「やや満足」を足した合計が約6割と、過半数になっています。

問 26②-13 就労継続支援（B型）の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		84 100.0	32 38.1	19 22.6	16 19.0	6 7.1	1 1.2	10 11.9
障害の種類	身体障害	9 100.0	5 55.6	— —	2 22.2	1 11.1	— —	1 11.1
	知的障害	53 100.0	15 28.3	17 32.1	10 18.9	5 9.4	— —	6 11.3
	精神障害	22 100.0	14 63.6	2 9.1	4 18.2	— —	1 4.5	1 4.5
	難病	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	— —	1 16.7
	無回答	2 100.0	— —	— —	1 50.0	— —	— —	1 50.0

②-14 就労定着支援の満足度

全体では、「満足」が8人、「ふつう」が5人、「やや満足」が2人、「やや不満」が1人となっています。

問 26②-14 就労定着支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		21 100.0	8 38.1	2 9.5	5 23.8	1 4.8	— —	5 23.8
障害の種類	身体障害	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	2 100.0
	知的障害	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	— —	— —	1 14.3
	精神障害	11 100.0	5 45.5	1 9.1	3 27.3	1 9.1	— —	1 9.1
	難病	1 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 100.0
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-15 自立生活援助の満足度

全体では、「満足」が8人、「やや満足」「ふつう」がそれぞれ4人となっています。

問 26②-15 自立生活援助の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		21 100.0	8 38.1	4 19.0	4 19.0	— —	— —	5 23.8
障害の種類	身体障害	14 100.0	7 50.0	3 21.4	3 21.4	— —	— —	1 7.1
	知的障害	4 100.0	1 25.0	— —	1 25.0	— —	— —	2 50.0
	精神障害	3 100.0	1 33.3	1 33.3	— —	— —	— —	1 33.3
	難病	2 100.0	1 50.0	— —	— —	— —	— —	1 50.0
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-16 共同生活援助（グループホーム）の満足度

全体では、「満足」が6人、「やや満足」「ふつう」がそれぞれ4人、「やや不満」「不満」がそれぞれ1人となっています。

問 26②-16 共同生活援助（グループホーム）の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		21 100.0	6 28.6	4 19.0	4 19.0	1 4.8	1 4.8	5 23.8
障害の種類	身体障害	3 100.0	— —	1 33.3	— —	— —	— —	2 66.7
	知的障害	13 100.0	3 23.1	3 23.1	4 30.8	1 7.7	— —	2 15.4
	精神障害	4 100.0	2 50.0	— —	— —	— —	1 25.0	1 25.0
	難病	3 100.0	1 33.3	— —	— —	— —	— —	2 66.7
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-17 児童発達支援・医療型児童発達支援の満足度

全体では、「満足」と「やや満足」を足した合計が約6割と、過半数になっています。

問 26②-17 児童発達支援・医療型児童発達支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		31 100.0	10 32.3	8 25.8	4 12.9	2 6.5	1 3.2	6 19.4
障害の種類	身体障害	11 100.0	4 36.4	3 27.3	- -	- -	1 9.1	3 27.3
	知的障害	17 100.0	6 35.3	5 29.4	2 11.8	2 11.8	- -	2 11.8
	精神障害	3 100.0	- -	- -	2 66.7	- -	- -	1 33.3
	難病	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-18 放課後等デイサービスの満足度

全体では、「満足」と「やや満足」を足した合計が約7割と、過半数になっています。

問 26②-18 放課後等デイサービスの満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		77 100.0	39 50.6	17 22.1	6 7.8	5 6.5	2 2.6	8 10.4
障害の種類	身体障害	17 100.0	6 35.3	5 29.4	1 5.9	2 11.8	- -	3 17.6
	知的障害	56 100.0	32 57.1	12 21.4	5 8.9	2 3.6	2 3.6	3 5.4
	精神障害	3 100.0	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3
	難病	7 100.0	2 28.6	3 42.9	- -	1 14.3	- -	1 14.3
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -

②-19 居宅訪問型児童発達支援の満足度

全体では、「やや満足」「ふつう」がそれぞれ1人となっています。

問 26②-19 居宅訪問型児童発達支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		7 100.0	- -	1 14.3	1 14.3	- -	- -	5 71.4
障害の種類	身体障害	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0
	知的障害	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	1 33.3
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-20 保育所等訪問支援の満足度

全体では、「ふつう」が2人、「満足」「やや満足」がそれぞれ1人となっています。

問 26②-20 保育所等訪問支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		8 100.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	- -	- -	4 50.0
障害の種類	身体障害	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3
	知的障害	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	1 33.3
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-21 障害児入所施設の満足度

全体では、「ふつう」が3人となっています。

問 26②-21 障害児入所施設の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		9 100.0	- -	- -	3 33.3	- -	- -	6 66.7
障害の 種類	身体障害	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	- -	2 66.7
	知的障害	4 100.0	- -	- -	2 50.0	- -	- -	2 50.0
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	難病	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-22 計画相談支援・障害児相談支援の満足度

全体では、「ふつう」が27.7%と最も多く、次いで「満足」が25.5%、「やや満足」が19.1%、「不満」が6.4%となっています。

問 26②-22 計画相談支援・障害児相談支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
全体		47 100.0	12 25.5	9 19.1	13 27.7	2 4.3	3 6.4	8 17.0
障害の 種類	身体障害	13 100.0	4 30.8	2 15.4	3 23.1	- -	1 7.7	3 23.1
	知的障害	27 100.0	6 22.2	7 25.9	9 33.3	1 3.7	2 7.4	2 7.4
	精神障害	7 100.0	2 28.6	- -	2 28.6	1 14.3	- -	2 28.6
	難病	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	1 33.3
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-23 地域移行支援の満足度

全体では、「満足」が3人、「ふつう」が2人となっています。

問 26②-23 地域移行支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	10 100.0	3 30.0	- -	2 20.0	- -	- -	5 50.0
障害の種類	身体障害	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0
	知的障害	4 100.0	1 25.0	- -	2 50.0	- -	- -	1 25.0
	精神障害	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	- -	2 66.7
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-24 地域定着支援の満足度

全体では、「満足」「やや満足」「ふつう」がそれぞれ1人となっています。

問 26②-24 地域定着支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	- -	- -	5 62.5
障害の種類	身体障害	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0
	知的障害	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0
	精神障害	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0
	難病	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-1 居宅介護（ホームヘルプ）の不満な理由

全体では、「利用できる事業所が少ない」「サービスの質がよい」がそれぞれ4人、「回数や時間が足りない」が3人、「利用の日時が合わない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ2人となっています。

問 26③-1 居宅介護（ホームヘルプ）の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サ ー ビ ス の 質 が よ くない	利用 できる 事業 所 が 少 ない	事業所の担当者 が変わってしまう	その他	無 回 答
	全体	10 100.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	2 20.0
障害の 種類	身体障害	7 100.0	2 28.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6
	知的障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	2 100.0	-	-	-
	精神障害	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-
	難病	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-2 重度訪問介護の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-3 同行援護の不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」が2人となっています。

問 26③-3 同行援護の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サ ー ビ ス の 質 が よ くない	利用 できる 事業 所 が 少 ない	事業所の担当者 が変わってしまう	その他	無 回 答
	全体	3 100.0	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3	-
障害の 種類	身体障害	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-
	知的障害	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-4 行動援護の不満な理由

全体では、「利用の日時が合わない」「利用できる事業所が少ない」がそれぞれ1人となっています。

問 26③-4 行動援護の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サー ビスの 質がよ くない	利用 できる 事業所 が少な い	事業所の担当者が 変わってしまう	その他	無回答
	全体	3 100.0	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -
障害の 種類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	3 100.0	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-5 重度障害者等包括支援の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-6 短期入所（ショートステイ）の不満な理由

全体では、「利用の日時が合わない」が 52.4%と最も多く、次いで「回数や時間が足りない」が 42.9%、「利用できる事業所が少ない」が 38.1%、「サービスの質がよいくない」が 9.5%となっています。

問 26③-6 短期入所（ショートステイ）の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サー ビスの 質がよ くない	利用 できる 事業所 が少な い	事業所の担当者が 変わってしまう	その他	無回答
	全体	21 100.0	9 42.9	11 52.4	2 9.5	8 38.1	- -	2 9.5	3 14.3
障害の 種類	身体障害	7 100.0	3 42.9	3 42.9	- -	2 28.6	- -	1 14.3	2 28.6
	知的障害	13 100.0	6 46.2	8 61.5	2 15.4	6 46.2	- -	1 7.7	- -
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	2 100.0	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0

③-7 療養介護の不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」が1人となっています。

問 26③-7 療養介護の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質がよい	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
障害の種類	身体障害	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	知的障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-8 生活介護の不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」「サービスの質がよい」がそれぞれ2人となっています。

問 26③-8 生活介護の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質がよい	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	4 100.0	2 50.0	- -	2 50.0	- -	- -	2 50.0	- -
障害の種類	身体障害	2 100.0	1 50.0	- -	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -
	知的障害	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-9 施設入所支援の不満な理由

該当者は3人で、いずれも無回答でした。

③-10 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」「利用できる事業所が少ない」がそれぞれ2人、「サービスの質が良くない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ1人となっています。

問 26③-10 自立訓練（機能訓練・生活訓練）の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質が良くない	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	5 100.0	2 40.0	- -	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -	- -
障害の種類	身体障害	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -
	知的障害	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-11 就労移行支援の不満な理由

全体では、「サービスの質が良くない」が2人、「利用できる事業所が少ない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ1人となっています。

問 26③-11 就労移行支援の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質が良くない	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3
障害の種類	身体障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -
	知的障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	精神障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-12 就労継続支援（A型）の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-13 就労継続支援（B型）の不満な理由

全体では、「サービスの質がよくない」が3人、「事業所の担当者が変わってしまう」が2人、「利用できる事業所が少ない」が1人となっています。

問 26③-13 就労継続支援（B型）の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が合 わない	サー ビスの 質がよ くない	利 用で きる 事業 所 が少 ない	事 業所 の担 当者 が 変わ って しま う	そ の 他	無 回 答
	全体	7 100.0	- -	- -	3 42.9	1 14.3	2 28.6	- -	1 14.3
障害 の 種 類	身体障害	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	知的障害	5 100.0	- -	- -	3 60.0	- -	1 20.0	- -	1 20.0
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-14 就労定着支援の不満な理由

全体では、「サービスの質がよくない」「利用できる事業所が少ない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ1人となっています。

問 26③-14 就労定着支援の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が合 わない	サー ビスの 質がよ くない	利 用で きる 事業 所 が少 ない	事 業所 の担 当者 が 変わ って しま う	そ の 他	無 回 答
	全体	1 100.0	- -	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -
障害 の 種 類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	精神障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-15 自立生活援助の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-16 共同生活援助（グループホーム）の不満な理由

全体では、「サービスの質がよくない」が2人となっています。

問 26③-16 共同生活援助（グループホーム）の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が合わない	サービスの 質がよ くない	利用 できる 事業所 が少ない	事業所の担当者 が変わってしまう	その他	無 回 答
	全体	2 100.0	- -	- -	2 100.0	- -	- -	- -	- -
障害の 種類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	精神障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-17 児童発達支援・医療型児童発達支援の不満な理由

全体では、「利用できる事業所が少ない」が2人、「サービスの質がよくない」が1人となっています。

問 26③-17 児童発達支援・医療型児童発達支援の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が合わない	サービスの 質がよ くない	利用 できる 事業所 が少ない	事業所の担当者 が変わってしまう	その他	無 回 答
	全体	3 100.0	- -	- -	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -
障害の 種類	身体障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	知的障害	2 100.0	- -	- -	- -	2 100.0	- -	- -	- -
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-18 放課後等デイサービスの不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」が5人、「利用できる事業所が少ない」が4人、「利用の日時が合わない」「サービスの質がよくない」がそれぞれ1人となっています。

問 26③-18 放課後等デイサービスの不満な理由

		全 体	回 数 や 時 間 が 足 り な い	利 用 の 日 時 が 合 わ ない	サ ー ビ ス の 質 が よ く ない	利 用 で き る 事 業 所 が 少 な い	事 業 所 の 担 当 者 が 変 わ っ て し ま う	そ の 他	無 回 答
	全体	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3	4 57.1	- -	2 28.6	- -
障 害 の 種 類	身体障害	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -
	知的障害	4 100.0	2 50.0	- -	- -	2 50.0	- -	2 50.0	- -
	精神障害	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	難病	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-19 居宅訪問型児童発達支援の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-20 保育所等訪問支援の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-21 障害児入所施設の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-22 計画相談支援・障害児相談支援の不満な理由

全体では、「利用できる事業所が少ない」が4人、「事業所の担当者が変わってしまう」が2人、「サービスの質がよくない」が1人となっています。

問 26③-22 計画相談支援・障害児相談支援の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サ ー ビ ス の 質 が よ く ない	利用 で き る 事 業 所 が 少 ない	事業所の担当者 が変わってしまう	その他	無 回 答
全体		5 100.0	- -	- -	1 20.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	- -
障害 の 種 類	身体障害	1 100.0	- -	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -
	知的障害	3 100.0	- -	- -	- -	2 66.7	- -	1 33.3	- -
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-23 地域移行支援の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-24 地域定着支援の不満な理由

該当者はいませんでした。

<サービスの説明>

サービス名	サービスの内容
① 居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で入浴、排せつ、食事の介護などを行う。
② 重度訪問介護	重度の障害者で常に介護を必要とする人に、自宅で入浴、排せつ、食事の介護、外出するときの移動支援などを総合的に行う。
③ 同行援護	視覚障害により移動に著しい困難を有する人が外出するときに、必要な情報の提供や支援を行う。
④ 行動援護	判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を避けるために必要な外出の支援を行う。
⑤ 重度障害者等包括支援	介護の必要性がとても高い人に、居宅介護（ホームヘルプ）など複数のサービスをまとめて行う。
⑥ 短期入所 (ショートステイ)	自宅で介護する人が病気の時などに、短期間、夜間も含めて施設で受け入れて、入浴、排せつ、食事の介護などを行う。 (北療育医療センター、就労・生活支援センター飛鳥晴山苑、ドリームステイ、ファミリーららら、ぶりっく、ドリームステイ西が丘)
⑦ 療養介護	医療と常時の介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話をを行う。 (北療育医療センター)
⑧ 生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護などを行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する。(障害者福祉センター、あすなろ福祉園、赤羽西福祉工房、若葉福祉園、北療育医療センター、あゆみ福祉センター、ヴィ西が丘、就労・生活支援センター飛鳥晴山苑、くるみデイサービス)
⑨ 施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護などを行う。
⑩ 自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	自立した日常生活・社会生活ができるよう、一定期間、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練を行う。 (就労・生活支援センター飛鳥晴山苑、リボーンプロジェクト ボランティア響会、ウィメンズアクションサポートセンター オハナ、みのわマック、フリッカ・ビーウーマン)
⑪ 就労定着支援	一般企業へ就労した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行う。

サービス名	サービスの内容
⑫ 自立生活援助	ひとり暮らしに必要な生活力を補うため、定期的な居宅訪問や随時の電話対応などによる必要な支援を行う。
⑬ 共同生活援助 (グループホーム)	夜間や休日に、共同生活を行う住居で、相談、入浴、排せつ、食事の介護、日常生活の援助を行う。
⑭ 児童発達支援・医療 型児童発達支援	未就学乳幼児を対象に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行う。 (子ども発達支援センターさくらんぼ園、つみき第2、キッズタウンあとりえ、こどもプラス1、スパーク駒込センター、こども療育教室さんぽ、北療育医療センター(医療型))
⑮ 放課後等デイサービス	放課後や夏休みなどの長期休暇中に、施設に通わせて、生活能力の向上のための訓練や社会との交流促進などの支援を行う。 (つみき第1～第9、ぴーす、あんプラス、まある、このこのリーフ滝野川、このこのリーフ滝野川第2、勉強レストランそうなんだ!!、こどもプラス1、スキップランド 神谷、スキップランド 西ヶ原、スパーク駒込センター、飛鳥晴山苑 さくら、こども療育教室さんぽ、しらゆり あそぼーよ みんなで、クレセール心の相談室、第2クレセール心の相談室)
⑯ 居宅訪問型児童発達 支援	外出することが著しく難しい障害児の居宅を訪問して、日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の付与などの支援を行う。
⑰ 保育所等訪問支援	保育所などを訪問し、障害児に対して、他の児童との集団生活の適応のための専門的な支援などを行う。
⑱ 障害児入所施設	施設に入所している障害児に対して、保護、日常生活の指導及び知識技能の付与を行う。
⑲ 計画相談支援・障害 児相談支援	サービスを利用するときに利用計画案を作成し、利用決定後、事業者などと連絡調整を行い、利用計画を作成する。また、サービスの利用状況などを検証(モニタリング)し、必要に応じて見直しを行う。
⑳ 地域移行支援	入所施設や精神病院からの退所、退院を希望する方に、住居の確保など地域での生活に移行するために必要な相談などの支援を行う。
㉑ 地域定着支援	居宅において単身生活をしている方などを対象に、常に連絡のとれる体制を確保し、緊急事態などにおける必要な支援を行う。

※事業所名は、区内の通所施設の名称を参考に記載しています。

就労移行支援、就労継続支援(A型・B型)の説明については、52ページをご覧ください。

（２）北区独自サービスの利用状況、今後の利用意向、満足度

問 27 すべての方にうかがいます。次の北区独自のサービスごとに、利用状況と今後の利用意向、満足度をお答えください。

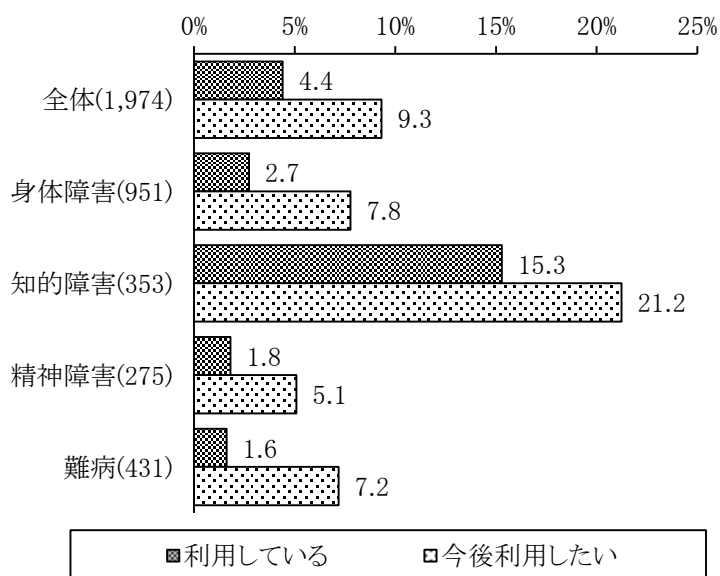
①-1 移動支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が 4.4%、「今後利用したい」が 9.3%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」が多くなっています。

問 27①-1 移動支援

の利用状況と今後の利用意向



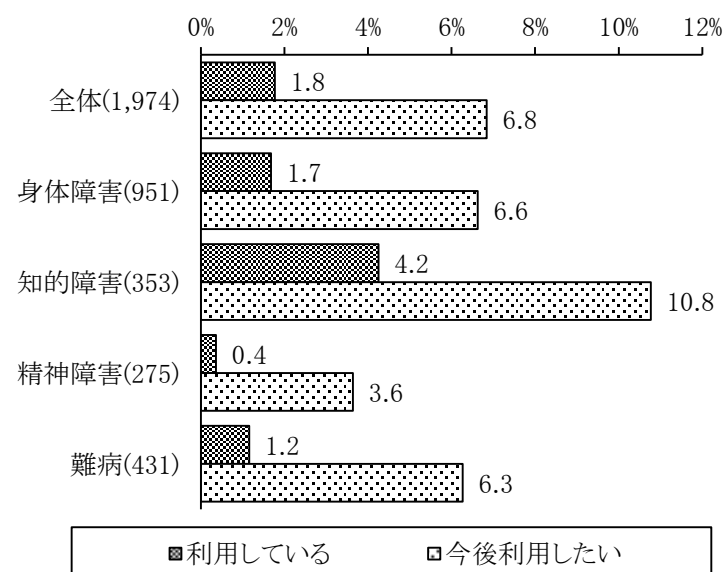
①-2 日中一時支援の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が 1.8%、「今後利用したい」が 6.8%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 27①-2 日中一時支援

の利用状況と今後の利用意向



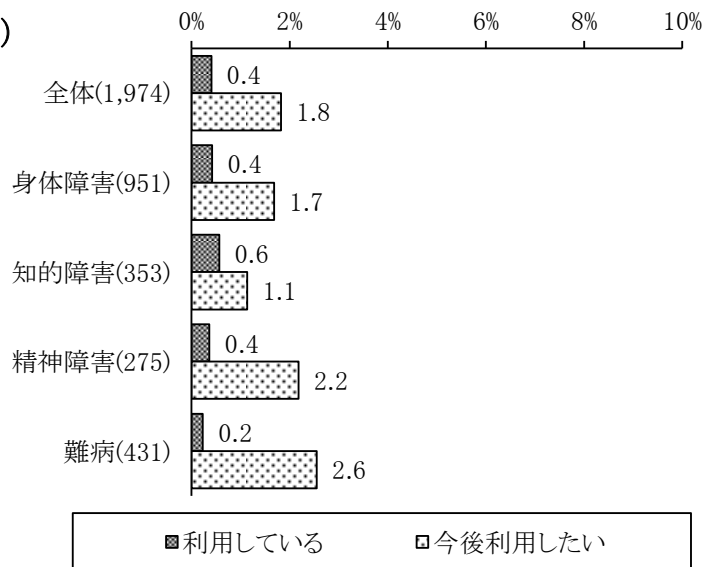
①-3 手話通訳派遣（意思疎通支援）の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.4%、「今後利用したい」が1.8%となっています。

障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問 27①-3 手話通訳派遣（意思疎通支援）

の利用状況と今後の利用意向



①-4 区の相談窓口（障害相談係）（手話通訳連絡所を含む）の利用状況と今後の利用意向

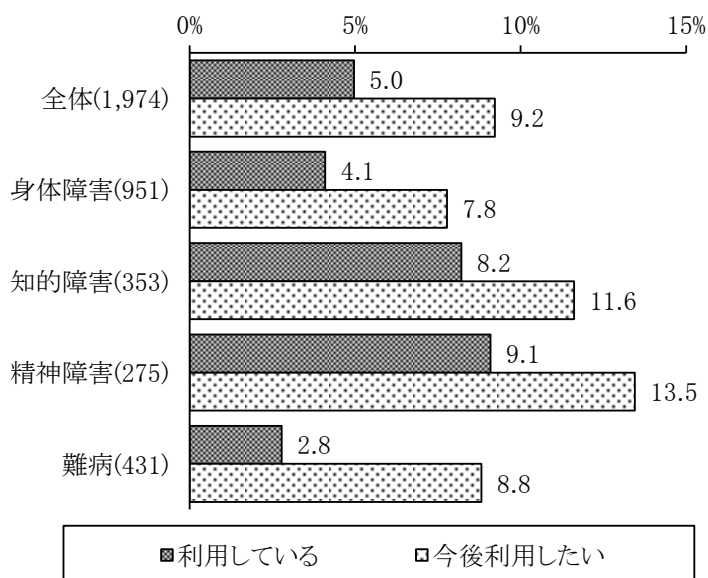
全体では、「利用している」が5.0%、「今後利用したい」が9.2%となっています。

障害別に見ると、知的障害、精神障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 27①-4 区の相談窓口（障害相談係）

（手話通訳連絡所を含む）

の利用状況と今後の利用意向

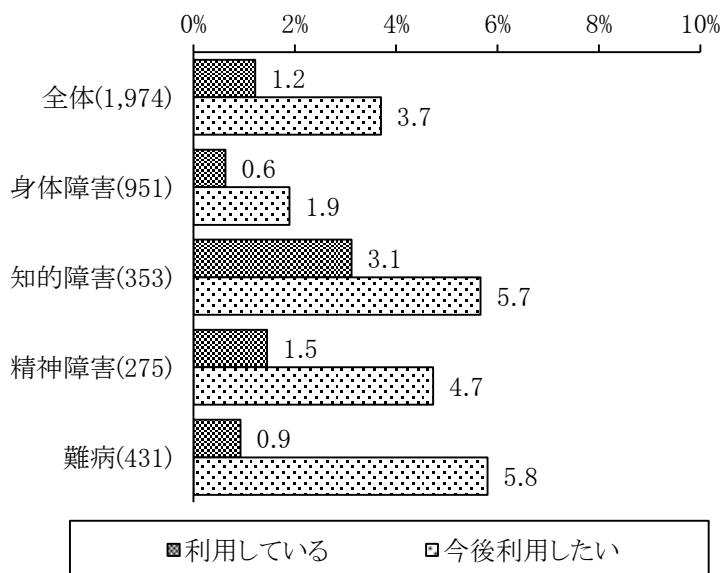


①-5 滝野川地域障害者相談支援センターの利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.2%、「今後利用したい」が3.7%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「利用している」「今後利用したい」が、難病では「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 27①-5 滝野川地域障害者 相談支援センター の利用状況と今後の利用意向

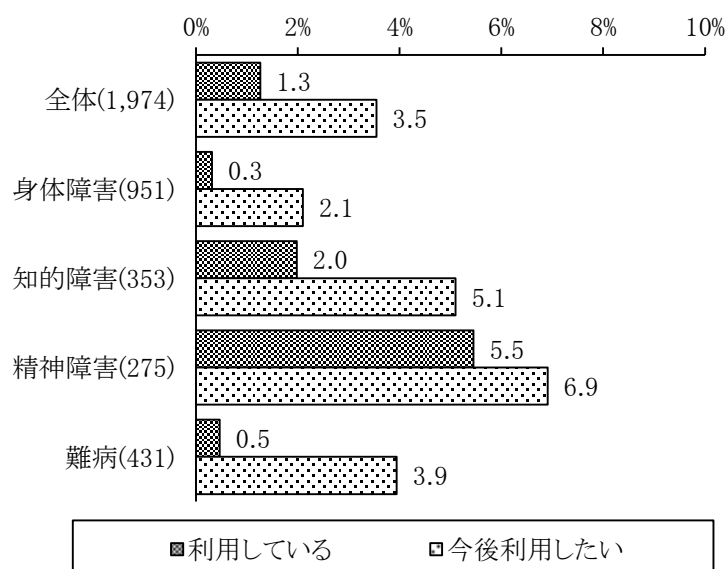


①-6 障害者地域活動支援室 支援センターきらきらの利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.3%、「今後利用したい」が3.5%となっています。

障害別に見ると、精神障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 27①-6 障害者地域活動支援室 支援センターきらきら の利用状況と今後の利用意向



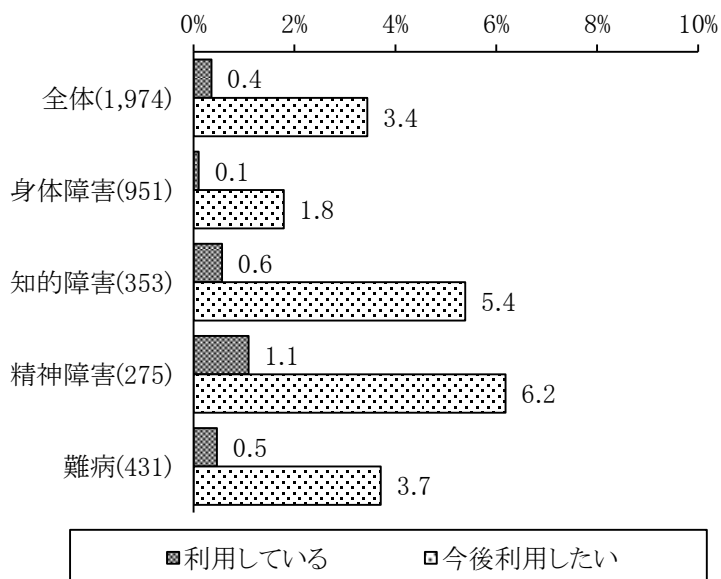
①-7 障害者地域自立生活支援室の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が0.4%、「今後利用したい」が3.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害、精神障害では「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 27①-7 障害者地域自立生活支援室

の利用状況と今後の利用意向



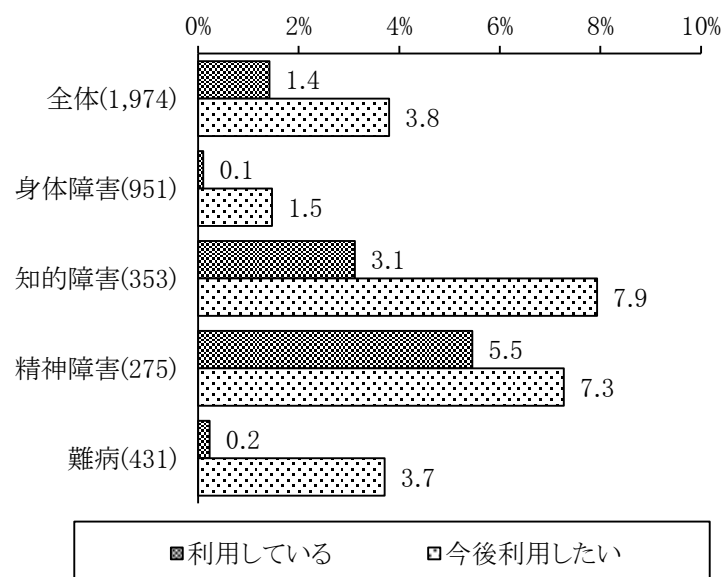
①-8 就労支援センター北の利用状況と今後の利用意向

全体では、「利用している」が1.4%、「今後利用したい」が3.8%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「今後利用したい」が、精神障害では「利用している」「今後利用したい」がやや多くなっています。

問 27①-8 就労支援センター北

の利用状況と今後の利用意向



②-1 移動支援の満足度

全体では、「満足」が 34.5%と最も多く、次いで「ふつう」が 20.7%、「やや不満」が 12.6%、「やや満足」が 11.5%となっています。

問 27②-1 移動支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	87 100.0	30 34.5	10 11.5	18 20.7	11 12.6	8 9.2	10 11.5
障害の種類	身体障害	26 100.0	12 46.2	3 11.5	4 15.4	1 3.8	2 7.7	4 15.4
	知的障害	54 100.0	17 31.5	7 13.0	12 22.2	10 18.5	5 9.3	3 5.6
	精神障害	5 100.0	2 40.0	— —	1 20.0	— —	1 20.0	1 20.0
	難病	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	— —	1 14.3
	無回答	2 100.0	— —	— —	1 50.0	— —	— —	1 50.0

②-2 日中一時支援の満足度

全体では、「満足」が 34.3%と最も多く、次いで「ふつう」が 20.0%、「やや満足」が 14.3%、「不満」が 11.4%となっています。

問 27②-2 日中一時支援の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	35 100.0	12 34.3	5 14.3	7 20.0	— —	4 11.4	7 20.0
障害の種類	身体障害	16 100.0	9 56.3	1 6.3	3 18.8	— —	— —	3 18.8
	知的障害	15 100.0	2 13.3	3 20.0	4 26.7	— —	4 26.7	2 13.3
	精神障害	1 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 100.0
	難病	5 100.0	1 20.0	2 40.0	— —	— —	1 20.0	1 20.0
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-3 手話通訳派遣（意思疎通支援）の満足度

全体では、「ふつう」が2人、「満足」が1人となっています。

問 27②-3 手話通訳派遣（意思疎通支援）の満足度

		全 体	満 足	やや 満足	ふ つ う	やや 不満	不 満	無 回 答
全体		8 100.0	1 12.5	- -	2 25.0	- -	- -	5 62.5
障害 の 種 類	身体障害	4 100.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	2 50.0
	知的障害	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-4 区の相談窓口（障害相談係）（手話通訳連絡所を含む）の満足度

全体では、「ふつう」が 33.7%と最も多く、次いで「満足」が 28.6%、「やや不満」が 12.2%、「やや満足」が 9.2%となっています。

問 27②-4 区の相談窓口（障害相談係）（手話通訳連絡所を含む）の満足度

		全 体	満 足	やや 満足	ふ つ う	やや 不満	不 満	無 回 答
全体		98 100.0	28 28.6	9 9.2	33 33.7	12 12.2	7 7.1	9 9.2
障害 の 種 類	身体障害	39 100.0	16 41.0	4 10.3	7 17.9	4 10.3	5 12.8	3 7.7
	知的障害	29 100.0	4 13.8	5 17.2	14 48.3	4 13.8	1 3.4	1 3.4
	精神障害	25 100.0	6 24.0	2 8.0	10 40.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0
	難病	12 100.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	2 16.7	- -	3 25.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-5 滝野川地域障害者相談支援センターの満足度

全体では、「ふつう」が9人、「満足」が6人、「やや満足」が3人、「やや不満」「不満」がそれぞれ1人となっています。

問 27②-5 滝野川地域障害者相談支援センターの満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	24 100.0	6 25.0	3 12.5	9 37.5	1 4.2	1 4.2	4 16.7
障害の種類	身体障害	6 100.0	3 50.0	— —	2 33.3	— —	— —	1 16.7
	知的障害	11 100.0	2 18.2	2 18.2	5 45.5	— —	1 9.1	1 9.1
	精神障害	4 100.0	— —	— —	2 50.0	1 25.0	— —	1 25.0
	難病	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	— —	— —	1 25.0
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-6 障害者地域活動支援室 支援センターきらきらの満足度

全体では、「満足」「ふつう」がそれぞれ6人、「やや満足」が3人、「やや不満」「不満」がそれぞれ2人となっています。

問 27②-6 障害者地域活動支援室 支援センターきらきらの満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	25 100.0	6 24.0	3 12.0	6 24.0	2 8.0	2 8.0	6 24.0
障害の種類	身体障害	3 100.0	— —	— —	1 33.3	— —	— —	2 66.7
	知的障害	7 100.0	3 42.9	— —	1 14.3	1 14.3	— —	2 28.6
	精神障害	15 100.0	3 20.0	3 20.0	5 33.3	1 6.7	2 13.3	1 6.7
	難病	2 100.0	1 50.0	— —	— —	— —	— —	1 50.0
	無回答	— *	— *	— *	— *	— *	— *	— *

②-7 障害者地域自立生活支援室の満足度

全体では、「ふつう」が2人、「満足」が1人となっています。

問 27②-7 障害者地域自立生活支援室の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	7 100.0	1 14.3	- -	2 28.6	- -	- -	4 57.1
障害の 種類	身体障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	知的障害	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0
	精神障害	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3
	難病	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

②-8 就労支援センター北の満足度

全体では、「やや満足」が8人、「ふつう」が7人、「満足」が4人、「やや不満」が3人となっています。

問 27②-8 就労支援センター北の満足度

		全体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
	全体	28 100.0	4 14.3	8 28.6	7 25.0	3 10.7	- -	6 21.4
障害の 種類	身体障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	知的障害	11 100.0	1 9.1	3 27.3	5 45.5	- -	- -	2 18.2
	精神障害	15 100.0	3 20.0	5 33.3	2 13.3	3 20.0	- -	2 13.3
	難病	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-1 移動支援の不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」が9人、「利用できる事業所が少ない」が7人、「利用の日時が合わない」が5人、「事業所の担当者が変わってしまう」が1人となっています。

問 27③-1 移動支援の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質がよい	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	19 100.0	9 47.4	5 26.3	- -	7 36.8	1 5.3	2 10.5	2 10.5
障害の種類	身体障害	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3
	知的障害	15 100.0	8 53.3	5 33.3	- -	7 46.7	- -	1 6.7	1 6.7
	精神障害	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	難病	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-2 日中一時支援の不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」「利用できる事業所が少ない」がそれぞれ3人となっています。

問 27③-2 日中一時支援の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質がよい	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	4 100.0	3 75.0	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -
障害の種類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	4 100.0	3 75.0	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -
	精神障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	難病	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-3 手話通訳派遣（意思疎通支援）の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-4 区の相談窓口(障害相談係)(手話通訳連絡所を含む)の不満な理由

全体では、「サービスの質がよい」が 63.2%と最も多く、次いで「回数や時間が足りない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ 15.8%、「利用の日時が合わない」「利用できる事業所が少ない」が 5.3%となっています。

問 27③-4 区の相談窓口(障害相談係)(手話通訳連絡所を含む)の不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サ ー ビ ス の 質 が よ くない	利用 できる 事業所 が少ない	事業所の 担当者が 変わって しまう	その他	無 回 答
	全体	19 100.0	3 15.8	1 5.3	12 63.2	1 5.3	3 15.8	3 15.8	1 5.3
障害 の 種 類	身体障害	9 100.0	1 11.1	-	7 77.8	1 11.1	-	1 11.1	-
	知的障害	5 100.0	1 20.0	-	2 40.0	-	2 40.0	1 20.0	1 20.0
	精神障害	4 100.0	-	-	2 50.0	-	1 25.0	1 25.0	-
	難病	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	-
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-5 滝野川地域障害者相談支援センターの不満な理由

全体では、「利用できる事業所が少ない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ 1 人となっています。

問 27③-5 滝野川地域障害者相談支援センターの不満な理由

		全体	回数や時間 が足りない	利用の 日時が 合わない	サ ー ビ ス の 質 が よ くない	利用 できる 事業所 が少ない	事業所の 担当者が 変わって しまう	その他	無 回 答
	全体	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-
障害 の 種 類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	精神障害	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-6 障害者地域活動支援室 支援センターきらきらの不満な理由

全体では、「回数や時間が足りない」「利用の日時が合わない」「サービスの質がよくない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ1人となっています。

問 27③-6 障害者地域活動支援室 支援センターきらきらの不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質がよい	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	2 50.0	- -
障害の種類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	精神障害	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3	2 66.7	- -
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

③-7 障害者地域自立生活支援室の不満な理由

該当者はいませんでした。

③-8 就労支援センター北の不満な理由

全体では、「サービスの質がよくない」が2人、「利用できる事業所が少ない」「事業所の担当者が変わってしまう」がそれぞれ1人となっています。

問 27③-8 就労支援センター北の不満な理由

		全体	回数や時間が足りない	利用の日時が合わない	サービスの質がよい	利用できる事業所が少ない	事業所の担当者が変わってしまう	その他	無回答
	全体	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3
障害の種類	身体障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	知的障害	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	精神障害	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3
	難病	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *
	無回答	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *	- *

＜サービスの説明＞

サービス名	サービスの内容
① 移動支援	移動が難しい障害児・者の自立生活及び社会参加を促進するため、ガイドヘルパーを派遣する。
② 日中一時支援	日中の活動の場の確保、一時的な見守りを行う。
③ 手話通訳派遣 (意思疎通支援)	聴覚・言語障害などのある人に手話通訳者などを派遣する。
④ 区の相談窓口 (障害相談係)	王子障害相談係（区役所）と赤羽障害相談係（赤羽会館）で総合的な相談を行う。
⑤ 滝野川地域障害者相談支援センター	滝野川地域に住む障害のある人を対象に、相談や一部のサービスの申請を受け付ける。
⑥ 障害者地域活動支援室支援センターきらきら	相談支援や創作的活動などの機会を提供して、社会との交流などを促進する。
⑦ 障害者地域自立生活支援室	自立生活のための各種相談、情報提供、ピア・カウンセリング、専門機関の紹介などを通して、自立を促進する。
⑧ 就労支援センター北	一般就労を促進し、安心して働き続けられるよう、就労面と生活面の支援を一体的に行う。

10 障害児について

(1) 療育に関する希望

《障害児（18歳未満の方）の保護者にうかがいます》

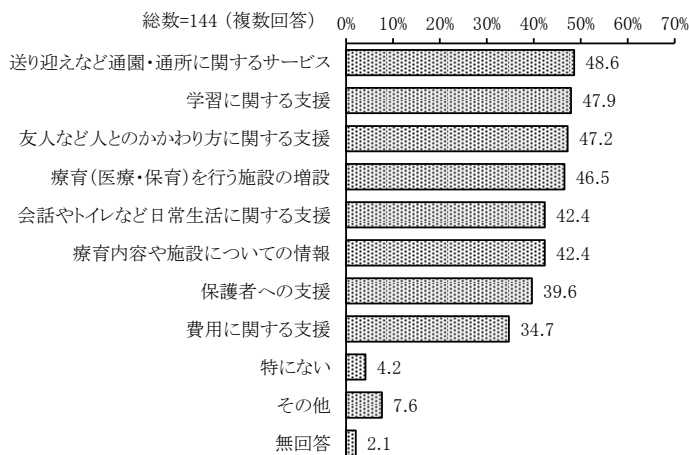
問 28 子どもが受けている療育について、充実を望むものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「送り迎えなど通園・通所に関するサービス」が48.6%で最も多く、次いで「学習に関する支援」(47.9%)、「友人など人とのかかわり方に関する支援」(47.2%)、「療育（医療・保育）を行う施設の増設」(46.5%)となっています。

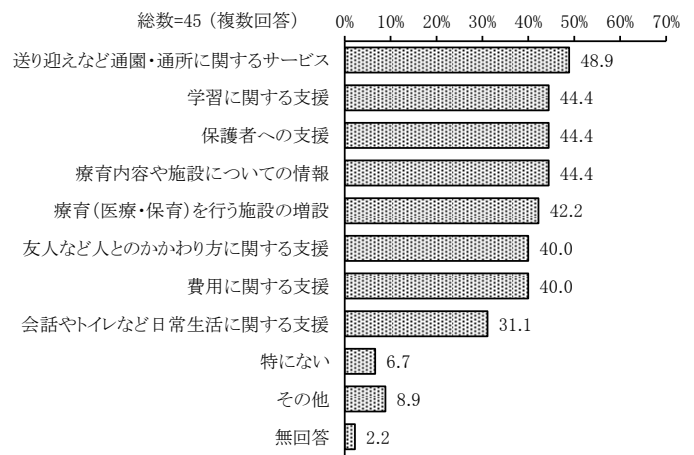
障害別に見ると、知的障害では「友人など人とのかかわり方に関する支援」「療育（医療・保育）を行う施設の増設」がそれぞれ最も多くなっています。

問 28 療育に関する希望

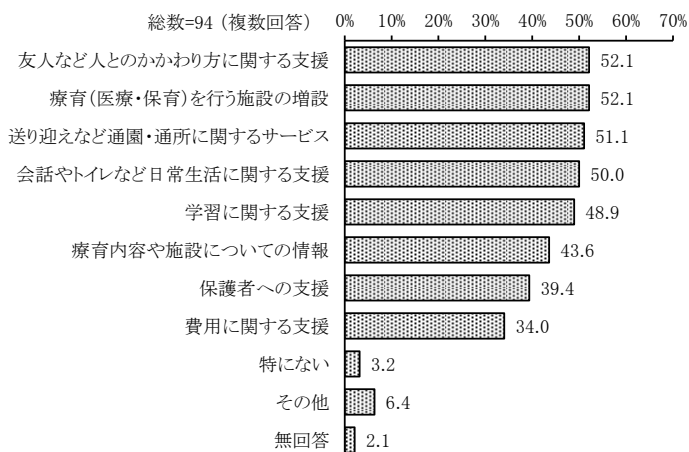
全体



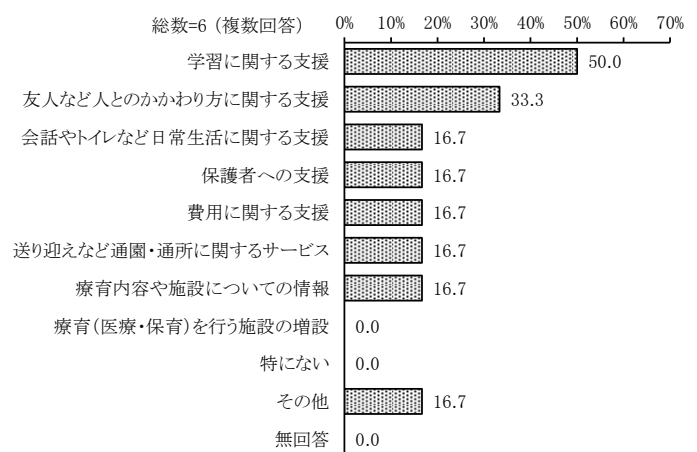
身体障害



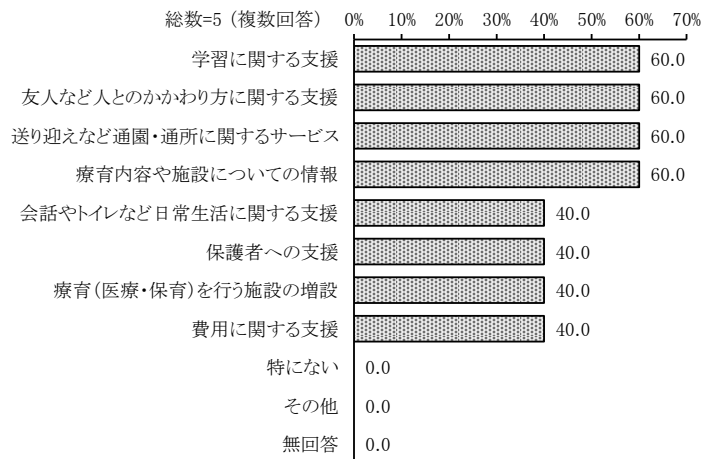
知的障害



精神障害



難病



男女別に見ると、身体障害では、「送り迎えなど通園・通所に関するサービス」「療育内容や施設についての情報」「療育（医療・保育）を行う施設の増設」は男性の方が多くなっています。知的障害では、「療育（医療・保育）を行う施設の増設」「学習に関する支援」は男性の方が多くなっています。

●療育に関しての希望（男女別）

		全体	会話やトイレなど日常生活に関する支援	学習に関する支援	友人など人とかかわり方に関する支援	保護者への支援	療育（医療・保育）を行う施設の増設	費用に関する支援	送り迎えなど通園・通所に関するサービス	療育内容や施設についての情報	特にない	その他	無回答
全体		144 100.0	61 42.4	69 47.9	68 47.2	57 39.6	67 46.5	50 34.7	70 48.6	61 42.4	6 4.2	11 7.6	3 2.1
男女別	身体障害・男性	22 100.0	8 36.4	11 50.0	10 45.5	9 40.9	12 54.5	8 36.4	13 59.1	13 59.1	2 9.1	2 9.1	-
	身体障害・女性	23 100.0	6 26.1	9 39.1	8 34.8	11 47.8	7 30.4	10 43.5	9 39.1	7 30.4	1 4.3	2 8.7	1 4.3
	知的障害・男性	63 100.0	33 52.4	34 54.0	34 54.0	25 39.7	35 55.6	22 34.9	34 54.0	27 42.9	1 1.6	4 6.3	1 1.6
	知的障害・女性	30 100.0	14 46.7	11 36.7	14 46.7	11 36.7	13 43.3	9 30.0	14 46.7	14 46.7	2 6.7	2 6.7	1 3.3
	精神障害・男性	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	-
	精神障害・女性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	難病・男性	4 100.0	1 25.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-
	難病・女性	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-

(2) 小学生～高校生の教育や学校生活についての希望

《障害児（１８歳未満の方）の保護者にうかがいます》

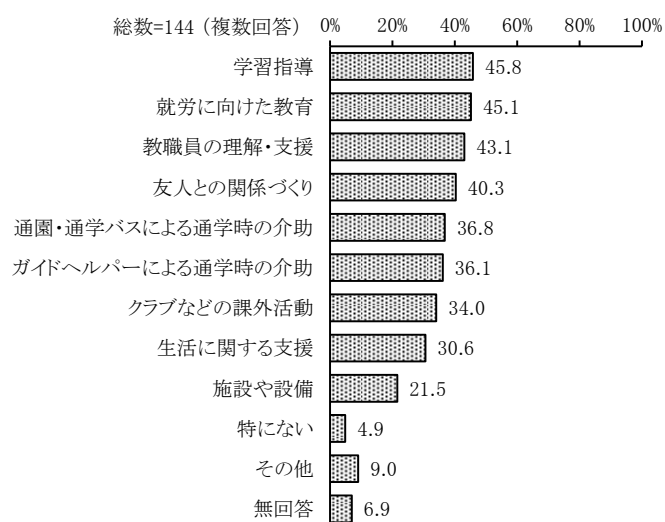
問 29 小学生～高校生のお子さんが受けている教育や学校生活について、充実させるべきだと思う点がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「学習指導」が 45.8% で最も多く、次いで「就労に向けた教育」(45.1%)、「教職員の理解・支援」(43.1%)、「友人との関係づくり」(40.3%) となっています。

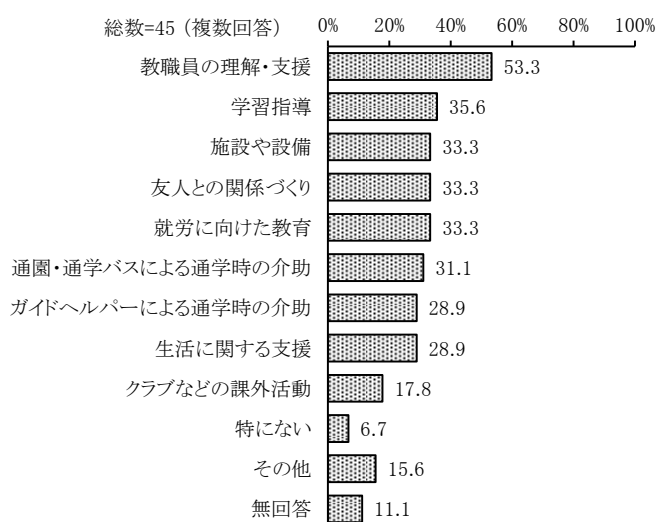
障害別に見ると、身体障害では「教職員の理解・支援」が、知的障害では「就労に向けた教育」が最も多くなっています。

問 29 小学生～高校生の教育や学校生活についての希望

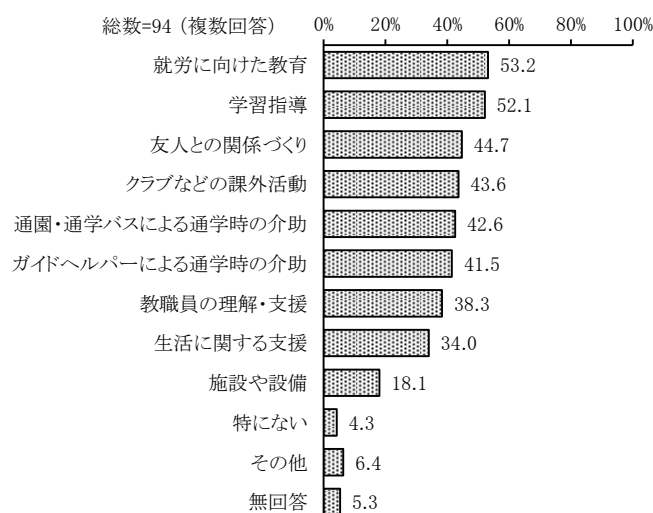
全体



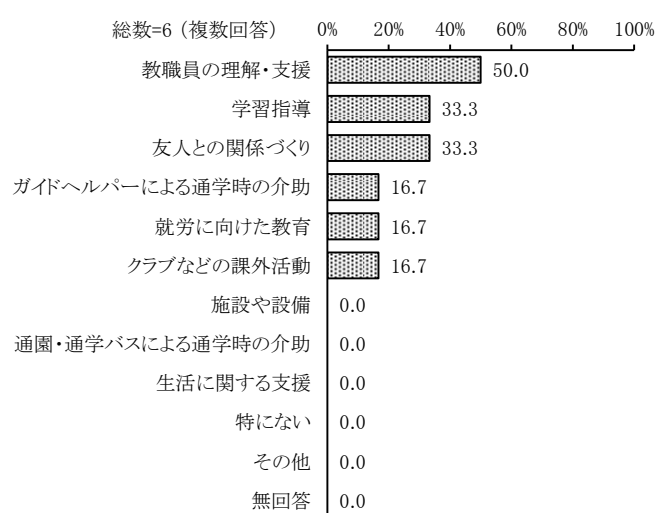
身体障害



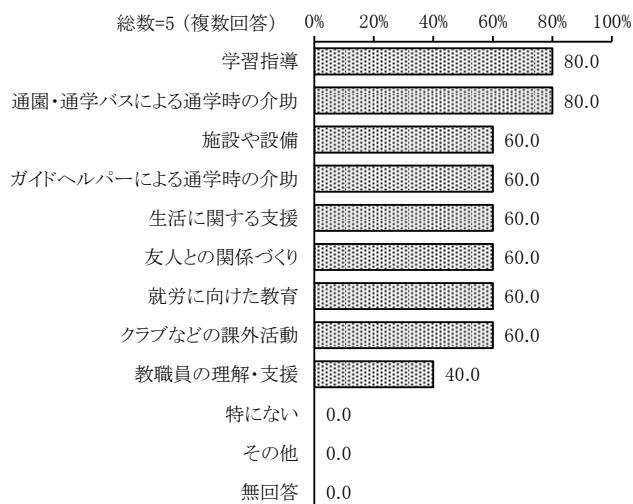
知的障害



精神障害



難病



(3) 発達について気になり始めた時期

《障害児（18歳未満の方）の保護者にうかがいます》

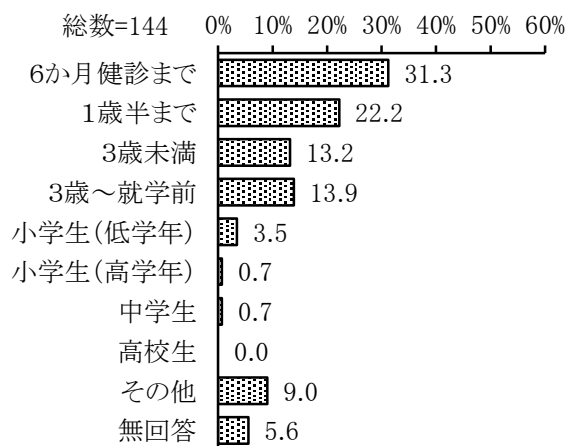
問 30 お子さんの発達や行動などについて、気になり始めたのは何歳のころですか。（あてはまる番号 1 つに○）

全体では、「6 か月健診まで」が 31.3% で最も多く、次いで「1 歳半まで」(22.2%)、「3 歳～就学前」(13.9%)、「3 歳未満」(13.2%) となっています。

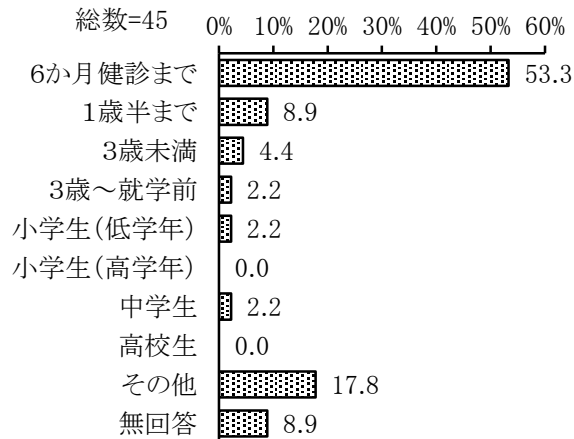
障害別に見ると、知的障害では「1 歳半まで」が最も多くなっています。

問 30 発達について気になり始めた時期

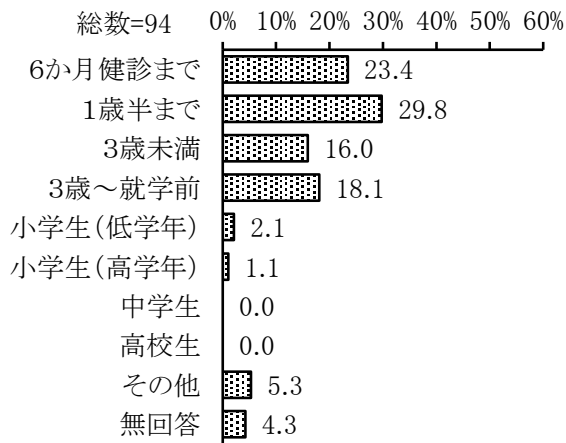
全体



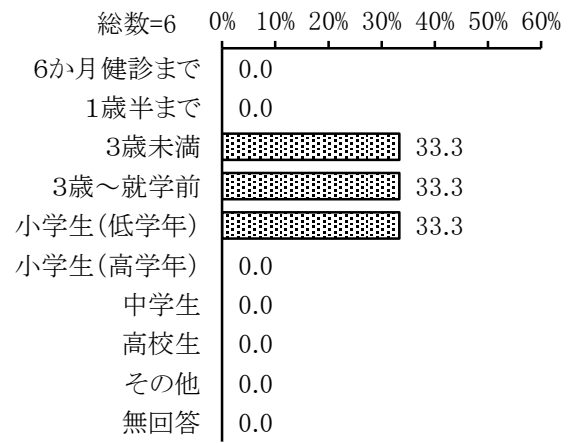
身体障害



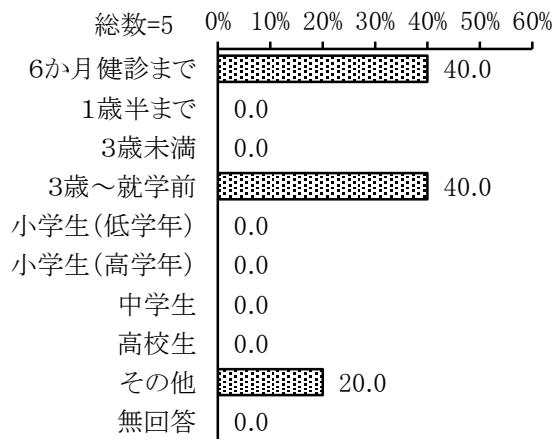
知的障害



精神障害



難病



（４）子どもの発達や行動についての相談先

《障害児（１８歳未満の方）の保護者にうかがいます》

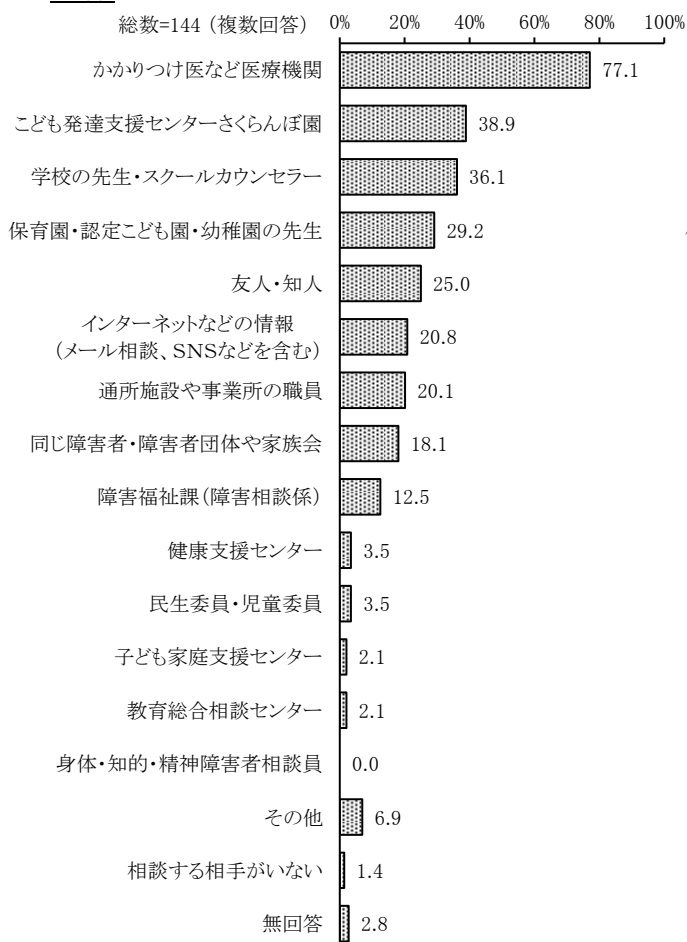
問 31 家族以外で、お子さんの発達や行動などについて、だれ（どこ）に相談しましたか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「かかりつけ医など医療機関」が 77.1%で最も多く、次いで「こども発達支援センターさくらんぼ園」(38.9%)、「学校の先生・スクールカウンセラー」(36.1%)、「保育園・認定こども園・幼稚園の先生」(29.2%) となっています。

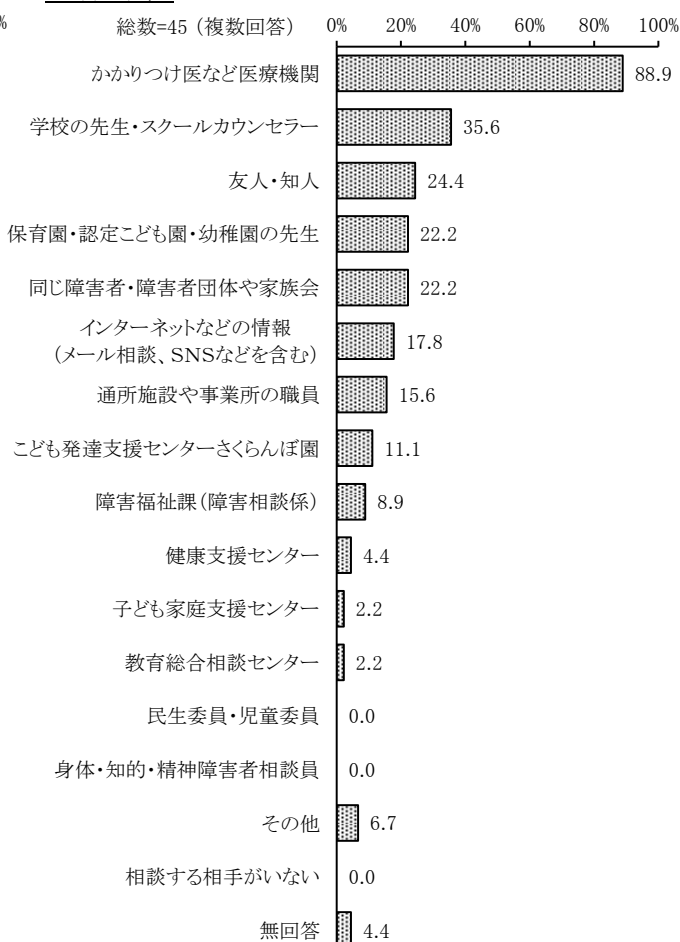
障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問 31 子どもの発達や行動についての相談先

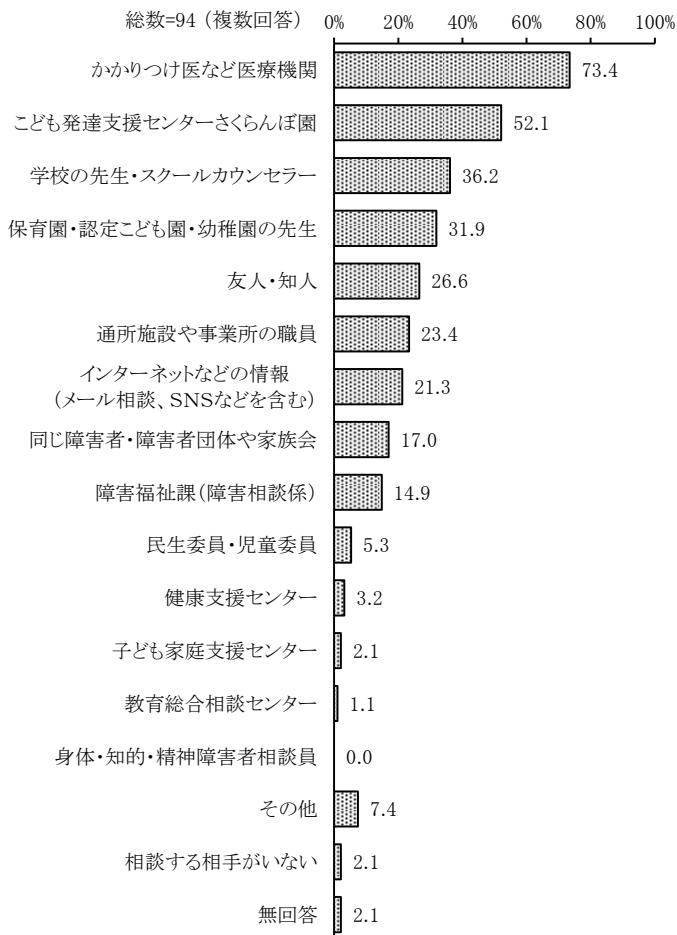
全体



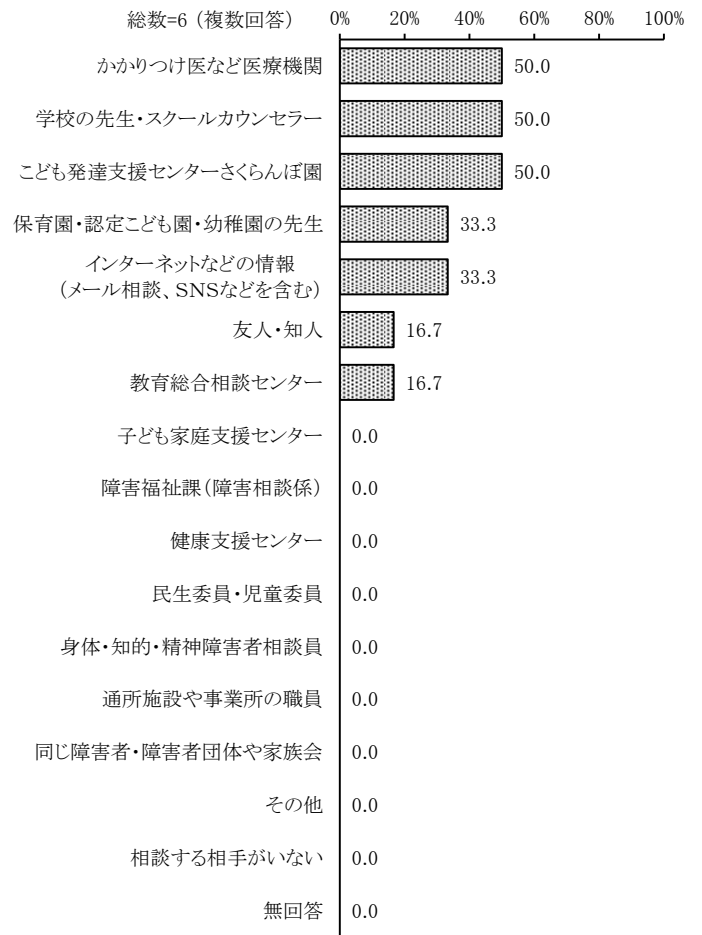
身体障害



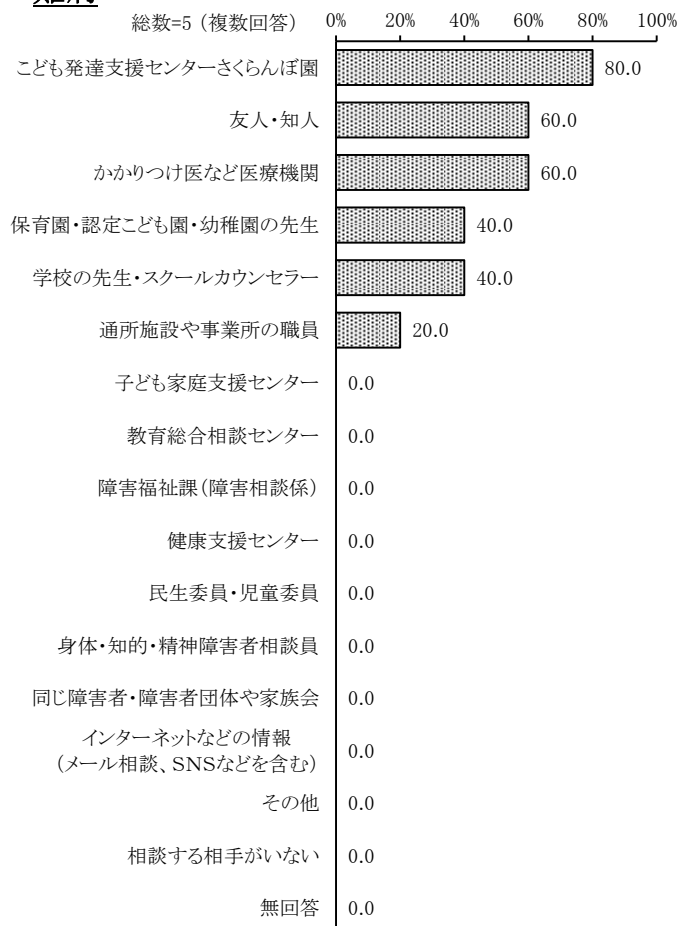
知的障害



精神障害



難病



11 権利擁護について



問 32 を回答するにあたっての解説

成年後見制度

認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人の権利を守る制度です。成年後見人などがこうした人の意思を尊重し、法律面や生活面でその人らしい生活を守るため、お手伝いします。

制度には次の2種類があります。

●「法定後見」＜すでに判断能力が不十分な方に＞

家庭裁判所によって選ばれた成年後見人・保佐人・補助人が、本人の利益を考えながら、代理権や同意権・取消権を活用することによって、本人を保護・支援する制度です。

●「任意後見」＜将来の不安に備えたい方に＞

判断能力が不十分になった場合に備えて、本人があらかじめ選んだ方（将来の任意後見人）と将来お願いする内容を決め、公正証書で契約します。

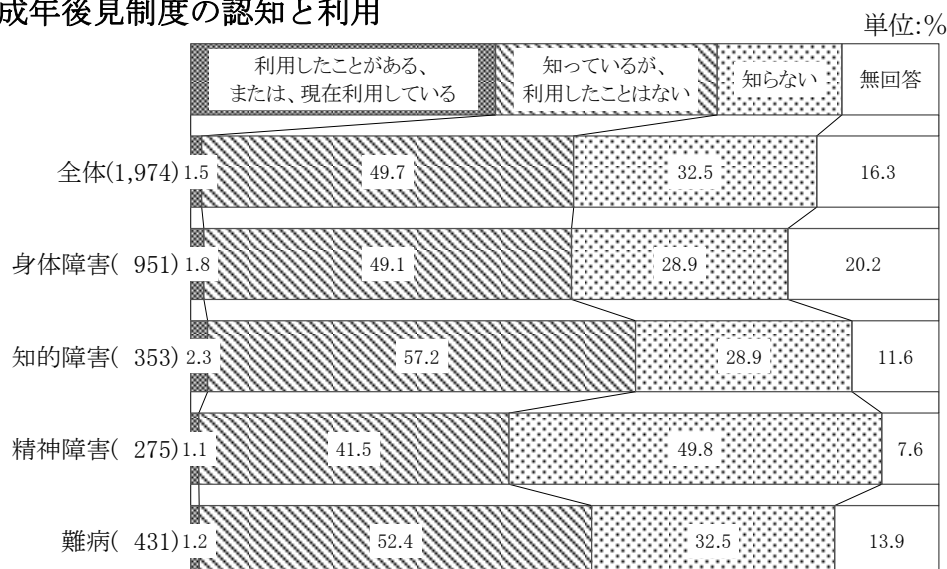
（１）成年後見制度の認知と利用

問 32 すべての方にうかがいます。あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。また、利用したことはありますか。（あてはまる番号１つに○）

全体では、「知っているが、利用したことはない」が49.7%で最も多く、次いで「知らない」(32.5%)、「利用したことがある、または、現在利用している」(1.5%)となっています。

障害別に見ると、精神障害では「知らない」が最も多くなっています。

問 32 成年後見制度の認知と利用



年齢別に見ると、いずれの障害でも、18歳未満で「知っているが、利用したことはない」が多くなっています。

●成年後見制度の認知と利用（年齢別）

		全体	利用したことがある、 現在利用している	知っているが、 利用したことはない	知らない	無回答
	全体	1,974 100.0	29 1.5	982 49.7	641 32.5	322 16.3
年 齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	— —	26 57.8	18 40.0	1 2.2
	身体障害・18～64歳	176 100.0	6 3.4	88 50.0	66 37.5	16 9.1
	身体障害・65歳以上	721 100.0	11 1.5	348 48.3	190 26.4	172 23.9
	知的障害・18歳未満	94 100.0	— —	65 69.1	26 27.7	3 3.2
	知的障害・18～64歳	235 100.0	6 2.6	125 53.2	73 31.1	31 13.2
	知的障害・65歳以上	17 100.0	2 11.8	7 41.2	3 17.6	5 29.4
	精神障害・18歳未満	6 100.0	— —	5 83.3	1 16.7	— —
	精神障害・18～64歳	231 100.0	3 1.3	91 39.4	125 54.1	12 5.2
	精神障害・65歳以上	31 100.0	— —	13 41.9	10 32.3	8 25.8
	難病・18歳未満	5 100.0	— —	5 100.0	— —	— —
	難病・18～64歳	222 100.0	3 1.4	111 50.0	89 40.1	19 8.6
	難病・65歳以上	198 100.0	2 1.0	107 54.0	50 25.3	39 19.7
	無回答	62 100.0	2 3.2	25 40.3	10 16.1	25 40.3

(2) 成年後見制度を利用しない理由

《問 32 で「2. 知っているが、利用したことはない」に○をした方にうかがいます》

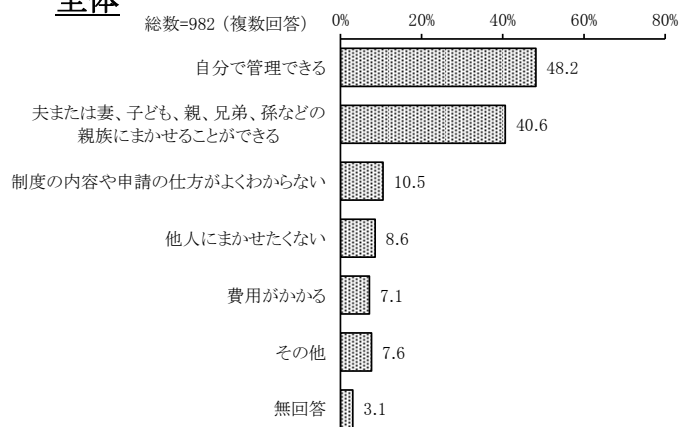
問 32-1 「成年後見制度」を利用しない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「自分で管理できる」が 48.2%で最も多く、次いで「夫または妻、子ども、親、兄弟、孫などの親族にまかせることができる」(40.6%)、「制度の内容や申請の仕方がよくわからない」(10.5%)、「他人にまかせたくない」(8.6%)となっています。

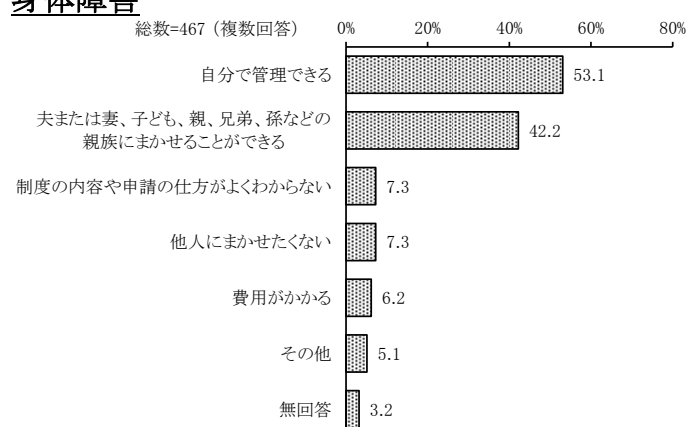
障害別に見ると、知的障害では「夫または妻、子ども、親、兄弟、孫などの親族にまかせることができる」が最も多くなっています。

問 32-1 成年後見制度を利用しない理由

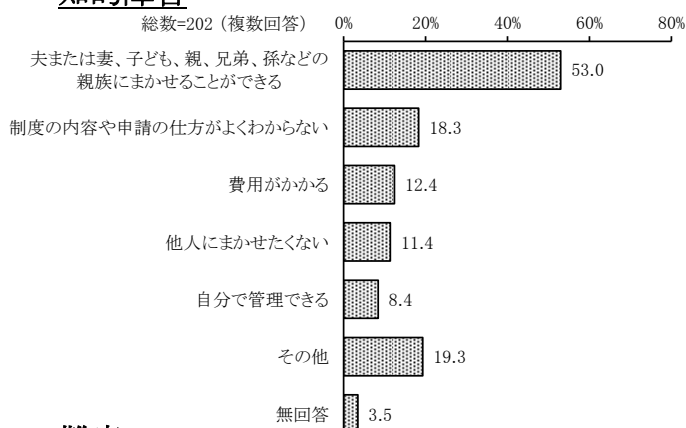
全体



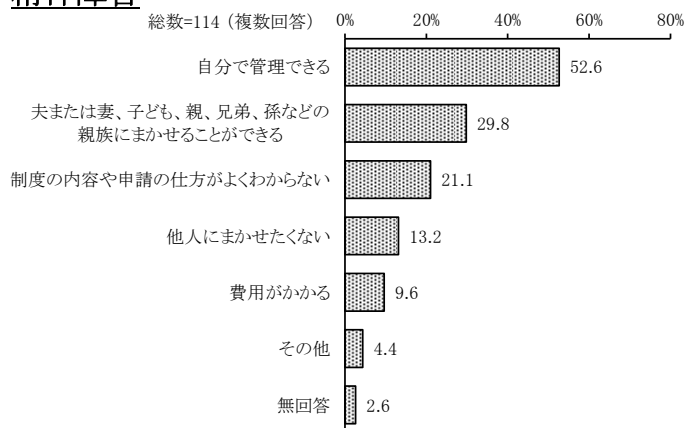
身体障害



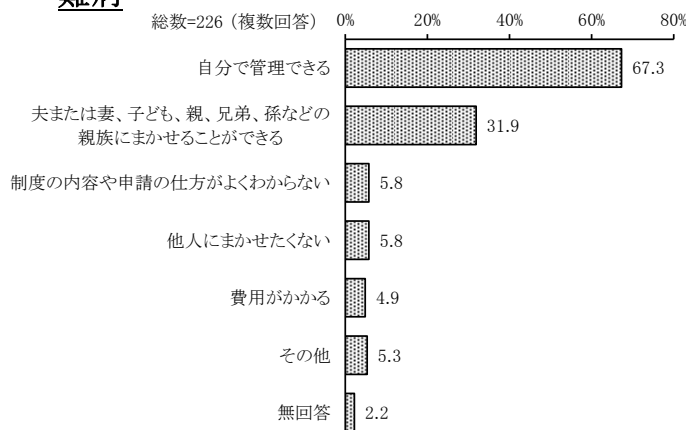
知的障害



精神障害



難病





問 33～34 を回答するにあたっての解説

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)

平成 28 年4月1日からスタートした障害者差別解消法では「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。そのことによって、障害のある人もない人も共に暮らせる社会を目指しています。

● 「不当な差別的取扱いの禁止」とは

この法律では、国・都道府県・市町村などの行政機関や、会社やお店などの事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として差別することを禁止しています。これを「不当な差別的取扱いの禁止」といいます。

例：「障害を理由に窓口対応を拒否される」「車いすを理由に交通機関の乗車を拒否される」など

● 「合理的配慮の提供」とは

障害のある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場合があります。この法律では、国・都道府県・市町村などの行政機関や、会社やお店などの事業者に対して、障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたとき(※)に、負担が重すぎない範囲で対応すること(事業者に対しては、対応に努めること)を求めています。これを「合理的配慮の提供」といいます。

※言語(手話を含む。)、点字、拡大文字、筆談、実物を示すことや身振りなどのサインによる合図、触覚など様々な手段により意思が伝えられることをいいます。通訳や障害のある人の家族、支援者、介助者、法定代理人など、障害のある人のコミュニケーションを支援する人のサポートにより本人の意思が伝えられることも含まれます。

（３）障害者差別解消法の認知状況

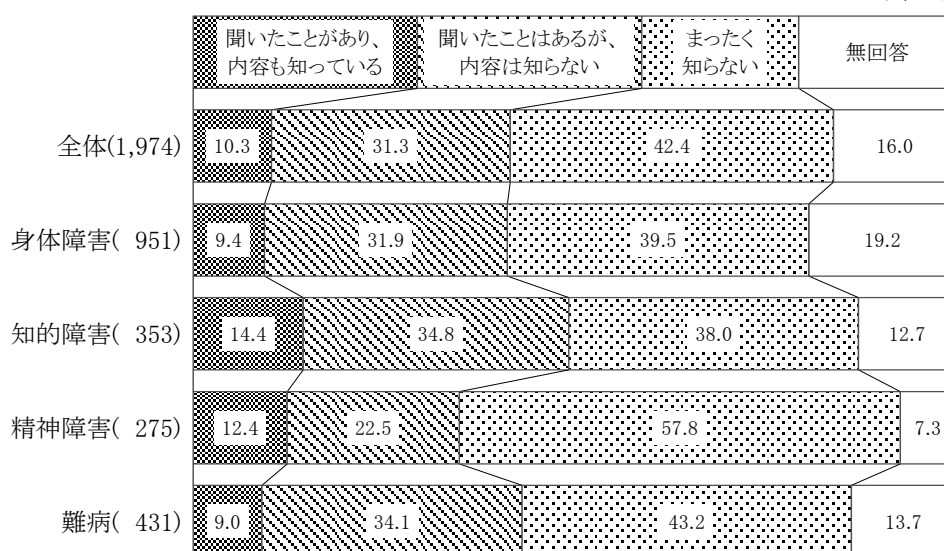
問 33 すべての方にうかがいます。あなたは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）について知っていますか。（あてはまる番号１つに○）

全体では、「まったく知らない」が42.4%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」（31.3%）、「聞いたことがあり、内容も知っている」（10.3%）となっています。

障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問 33 障害者差別解消法の認知状況

単位:%



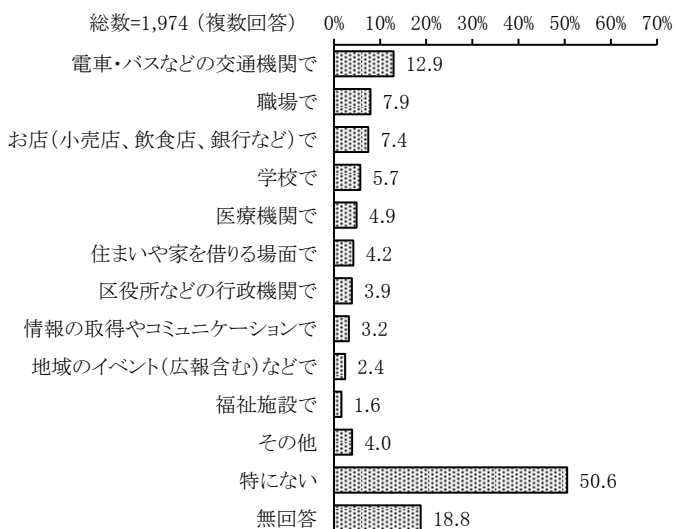
（４）障害を理由とする差別を感じた経験

問 34 すべての方にうかがいます。あなたは、障害を理由とする差別を感じたことがありますか。（「あてはまる場面」の番号すべてに○）

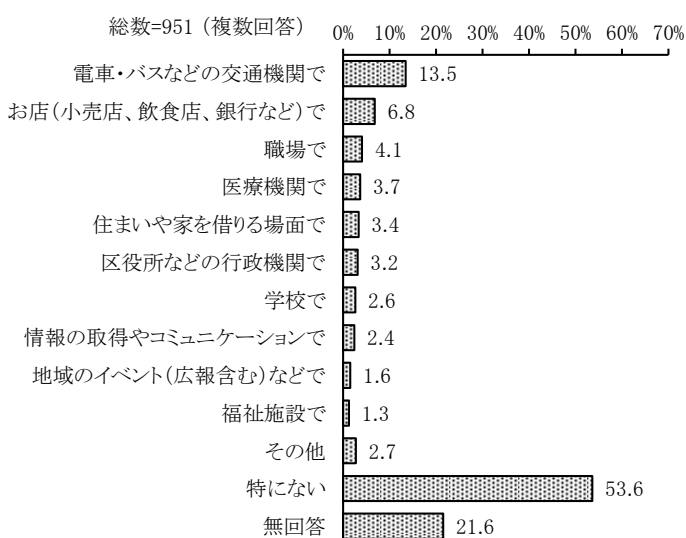
全体では、「電車・バスなどの交通機関で」が12.9%で最も多く、次いで「職場で」（7.9%）、「お店（小売店、飲食店、銀行など）で」（7.4%）、「学校で」（5.7%）となっています。
障害別に見ると、精神障害では「職場で」が最も多くなっています。

問 34 障害を理由とする差別を感じた経験

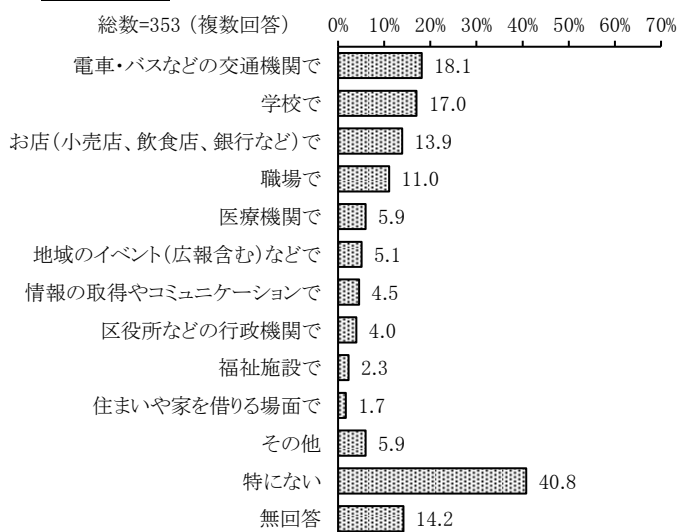
全体



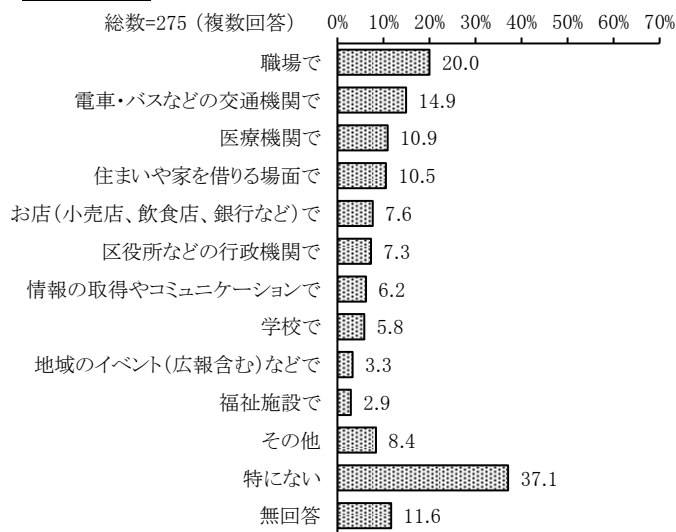
身体障害



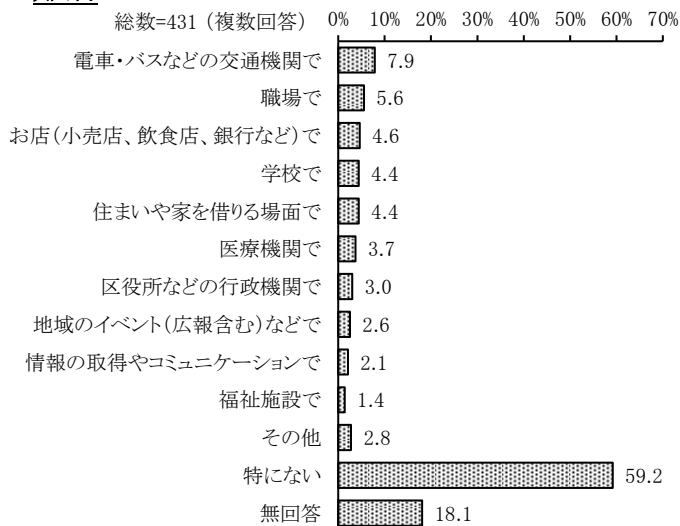
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害では、18歳未満で「電車・バスなどの交通機関で」「学校で」が多くなっています。知的障害では、18歳未満で「電車・バスなどの交通機関で」が多くなっています。精神障害では、18～64歳で「職場で」が多くなっています。

●障害を理由とする差別を感じた経験（年齢別）

		全体	区役所などの行政機関で	電車・バスなどの交通機関で	職場で	学校で	お店(小売店、飲食店、銀行など)で	医療機関で	福祉施設で	住まいや家を借りる場面で	情報の取得やコミュニケーションで	(地域のイベントなど)で	その他	特にない	無回答
全体		1,974 100.0	77 3.9	255 12.9	156 7.9	113 5.7	147 7.4	97 4.9	32 1.6	83 4.2	64 3.2	48 2.4	78 4.0	998 50.6	371 18.8
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	3 6.7	17 37.8	1 2.2	14 31.1	8 17.8	2 4.4	-	1 2.2	3 6.7	5 11.1	5 11.1	12 26.7	3 6.7
	身体障害・18～64歳	176 100.0	10 5.7	35 19.9	20 11.4	5 2.8	27 15.3	9 5.1	6 3.4	13 7.4	9 5.1	6 3.4	10 5.7	85 48.3	17 9.7
	身体障害・65歳以上	721 100.0	16 2.2	73 10.1	18 2.5	6 0.8	29 4.0	23 3.2	6 0.8	17 2.4	11 1.5	3 0.4	11 1.5	410 56.9	182 25.2
	知的障害・18歳未満	94 100.0	5 5.3	26 27.7	3 3.2	20 21.3	15 16.0	10 10.6	2 2.1	-	4 4.3	9 9.6	9 9.6	32 34.0	6 6.4
	知的障害・18～64歳	235 100.0	9 3.8	37 15.7	34 14.5	38 16.2	32 13.6	11 4.7	5 2.1	6 2.6	12 5.1	9 3.8	11 4.7	101 43.0	36 15.3
	知的障害・65歳以上	17 100.0	-	-	1 5.9	1 5.9	-	-	-	-	-	-	1 5.9	9 52.9	6 35.3
	精神障害・18歳未満	6 100.0	-	2 33.3	-	1 16.7	-	-	-	-	-	-	-	3 50.0	-
	精神障害・18～64歳	231 100.0	20 8.7	36 15.6	54 23.4	15 6.5	20 8.7	27 11.7	8 3.5	27 11.7	17 7.4	8 3.5	22 9.5	82 35.5	18 7.8
	精神障害・65歳以上	31 100.0	-	2 6.5	1 3.2	-	-	1 3.2	-	1 3.2	-	-	1 3.2	14 45.2	13 41.9
	難病・18歳未満	5 100.0	-	2 40.0	-	1 20.0	1 20.0	-	-	-	-	1 20.0	-	1 20.0	1 20.0
	難病・18～64歳	222 100.0	7 3.2	15 6.8	22 9.9	17 7.7	13 5.9	9 4.1	2 0.9	11 5.0	6 2.7	7 3.2	11 5.0	134 60.4	26 11.7
	難病・65歳以上	198 100.0	6 3.0	17 8.6	2 1.0	1 0.5	6 3.0	7 3.5	4 2.0	8 4.0	3 1.5	3 1.5	1 0.5	116 58.6	49 24.7
	無回答	62 100.0	2 3.2	7 11.3	1 1.6	2 3.2	4 6.5	3 4.8	1 1.6	2 3.2	-	2 3.2	1 1.6	26 41.9	24 38.7

身体障害の種類別に見ると、視覚障害では「電車・バスなどの交通機関で」「お店（小売店、飲食店、銀行など）で」が、肢体不自由では「電車・バスなどの交通機関で」がやや多くなっています。

●障害を理由とする差別を感じた経験（身体障害の種類別）

		全体	区役所などの行政機関で	電車・バスなどの交通機関で	職場で	学校で	お店（小売店、飲食店、銀行など）で	医療機関で	福祉施設で	住まいや家を借りる場面で	コミュニケーションで情報の取得や	地域のイベント（広報含む）などで	その他	特にない	無回答
	全体	951 100.0	30 3.2	128 13.5	39 4.1	25 2.6	65 6.8	35 3.7	12 1.3	32 3.4	23 2.4	15 1.6	26 2.7	510 53.6	205 21.6
身体障害の種類	視覚障害	82 100.0	4 4.9	12 14.6	7 8.5	-	12 14.6	4 4.9	2 2.4	6 7.3	6 7.3	1 1.2	3 3.7	33 40.2	23 28.0
	聴覚・平衡機能障害	110 100.0	4 3.6	8 7.3	6 5.5	4 3.6	11 10.0	8 7.3	4 3.6	6 5.5	8 7.3	6 5.5	3 2.7	56 50.9	22 20.0
	音声・言語・そしゃく機能障害	29 100.0	-	3 10.3	1 3.4	-	3 10.3	-	-	-	1 3.4	2 6.9	-	12 41.4	12 41.4
	肢体不自由（上肢・下肢・体幹・運動）	435 100.0	20 4.6	79 18.2	20 4.6	17 3.9	36 8.3	13 3.0	7 1.6	16 3.7	8 1.8	8 1.8	15 3.4	232 53.3	79 18.2
	内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸など）	273 100.0	3 1.1	31 11.4	6 2.2	7 2.6	7 2.6	13 4.8	3 1.1	3 1.1	-	-	3 1.1	160 58.6	60 22.0
	免疫機能障害	12 100.0	-	-	1 8.3	-	-	2 16.7	-	1 8.3	1 8.3	-	1 8.3	7 58.3	-
	その他	59 100.0	2 3.4	6 10.2	2 3.4	-	2 3.4	1 1.7	-	3 5.1	1 1.7	-	2 3.4	28 47.5	19 32.2
	無回答	20 100.0	-	2 10.0	-	-	1 5.0	-	-	2 10.0	1 5.0	-	1 5.0	6 30.0	9 45.0

精神障害の種類別に見ると、気分障害（うつ病・躁うつ病）、発達障害では「職場で」がやや多くなっています。

●障害を理由とする差別を感じた経験（精神障害の種類別）

		全体	区役所などの行政機関で	電車・バスなどの交通機関で	職場で	学校で	お店（小売店、飲食店、銀行など）で	医療機関で	福祉施設で	住まいや家を借りる場面で	コミュニケーションで情報の取得や	地域のイベント（広報含む）などで	その他	特にない	無回答
	全体	275 100.0	20 7.3	41 14.9	55 20.0	16 5.8	21 7.6	30 10.9	8 2.9	29 10.5	17 6.2	9 3.3	23 8.4	102 37.1	32 11.6
精神障害の種類	統合失調症	93 100.0	8 8.6	12 12.9	15 16.1	6 6.5	9 9.7	8 8.6	3 3.2	9 9.7	6 6.5	3 3.2	5 5.4	38 40.9	14 15.1
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	124 100.0	11 8.9	21 16.9	33 26.6	8 6.5	9 7.3	16 12.9	5 4.0	17 13.7	7 5.6	5 4.0	17 13.7	37 29.8	10 8.1
	依存症	8 100.0	-	3 37.5	-	-	-	-	-	1 12.5	-	-	-	3 37.5	1 12.5
	てんかん	9 100.0	-	1 11.1	1 11.1	-	1 11.1	-	-	-	1 11.1	2 22.2	-	4 44.4	1 11.1
	認知症	7 100.0	-	-	1 14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	2 28.6	4 57.1
	発達障害	40 100.0	5 12.5	6 15.0	11 27.5	4 10.0	3 7.5	6 15.0	-	2 5.0	4 10.0	1 2.5	4 10.0	16 40.0	4 10.0
	高次脳機能障害	10 100.0	1 10.0	1 10.0	-	-	-	-	-	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	4 40.0	2 20.0
	その他	36 100.0	-	8 22.2	2 5.6	2 5.6	2 5.6	4 11.1	1 2.8	2 5.6	1 2.8	-	5 13.9	16 44.4	5 13.9
	わからない	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	7 100.0	-	-	1 14.3	-	2 28.6	1 14.3	-	-	1 14.3	-	1 14.3	2 28.6	1 14.3



問 35～37 を回答するにあたっての解説

障害者虐待防止センター

障害福祉課王子障害相談係で、障害者の虐待にかかわる通報や届出、支援などの相談を受け付けている。障害者虐待に気づいた人は、区の担当窓口への通報義務がある。

北区障害者虐待防止センター

北区役所第一庁舎 1 階2番(障害福祉課 王子障害相談係内)

電話:03-3908-9081/FAX:03-3908-5344

(5) 「障害者虐待防止センター」の認知状況

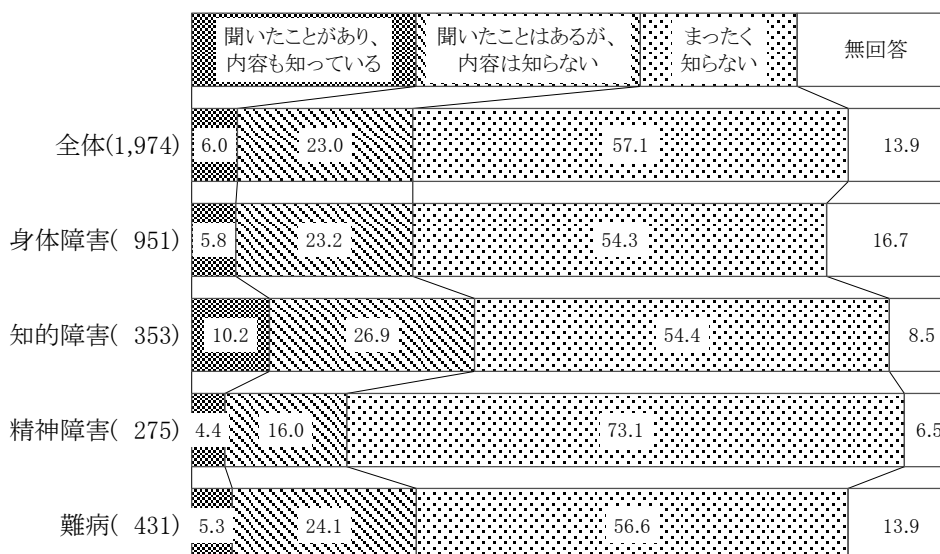
問 35 すべての方にうかがいます。あなたは、区が障害者の虐待に関わる通報や相談を受け付ける「障害者虐待防止センター」を開設していることを知っていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

全体では、「まったく知らない」が 57.1%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」(23.0%)、「聞いたことがあり、内容も知っている」(6.0%)となっています。

障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問 35 「障害者虐待防止センター」の認知状況

単位:%



(6) 虐待を見たり聞いたり、受けた経験

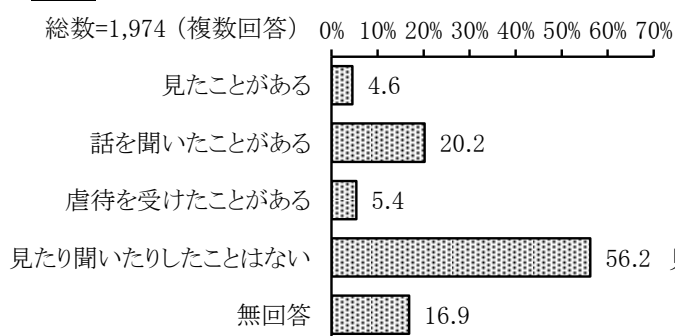
問 36 すべての方にうかがいます。障害者に対する虐待を見たり聞いたり、または、あなたご自身が虐待を受けたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「見たり聞いたりしたことはない」が 56.2%で最も多く、次いで「話を聞いたことがある」(20.2%)、「虐待を受けたことがある」(5.4%)、「見たことがある」(4.6%)となっています。

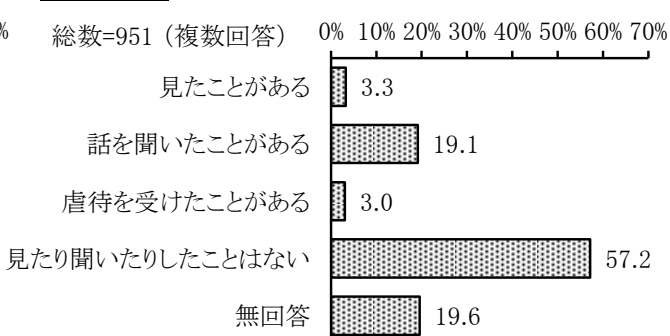
障害別に見ると、精神障害では「虐待を受けたことがある」がやや多くなっています。

問 36 虐待を見たり聞いたり、受けた経験

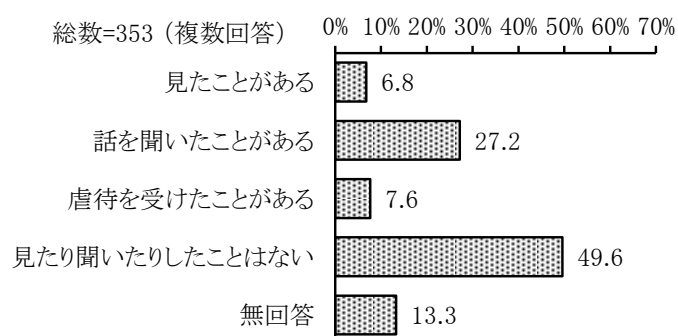
全体



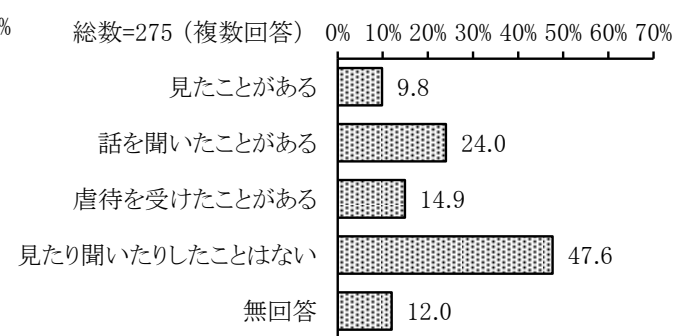
身体障害



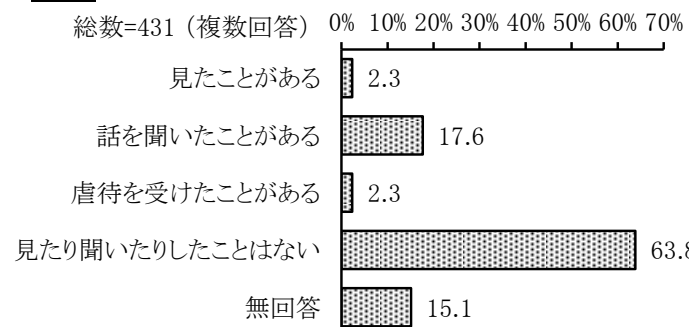
知的障害



精神障害



難病



(7) 経験した虐待の内容

「問 36 で「1. 見たことがある」、「2. 話を聞いたことがある」、「3. 虐待を受けたことがある」に○をした方にうかがいます」

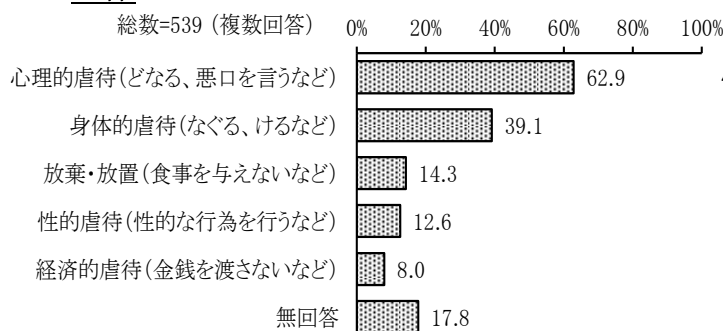
問 36-1 見たり聞いたりした、または、あなたが受けた虐待の内容は、次のどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「心理的虐待（どなる、悪口を言うなど）」が 62.9%で最も多く、次いで「身体的虐待（なぐる、けるなど）」(39.1%)、「放棄・放置（食事を与えないなど）」(14.3%)、「性的虐待（性的な行為を行うなど）」(12.6%) となっています。

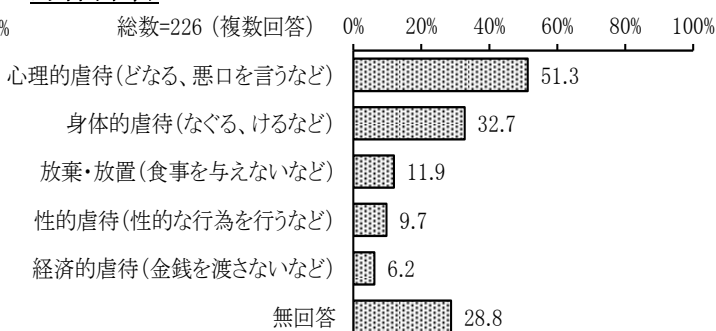
障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問 36-1 経験した虐待の内容

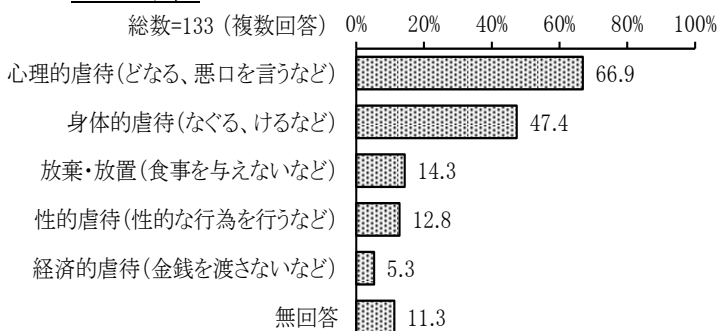
全体



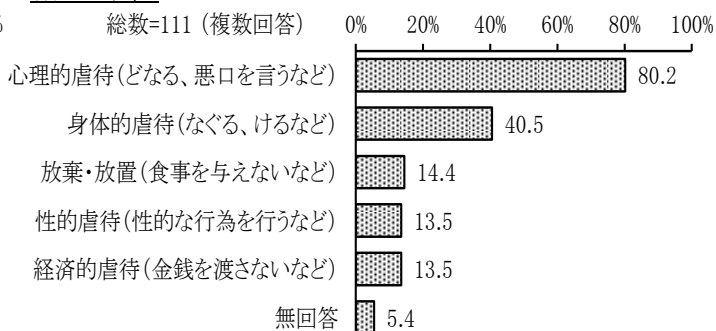
身体障害



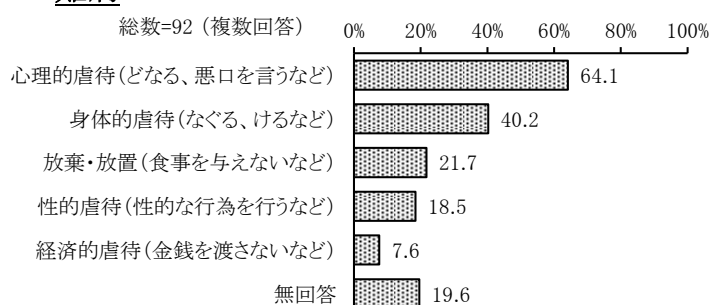
知的障害



精神障害



難病



12 災害対策について



問 37～40 を回答するにあたっての解説

避難行動要支援者名簿

災害のときに、自分の力で避難することが難しく、特に支援が必要な方を「避難行動要支援者」として、自動的に、または希望した方を名簿に登録している。名簿は、安否確認などの避難支援に活用される。※以下の条件に該当する方は、自動的に登録されます。

①要介護 3～5 の認定を受けている方、②身体障害者手帳(上肢 1～2 級、下肢 1～2 級、体幹 1～3 級、視覚 1～2 級、聴覚 2 級)をお持ちの方、③愛の手帳(1・2 度)をお持ちの方、④精神障害者保健福祉手帳(1 級)をお持ちの方

(1) 災害への不安として感じる事

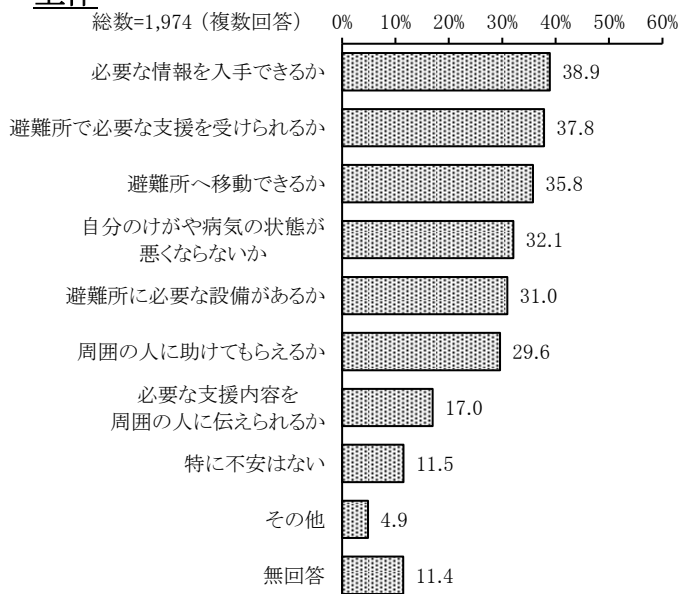
問 37 すべての方にうかがいます。あなたが地震や台風などの災害への不安として感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「必要な情報を入手できるか」が 38.9%で最も多く、次いで「避難所で必要な支援を受けられるか」(37.8%)、「避難所へ移動できるか」(35.8%)、「自分のけがや病気の状態が悪くならないか」(32.1%)となっています。

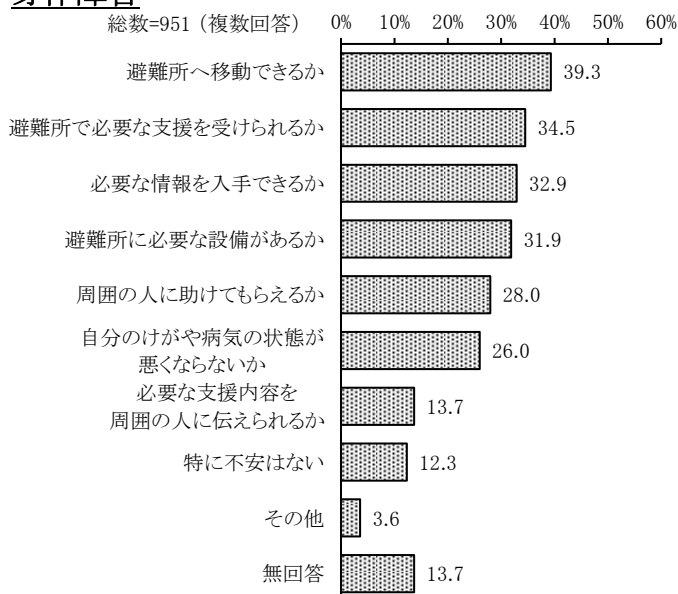
障害別に見ると、身体障害では「避難所へ移動できるか」が、知的障害では「避難所で必要な支援を受けられるか」が、精神障害、難病では「自分のけがや病気の状態が悪くならないか」が最も多くなっています。

問 37 災害への不安として感じる事

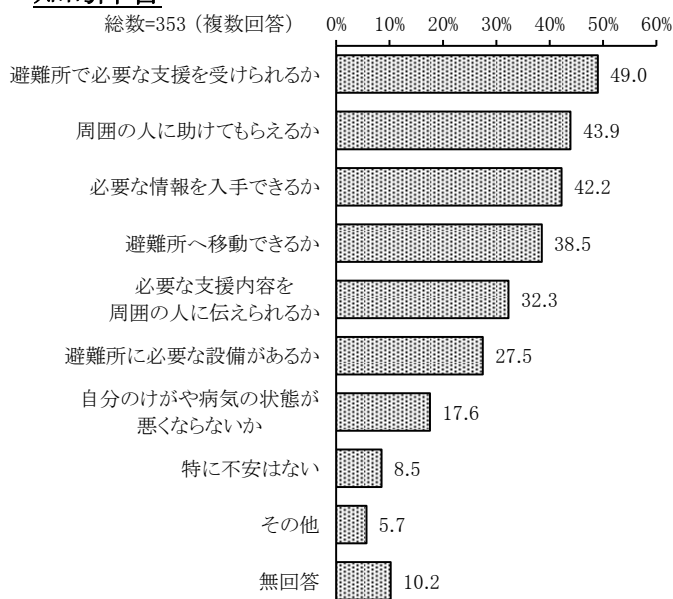
全体



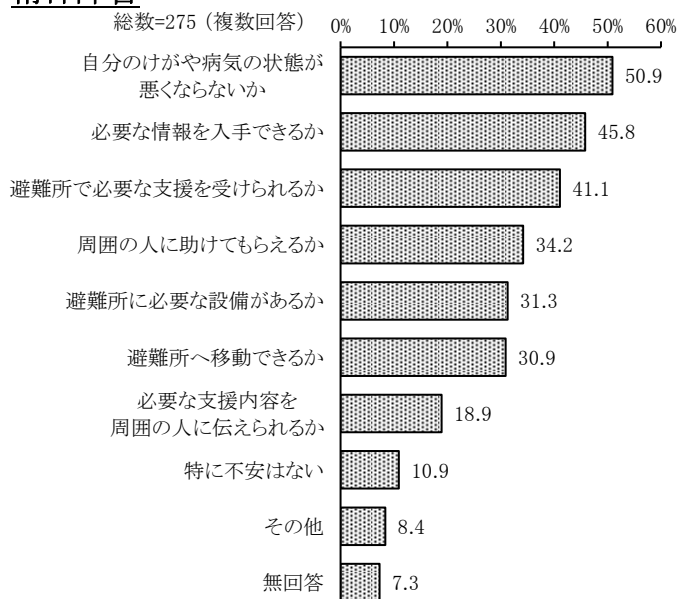
身体障害



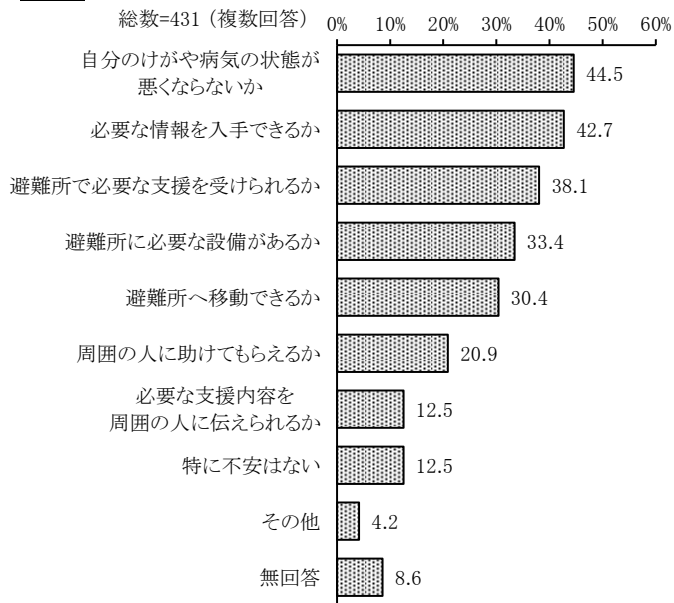
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害では、18 歳未満で「周囲の人に助けてもらえるか」「避難所で必要な支援を受けられるか」が多くなっています。知的障害では、18 歳未満で「避難所で必要な支援を受けられるか」が多くなっています。精神障害では、18～64 歳で「自分のけがや病気の状態が悪くならないか」が多くなっています。

●災害への不安として感じること（年齢別）

		全体	必要な情報を入手できるか	周囲の人に伝えられるか	周囲の人に助けてもらえるか	避難所へ移動できるか	避難所で必要な支援を受けられるか	避難所に必要な設備があるか	自分のけがや病気の状態が悪くならないか	特に不安はない	その他	無回答
	全体	1,974 100.0	768 38.9	335 17.0	584 29.6	706 35.8	747 37.8	611 31.0	633 32.1	227 11.5	96 4.9	226 11.4
年齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	23 51.1	21 46.7	27 60.0	23 51.1	27 60.0	24 53.3	18 40.0	2 4.4	9 20.0	1 2.2
	身体障害・18～64歳	176 100.0	61 34.7	28 15.9	56 31.8	75 42.6	68 38.6	64 36.4	52 29.5	16 9.1	6 3.4	15 8.5
	身体障害・65歳以上	721 100.0	226 31.3	81 11.2	181 25.1	272 37.7	229 31.8	213 29.5	176 24.4	98 13.6	19 2.6	111 15.4
	知的障害・18歳未満	94 100.0	42 44.7	39 41.5	46 48.9	41 43.6	59 62.8	27 28.7	15 16.0	9 9.6	9 9.6	3 3.2
	知的障害・18～64歳	235 100.0	97 41.3	68 28.9	102 43.4	85 36.2	103 43.8	65 27.7	41 17.4	20 8.5	11 4.7	28 11.9
	知的障害・65歳以上	17 100.0	4 23.5	2 11.8	2 11.8	6 35.3	7 41.2	4 23.5	4 23.5	1 5.9	-	4 23.5
	精神障害・18歳未満	6 100.0	-	-	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	-	4 66.7	-	-
	精神障害・18～64歳	231 100.0	113 48.9	47 20.3	81 35.1	71 30.7	97 42.0	74 32.0	128 55.4	21 9.1	21 9.1	12 5.2
	精神障害・65歳以上	31 100.0	9 29.0	2 6.5	9 29.0	11 35.5	11 35.5	8 25.8	8 25.8	3 9.7	-	8 25.8
	難病・18歳未満	5 100.0	4 80.0	5 100.0	4 80.0	2 40.0	5 100.0	4 80.0	2 40.0	-	-	-
	難病・18～64歳	222 100.0	106 47.7	28 12.6	43 19.4	59 26.6	81 36.5	89 40.1	112 50.5	27 12.2	15 6.8	9 4.1
	難病・65歳以上	198 100.0	71 35.9	19 9.6	42 21.2	68 34.3	76 38.4	48 24.2	74 37.4	26 13.1	3 1.5	28 14.1
	無回答	62 100.0	27 43.5	15 24.2	18 29.0	20 32.3	20 32.3	17 27.4	17 27.4	8 12.9	3 4.8	15 24.2

身体障害の種類別に見ると、聴覚・平衡機能障害では「必要な情報を入手できるか」が、音声・言語・そしゃく機能障害では「避難所で必要な支援を受けられるか」が、肢体不自由では「避難所へ移動できるか」「避難所で必要な支援を受けられるか」「避難所に必要な設備があるか」が多くなっています。

●災害への不安として感じること（身体障害の種類別）

		全体	必要な情報を入手できるか	周囲の人に伝える必要な支援内容が周囲の人に伝えられるか	周囲の人に助けられてもらえるか	避難所へ移動できるか	避難所で必要な支援を受けられるか	避難所に必要な設備があるか	自分のけがや病気の状態が悪くならないか	特に不安はない	その他	無回答
	全体	951 100.0	313 32.9	130 13.7	266 28.0	374 39.3	328 34.5	303 31.9	247 26.0	117 12.3	34 3.6	130 13.7
身体障害の種類	視覚障害	82 100.0	26 31.7	13 15.9	21 25.6	31 37.8	30 36.6	24 29.3	18 22.0	13 15.9	3 3.7	15 18.3
	聴覚・平衡機能障害	110 100.0	57 51.8	23 20.9	33 30.0	32 29.1	36 32.7	22 20.0	22 20.0	7 6.4	2 1.8	19 17.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	29 100.0	10 34.5	8 27.6	6 20.7	11 37.9	13 44.8	8 27.6	4 13.8	4 13.8	-	5 17.2
	肢体不自由 （上肢・下肢・体幹・運動）	435 100.0	142 32.6	67 15.4	161 37.0	231 53.1	176 40.5	174 40.0	123 28.3	44 10.1	15 3.4	39 9.0
	内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ ぼうこう・直腸・小腸など）	273 100.0	82 30.0	34 12.5	50 18.3	85 31.1	87 31.9	81 29.7	88 32.2	37 13.6	11 4.0	45 16.5
	免疫機能障害	12 100.0	3 25.0	1 8.3	2 16.7	1 8.3	4 33.3	2 16.7	6 50.0	3 25.0	2 16.7	-
	その他	59 100.0	12 20.3	2 3.4	11 18.6	13 22.0	12 20.3	14 23.7	10 16.9	9 15.3	5 8.5	11 18.6
	無回答	20 100.0	2 10.0	1 5.0	5 25.0	6 30.0	4 20.0	3 15.0	-	4 20.0	-	6 30.0

(2) 災害時の援助者

問 38 すべての方にうかがいます。災害のとき、あなたの避難を助けてくれる家族以外の方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

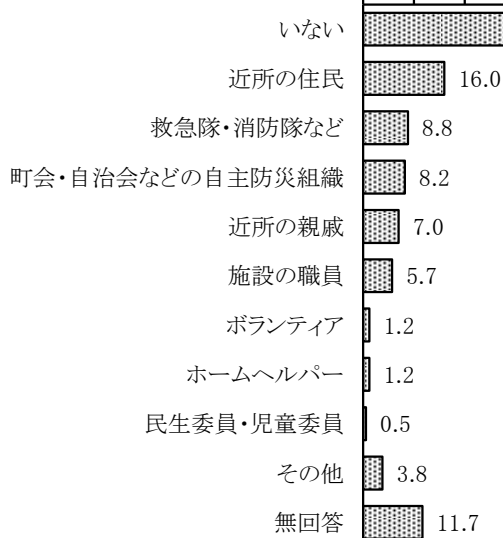
全体では、「いない」が50.1%で最も多く、次いで「近所の住民」(16.0%)、「救急隊・消防隊など」(8.8%)、「町会・自治会などの自主防災組織」(8.2%)となっています。

障害別に見ると、知的障害では「施設の職員」がやや多くなっています。

問 38 災害時の援助者

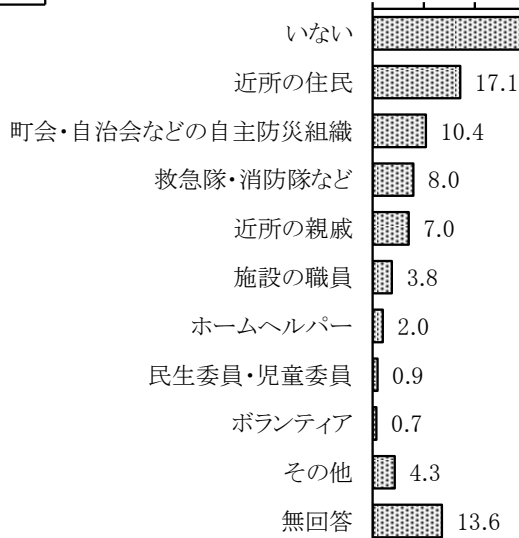
全体

総数=1,974 (複数回答) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%



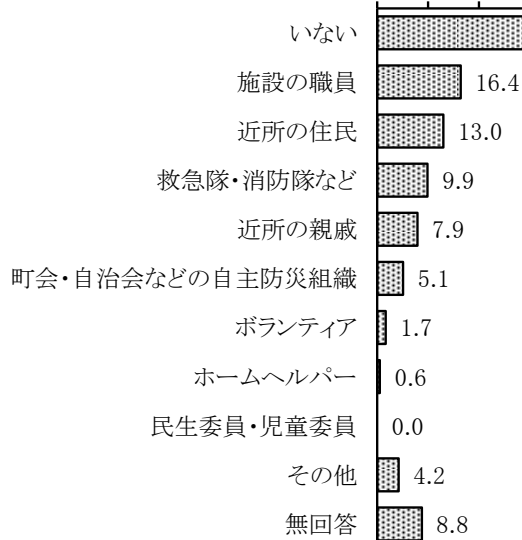
身体障害

総数=951 (複数回答) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%



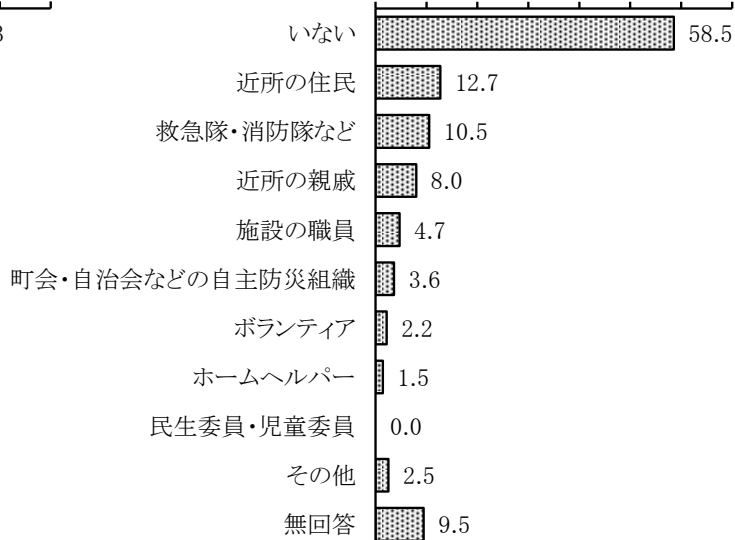
知的障害

総数=353 (複数回答) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%

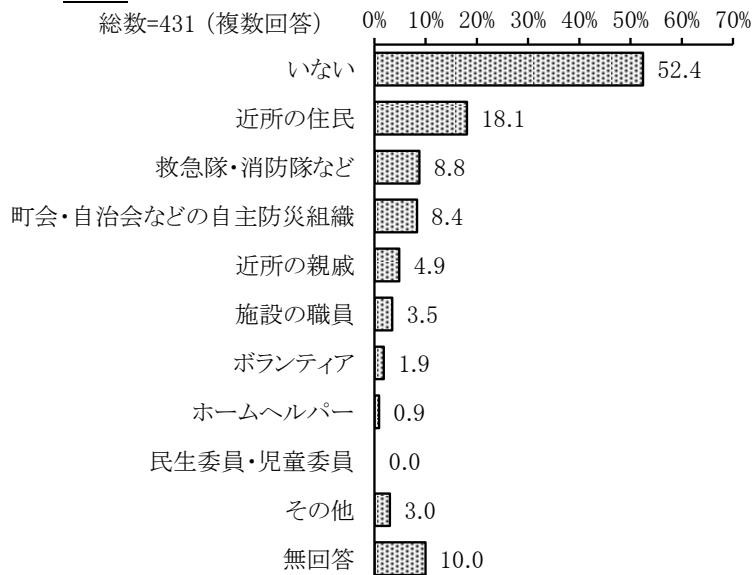


精神障害

総数=275 (複数回答) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%



難病



(3) 災害時の避難場所への備え

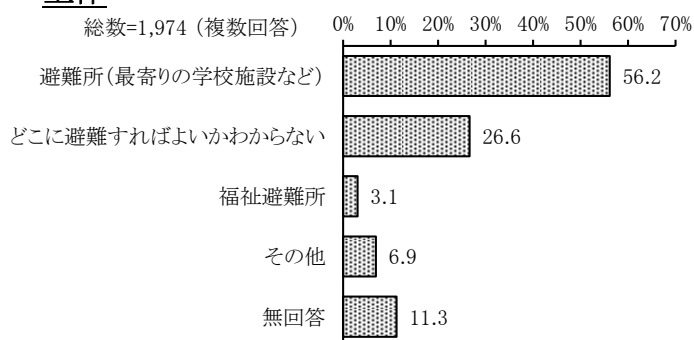
問 39 すべての方にうかがいます。災害のとき、どこに避難するか決めていますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「避難所(最寄りの学校施設など)」が 56.2%で最も多く、次いで「どこに避難すればよいかわからない」(26.6%)、「福祉避難所」(3.1%)となっています。

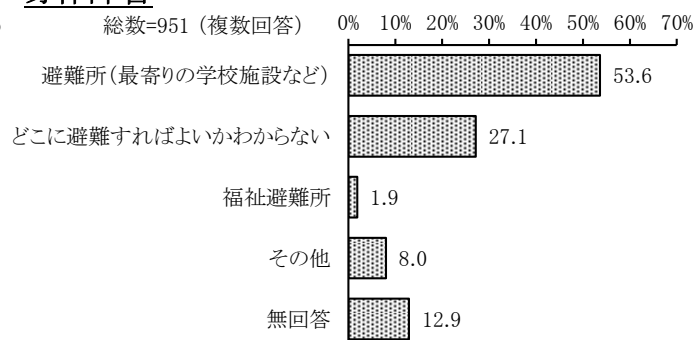
障害別の結果も概ね同様の結果でした。

問 39 災害時の避難場所への備え

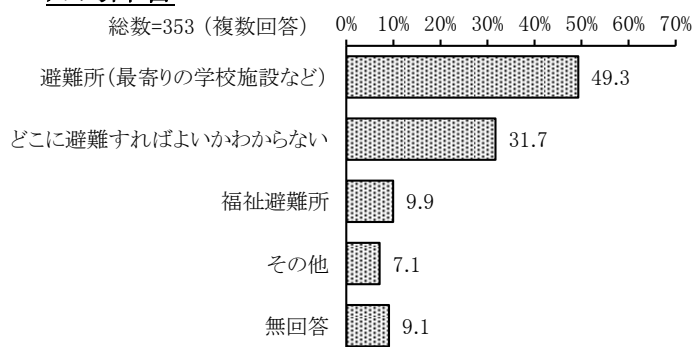
全体



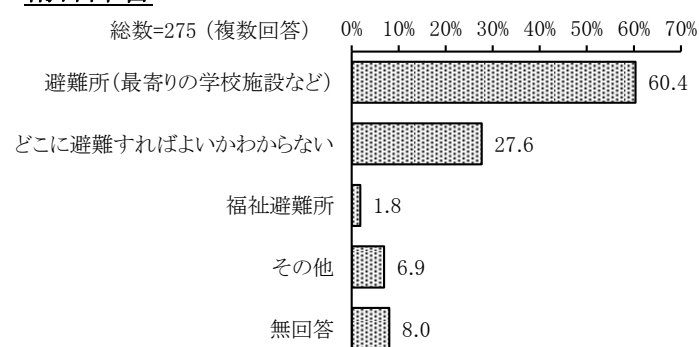
身体障害



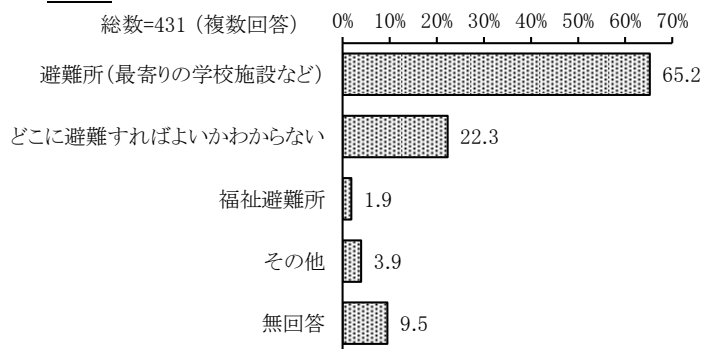
知的障害



精神障害



難病



（４）災害への対策

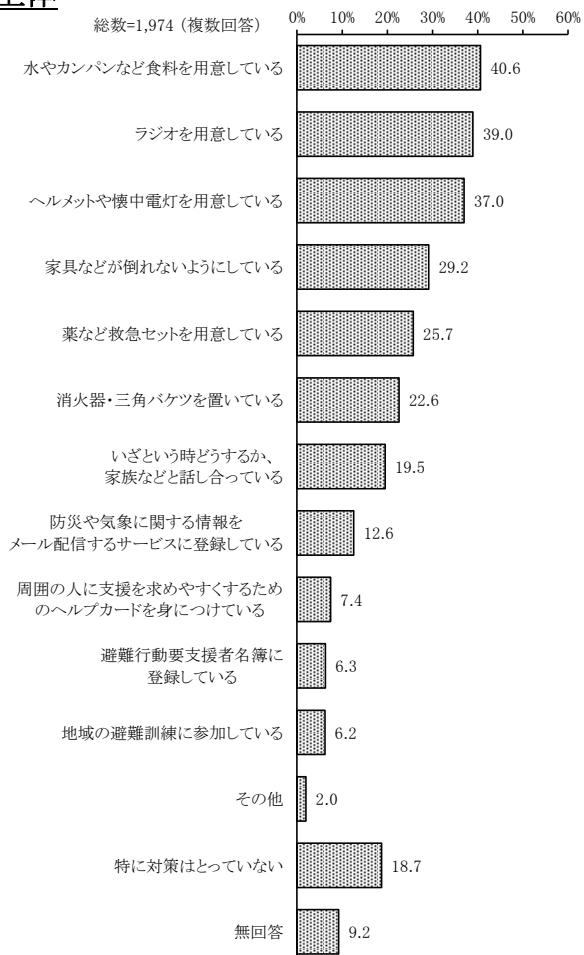
問 40 すべての方にうかがいます。あなたは、災害に備えて特別な対策をとっていますか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「水やカンパンなど食料を用意している」が 40.6%で最も多く、次いで「ラジオを用意している」(39.0%)、「ヘルメットや懐中電灯を用意している」(37.0%)、「家具などが倒れないようにしている」(29.2%) となっています。

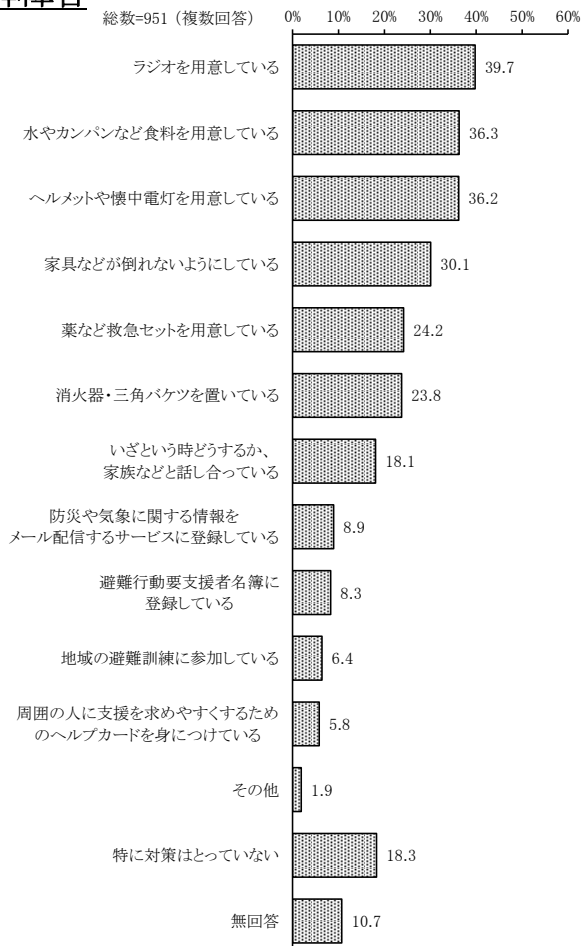
障害別に見ると、身体障害では「ラジオを用意している」が最も多くなっています。

問 40 災害への対策

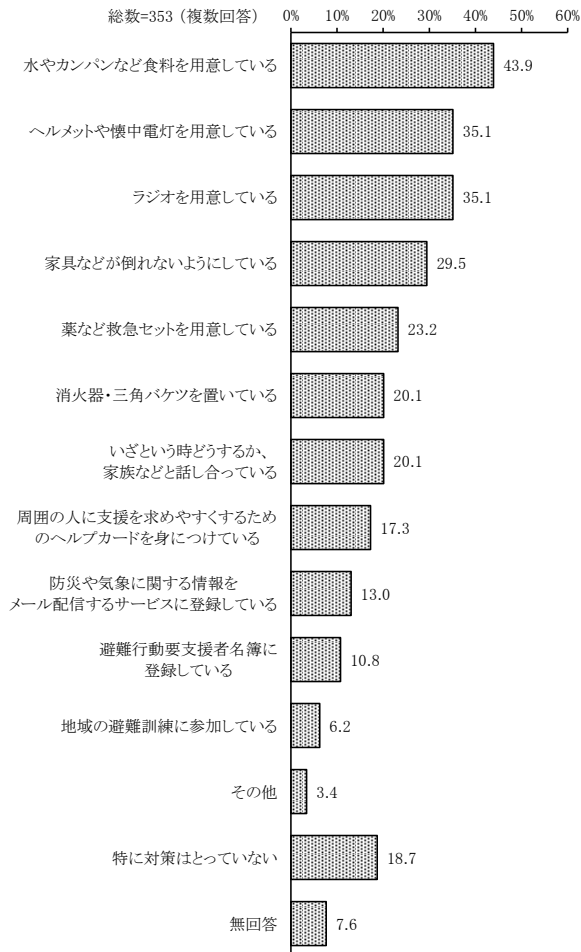
全体



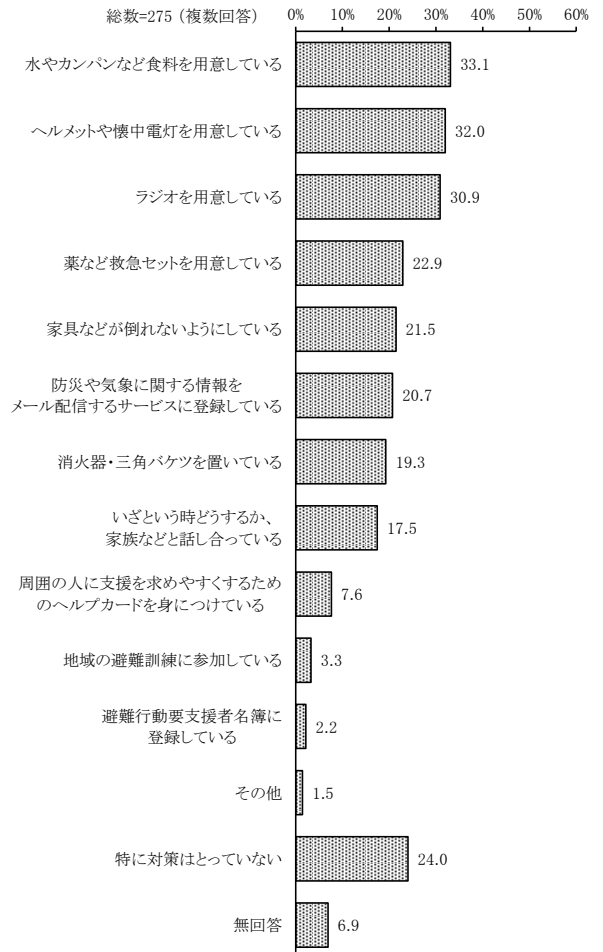
身体障害



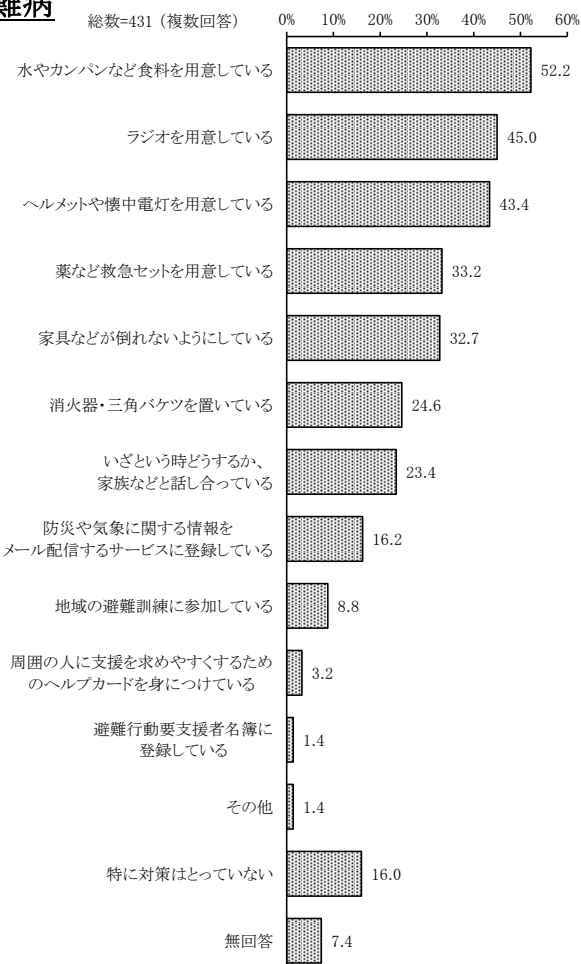
知的障害



精神障害



難病



13 社会参加について

(1) 社会活動への取り組み

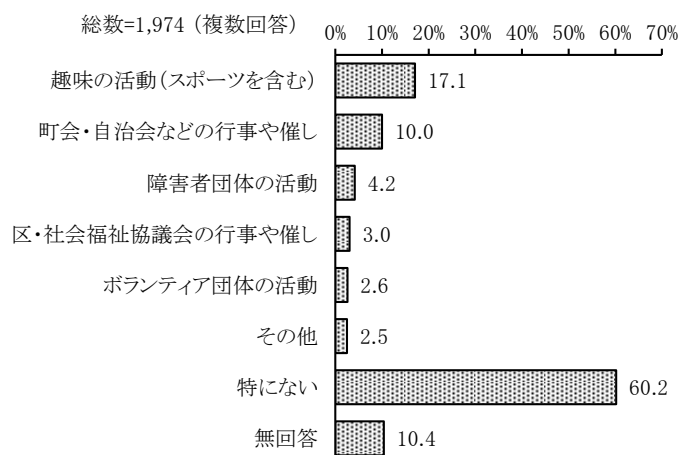
問 41 すべての方にうかがいます。あなたが今、取り組んでいる社会活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「趣味の活動(スポーツを含む)」が17.1%で最も多く、次いで「町会・自治会などの行事や催し」(10.0%)、「障害者団体の活動」(4.2%)、「区・社会福祉協議会の行事や催し」(3.0%)となっています。

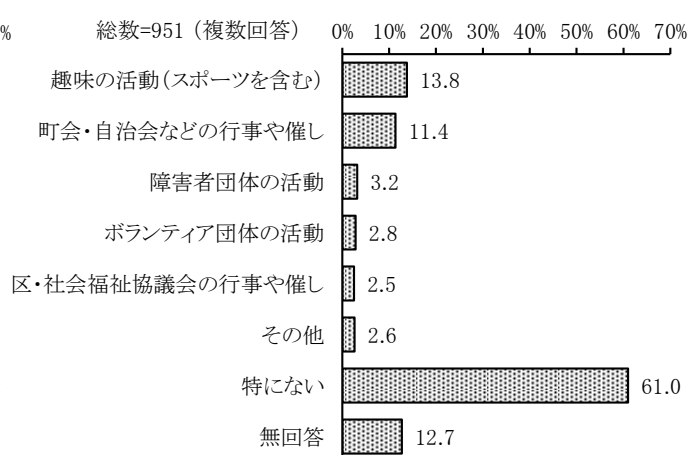
障害別に見ると、知的障害者では「障害者団体の活動」がやや多くなっています。

問 41 社会活動への取り組み

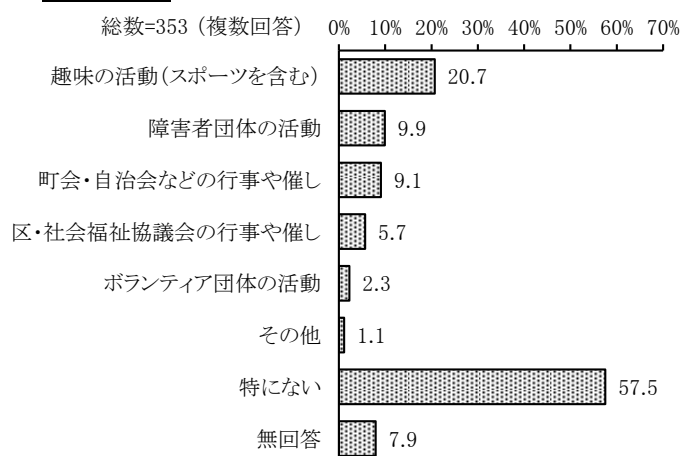
全体



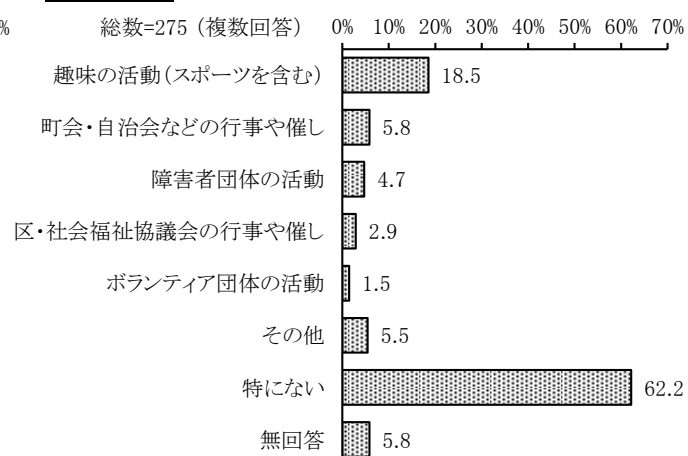
身体障害



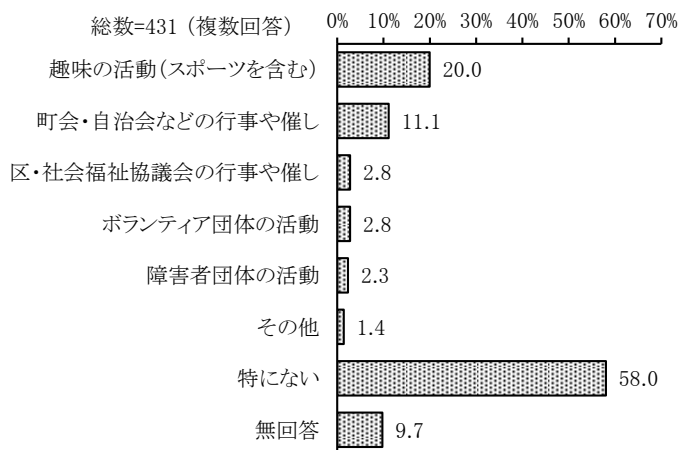
知的障害



精神障害



難病



（２）社会活動を行っていない理由

《問 41 で「7. 特になし」に○をした方にうかがいます》

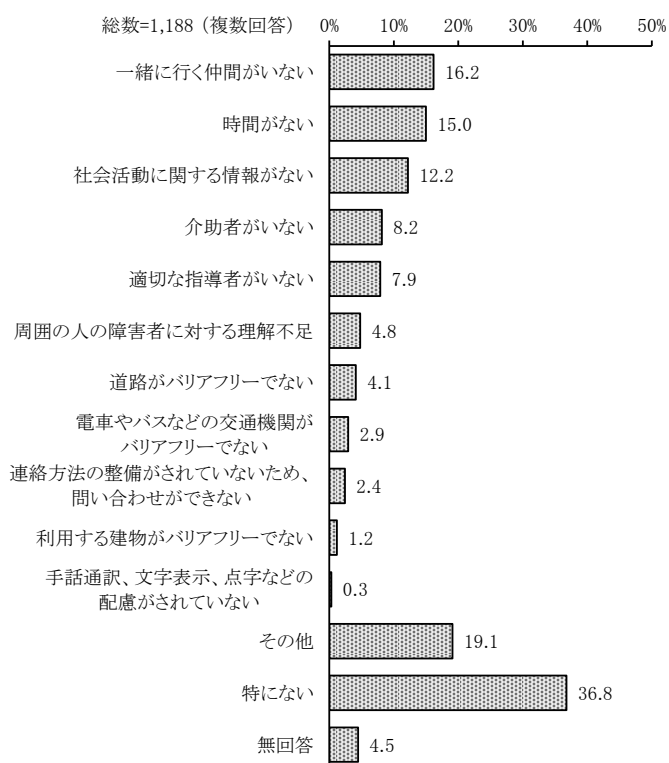
問 41-1 社会活動を行っていない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

全体では、「一緒に行く仲間がいない」が 16.2% で最も多く、次いで「時間がない」(15.0%)、「社会活動に関する情報がない」(12.2%)、「介助者がいない」(8.2%) となっています。

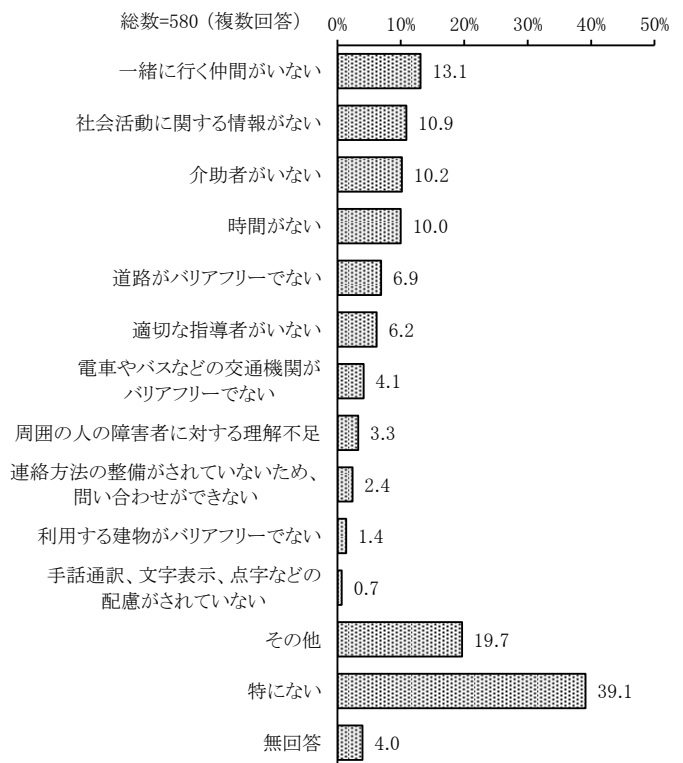
障害別に見ると、難病では「時間がない」が最も多くなっています。

問 41-1 社会活動を行っていない理由

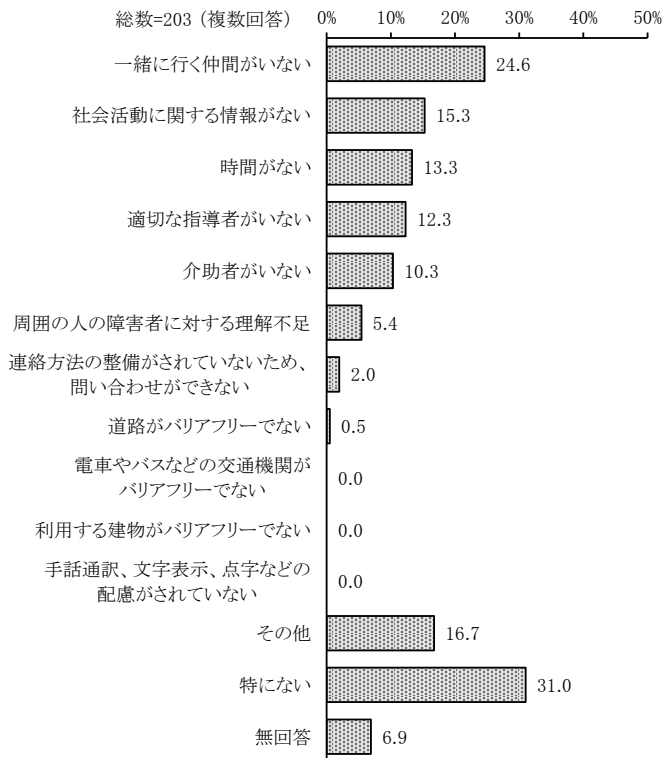
全体



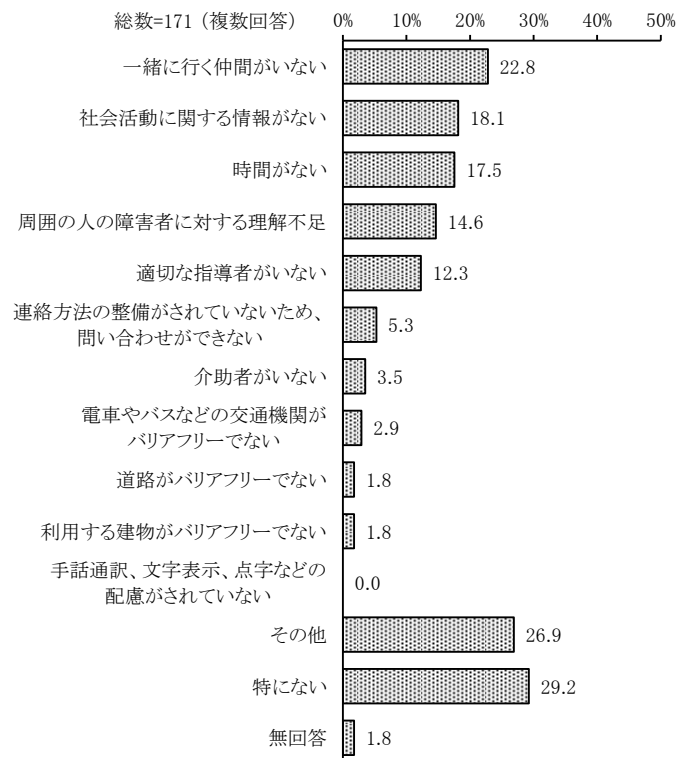
身体障害



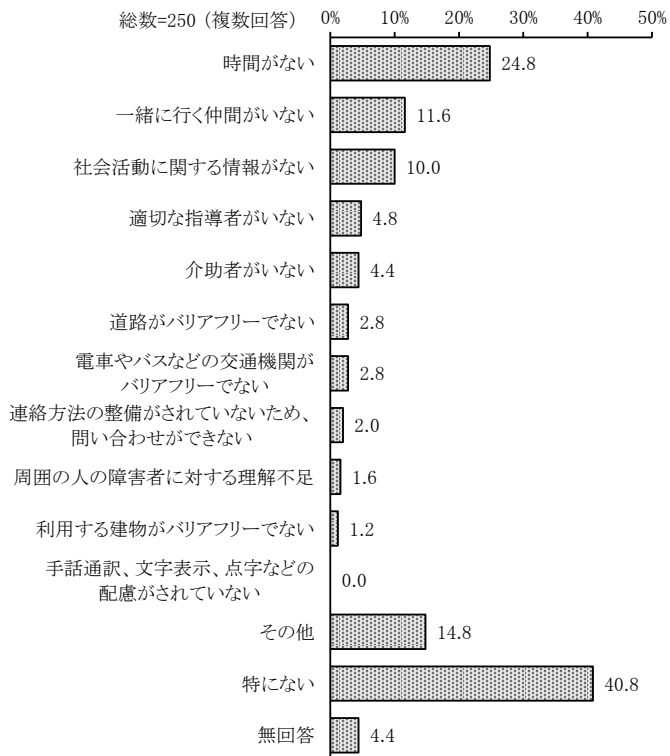
知的障害



精神障害



難病



(3) 今後取り組みたい社会活動

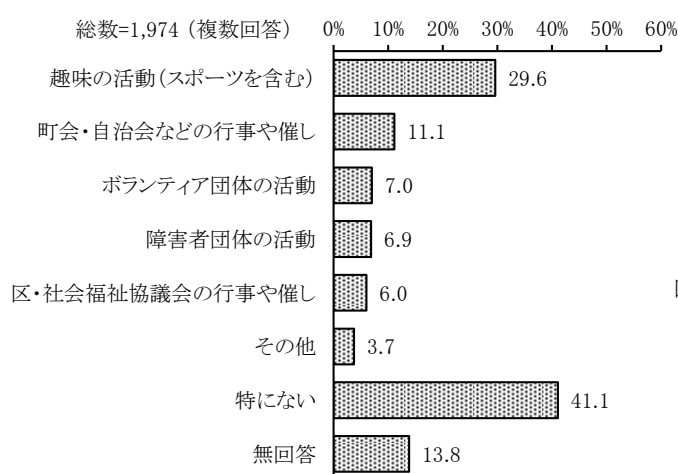
問 42 すべての方にうかがいます。あなたが今後、取り組みたい社会活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「趣味の活動（スポーツを含む）」が29.6%で最も多く、次いで「町会・自治会などの行事や催し」（11.1%）、「ボランティア団体の活動」（7.0%）、「障害者団体の活動」（6.9%）となっています。

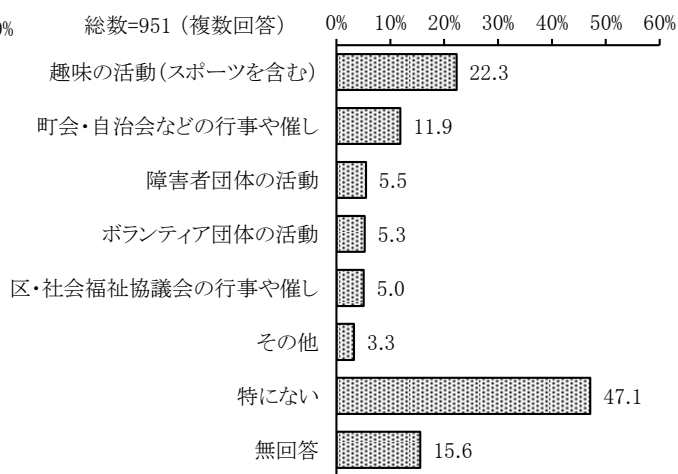
障害別に見ると、知的障害では「障害者団体の活動」がやや多くなっています。

問 42 今後取り組みたい社会活動

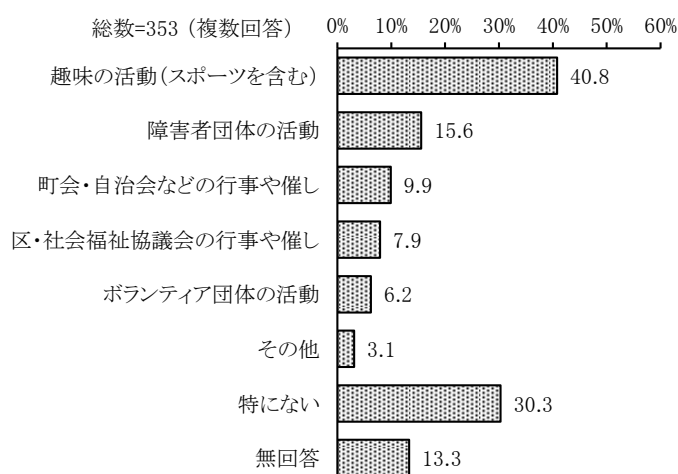
全体



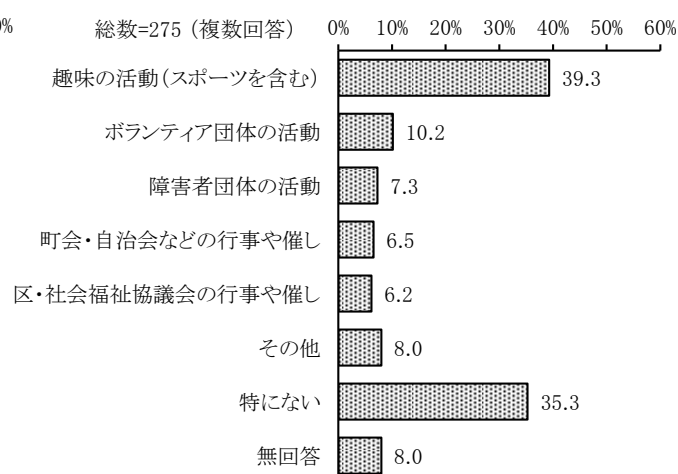
身体障害



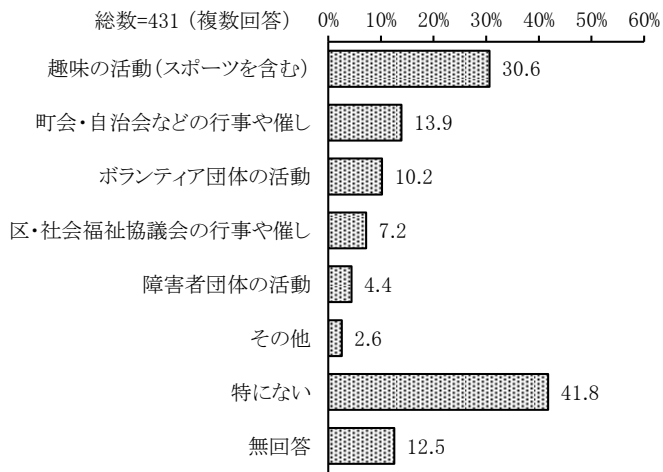
知的障害



精神障害



難病



14 区の施策について

(1) 地域で安心して暮らすために重要な施策

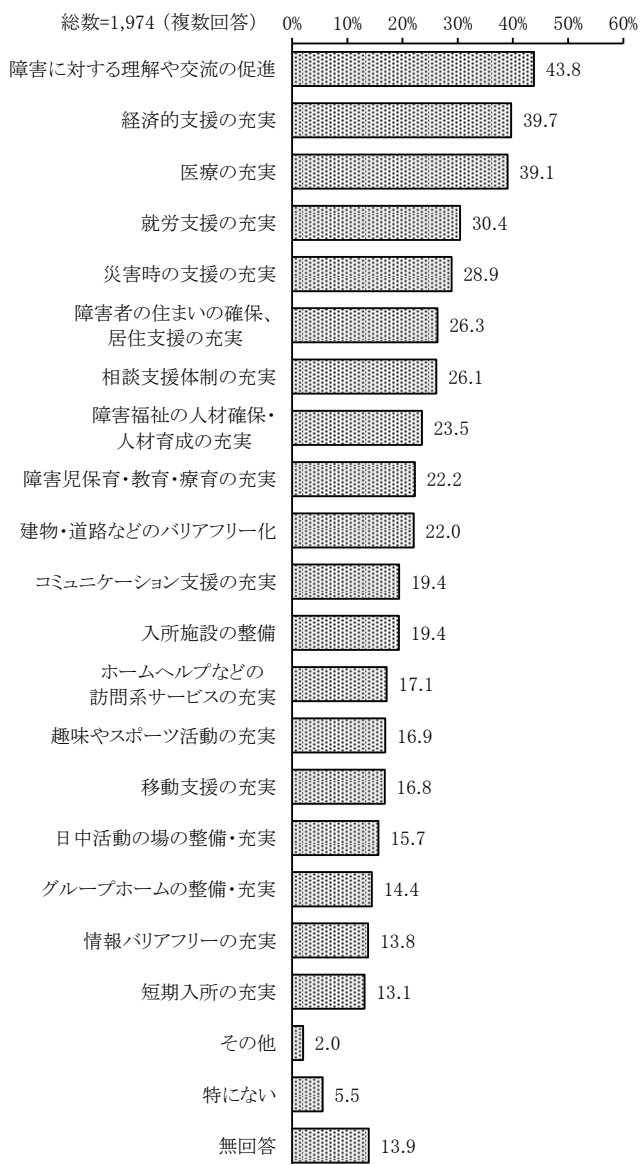
問 43 すべての方にうかがいます。障害者・障害児が地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

全体では、「障害に対する理解や交流の促進」が 43.8%で最も多く、次いで「経済的支援の充実」(39.7%)、「医療の充実」(39.1%)、「就労支援の充実」(30.4%)となっています。

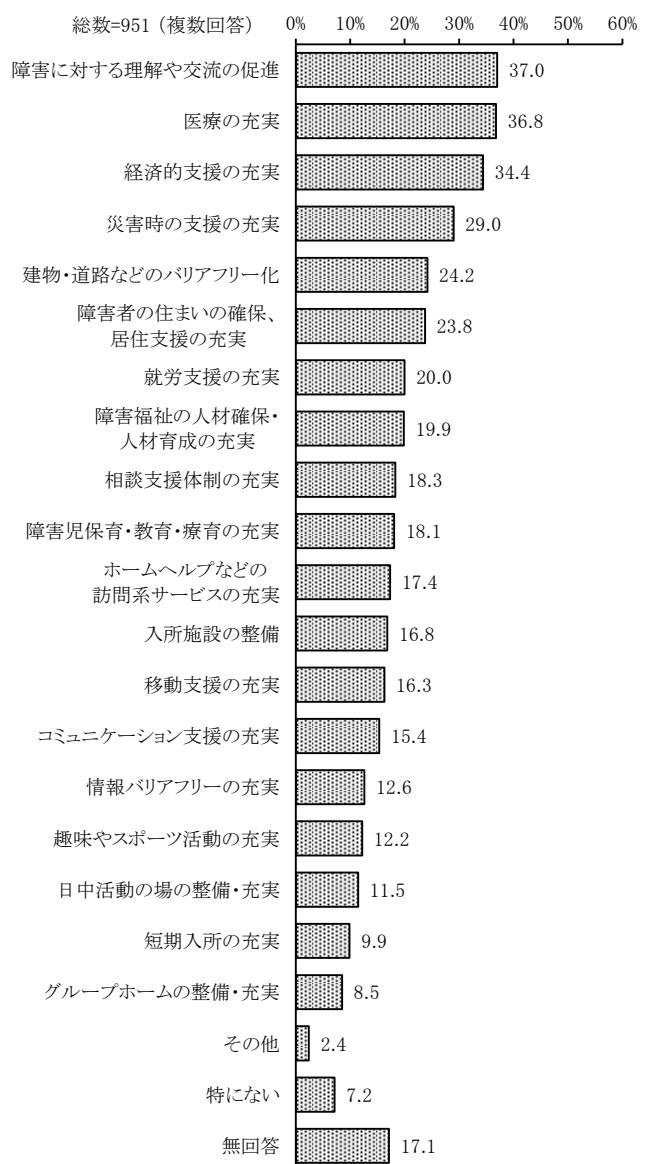
障害別に見ると、精神障害では「経済的支援の充実」が最も多くなっています。

問 43 地域で安心して暮らすために重要な施策

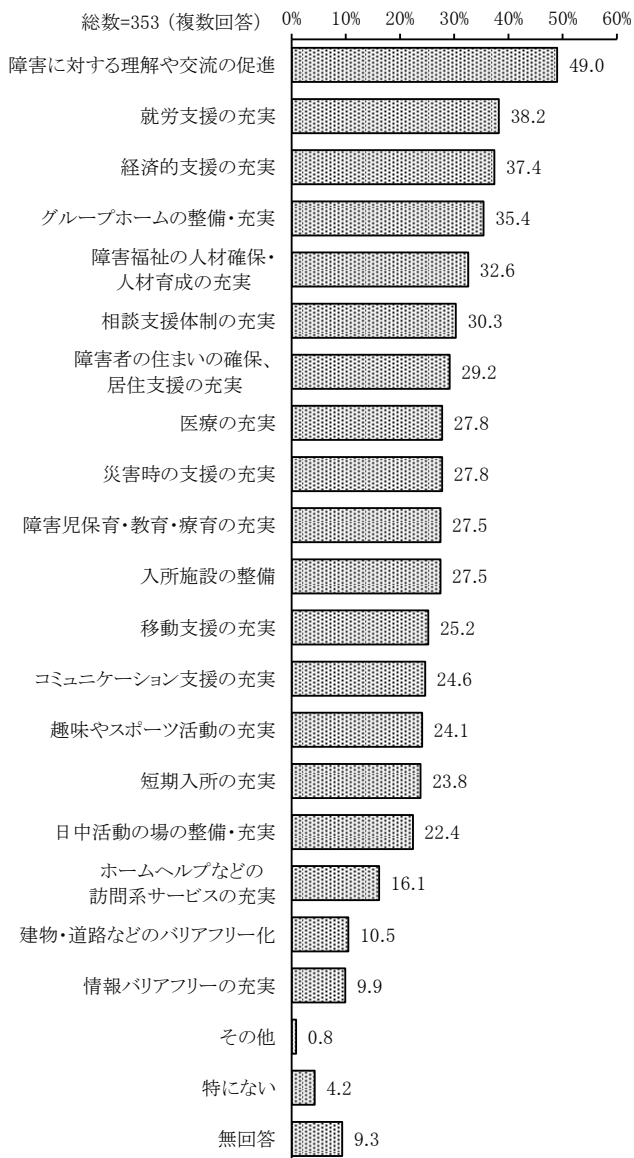
全体



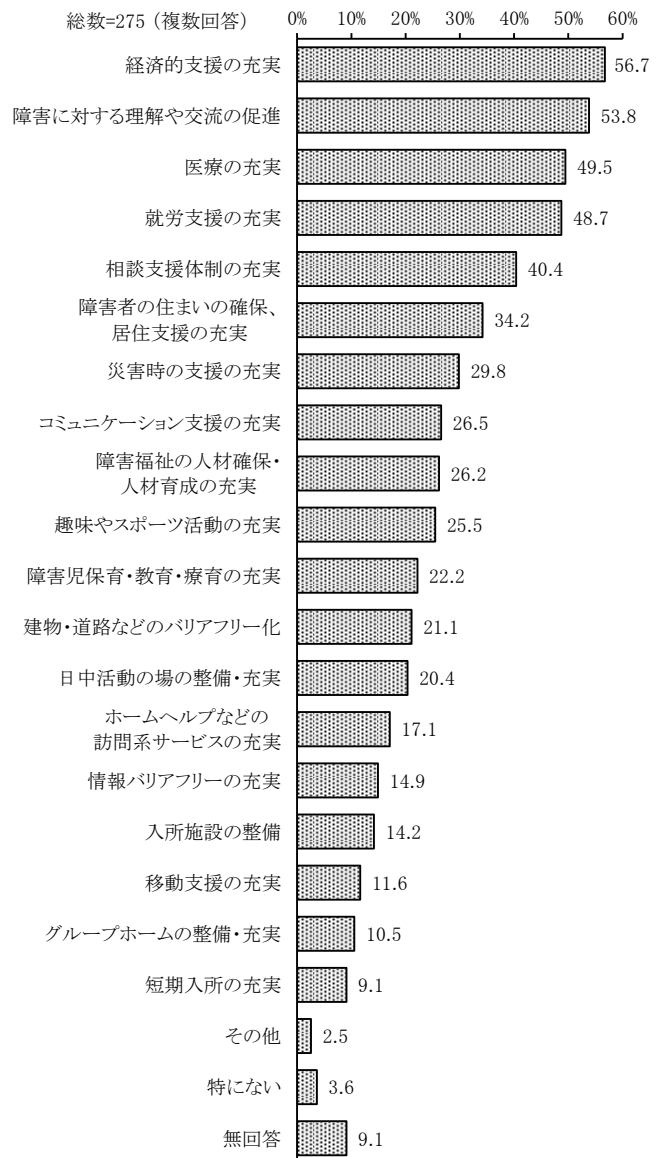
身体障害



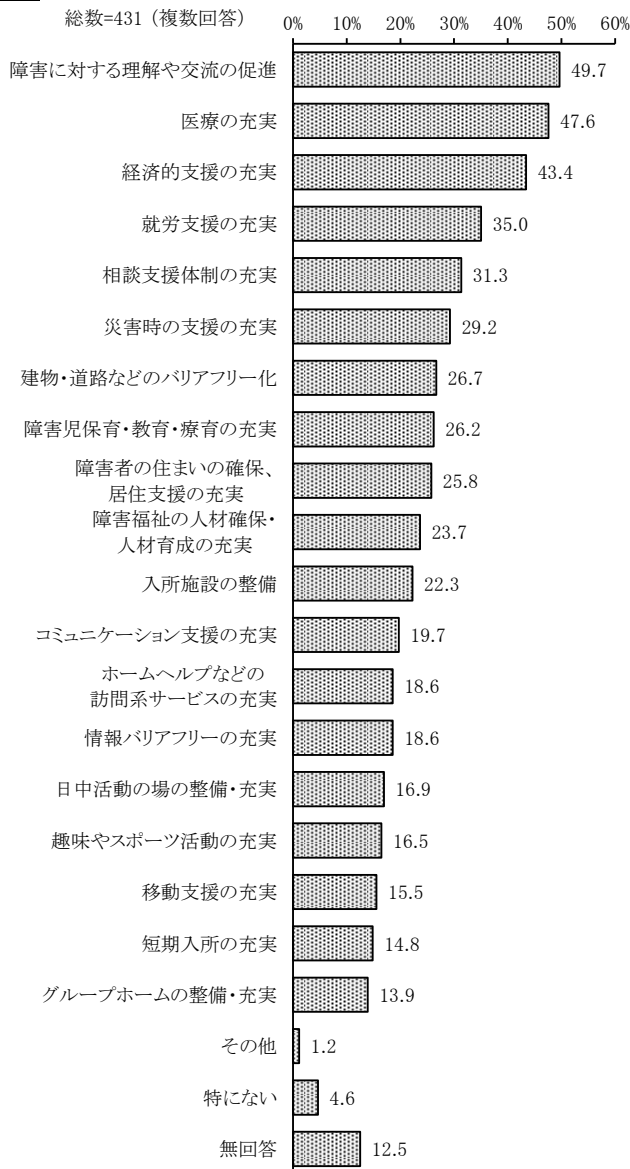
知的障害



精神障害



難病



年齢別に見ると、身体障害、知的障害では、18歳未満で「障害に対する理解や交流の促進」「障害児保育・教育・療育の充実」が多くなっています。精神障害では、18～64歳で「経済的支援の充実」が多くなっています。

●地域で安心して暮らすために重要な施策（年齢別）

		全体	理解・障害 や交流の促 進	医 療 の 充 実	障 害 児 保 育 ・ 教 育 ・ 療 育 の 充 実	就 労 支 援 の 充 実	経 済 的 支 援 の 充 実	相 談 支 援 体 制 の 充 実	訪 問 系 サ ー ビ ス の 充 実	ホ ー ム ヘ ル プ な ど の 整 備 ・ 充 実	日 中 活 動 の 場 の 整 備 ・ 充 実	短 期 入 所 の 充 実	移 動 支 援 の 充 実	コ ミ ュ ニ ケー ション 支 援 の 充 実
全体		1,974 100.0	865 43.8	771 39.1	439 22.2	601 30.4	783 39.7	516 26.1	338 17.1	309 15.7	259 13.1	331 16.8	383 19.4	
年 齢	身体障害・18歳未満	45 100.0	33 73.3	21 46.7	30 66.7	22 48.9	24 53.3	14 31.1	11 24.4	14 31.1	10 22.2	13 28.9	12 26.7	
	身体障害・18～64歳	176 100.0	75 42.6	75 42.6	38 21.6	56 31.8	73 41.5	38 21.6	28 15.9	29 16.5	14 8.0	26 14.8	35 19.9	
	身体障害・65歳以上	721 100.0	241 33.4	252 35.0	103 14.3	109 15.1	227 31.5	119 16.5	125 17.3	65 9.0	69 9.6	115 16.0	99 13.7	
	知的障害・18歳未満	94 100.0	59 62.8	26 27.7	59 62.8	57 60.6	47 50.0	33 35.1	19 20.2	35 37.2	23 24.5	42 44.7	25 26.6	
	知的障害・18～64歳	235 100.0	107 45.5	67 28.5	36 15.3	73 31.1	78 33.2	68 28.9	34 14.5	42 17.9	59 25.1	46 19.6	57 24.3	
	知的障害・65歳以上	17 100.0	5 29.4	3 17.6	1 5.9	3 17.6	4 23.5	3 17.6	4 23.5	1 5.9	1 5.9	1 5.9	3 17.6	
	精神障害・18歳未満	6 100.0	1 16.7	-	2 33.3	3 50.0	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	3 50.0	
	精神障害・18～64歳	231 100.0	136 58.9	127 55.0	55 23.8	125 54.1	142 61.5	101 43.7	41 17.7	51 22.1	22 9.5	30 13.0	65 28.1	
	精神障害・65歳以上	31 100.0	10 32.3	5 16.1	3 9.7	1 3.2	7 22.6	4 12.9	5 16.1	3 9.7	3 9.7	2 6.5	3 9.7	
	難病・18歳未満	5 100.0	4 80.0	2 40.0	4 80.0	4 80.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	3 60.0	2 40.0	3 60.0	3 60.0	
	難病・18～64歳	222 100.0	123 55.4	118 53.2	64 28.8	98 44.1	104 46.8	70 31.5	40 18.0	41 18.5	32 14.4	34 15.3	51 23.0	
	難病・65歳以上	198 100.0	84 42.4	81 40.9	42 21.2	46 23.2	76 38.4	59 29.8	36 18.2	28 14.1	29 14.6	28 14.1	29 14.6	
	無回答	62 100.0	20 32.3	19 30.6	10 16.1	19 30.6	24 38.7	19 30.6	8 12.9	10 16.1	9 14.5	5 8.1	12 19.4	

		情報 バリアフリーの 充実	グルー プホームの 整備・充実	入所施設 の整備	障害者の住 まいの充 実	建物・道路な どのバリアフ リー化	災害時の 支援の充実	スポーツ活 動の充実	障 害 福 祉 の 人 材 育 成 の 充 実	障 害 福 祉 の 人 材 確 保 の 充 実	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体		272 13.8	285 14.4	382 19.4	520 26.3	435 22.0	570 28.9	333 16.9	464 23.5	39 2.0	109 5.5	274 13.9	
年 齢	身体障害・18歳未満	13 28.9	11 24.4	11 24.4	20 44.4	15 33.3	23 51.1	12 26.7	19 42.2	6 13.3	-	2 4.4	
	身体障害・18～64歳	26 14.8	19 10.8	28 15.9	47 26.7	53 30.1	53 30.1	29 16.5	48 27.3	4 2.3	7 4.0	14 8.0	
	身体障害・65歳以上	79 11.0	51 7.1	120 16.6	159 22.1	161 22.3	199 27.6	73 10.1	121 16.8	13 1.8	61 8.5	143 19.8	
	知的障害・18歳未満	13 13.8	41 43.6	25 26.6	40 42.6	13 13.8	27 28.7	33 35.1	39 41.5	-	1 1.1	4 4.3	
	知的障害・18～64歳	20 8.5	79 33.6	66 28.1	56 23.8	22 9.4	62 26.4	50 21.3	70 29.8	2 0.9	13 5.5	23 9.8	
	知的障害・65歳以上	2 11.8	1 5.9	3 17.6	2 11.8	2 11.8	4 23.5	1 5.9	3 17.6	1 5.9	1 5.9	5 29.4	
	精神障害・18歳未満	1 16.7	-	-	-	1 16.7	-	1 16.7	2 33.3	-	-	1 16.7	
	精神障害・18～64歳	38 16.5	27 11.7	34 14.7	92 39.8	51 22.1	77 33.3	66 28.6	66 28.6	6 2.6	7 3.0	14 6.1	
	精神障害・65歳以上	1 3.2	1 3.2	4 12.9	-	5 16.1	2 6.5	3 9.7	1 3.2	1 3.2	3 9.7	10 32.3	
	難病・18歳未満	3 60.0	2 40.0	2 40.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	3 60.0	3 60.0	-	-	1 20.0	
	難病・18～64歳	41 18.5	32 14.4	44 19.8	63 28.4	63 28.4	66 29.7	44 19.8	58 26.1	3 1.4	7 3.2	15 6.8	
	難病・65歳以上	33 16.7	25 12.6	49 24.7	43 21.7	45 22.7	54 27.3	21 10.6	38 19.2	2 1.0	13 6.6	37 18.7	
	無回答	11 17.7	8 12.9	11 17.7	13 21.0	12 19.4	18 29.0	12 19.4	14 22.6	1 1.6	4 6.5	14 22.6	

(2) 自由意見

「区への意見・要望」が158件で最も多く、次いで「福祉サービス」(117件)、「障害理解」(79件)、「健康・医療」(74件)が続きます。

{自由意見}

回答の内容		件数	回答の内容		件数
1	区への意見・要望	158	7	将来の不安	42
2	福祉サービス	117	8	就労	40
3	障害理解	79	9	保育・療育・教育	36
4	健康・医療	74	10	災害時の不安・災害対策	34
5	経済的不安・経済的支援	69	—	その他	163
6	生活環境	57	総計		473

※ 複数の分野にまたがる意見があるため、各項目の件数の合計は意見総数を超えます。

●主な意見

※ここで掲載した回答は、大意を変えずに一部を省略・要約している場合があります。

①区への意見・要望

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
生活保護を頂き、何とか生活できていて、感謝しています。ケースワーカーさんもしっかりされた方で、非常に助かっています。ただし、ケースワーカーさんも当然お忙しいため、なかなかしっかり相談できる事が少なく、相談にのって頂ける方や役所があると更に助かります。	精神障害	男性・30代 ご本人
障害福祉に携わる職員の人材育成を充実させ、知識、経験を高め、専門性の高い人材を増やしていただきたいと希望しております。	精神障害	男性・40代 ご本人
昨今、生活に苦勞している障害者の方、サポートが受けられずに苦しんでいる方等、大勢いらっしゃると思います。そういった方によりそった障害者政策を願います。	肢体不自由	男性・40代 ご本人
平日しか区の窓口が開いていないと、とてもこまります。仕事をする身、なかなか窓口対応の必要時に平日に行くのが難しい。検討して欲しい。	難病	女性・40代 ご本人

区役所の福祉相談課にはいつもお世話になってます。もう何十年も更新や申請しているのに毎回ていねいに説明してくれてとても親切です。 ひとつ思うのは、そんな制度があったんだ、と知るの は、すでにその制度やサービスを受けている人から聞くことが多いので、ついでに教えてくれたらいいのにとすることはあります。	精神障害	女性・40代 ご本人
毎年提出しなければいけない書類が多く時間がかかりすぎる。手帳等の有効期限をのばすべきではないでしょうか？	精神障害	女性・50代 ご本人

②福祉サービス

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
ケアマネージャーのような人がいて、すべてその人に相談すればOKというような、窓口や情報が一本化された体制になってほしい。	知的障害	女性・10歳未満 ご家族
施設（学校卒業後）を出てグループホームへ行くことを考えていますが、個々の能力に合った、グループホームの数が少なすぎると思います。 グループホームや作業所を増やして欲しいです。	知的障害	性別無回答 ・10代 ご家族
学校を卒業すると放課後等デイサービスが使えないため、通所施設から帰宅後、親が仕事から帰ってくるまでの間を過ごせる場所を作ってほしい。 働く親が安心して預けられる場所・サービスを提供してほしい。	知的障害	女性・10代 ご家族
通所施設での日常生活。移動支援を利用しながらヘルパーさんのサポートで、楽しい時間を過ごせています。 今後も、安心して、住みなれた場所で暮らせるように、グループホームの整備を希望いたします。	知的障害	男性・20代 ご家族
私は今就労移行事業所に通所しています。この事業所を利用できる期間が通算で2年と言うのは短いと思います。また体調を崩して再び就職をしたくても、その2年が終わっていたら事業所に入る事はできません。せめて通算3～4年にしても良いのではないのでしょうか？	精神障害	女性・30代 ご本人
子供に迷惑や負担をかけない為にもグループホームや施設の充実をお願いしたい。	聴覚・平衡 機能障害 内部障害	女性・70代 ご本人

③障害理解

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
少人数の人たちを「障害者」とくくって特別視するのではなく、色々な人がいていい社会になると暮らしやすくなると思う。小さい頃から健常者と障害者で枠を分けてしまっているのが、障害者は特別、違う人間、怖い等の先入観が生じてしまう。保育園、幼稚園、小学校、中学校の頃から一緒に過ごせる環境が多くあるといい。	精神障害	女性・30代 ご本人
自分は統合失調症という病気を持っているので、病気の事をかかさなくてもいい世の中になればいいと思う。普通に、病気なんだと、人に話せる世の中になればいいと思う。	精神障害	男性・40代 ご本人
ヘルプマークをかばんに付けてバスや電車に乗ることがありますが、優先席の場所でも席を代わってくれる人は少ない。ヘルプマークの存在を知らない人が多すぎる。	精神障害	女性・50代 ご本人
私の住んでいる場所では、皆様が良い方、声をかけてくれて助かります。疲れて転倒した時などには、皆様に助けてもらい感謝しています。	肢体不自由	男性・50代 ご本人

④健康・医療

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
軽度だと手当等ほぼ無いに等しく、病院で受けられる療育など金銭的に厳しいです。年に数回とはいえ発達健診もありますので中学を卒業しても安心して受けられるよう医療費を無料にしてほしい。	知的障害	男性・10代 ご家族
小児慢性特定疾病と指定難病が連続すべきこと。私は、小児慢性特定疾病の対象でしたが、20歳を過ぎると、同制度が利用できなくなり、当時同病気は指定難病ではなかったため、指定難病制度を利用できず同病気が指定難病登録されるに至り、はじめて同制度を利用できるようになりました。自身の病状や金銭負担に変化がないにも拘わらず、支援が受けられなかったことは不合理です。	難病	男性・30代 ご本人

医療に関しては障害がある事を理由に診察、検査、入院など、いろんな場面で拒否をされる事を経験してきたので、安心して受診できる、大きな病院が欲しい。たとえば都立病院など、公的な病院は、ドクターやスタッフの研修を充実させて、受け入れ体制を整えてほしい。	知的障害	男性・30代 ご家族
定年退職後に心臓の病になり、現在に至るまで、身体の調子のよい時がありませんので、社会活動など、役に立てることが出来ません。相談出来る所があると、安心できます。	内部障害	男性・80代 ご本人

⑤経済的不安・経済的支援

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
どの障害にせよ、費用がかなりかかる為、医療費の無償化、税金比率の健常者との差、障害者年金の充実など。これらの事を行い尚且つ皆がわかりやすいように、もっと公にするべきだと思う。金銭面には働いていても、大変苦勞する。	精神障害	男性・20代 ご本人
障害者への医療費支援や生活費支援などの情報が少ないため、苦しい思いをしている人がたくさんいます。もっと広く情報が届くような施策をお願いしたいです。	精神障害	女性・30代 ご本人
障害年金などの経済的支援について、相談できる場があれば良いと思う。障害があると、情報弱者になりやすいと感じている。施策そのものの充実もとても重要だが、窓口やインターネットで分かりやすく説明して頂けると有難く感じる。	精神障害	女性・30代 ご本人
家族に対する経済的サポート。障害者になった事で収入が減り、私立に行きたい娘の希望を叶えてあげられない。障害者家族の経済的な就学サポート制度を検討してほしい。	内部障害	男性・40代 ご本人

⑥生活環境

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
王子駅前の違法駐輪の撤去をひんぱんに実施して欲しい。視覚障害者がぶつかってケガをしないためにお願いいたします。	視覚障害	男性・40代 ご本人
都営住宅に住んでいるが、段差などが多く室内の移動がとても大変。高齢者に使いやすくしてほしい。	免疫機能障害	男性・40代 ご本人
北区は、歩道を自転車が通りとてもあぶないです。スマホしながら自転車に乗っている大人が歩道を走り、車イスの私が車道を通ることに対しておかしいと思いませんか？	視覚障害 肢体不自由	女性・40代 ご本人
行きたいお店に行けなくて、行動範囲がせまくなり困っています。バリアフリーと通路を広くしてほしい。外の道も段差が多く、遠回りしたりしています。あぶなかった事もたくさん。	聴覚・平衡 機能障害 肢体不自由	女性・50代 ご本人

⑦将来の不安

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
障害者本人は知的障害児のため、親としては成長のそれぞれの段階で、家族の生活を維持していくことができるのか、親亡き後はどうなるのか非常に不安に思います。今は学校とデイサービスで充実した日々を送っていますが、成人の長い人生、同じように充実した生活が送れるよう、成人の夕方の活動や土日の活動の充実を切に願います。	知的障害	女性・10歳未満 ご家族
僕はあと一歩で、障害者年金がもらえなかったのですが、正直将来がとても不安です。今は、なんとか働いていますが、父にたよっている自分が嫌です。お金だけでも支援して下さい。	精神障害	男性・40代 ご本人
施設入所も考えていますが、障害者の手当だけでは不足です。親は遺族年金。二人の年金を合わせて人並の生活が出来ています。この先何年一緒に暮らせるか心配ですが、今はこのままでと思うしかない様です。	肢体不自由	女性・50代 ご家族

⑧就労

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
働ける場所がいっぱいありますように。たくさん働かせてください。将来高校卒業したら働きたいです。	知的障害	女性・10代 ご本人
今現在、障害者雇用で働いているが、給料が安すぎるしなかなか正社員にさせてもらえないし、上司の思ってる障害者像に私が当てはまらないので、時々パワハラを受けている。障害者は十人十色だし、体調によっては死にたいほどつらい。	精神障害	女性・30代 ご本人
難病患者に対する、社会の対応が不十分で、受け入れてくれる会社が少なく、理解と対応ができる会社がもっと増えて行くための情報を広めていって下さい。	難病	男性・40代 ご本人

⑨保育・教育・療育

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
息子は幸い日常生活上の制限は特になく、受け入れ可能ですが、ってもらえる園がほとんどでしたが、もっと重い障害を持った子でも保育園を必要としている子はたくさんいると思います。そのような子たちのためにも、障害児枠の導入、職員の充実を北区でも取り組んでほしいと思いました。	内部障害	男性・10歳未満 ご家族
小・中学校の特別支援学級が少なく、通学への負担が大きい。障害のある子供に朝の混雑したバスや、電車で通学をさせなければいけない程遠方にしか支援級を持つ学校がないのはどうかと思う。	知的障害	男性・10歳未満 ご家族
未就学児の療育の場は多いが、小学校から上の子の療育の場が少ない。子供の言葉の練習の場がほしいが、どうしたらいいかわからない。	知的障害	男性・10代 ご家族

⑩災害時の不安・災害対策

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
災害があった時、避難所に行くことが出来るのか？ 自由に外に出られる、たくさんの人がある、落ち着けない、大きな声を出してしまう、など。他の人の目も気になる。理解してもらえないと思う。障害がある人とその家族のみが、避難できるような場所を確保してもらいたい。	知的障害	男性・10 歳未満 ご家族
今一番心配なことは災害の時に一人だった時です。パニックになりどうしてよいかわからなくなりそうで不安です。避難所においては障害者である故にコミュニケーションがうまくとれないのではないかという不安もあるので、そのような場所でのボランティアさんなどに配慮をお願いしたいです。	知的障害	男性・30 代 ご家族
地震等の災害時に、通常通っている人工透析病院が、倒壊等で透析を受けられなくなった時、臨時でも透析を受けつける場所等を確保し、その情報を広くアナウンスして欲しい。	内部障害	男性・60 代 ご本人

⑪その他

意見の概要	障害の種類	性別・年齢 回答者
電車に乗ってる時に、急停止や遅延理由を放送だけでなく電光掲示板にも流してほしいです（ホームではなく電車の中）。	聴覚・平衡 機能障害	女性・30 代 ご本人
自身が障害を持ち、子どもを育てている親同士でコミュニケーションを取れる機会があったらいいなと思います。私は発達障害で、障害の特性に悩みながら子育てをしています、同じように悩みを抱えながら子育てをしている親はたくさんいると思います。	精神障害	女性・30 代 ご本人
耳が不自由な為、情報が全く分からず、私が万が一倒れた時、どこにどのように助けを求めたら良いか見当が付かず、不安で困っています。緊急のときスマホのアプリやメール等で連絡の取れる方法があればぜひ至急知りたいです。	聴覚障害	女性・70 代 ご本人

資 料（調査票）

調 査 票

令和2年1月27日（月）までにポストに入れてください

はじめに：このアンケートで「あなた」というのは、「あて名」のご本人のことです。
※令和2年1月1日現在の状況でお答えください。

問1 すべての方にうかがいます。このアンケートに回答していただく方はどなたですか。
（あてはまる番号1つに○）

1. 本人（代筆を含む）	3. 施設職員・サービス提供者など
2. 家族	4. その他（ ）

1. あなたご自身のことについて

問2 すべての方にうかがいます。あなたの性別、年齢をお答えください。

性 別	1. 男性	2. 女性
年 齢	（ ） 歳 ※年齢を記入	

問3 すべての方にうかがいます。あなたのお住まいの地域をお答えください。

北区（ ）丁目（※例：北区王子本町1丁目）
※北区以外にお住まいの方、入所や入院をされている方はその地域をお答えください。
都道府県名（ ）市区町村名（ ）（※例：神奈川県横浜市）

問4 すべての方にうかがいます。あなたは次の手帳や特定医療費（指定難病）受給者証または $\textcircled{\text{都}}$ 医療券をお持ちですか。（あてはまる番号すべてに○）

身体障害者手帳	1. ない	2. ある → 問4-1へ
愛の手帳	1. ない	2. ある → 問4-2へ
精神障害者保健福祉手帳	1. ない	2. ある → 問4-3へ
特定医療費（指定難病）受給者証 または $\textcircled{\text{都}}$ 医療券	1. ない	2. ある → 問4-4へ

問4-1 あなたが持っている身体障害者手帳の等級と障害名はどれですか。

等 級	1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級 （あてはまる番号1つに○）					
障害名	1. 視覚 2. 聴覚・平衡機能 3. 音声・言語機能・そしゃく 4. 肢体不自由 （上肢・下肢・体幹・運動） 5. 内部障害（心臓・じん臓・肝臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸など） 6. 免疫機能障害 7. その他（ ） （あてはまる番号すべてに○）					

問4-2 あなたが持っている愛の手帳の度数はどれですか。（あてはまる番号1つに○）

等 級	1. 1度	2. 2度	3. 3度	4. 4度
-----	-------	-------	-------	-------

等 級	1. 1 級	2. 2 級	3. 3 級
	(あてはまる番号 1 つに○)		
疾病名	1. 統合失調症 2. 気分障害 (うつ病・躁うつ病) 3. 依存症 4. てんかん 5. 認知症	6. 発達障害 7. 高次脳機能障害 8. その他 ()	9. わからない
	(あてはまる番号すべてに○)		

1. 潰瘍性大腸炎	5. 網膜色素変性症
2. パーキンソン病	6. 脊髄小脳変性症
3. 全身性エリテマトーデス	7. 後縦靱帯骨化症
4. クロウン病	8. その他 ()

障害支援区分 (あてはまる番号 1 つに○)	介護保険制度の要支援・要介護度 (あてはまる番号 1 つに○)
1. 未申請 (※) 6. 区分 4	1. 未申請 (※) 6. 要介護 2
2. 非該当 (※) 7. 区分 5	2. 非該当 (自立) (※) 7. 要介護 3
3. 区分 1 8. 区分 6	3. 要支援 1 8. 要介護 4
4. 区分 2 9. わからない	4. 要支援 2 9. 要介護 5
5. 区分 3	5. 要介護 1 10. わからない

非該当…認定審査を受けたが、非該当または自立と判断された。

1. 医療的ケアを必要としていない
2. 酸素療法
3. たんの吸引
4. 経管栄養

5. 人工呼吸器
6. 気管切開
7. その他

()

1. 通院していない
2. 毎日
3. 週に 4～6 日
4. 週に 1～3 日
5. 月に 1～2 日以内（または 2 週間に 1 日）
6. 年に数回
7. その他（ ）

問 8 すべての方にうかがいます。あなたは最近1年間で、入院したことがありますか。また、どれくらい入院しましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 入院していない | 6. 延べ2・3ヶ月ほど |
| 2. 3日以内 | 7. 延べ4・5ヶ月ほど |
| 3. 1週間以内 | 8. 延べ半年以上 |
| 4. 20日以内 | 9. 1年以上 |
| 5. 延べ約1ヶ月 | |

問 9 すべての方にうかがいます。あなたは最近1年間で、在宅医療（往診、訪問診療）や訪問看護を受けたことがありますか。また、どれくらい受けましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1. 受けていない | 5. 月に1～2日以内(または2週間に1日) |
| 2. 毎日 | 6. 年に数回 |
| 3. 週に4～6日 | 7. その他() |
| 4. 週に1～3日 | |

3. 住居について

問 10 すべての方にうかがいます。現在、あなたが暮らしているところは次のどれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 持ち家（一戸建て・分譲マンションなど） | 5. 社宅や会社の寮、官公舎 |
| 2. 民間賃貸住宅 | 6. グループホーム |
| 3. 都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅 | 7. その他() |
| 4. 都営住宅・区営住宅 | 8. 入所施設 |
| | 9. 病院 |

《問 10 で 1～7 に○をした方にうかがいます》

問 10-1 現在、だれと暮らしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. ひとり暮らし（他にいない） | 6. 孫やその夫または妻 |
| 2. 夫または妻 | 7. 祖父母 |
| 3. 父母 | 8. その他親族() |
| 4. 兄弟姉妹やその夫または妻 | 9. グループホームの仲間 |
| 5. 子どもやその夫または妻 | 10. その他() |

《問 10 で「6. グループホーム」に○をした方にうかがいます》

問 10-2 今のグループホームにどれくらいの期間いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 1年未満 | 4. 5～10年未満 |
| 2. 1～3年未満 | 5. 10年以上 |
| 3. 3～5年未満 | 6. わからない |

《問 10 で「8. 入所施設」「9. 病院」に○をした方にうかがいます》

問 10-3 今の施設・病院にどれくらいの期間いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 1年未満 | 4. 5～10年未満 |
| 2. 1～3年未満 | 5. 10年以上 |
| 3. 3～5年未満 | 6. わからない |

問 11 すべての方にうかがいます。将来はどこで暮らしたいですか。理由もお答えください。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 持ち家（一戸建て・分譲マンションなど） | 4. 都営住宅・区営住宅 |
| 2. 民間賃貸住宅 | 5. グループホーム |
| 3. 都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅 | 6. 入所施設 |
| | 7. その他（ ） |

理由

4. 収入・就労について

問 12 すべての方にうかがいます。あなたの収入はどれですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 仕事による収入（工賃を含む） | 4. 生活保護 |
| 2. 障害年金などの年金 | 5. その他（ ） |
| 3. 親族からの援助や仕送り | |

《問 12 で「1. 仕事による収入（工賃を含む）」に○をした方にうかがいます》

問 12-1 現在、どのような形で仕事をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 自営業 | 6. 就労移行支援（※） |
| 2. 家業の手伝い（家族の仕事の手伝い） | 7. 就労継続支援 A 型（※） |
| 3. 会社などの正社員 | 8. 就労継続支援 B 型（※） |
| 4. 会社などの契約社員、派遣社員 | 9. 在宅ワーク（内職、パソコン入力など） |
| 5. パート・アルバイト | 10. その他（ ） |

※ 6, 7, 8 の説明については、同封資料 2 ページをご覧ください。

《問 12 で「1. 仕事による収入（工賃を含む）」に○をした方にうかがいます》

問 12-2 あなたの収入額は月平均どれぐらいですか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 5 万円未満 | 5. 20 万円以上 30 万円未満 |
| 2. 5 万円以上 10 万円未満 | 6. 30 万円以上 50 万円未満 |
| 3. 10 万円以上 15 万円未満 | 7. 50 万円以上 |
| 4. 15 万円以上 20 万円未満 | 8. わからない |

問 13 すべての方にうかがいます。あなたは今後、どのような形で仕事をしたいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 自営業 | 6. 就労移行支援（※） |
| 2. 家業の手伝い（家族の仕事の手伝い） | 7. 就労継続支援 A 型（※） |
| 3. 会社などの正社員 | 8. 就労継続支援 B 型（※） |
| 4. 会社などの契約社員、派遣社員 | 9. 在宅ワーク（内職、パソコン入力など） |
| 5. パート・アルバイト | 10. その他（ ） |
| | 11. 就労を希望しない |

※ 6, 7, 8 の説明については、同封資料 2 ページをご覧ください。

《問 13 で「3. 会社などの正社員」、「4. 会社などの契約社員、派遣社員」に○をした方にうかがいます》

問 13-1 会社などで働くにあたり心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 仕事・作業などの内容が自分には重すぎるのではないか |
| 2. 職場の障害に対する理解が不足しているのではないか |
| 3. 職場の人間関係がうまくいかないのではないか |
| 4. 通勤が大変なのではないか |
| 5. 給料・待遇などが自分の希望と合わないのではないか |
| 6. 職種・やりがいなどが自分の希望と合わないのではないか |
| 7. その他 () |
| 8. 特にない |

問 14 すべての方にうかがいます。障害者が働くにあたり、必要な支援は何だと思えますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1. 就職するために必要な情報提供や相談 | 8. 仕事を続けるための相談 |
| 2. 就職するために必要な知識や技術を学ぶための支援 | 9. 仕事を続けるための家族への支援 |
| 3. 職場実習（インターンシップ）の充実 | 10. 障害についての職場での理解と協力 |
| 4. 能力や体調に合った仕事の紹介 | 11. 職場や通勤道路のバリアフリー化 |
| 5. 職場で自分の考えをうまく伝える方法を学ぶための支援 | 12. 自立して通勤するための訓練や支援 |
| 6. 健康管理などの支援 | 13. 再就職の相談 |
| 7. 職場でよい人間関係をつくるための支援（ジョブコーチ） | 14. 本人の働きたい気持ちを育てること |
| | 15. その他 () |
| | 16. 特にない |

5. 介護・支援について

問 15 すべての方にうかがいます。介護や支援など、あなたを支えてくれる人はだれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|-----------------|------------|----------------|
| 1. 夫または妻 | 6. 祖父母 | 11. その他 () |
| 2. 父母 | 7. 隣人・知人 | |
| 3. 兄弟姉妹やその夫または妻 | 8. ボランティア | 12. だれもない |
| 4. 子どもやその夫または妻 | 9. ホームヘルパー | 13. 介護などは必要でない |
| 5. 孫やその夫または妻 | 10. 施設の職員 | |

《問 15 で「1～11」に○をした方にうかがいます》

問 15-1 いちばん長い時間、あなたを支えてくれる方はだれですか。

問 15 の 1～11 のうち、主な介護者ひとり

※（1～11 の番号を 1 つ記入）

《問 15 で「1～6」の親族に○をした方にうかがいます》

問 15-2 主な介護者の年齢をうかがいます。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | | |
|----------|------------|------------|
| 1. 10 歳代 | 4. 40 歳代 | 7. 65～69 歳 |
| 2. 20 歳代 | 5. 50 歳代 | 8. 70～74 歳 |
| 3. 30 歳代 | 6. 60～64 歳 | 9. 75 歳以上 |

《問 15 で「1～6」の親族に○をした方にうかがいます》

問 15-3 主な介護者の性別をうかがいます。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

《問 15 で「1～6」の親族に○をした方にうかがいます》

問 15-4 主な介護者の現在の仕事についてうかがいます。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 介護する前から仕事はしていない | 5. 会社などの契約社員、派遣社員 |
| 2. 介護するために仕事をやめた | 6. パート・アルバイト |
| 3. 自営業 | 7. 学生（専門学校など含む） |
| 4. 会社などの正社員 | 8. その他（ ） |

6. 日常生活について

問 16 すべての方にうかがいます。あなたは、平日の昼間、主にどこで過ごしていますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|--|-----------------|
| 1. 自宅 | 5. 小・中学校 |
| 2. 通所施設（生活介護、就労移行支援、
就労継続支援 A 型・B 型など）(※) | 6. 高等学校 |
| 3. 保育園・認定こども園・幼稚園 | 7. 専門学校・大学・短期大学 |
| 4. 特別支援学校（幼・小・中・高等部） | 8. 会社など職場 |
| | 9. その他（ ） |

※ 2 のカッコ内の説明については、同封資料 1、2 ページをご覧ください。

問 17 すべての方にうかがいます。あなたは、余暇をどのように過ごしていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 個人でする趣味をしている
(家の中・庭) | 6. 人が集まる場所（集会所など）に行く |
| 2. 個人でする趣味をしている（家の外） | 7. ペットとすごしている |
| 3. 仲間とする趣味をしている（屋内） | 8. 余暇らしい余暇はない |
| 4. 仲間とする趣味をしている（屋外） | 9. 何もしていない |
| 5. 家族と過ごしている | 10. その他（ ） |

7. 外出・地域環境・交通について

問 18 すべての方にうかがいます。あなたが、外出のときに困ることは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| 1. 自力での歩行・移動が困難または不安がある | 5. 付き添いの人がない |
| 2. 人との会話・コミュニケーションが困難、
または不安がある | 6. 目的地が遠すぎる |
| 3. 自力での公共交通機関の利用が困難、または
不安がある | 7. 最寄り公共交通機関が遠すぎる |
| 4. 自力での買い物が困難、または不安がある | 8. 移動にかかる費用が高すぎる |
| | 9. 特にない |
| | 10. その他 () |

問 19 すべての方にうかがいます。あなたは、まち（日常生活の範囲）のバリアフリーについて満足していますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 3. どちらかという満足していない |
| 2. どちらかという満足している | 4. 満足していない |

問 20 すべての方にうかがいます。これからバリアフリー化を進めてほしい施設はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|------------------------------|-------------------------|---------------|
| 1. 区役所などの行政機関 | 5. 医療機関 | 8. 地域の道路 |
| 2. 公共の交通機関（電車・
バスなどに乗るとき） | 6. お店（小売店、飲食店、
銀行など） | 9. その他
() |
| 3. 公共のトイレ | 7. 福祉施設 | 10. 特にない |
| 4. 職場のある建物 | | |

8. 情報や相談について

問 21 すべての方にうかがいます。あなたは、区政や福祉サービス情報をどこから入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1. 区役所の職員（手話通訳者を含む） | 11. 身体・知的・精神障害者相談員 |
| 2. 北区ニュース | 12. 社会福祉協議会 |
| 3. 北区ホームページ | 13. 通所施設やグループホームの職員 |
| 4. 障害者福祉のしおり | 14. 同じ障害者・障害者団体や家族会 |
| 5. ポスター・チラシなど | 15. かかりつけ医など医療機関 |
| 6. 民生委員・児童委員 | 16. 学校の先生 |
| 7. 障害者地域活動支援室 支援センターき
らきら（※） | 17. ホームヘルパー |
| 8. 障害者地域自立生活支援室（※） | 18. 家族・親族 |
| 9. 滝野川地域障害者相談支援センター（※） | 19. 友人・知人 |
| 10. 就労支援センター北（※） | 20. その他 () |
| | 21. 特にない・情報は入手していない |

※7, 8, 9, 10の説明については、同封資料3ページをご覧ください。

問 22 すべての方にうかがいます。あなたが必要な情報を入手するときに困ることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1. 文字が読めない、文字が小さいこと | 8. パソコンやスマホの操作ができないこと |
| 2. 点字による情報が少ないこと | 9. 日本語を理解できないこと |
| 3. 音声による情報が少ないこと | 10. だれ(どこ)に聞けばよいかわからないこと |
| 4. 声が聞こえないこと | 11. 問合せ先にFAXやメールアドレスの記載がないこと |
| 5. 緊急・非常時の音が聞こえないこと | 12. その他 () |
| 6. 文字・字幕による情報が少ないこと | 13. 特にない |
| 7. 言葉で人に聞くことができないこと、電話ができないこと | |

問 23 すべての方にうかがいます。あなたは、悩みごとや困ったことなどについて、だれ(どこ)に相談していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 家族・親族 | 8. 同じ障害者・障害者団体や家族会 |
| 2. 友人・知人 | 9. かかりつけ医など医療機関 |
| 3. 区役所の職員(手話通訳者を含む) | 10. 学校の先生 |
| 4. 民生委員・児童委員 | 11. ホームヘルパー |
| 5. 身体・知的・精神障害者相談員 | 12. ボランティア |
| 6. 社会福祉協議会 | 13. その他 () |
| 7. 通所施設やグループホームの職員 | 14. いない(相談していない) |

問 24 すべての方にうかがいます。あなたは、どんな悩みごとや困ったことを相談していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 病気や障害の状態について | 8. 施設サービスについて |
| 2. 通院する医療機関について | 9. 生活費や税金、年金などについて |
| 3. 日常生活について | 10. 財産の管理などについて |
| 4. 仕事について | 11. 育児について |
| 5. 地域や趣味の活動について | 12. その他 () |
| 6. 親の介護について | 13. 相談していない |
| 7. 在宅サービスについて | |

問 25 すべての方にうかがいます。あなたは、相談しやすい体制を作るにはどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 電話での相談が充実していること | 7. 休日や夜間でも相談できること |
| 2. FAXで相談できること | 8. 身近なところで相談できること |
| 3. メールで相談できること | 9. 専門的な相談ができること |
| 4. 手話通訳などコミュニケーションの支援が充実していること | 10. 同じ障害がある人やその家族と相談ができること |
| 5. プライバシーが守られること | 11. 相談窓口に関する情報が提供されること |
| 6. 自宅に訪問して相談に応じてくれること | 12. その他 () |
| | 13. 特にない |

9. サービスの利用について

問 26 すべての方にうかがいます。次の障害福祉サービスごとに、利用状況と今後の利用意向、満足度をお答えください。

サービス (それぞれのサービスの説明については同封資料 1～3 ページをご覧ください。)	A	B	C					D
	利用している (利用している場合のみ○を記入)	今後またはこれからも利用したいか	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	不満なこと (C欄で4・5に○をした方は次のページの太枠内1～6のうち当てはまる番号を記入)
記入例 ①居宅介護(ホームヘルプ)	○	○	1	2	3	④	5	例) 1, 3

①居宅介護 (ホームヘルプ)	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
②重度訪問介護	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
③同行援護	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
④行動援護	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑤重度障害者等包括支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑥短期入所 (ショートステイ)	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑦療養介護	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑧生活介護	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑨施設入所支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑩自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑪就労移行支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑫就労継続支援 (A型)	➡	➡	1	2	3	4	5	➡

サービス (それぞれのサービスの説明については同封資料 1～3 ページをご覧ください。)	A	B	C					D
	利用している (利用している場合のみ○を記入)	今後またはこれからも利用したいか	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	不満なこと (C欄で4・5に○をした方は下の太枠内1～6のうち当てはまる番号を記入)

⑬就労継続支援 (B型)	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑭就労定着支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑮自立生活援助	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑯共同生活援助 (グループホーム)	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑰児童発達支援・医療型児童発達支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑱放課後等デイサービス	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑲居宅訪問型児童発達支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
⑳保育所等訪問支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
㉑障害児入所施設	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
㉒計画相談支援・障害児相談支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
㉓地域移行支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡
㉔地域定着支援	➡	➡	1	2	3	4	5	➡

C : 不満なこと (下から選んでそれぞれのサービスのD欄に番号を記入してください)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 回数や時間が足りない | 4. 利用できる事業所が少ない |
| 2. 利用の日時が合わない | 5. 事業所の担当者が変わってしまう |
| 3. サービスの質がよいくない | 6. その他 |

問 27 すべての方にうかがいます。次の北区独自のサービスごとに、利用状況と今後の利用意向、満足度をお答えください。

サービス (それぞれのサービスの説明については同封資料3ページをご覧ください。)	A	B	C					D
	利用している (利用している場合のみ○を記入)	今後またはこれからも利用したいか	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	不満なこと (C欄で4・5に○をした方は下の太枠内1~6のうち当てはまる番号を記入)
記入例 ①移動支援	○	○	1	2	3	④	5	例) 1, 3

①移動支援	→	→	1	2	3	4	5	→
②日中一時支援	→	→	1	2	3	4	5	→
③手話通訳派遣 (意思疎通支援)	→	→	1	2	3	4	5	→
④区の相談窓口(障害相談係) (手話通訳連絡所を含む)	→	→	1	2	3	4	5	→
⑤滝野川地域障害者相談支援センター	→	→	1	2	3	4	5	→
⑥障害者地域活動支援室 支援センターきらきら	→	→	1	2	3	4	5	→
⑦障害者地域自立生活支援室	→	→	1	2	3	4	5	→
⑧就労支援センター北	→	→	1	2	3	4	5	→

C : 不満なこと (下から選んでそれぞれのサービスのD欄に番号を記入してください)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 回数や時間が足りない | 4. 利用できる事業所が少ない |
| 2. 利用の日時が合わない | 5. 事業所の担当者が変わってしまう |
| 3. サービスの質がよくない | 6. その他 |

10. 障害児について

《障害児（１８歳未満の方）の保護者にうかがいます》

問 28 子どもが受けている療育について、充実を望むものは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 会話やトイレなど日常生活に関する支援 | 6. 費用に関する支援 |
| 2. 学習に関する支援 | 7. 送り迎えなど通園・通所に関するサービス |
| 3. 友人など人とのかかわり方に関する支援 | 8. 療育内容や施設についての情報 |
| 4. 保護者への支援 | 9. 特にない |
| 5. 療育（医療・保育）を行う施設の増設 | 10. その他（ ） |

《障害児（１８歳未満の方）の保護者にうかがいます》

問 29 小学生～高校生のお子さんが受けている教育や学校生活について、充実させるべきだと思う点がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 学習指導 | 6. 友人との関係づくり |
| 2. 施設や設備 | 7. 教職員の理解・支援 |
| 3. ガイドヘルパーによる通学時の介助 | 8. 就労に向けた教育 |
| 4. 通園・通学バスによる通学時の介助 | 9. クラブなどの課外活動 |
| 5. 生活に関する支援 | 10. 特にない |
| | 11. その他（ ） |

《障害児（１８歳未満の方）の保護者にうかがいます》

問 30 お子さんの発達や行動などについて、気になり始めたのは何歳のころですか。（あてはまる番号１つに○）

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1. 6 か月健診まで | 4. 3 歳～就学前 | 7. 中学生 |
| 2. 1 歳半まで | 5. 小学生（低学年） | 8. 高校生 |
| 3. 3 歳未満 | 6. 小学生（高学年） | 9. その他（ ） |

《障害児（１８歳未満の方）の保護者にうかがいます》

問 31 家族以外で、お子さんの発達や行動などについて、だれ（どこ）に相談しましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 友人・知人 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 2. かかりつけ医など医療機関 | 11. 身体・知的・精神障害者相談員 |
| 3. 保育園・認定こども園・幼稚園の先生 | 12. 通所施設や事業所の職員 |
| 4. 学校の先生・スクールカウンセラー | 13. 同じ障害者・障害者団体や家族会 |
| 5. 子ども家庭支援センター | 14. インターネットなどの情報 |
| 6. こども発達支援センターさくらんぼ園 | （メール相談、SNSなどを含む） |
| 7. 教育総合相談センター | 15. その他（ ） |
| 8. 障害福祉課（障害相談係） | 16. 相談する相手がいない |
| 9. 健康支援センター | |

11. 権利擁護について

問 32 すべての方にうかがいます。あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。また、利用したことはありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|---------------------------|---------|
| 1. 利用したことがある、または、現在利用している | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、利用したことはない | |

※成年後見制度の説明については、同封資料 4 ページをご覧ください。

《問 32 で「2. 知っているが、利用したことはない」に○をした方にうかがいます》

問 32-1 「成年後見制度」を利用しない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| 1. 自分で管理できる | 4. 費用がかかる |
| 2. 夫または妻、子ども、親、兄弟、孫などの親族にまかせることができる | 5. 他人にまかせたくない |
| 3. 制度の内容や申請の仕方がよくわからない | 6. その他 () |

問 33 すべての方にうかがいます。あなたは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）（※）」について知っていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている | 3. まったく知らない |
| 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

※障害者差別解消法の説明については、同封資料 4 ページをご覧ください。

問 34 すべての方にうかがいます。あなたは、障害を理由とする差別を感じたことがありますか。(「あてはまる場面」の番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 区役所などの行政機関で | 7. 福祉施設で |
| 2. 電車・バスなどの交通機関で | 8. 住まいや家を借りる場面で |
| 3. 職場で | 9. 情報の取得やコミュニケーションで |
| 4. 学校で | 10. 地域のイベント（広報含む）などで |
| 5. お店（小売店、飲食店、銀行など）で | 11. その他 () |
| 6. 医療機関で | 12. 特にない |

問 35 すべての方にうかがいます。あなたは、区が障害者の虐待に関わる通報や相談を受け付ける「障害者虐待防止センター（※）」を開設していることを知っていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている | 3. まったく知らない |
| 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

※障害者虐待防止センターの説明については、同封資料 4 ページをご覧ください。

問 36 すべての方にうかがいます。障害者に対する虐待を見たり聞いたり、または、あなたご自身が虐待を受けたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 見たことがある | 3. 虐待を受けたことがある |
| 2. 話を聞いたことがある | 4. 見たり聞いたりしたことはない |

《問 36 で「1. 見たことがある」、「2. 話を聞いたことがある」、「3. 虐待を受けたことがある」に○をした方にうかがいます》

問 36-1 見たり聞いたりした、または、あなたが受けた虐待の内容は、次のどれですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 身体的虐待（なぐる、けるなど） | 4. 放棄・放置（食事を与えないなど） |
| 2. 性的虐待（性的な行為を行うなど） | 5. 経済的虐待（金銭を渡さないなど） |
| 3. 心理的虐待（どなる、悪口を言うなど） | |

12. 災害対策について

問 37 すべての方にうかがいます。あなたが地震や台風などの災害への不安として感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 必要な情報を入手できるか | 6. 避難所に必要な設備があるか |
| 2. 必要な支援内容を周囲の人に伝えられるか | 7. 自分のけがや病気の状態が悪くならないか |
| 3. 周囲の人に助けてもらえるか | 8. 特に不安はない |
| 4. 避難所へ移動できるか | 9. その他 |
| 5. 避難所で必要な支援を受けられるか | () |

問 38 すべての方にうかがいます。災害のとき、あなたの避難を助けてくれる家族以外の方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 近所の親戚 | 6. 民生委員・児童委員 |
| 2. 近所の住民 | 7. ホームヘルパー |
| 3. ボランティア | 8. 施設の職員 |
| 4. 町会・自治会などの自主防災組織 | 9. いない |
| 5. 救急隊・消防隊など | 10. その他 () |

問 39 すべての方にうかがいます。災害のとき、どこに避難するか決めていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 避難所（最寄りの学校施設など） | 3. どこに避難すればよいかわからない |
| 2. 福祉避難所 | 4. その他 () |

問 40 すべての方にうかがいます。あなたは、災害に備えて特別な対策をとっていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1. 消火器・三角バケツを置いている | 8. 防災や気象に関する情報をメール配信するサービスに登録している |
| 2. 家具などが倒れないようにしている | |
| 3. 水やカンパンなど食料を用意している | 9. 避難行動要支援者名簿（※）に登録している |
| 4. ヘルメットや懐中電灯を用意している | |
| 5. 薬など救急セットを用意している | 10. いざという時どうするか、家族などと話し合っている |
| 6. ラジオを用意している | |
| 7. 周囲の人に支援を求めやすくするため
のヘルプカードを身につけている | 11. 地域の避難訓練に参加している |
| | 12. その他 () |
| | 13. 特に対策はとっていない |

※避難行動要支援者名簿の説明については、同封資料4ページをご覧ください。

13. 社会参加について

問 41 すべての方にうかがいます。あなたが今、取り組んでいる社会活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 区・社会福祉協議会の行事や催し | 5. 趣味の活動（スポーツを含む） |
| 2. 町会・自治会などの行事や催し | 6. その他（ ） |
| 3. 障害者団体の活動 | 7. 特にない |
| 4. ボランティア団体の活動 | |

《間 41 で「7. 特にない」に○をした方にうかがいます》

問 41-1 社会活動を行っていない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 道路がバリアフリーでない
2. 電車やバスなどの交通機関がバリアフリーでない
3. 利用する建物がバリアフリーでない
4. 介助者がいない
5. 社会活動に関する情報がない
6. 連絡方法の整備がされていないため、問い合わせができない
7. 周囲の人の障害者に対する理解不足
8. 適切な指導者がいない
9. 一緒に行く仲間がいない
10. 手話通訳、文字表示、点字などの配慮がされていない
11. 時間がない
12. その他（
13. 特にない

問 42 すべての方にうかがいます。あなたが今後、取り組みたい社会活動は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 区・社会福祉協議会の行事や催し | 5. 趣味の活動（スポーツを含む） |
| 2. 町会・自治会などの行事や催し | 6. その他（ ） |
| 3. 障害者団体の活動 | 7. 特にない |
| 4. ボランティア団体の活動 | |

14. その他

問 43 すべての方にうかがいます。障害者・障害児が地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 障害に対する理解や交流の促進 | 11. コミュニケーション支援の充実 |
| 2. 医療の充実 | 12. 情報バリアフリーの充実 |
| 3. 障害児保育・教育・療育の充実 | 13. グループホームの整備・充実 |
| 4. 就労支援の充実 | 14. 入所施設の整備 |
| 5. 経済的支援の充実 | 15. 障害者の住まいの確保、居住支援の充実 |
| 6. 相談支援体制の充実 | 16. 建物・道路などのバリアフリー化 |
| 7. ホームヘルプなどの訪問系サービスの充実 | 17. 災害時の支援の充実 |
| 8. 日中活動の場の整備・充実 | 18. 趣味やスポーツ活動の充実 |
| 9. 短期入所の充実 | 19. 障害福祉の人材確保・人材育成の充実 |
| 10. 移動支援の充実 | 20. その他（ ） |
| | 21. 特にない |

【自由意見】ご意見・ご要望などありましたら自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

北区障害者実態・意向調査報告書

令和 2 年 3 月発行

刊行物登録番号
2-1-005

東京都北区 健康福祉部 障害福祉課
発行 東京都北区王子本町一丁目 15 番 22 号
電話 (03) 3908-9085

